

ワイドダイヤトーンサウンドメモリーナビ

ダイハツ純正型番

NMZM-W68D

取扱説明書









Bluetooth Premi DIA REAL





ETC ETC 20 open"info









ダイハツ工業株式会社

ごあいさつ

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品の機能を十分に活かして正しくお使いいただくために、また安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。 「取扱説明書」はお読みになった後、いつでも見られるところに大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。

Index

Intro.	iPod/USBメモリ 123
	接続する123
— IX (15135 · =	5 iPodを再生する125
お客さまへ安全上のご注意	
本書のみかた1	5 USBデバイスの動画を見る134
基本操作 1	6 TV 136
本機について1	6 テレビ機能について136
操作のしかた2	
ステアリングリモコンについて2	
各メニュー画面について2	
	情報を確認する149 その他の操作151
AV	ての他の探作151
AV	外部入力機器 154
Sound Settings 3	6 Bluetooth Audioを使う154
初期設定3	6 AUXを使う159
音質の設定を変更する3	
オーディオ機能について 5	2
	27.4777
基本操作5	NAVI
基本操作5 再生できるディスクの種類について5	2
基本操作5	2 NAVI 5 8 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について165
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 5 動画ファイルについて 6	2 NAVI 5 8 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について165 ナビ画面について168
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 5 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6	2 NAVI 5 8 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について165 ナビ画面について168 音声認識175
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 5 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 ラジオを聴く 6	NAVI 5 8 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 5 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ / 交通情報 6 交通情報を聴く 7	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ / 交通情報 6 ラジオを聴く 6 交通情報を聴く 7 DISC 7	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について 165 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 2 地図を操作する 190
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 ラジオを聴く 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 ラジオを聴く 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 ラジオを聴く 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7 DVD ビデオを見る 8	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビがーション機能について 165 5 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 2 地図を操作する 190 2 地点メニューからの操作 192 8 高速道路情報について 195 2 目的地の設定 199
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7 DVD ビデオを見る 8 SD/MusicFolder 9	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について 165 5 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 2 地図を操作する 190 2 地点メニューからの操作 192 8 高速道路情報について 195 2 目的地の設定 199 3 自宅を目的地に設定する 199
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7 DVDビデオを見る 8 SD/MusicFolder 9 SDカードについて 9	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について 165 5 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 2 地図を操作する 190 2 地点メニューからの操作 192 8 高速道路情報について 195 2 目的地の設定 199 3 自宅を目的地に設定する 199 3 特別登録地を目的地に設定する 200
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ / 交通情報 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽 CD を聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7 DVD ビデオを見る 8 SD/MusicFolder 9 SDカードについて 9 SDカードの曲を聴く 9	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について 165 5 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 地図を操作する 190 2 地点メニューからの操作 192 8 高速道路情報について 195 2 目的地の設定 199 3 特別登録地を目的地に設定する 200 4 探した場所を目的地に設定する 201
基本操作 5 再生できるディスクの種類について 5 音楽ファイルについて 6 動画ファイルについて 6 ラジオ/交通情報 6 交通情報を聴く 7 DISC 7 音楽CDを聴く 7 ディスクの音楽ファイルを聴く 7 DVDビデオを見る 8 SD/MusicFolder 9 SDカードについて 9	NAVI 5 基本操作 165 5 ナビゲーション機能について 165 5 ナビ画面について 168 8 音声認識 175 8 文字入力のしかた 179 1 地図画面を設定する 182 案内表示について 186 2 地点メニューからの操作 190 2 地点メニューからの操作 195 8 高速道路情報について 195 2 目的地の設定 199 3 特別登録地を目的地に設定する 200 4 探した場所を目的地に設定する 201 9 場所を探す 203

ルートの確認・変更	223
ルートの確認	223
ルートの変更	227
登録地の設定	237
自宅を登録する	237
特別登録地を設定する	
登録地を設定する	
登録地を変更する	
VICS機能	243
VICS (EDNT	
交通情報を調べる	
VICS による自動処理	
VICS 局を選ぶ	254
ETC2.0	255
ETC2.0サービスとは	255
INICO	
INFO	
	260
各種情報を確認する エコ情報を確認する	260 260
各種情報を確認する エコ情報を確認するETC情報を確認する	260 260 264
各種情報を確認する エコ情報を確認する ETC情報を確認する 電話を使う	260 260 264 268
各種情報を確認する エコ情報を確認する ETC情報を確認する 電話を使う カメラを使う	260 260 264 268 276
各種情報を確認する エコ情報を確認する ETC 情報を確認する 電話を使う カメラを使う ドライブレコーダーを使う	260 260 264 268 276 284
各種情報を確認する エコ情報を確認する ETC情報を確認する 電話を使う カメラを使う	260 260 264 268 276 284 290
各種情報を確認する エコ情報を確認する ETC 情報を確認する 電話を使う カメラを使う ドライブレコーダーを使う 開通道路情報を更新する	260 260 264 268 276 284 290 292
各種情報を確認する エコ情報を確認する	260 260 264 268 276 284 290 292 296
各種情報を確認する エコ情報を確認する	260 260 264 268 276 284 290 292 296
各種情報を確認する エコ情報を確認する	260 260 264 268 276 284 290 292 296
各種情報を確認する	260 260 264 268 276 294 290 292 296 301 301 302 311
各種情報を確認する	260 260 264 268 276 294 290 296 296 301 301 311 316
各種情報を確認する	260 260 264 268 276 284 290 292 296 301 301 301 316 323

TVの設定......340 その他の設定.....344

Other	
困ったときは	347
用語解説	358
TV 放送のチャンネル一覧表	364
ソフトウェアについて	367
地図記号について	371
VICS 情報有料放送サービス契約約款	373
仕様	375
保証とアフターサービス	377
用語索引	378

Intro.

あらかじめ知っておいていただきたいことについて説明します。

ご使用前に	5
免責事項について	5
ご使用上の注意	
共通	
テレビ機能	
電波に関するご注意	
周波数の表示の見方	
iPod/iPhone 再生機能	
OpenInfoについて	
走行中の操作制限について	
お手入れのしかた	
商標について	
Gracenote について	
お客さまへ安全上のご注意	
本書のみかた	15
基本操作	16
本機について	16
エーク パカリについて	
モニターパネルについて	16
パネルが閉じているとき	16
	16
パネルが閉じているとき	16 17
パネルが閉じているときオーディオソース別の動作について 起動する	16 17 18
パネルが閉じているときオーディオソース別の動作について 起動するSDカードについて	16 17 18 18
パネルが閉じているとき パネルが開いているとき オーディオソース別の動作について 起動する SDカードについて 取り扱い上のご注意	16 17 18 18 19
パネルが閉じているとき パネルが開いているとき オーディオソース別の動作について 起動する SDカードについて 取り扱い上のご注意 保管上のご注意	1618181919
パネルが閉じているとき	161818191919
パネルが閉じているとき	16181819191919
パネルが閉じているとき	1617181919192020
パネルが閉じているとき	161718191919202021
パネルが閉じているとき	1617181919202021
パネルが閉じているとき	161718191920202121
パネルが閉じているとき	161718191920212121
パネルが閉じているとき	16171819192021212121
パネルが閉じているとき	16171819192021212121
パネルが閉じているとき	1617181919202121212121

操作のしかた	23
タップ	23
ロングタップ	23
ダブルタップ	
マルチタップ	23
フリック	23
スライド	24
ピンチイン	24
ピンチアウト	24
リストから項目を探すとき	24
タブボタンがあるとき	24
ステアリングリモコンについて	25
ステアリングリモコンについて 各メニュー画面について	
	26
各メニュー画面について AVメニュー	26 26
各メニュー画面について	26 26 27
各メニュー画面について AVメニュー NAVIメニュー	26 26 27 28
各メニュー画面について AVメニュー NAVIメニュー ROUTEメニュー	26 27 28 29
各メニュー画面について AVメニュー NAVIメニュー ROUTEメニュー NFOメニュー	26 27 28 29 30
各メニュー画面について AVメニュー NAVIメニュー ROUTEメニュー NFOメニュー マイメニュー	26 27 28 29 30
各メニュー画面について	26 27 28 29 30

ご使用前に

免責事項について

- ・火災、地震、津波、洪水などによる自然災害、 第三者による行為、その他の事故、お客さま の故意または過失、誤用、その他の異常な条 件下での使用により生じた損害に関して、 当社は一切の責任を負いません。
- ・ お客さま、または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報(登録地など)や録音した音楽データが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報は万一に備えてメモなどを取っておくことをおすすめいたします。
- 本製品に入力した個人情報(登録地の住所 や電話番号など)は本機を取り外してもメ モリーに残っている場合があります。他人 に譲り渡す、または処分などされる際は、プ ライバシー保護のため個人情報の取り扱い、 管理(消去など)は、必ずお客さまの責任に おいて行ってください。当社は一切の責任 を負いません。

本製品を譲渡または廃棄される場合には、 「メモリ初期化」(P338)の[本機の初期化] をすることをおすすめします。

また、OpenInfoサービスをご利用になっている場合は、退会手続きを行ってください。

- 本製品の使用または使用不能から生じる付 随的な損害(事業利益の損失、記録内容の変 化・消失など)に関して、当社は一切の責任 を負いません。
- ・表示される地図はデータ作成時点の関連で現状と異なる場合があります。また、地図データ不備による損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 高速道路料金や施設利用料などを収録して おりますが、税率変更や各種割り引き等に より実際の料金と異なる場合がございます。 表示金額の不一致による損害に関して、当 社は一切の責任を負いません。
- ・本製品には交通規制データが収録されていますが交通規制の変更などにより実際の交

通規制と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。なお、交通規制データ不備による交通事故や交通違反の損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

- ・地図データの不備などで返品・返金・交換・ 改造などはできかねます。
- 地図データがお客さまの特定の目的に適合 しない場合があります。
- ・地図データの内容は予告なく変更される場合があります。
- ・地図データは誤字・脱字・位置ずれなどがある場合があります。
- ルート案内や右左折などの音声案内時、実際の標識や交通規制と異なる案内をする場合があります。必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。
- 赤信号残時間表示などの信号情報案内は実際の点灯状況と異なる案内をする場合があります。必ず実際の信号や交通状況に従って走行してください。
 - なお、案内表示の不備による交通事故や交通違反の損害に関して、三菱電機は一切の 責任を負いません。
- ・ 仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがあります。そのため取扱説明書の内容と異なる場合がありますが返品・返金・交換・改造などはできかねますのであらかじめご了承ください。
- ・取扱説明書で使用している画像やイラストは開発中のもの、もしくは説明用に作成したものです。実際のものと異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に記憶されたお客さまの登録情報など、またすべての情報の変化、消失した場合の損害や不利益について、アフターサービスも含め、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は国内専用です。海外では使用できません。

で使用上の注意

■共通

- 操作するために、エンジンをかけたまま車庫など周囲が囲まれた換気の悪い場所に停車しないでください。排気ガスにより、ガス中毒になる恐れがあります。
- ・安全のため、運転者は走行中に操作しない でください。また、運転者が画面を見ると きは必要最小限の時間にとどめてください。 画面に気を取られて思わぬ事故につながる 恐れがあります。
 - なお、道路交通法により運転者が走行中に 画面を注視することは禁止されています。
- 運転中は車外の音が聞こえる程度の音量で お使いください。車外の音が聞こえない状態で運転すると思わぬ事故につながる恐れ があります。
- 分解や改造をしないでください。故障や発煙、発火の原因になります。
- 緊急を要する施設(病院・消防署・警察署など)の検索や施設までの案内については、本製品への依存を避け該当施設へ直接問い合わせてください。
- 操作するときは、安全な場所に停車してく ださい。
- エンジンをかけずに本製品を使用し続けた場合、車両のバッテリーが消耗しエンジン始動ができない恐れがあります。
 必ずエンジンをかけた状態で使用してください。
- 以下のようなときは、液晶画面特有の現象ですので故障ではありません。
 - ≫ 画面に小さな黒点、輝点(赤、青、緑)がある。
 - ≫ 寒冷時など、画面の動きが遅い。
 - ≫ 高温時など、画面が暗いときがある。
 - ≫ 画面を見る角度によって、色あいや明る さに違いがある。
- 液晶画面の性質上、見る角度によって画質が異なります。はじめてお使いのときは画質の調整を行ってください。
- ・市販の液晶保護フィルムなどを画面に貼る とタッチパネル操作に支障がでる恐れがあ ります。
- 鋭利なもの(ペン先・つめの先など)でタッチパネル操作を行うと画面に傷が付く場合があります。

- カバーレンズに強化ガラスを採用していますが、強い衝撃を与えるとガラスが割れて、 けがをする恐れがあります。
- 手袋などを着けたままタッチパネル操作を 行うと正しく反応しない場合があります。
- ・本製品は、著作権保護技術を採用しており、 Rovi Corporation およびその他の著作権利 者が保有する米国特許およびその他の知的 財産権によって保護されています。この著 作権保護技術の使用は、Rovi Corporation の許可が必要で、また、Rovi Corporation の特別な許可がない限り家庭用およびその 他の一部の鑑賞用以外には使用できません。 分解や改造することも禁じられています。
- パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、 エアコンファンなどの車両電装品を作動させ たときには、ラジオやテレビの受信状態が悪 くなるなど異常が発生する恐れがあります。

■ テレビ機能

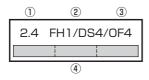
- ・本製品は、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には対応しておりません。
- 本製品はデータ放送には対応しておりません。
- ・移動中に電波の受信状態が悪くなったときには、次のような現象が起きる場合があります。 ≫ 映像や音声にノイズが発生する。
 - ≫ 映像や音声が途切れる。

■ 電波に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1. この機器を使用する前に、近くで前記記載の無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、この機器から前記記載の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに場所を移動する、電源を切るなどの回避処置をしてください。
- 3. その他、この機器から前記記載無線局に対し有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い求めの販売店までご相談ください。

■ 周波数の表示の見方



本機上面の製品ラベル内に図のような表示があります。

- ① 2.4:2400MHz帯を利用する無線設備を 表します。
- ② 変調方式:FH-SS方式、DS-SS方式、 OFDM方式であることを示します。
- ③ 1: 想定される与干渉距離が 10m以下であることを示します。4: 想定される与干渉距離が 40m以下であることを示します。

■ iPod/iPhone 再生機能

- 本機は、iPod/iPhoneの音楽の再生に対応 しておりますが、いかなるバージョンであっても動作を保証するものではありません。
- iPod/iPhoneの機種、バージョンによって 動作が異なる場合がありますので、あらか じめご了承ください。
- 最新の接続確認結果については、当社のホームページをご覧ください。

OpenInfo について

OpenInfo サービスとは、三菱電機株式会社が 運営する会員制の交通情報システムです。

OpenInfo サービスを利用すれば、リアルタイムに渋滞情報を取得することができ、より早くスムーズな目的地案内を実現します。また、高速道路などの開通道路情報もダウン

また、高速道路などの開通道路情報もダウンロード可能となり、快適ドライブをサポートします。

OpenInfoでは、以下の機能がご利用になれます。

- リアルタイムプローブ (→P243)
- 開通道路情報更新 (→P290)

これらの機能をご利用になるには、あらかじめ登録が必要です。

詳しくは、三菱電機のホームページをご覧ください。

http://www.MitsubishiElectric.co.jp/carele/carnavi/openinfo

走行中の操作制限について

安全のため、走行中は一部操作や表示が制限 されます。安全な場所に車を停めて操作して ください。

お手入れのしかた

- 本機が汚れたときはやわらかい布でから拭きしてください。
- 画面が汚れたときは、メガネ拭きなどのやわらかく乾いた布で軽く拭き取ってください。 ベンジン、シンナー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。画面を傷つける恐れがあります。

商標について

- 「ナビ」、「NAVI」は商標です。
- 本製品はパイオニア(株)が運営・管理するリアルタイムプローブ®を使用しています。 リアルタイムプローブ®はパイオニア(株)の登録商標です。
- ・ NaviCon NaviConは株式会社デンソーの登録商標です。
- 「DIATONE Volume」 および 「DIATONE SURROUND」 は、三菱電機株式会社の登録商標です。
- 「mopera U/モペラユー」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- ・ WMA (Windows Media Audio) は米国マイクロソフト社の登録商標です。
- ・ AVI (Audio Video Interleave) は米国マイクロソフト社の登録商標です。
- 製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

DIATONF®

「DIATONE」および「ダイヤトーン」、「DIATONE」ロゴは、三菱電機株式会社の登録商標です。



「ミュージックフォルダ」は、三菱 電機株式会社の登録商標です。

Premi DIA

「PremiDIA」は、三菱電機株式会 社の登録商標です。



「OpenInfo」および「openinfo」ロゴは、三菱電機株式会社の登録商標です。

DOLBY AUDIO*

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されております。 Dolby、Dolby Audio、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



SDXC ロゴは SD-3C,LLC の登録 商標です。



「VICS」および「VICS WIDE」ロゴは、一般財団法人道路交通情報 通信システムセンターの商標です。



Bluetooth®ワードマークおよび 口ゴは、Bluetooth SIG、Incが所 有する登録商標であり「三菱電機 株式会社」はこれらのマークをラ イセンスに基づいて使用していま す。その他の商標およびトレード ネームは、それぞれの所有者に帰 属します。



「マップコード」および「MAP CODE」は、(株) デンソーの登録 商標です。



Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Direct、Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Allianceの登録商標です。



ETCロゴは、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。



ETC2.0口ゴは、一般財団法人ITS サービス高度化機構の登録商標です。



「REAL」は三菱電機株式会社の登録商標です。



HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI ライセンシン グLLCの米国その他の国における

商標または登録商標です。



「DriveConnect」および 「DriveConnect」ロゴは、三菱電 機株式会社の登録商標です。



[Made for iPod] および [Made for iPhone] とは、iPod または iPhone 専用に接続するよう設計され、Apple が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。

Apple、iPhone、iPod、iPod nano、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。



- ※ ビデオ再生および Genius 機能には対応しておりません。
- ※ iPadには対応しておりません。

32GB 128GB 256GB

- ※ iPodおよびiTunesは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- ※ 最新の接続確認結果については、当社のホームページをご覧ください。

■ Gracenote について

音楽認識技術と関連情報はGracenote[®]社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、GracenoteのWebサイトwww. gracenote.comをご覧ください。



Gracenote[®]は、グレースノート社の登録商標です。Gracenote[®]ロゴおよびロゴ標記、"Powered by Gracenote"ロゴはグレースノート社の商標です。

※ 本機内蔵のGracenote®データベースは、 データの内容を100%保証するものでは ありません。

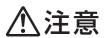
著作権、使用許諾について詳しくは「ソフトウェアについて」(P367)をご覧ください。

お客さまへ安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止 するため、いろいろな絵表示とともに、取り扱い上の注意点を記載しています。絵表示は次の ような意味を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を **自う可能性が想定される内容を示しています。**



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性 が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示して います。



このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。



この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。



- 運転者は運転中に、画像を注視しない。前方不注意となり事故の原因となります。 道路交通法により、運転者が走行中に画像を注視することは禁止されています。
- 運転者は走行中に複雑な操作をしない。 運転中に複雑な操作をすると、前方不注意となり事故の原因となりますので、 必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- カメラは周囲確認の補助装置です。カメラの画像だけを見て運転しない。 カメラ画像で表示できる範囲には限りがあるため、人や障害物に接触する恐れが あり、事故の原因となります。
- 画面が映らない、音がでないなどの故障状態で使用しない。 事故、火災、感電の原因となります。
- 本機は DC 12V マイナス (一) アース車専用です。 大型トラックや寒冷地仕様の ディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災や故障の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れない。発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- ディスクスロットやSDカードスロットに異物を入れない。 火災や感電、故障の原因となります。



- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行する。 本機では交通規制の変更などにより実際の交通規制と異なる場合があります。 必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブ **レーキをかけて使用する**。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- カメラ使用時も目視による安全確認を必ず行う。 カメラの死角になっている人や障害物に接触する恐れがあり、事故の原因となります。
- バックする際はゆっくりした速度で運転する。 カメラの画像は目視と距離感が異なるため、人や障害物に接触する恐れがあり、事故 の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な臭いがするなど異常が起こったら、 ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。 そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



本機を分解したり、改造したりしない。故障、火災、感電の原因となります。



・雷が鳴りだしたら、アンテナ線やフロントパネルに触れない。 落雷により感電の原因となります。





- 本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。 通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、発火や故障の原因となることがあ ります。
- カメラ本体に無理に力を加えたり、高圧洗車を行ったりしないでください。 カメラが外れたり、角度がずれたりして故障や事故の原因となることがあります。



• 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。 車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

カメラ画像は車種や取り付け角度で見え方が異なります。注意してご使用ください。 事故の原因となることがあります。



• モニターパネルの開閉や角度調整時に、シフトレバー操作などの妨げになる場合 は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

必ず行う

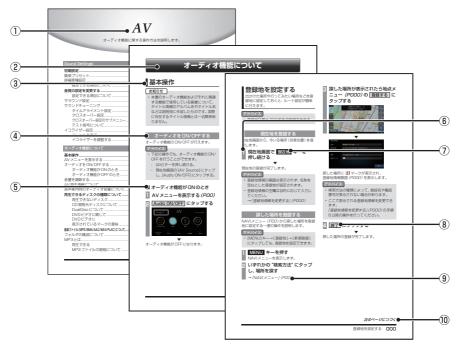


• ディスクスロットや SD カードスロットに手や指を入れないでください。 けがの原因となることがあります。

指に注意 • モニターパネルの開閉や角度調整時に、手や指を挟まれないようにご注意ください。 けがの原因となることがあります。

本書のみかた

本書で使用している表記と意味は以下のようになっています。



※ このページは「本書のみかた」を説明するためのものです。 実際のページ、説明内容とは異なります。

① 編見出し

主な機能に分けて分類しています。

② 章見出し

編分類の中でさらに機能を分類し、各章の 先頭に記載しています。

また、右端のインデックスでも確認できます。

③ 大見出し

章分類の中で主な操作や機能を分類しています。

④ 中見出し

大見出しの中で分けられた操作や機能をこまかく分類しています。

⑤ 小見出し

中見出しの中で分けられた操作や機能をさらにこまかく分類しています。

⑥ 操作手順

操作手順を示す番号です。この番号の順序 に従い操作してください。

- ① 〇〇〇 キーまたは[〇〇〇]キー パネルでの操作キーを示します。
- ⑧ ○○○ または [○○○]画面上に表示されるボタンを示します。

(9) (POOO)

参照するページを示します。関連する説明 などが記載されています。

⑩ 次のページにつづく

操作の説明に続きがある場合に記載しています。

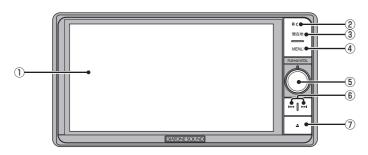
基本操作

| 本機について

モニターパネルについて

モニターパネルの各部の名称と働きについて説明します。

■ パネルが閉じているとき



① ディスプレイ

ディスプレイに表示されるボタンにタップ (P23) することで、ほとんどの操作が行え ます。

- ② セキュリティロック LED (→P334) イグニッションキーを "OFF" にしたとき、 LEDを点滅させることができます。
- ③ 現在地 キー (→P168) ナビゲーション画面の現在地画面を表示し ます。長押しすると、現在地を登録します。
- 4 MENU +-

NAVIメニューを表示します。(→*P27*) 画面を左へスライドするとINFOメニュー を表示します。(→P29) 画面を右へスライドするとROUTEメ ニュー*¹を表示します。(→P28) 長押しすると、音声認識またはカメラに切 り換えます。(→P331)

(5) PUSH-AV/VOL ≠— (→P26.P53)

押すと、AVメニューまたはAV再生画面を 表示します。長押しすると、AudioのON/ OFFを切り換えます。

回転させると、オーディオ機能の音量を調 節できます。

⑥ ★ ‡-/ ▶ ‡-

音楽再生時のトラック選択やラジオ、テレ ビの選局などが行えます。 動作は、オーディオソースによって異なり

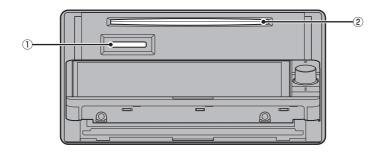
ます。詳しくは 「オーディオソース別の動 作について I (P18) をご覧ください。

⑦ ▲ ‡-

モニターパネルを開閉するときや、SD カード (P20)、ディスク (P22) の出し入 れ、モニター角度の調整 (P344)、画質調 整 (P344) をするときに使用します。

※ 1 ROUTEメニューはルートを設定している場合に表示 できます。

■ パネルが開いているとき



① SDカードスロット

SDカードを挿入します。SDカード内の 音楽ファイルの再生 (P94) や動画ファイ ルの再生 (P99)、MusicFolderへの録音 (P104) が行えます。

② ディスクスロット

本機で再生可能なディスクを挿入すると、 再生を開始します。

→ 「ディスクを挿入する」 (P22)

■ オーディオソース別の動作について

★ キーや ▶ キーを押したときの動作は オーディオソースによって異なります。 オーディオソースごとの動作は以下の通りです。

MusicFolder	押すと前後の曲を選ぶこと
DISC	ができます。
iPod	押し続けると、早送り/早戻
Bluetooth Audio	しの操作が行えます。
SD/USB	
(音楽ファイル)	
DVD-Video	押すと前後のチャプターを
DVD-VR	選ぶことができます。
	押し続けると、早送り/早戻
	し再生の操作が行えます。
SD/USB	押すと前後の動画ファイル
(動画ファイル)	を選ぶことができます。
	押し続けると、早送り/早戻
	し再生の操作が行えます。
TV	押すと前後のプリセットCH
ラジオ	番号を選ぶことができます。
	押し続けると、受信可能な放
	送局の選局を行います。
AUX	操作できません。
HDMI	

起動する

本システムを起動します。

車のイグニッションキーを "ACC" または "ON" にする



オープニング画面が表示され、しばらくする とオーディオ画面やナビゲーション画面など、 前回最後に使用した機能の画面(ラスト画面) に切り換わります。

お知らせ

車両点検などでバッテリーを外すと、セ キュリティロック時は、パスワード入力 画面を表示します。

パスワードを入力するまで本機をご使用 になれませんので 「セキュリティロック の設定 / (P333) で設定したパスワード を入力してください。

SDカードについて

本機はオーディオ機能で使用するSDカード に対応しております。





• 事故防止のため、SDカードは 乳幼児の手の届かないところ に保管する。

万一、お子様が飲み込んだ場 合は、ただちに医師の治療を 受けてください。

注意

- SDカードの抜き差しは、安全な場所に 停車してから行ってください。
- SDカードでデータを読み書きしている。 ときに、SDカードを取り出したり、電源 を切ったりしないでください。 記録されたデータの消失または破損の恐 れがあります。
- SDカードスロットに異物を入れないで ください。ケガや発煙、発火の原因にな ります。

お知らせ

- ・SDカードの容量は設計 上最大 2TB まで サポートしております。SDカードのス ピードクラスは Class 10以上、容量は 128GBまでを推奨いたします。なお、 すべてのSDカードに対して動作を保証 するものではありません。
- SDカードのデータ消失による損害につ いて、当社は一切の責任を負いかねます。
- 同梱の車種別イコライザー用SDカード には、「初期設定 | (P36) で必要な車種別 イコライザー情報が記録されています。
- フォーマットすると車種別イコライザー 情報も消去されますので、フォーマット を行う前にデータをバックアップしてい ただくことをおすすめいたします。

お知らせ

- パソコンの標準機能を使用してフォー マットしたSDカードは正しく動作しな い場合がありますので、本機でご使用に なるSDカードは本機でフォーマットし てからご使用ください。
- (車種別イコライザー用SDカードは除く) フォーマットすると、SDカード内にあ るすべてのデータは消去されます。SD カード内のデータはバックアップしてお くことをおすすめします。
- 本機でのフォーマットは、「メモリ初期」 化 I (P338) で [SDカードの初期化]を 選ぶことで行えます。
- SDカードには寿命があり、書き込みを 繰り返すと書き込みや消去などができな くなる場合があります。

■ 取り扱い上のご注意

- SDカードの端子に指紋などの汚れが付着 すると、読み取りにくくなることがありま す。SDカードを持つときは、端子を触らず に持つようにしてください。
- SDカードに紙やシールを貼り付けたり、傷 を付けたりしないでください。
- すでにSDカードが挿入された状態で他の SDカードを無理に挿入しないでください。 故障の原因となります。
- SDカード以外のものを挿入しないでくだ。 さい。SDカード以外のものを挿入すると、 破損もしくは取り出せなくなります。

■ 保管上のご注意

本機から取り出したときは、直射日光の当た らない場所に保管してください。

SDカードを挿入する

オーディオ機能のために使用するSDカード を本機に挿入します。

お知らせ

SDカードは同梱しておりません。お客 さまにてご準備ください。

▲ キーを押す



モニター Open にタップする

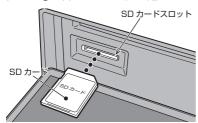
→ 「操作のしかた I (P23)



パネルが開きます。

SDカードスロットに SDカードを差し込む

「カチッ」と音がするまで差し込みます。



4 ▲ キーを押し、パネルを閉じる

SDカードを利用したオーディオ機能が使用 可能となります。

SDカードを取り出す

オーディオ機能のために使用するSDカード を本機から取り出します。

△ キーを押す

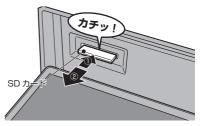
モニター Open にタップする

→ 「操作のしかた I (P23)



パネルが開きます。

SDカードを「カチッ」と音がす るまで押す



SDカードが飛び出し、抜き取れる状態に なります。ゆっくりと抜いてください。

▲ キーを押し、パネルを閉じる

ディスクの取り扱いについて

ディスクの取り扱いについてお守りいただき たいこと、注意していただきたいことを説明 します。

■ 取り扱い上のご注意

- ディスクの信号面に指紋などの汚れが付着 すると、読み取りにくくなることがありま す。ディスクを持つときは、信号面を触らな いように、両側を挟むように持つか中央の 穴と端を挟んで持つようにしてください。
- ディスクに紙やシールを貼り付けたり、 傷を付けたりしないでください。
- すでにディスクが挿入された状態で他の ディスクを無理に挿入しないでください。 ディスクの傷や故障の原因となります。

■ お手入れについて

- ディスクの信号面は定期的にクリーニング してください。クリーニングする場合はや わらかい布で回転せずに内側から外側へ軽 く拭いてください。
- 新しいディスクにはディスクの外周や中心 の穴にバリが残っている場合がありますの で確認してください。バリが残っている状 態で使用すると誤動作の原因となりますの でバリを取り除いてください。

■ 保管上のご注意

- 使用しないときは必ずケースに入れ、直射 日光の当たらない場所に保管してください。
- 長時間使用しない場合は、必ず本機から取 り出してください。

■ ディスク再生の環境について

真冬の車内など極度の低温状態でヒーターを 入れてすぐご使用になると、ディスクや内部 の光学部分に露(水滴)が付き正常に動作しな い場合があります。

このような場合は、ディスクを取り出してし ばらくお待ちになってからご使用ください。

■ 著作権について

私的使用以外の目的でディスクを無断で複製 や放送、公開演奏やレンタルする行為は法律 により禁じられています。

ディスクを挿入する/取り出す

本機にディスクを挿入する方法を説明します。

注意

- ・ディスク交換は、安全な場所に停車して から行ってください。
- ディスクスロットに手や指、異物を入れないでください。ケガや発煙、発火の原因になります。
- パネル上にもの (ジュースなど) を置か ないでください。
- ディスクを挿入すると自動でパネルが閉まります。但し、プログラムの読み込み中や地図更新中は自動でパネルは閉まりません。
- パネル開閉時に手や指をはさみ込まない よう注意してください。

■ ディスクを挿入する

1 ▲ キーを押す

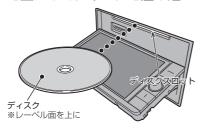
モニター Open にタップする

→ 「操作のしかた I (P23)



パネルが開きます。

3 ディスクスロットに、レーベル面 を上にしてディスクを差し込む



ある程度差し込むと自動的に引き込まれます。

自動でパネルが閉まり再生を開始します。

■ ディスクを取り出す

1 ▲ キーを押す

DISC Eject にタップする

→ 「操作のしかた I (P23)



パネルが開き、本機からディスクが排出されますので、ディスクを抜き取ってください。

3 ▲ キーを押す

パネルが閉まります。

注意

・ディスクを取り出すときは、ディスクスロットに対して水平に取り出してください。ディスクの記録面(下側)を強く押しつけたり、ディスクを変形させながら取り出したりすると、ディスクに傷が付く恐れがあります。



ディスクを強制的に取り出す

通常は、ディスクローディングが正常に完了すれば、「ディスクを取り出す」の方法で挿入されているディスクを取り出すことができますが、万が一ディスクローディングが失敗して、再生情報画面が表示できなかった場合は、次の方法でディスクを強制的に取り出すことができます。

▲ キーを押し続けながら、 イグニッションキーを OFF の状 態から "ON" にする

本機からディスクが強制的に排出されます。 排出後、再度イグニッションキーを "OFF" → "ON" して、システムを再起動してください。

操作のしかた

本システムでは、ディスプレイに直接触れ ることで操作するマルチタッチパネルを採 用しています。

注意

- ディスプレイの表面は傷が付きやすいの で、手で強く押さえたり、かたい布など でこすったりしないでください。
- 画面が汚れたときは、メガネ拭きなどの やわらかく乾いた布で軽く拭き取ってく ださい。

■ タップ

"決定" する操作を行うときなどに使用します。



画面に軽く触れてすぐに離します。

■ ロングタップ

早送りや早戻しするときなど、様々な場面で 使用します。



画面に触れたままの状態にします。

■ ダブルタップ

地図の範囲を] 段階ずつ詳細にするときに使 用します。



1本の指ですばやく2回タップします。

■ マルチタップ

地図の範囲を1段階ずつ広域にするときに使 用します。



2本の指で1回タップします。

■ フリック

リストや地図を素早くスクロールするときに 使用します。



画面に触れたまま素早く指をはらうように動 かし、画面から指を離します。

■ スライド

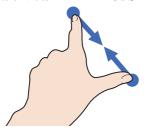
指の動きに合わせて画面をスクロールすると きに使用します。



画面に触れたまま指を動かします。

■ ピンチイン

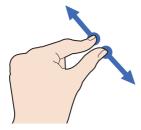
地図の範囲を広域にするときに使用します。



2本の指で画面に触れたまま、指の間隔を縮 めるように動かします。

■ ピンチアウト

地図の範囲を詳細にするときに使用します。



2本の指で画面に触れたまま、指の間隔を広 げるように動かします。

リストから項目を探すとき

リストの上でフリックまたはスライドします。 上の方向に指を動かすとリストは下へスク ロールします。



探している項目が表示されたら直接その項目 にタップします。

タブボタンがあるとき

分類がタブボタンで分かれている場合があり ます。

分類のタブボタンに直接タップすることで、 分類の先頭までリストが移動します。



分類の数が多いときは、「<< . >> が表 示されます。

【< , 】 にタップすることで分類のタ ブボタンを 1 ページずつ送ることができます。

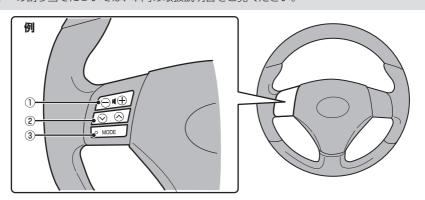


ステアリングリモコンについて

本機は、ステアリングリモコンに対応しています。 ステアリングリモコンはタイプ別装備となります。

お知らせ

車種によってステアリングリモコンのデザインや表記、キー配置が異なる場合がございます。 キーの割り当てについては、車両の取扱説明書をご覧ください。



1) +0 =-, 0- =-オーディオ機能の音量を調節できます。

2 **^** ‡-, **V** ‡-

CDなどのトラックやラジオの放送局を選 ぶことができます。また、DVDのチャプ ターを切り換えることができます。 押し続けると早送りや早戻しなどが行えます。 動作は、オーディオソースによって異なり ます。詳しくは「オーディオソース別の動 作について I (P18) をご覧ください。

- ※ 1 Audio OFF中は、オーディオのソースを切り換えるこ とはできません。
- ※2 CD録音中はスキップします。
- ※3 iPod/iPhoneのUSBケーブル(Apple純正)が必要です。
- ※4 別途市販されている Bluetooth 対応オーディオ機器が 必要です。
- ※5 別途市販されているHDMIケーブルとHDMI出力機器 および別売のHDMI変換ケーブルが必要です。

③ MODE ≠-*1

[MODE]キーを押すたびに、オーディオの ソースを切り換えることができます。 切り換え順は、以下の通りとなります。 接続されていない機器がある場合はスキッ プして次のソースに切り換わります。



音声認識起動中は、1つ前の音声操作を取 り消しできます。また、長押しすることで音 声認識の起動/終了をすることができます。

各メニュー画面について

各キーを押すことで、さまざまな機能を使うことができます。

AVメニュー

[PUSH-AV/VOL]キーを押して表示する AV メニューについて説明します。



1 P.Ant ON/OFF *1

パワーアンテナ装着車でアンテナを格納し たいとき (車庫入れ時など) に OFF にする とアンテナを格納します。

ONにすると "ACC ON" 時にアンテナ電 源端子から電源を供給します。

- (2) Audio ON/OFF $(\rightarrow P52)$ オーディオ機能のON/OFFが行えます。
- ③ **DISC** (→*P72*) ディスクスロットに挿入された各メディア の再生を行います。
- (4) SD/MusicFolder (→P93) SDカード内の音楽ファイルを再生できます。 また、SDカードに音楽CDの曲を録音し、 再生できます。
- (5) RADIO (→P68) ラジオ機能をご利用になれます。
- (6) Bluetooth® Audio (→P154) Bluetooth対応オーディオ機器が本機に無 線接続されていれば、Bluetooth Audio機 能をご利用になれます。
- (7) AUX *2 (→P159) 外部入力に接続された機器の音声出力を行 います。

- (8) Sound Settings (→P36) オーディオの音質に関する設定が行えます。
- (9) iPod/USB (→P123) iPodが本機に接続されていれば、 **iPod** *3 に変わり、タップすると iPod 画 面を表示します。 USBデバイスが本機に接続されていれば、 USB に変わり、タップするとUSB画面
- (10) TV (→P136) 地上デジタル TV 放送をご覧になることが できます。
- 交通情報 (→P71) 交通情報機能をご利用になれます。

を表示します。

- (12) HDMI *4 (→P160) HDMI出力機器が接続されていれば、ご利 用になれます。
- ※ 1 表示するには、あらかじめ「パワーアンテナの設 定]→[手動]にしておく必要があります。 → 「パワーアンテナの設定 I (P335)
- ※2 外部入力機器を本機に接続していない場合でも[AUX] は表示されますが、タップしても音声は流れません。
- ※3 iPod/iPhoneのUSBケーブル(Apple純正)が必要です。
- ※4 別売のHDMI変換ケーブルが必要です。

NAVIXII

[MENU] キーを押して表示する NAVI メニューについて説明します。



- ① **発話で操作** (→P175)音声認識を開始できます。
- ② ROUTE (→P28)目的地を設定すると、ROUTEメニューを表示できます。

画面をフリック (P23) / スライド (P24) しても切り換えることができます。

③ ジャンル/周辺

コンビニやガソリンスタンドなどの施設を 分類および都道府県ごとに場所を探すこと ができます。

- → 「施設ジャンルから探す」(P205) また、現在地や目的地、ルート周辺の施設 を探すことができます。
- → 「周辺の施設を探す | (P209)
- ④ <u>施設名称</u> (→P2O3)施設の名称を入力し場所を探すことができます。
- ⑤ DriveConnect *1、*2 (→P214)特定のWEBサイトからお店などの情報を 検索し、活用することができます。
- ⑥ 履歴 (→P218)

検索機能を使用して周辺の地図を表示させたことがある地点などは、検索履歴として 残り、再度周辺の地図を表示させることができます。

② 設定・編集 (→P301)本機の各種設定や一部の編集操作が行えます。

- (● P29)
 INFOメニューを表示します。
 画面をフリック (P23) / スライド (P24) しても切り換えることができます。
- ⑨ 住所 (→P211)住所から場所を探すことができます。
- 10 番号

電話番号 (*P212*)、郵便番号 (*P213*) や MAPCODE (*P213*) を入力して施設や場所を探すことができます。

① 自宅

自宅を登録できます。 $(\rightarrow P237)$ また、登録した自宅を目的地に設定できます。 $(\rightarrow P199)$

- ② **登録地** (→P219)登録地を呼び出すことができます。
- (3) 「特別登録地」(→P238) よく行く場所や施設など特別な場所を登録 することで、NAVIメニューからすぐに目 的地を設定できます。 「特別登録地」のボタン名称は、登録した場 所の名称または住所に変更されます。
- ※1 ご利用になるには、ユーザー登録が必要です。
- ※2 Bluetooth接続ができるDUNプロファイルに対応した 携帯電話またはWi-Fi接続可能な通信機器が必要です。

ROUTE メニュー

[MENU] キーを押し、画面を右へスライドして表示する ROUTE メニューについて説明します。



- 複数ルート探索 (→P233) 5つの探索条件のルートを一度に探索し、 選ぶことができます。
- ② 回避ルート探索 VICS規制(P234)、スマートIC(P235)、 長期通行規制 (P235) を回避するルー トや別ルート (P234)、迂回するルート (P233)を探索するときに使用します。
- ③ 経由地編集 (→P228) 経由地の設定や消去など経由地の編集がで きます。
- ④ ルート詳細情報 (→P224) 現在地から目的地/経由地/乗り降りする ICまでの区間距離や到着予想時刻、料金や 使用する道路の情報を確認できます。
- (5) **案内中断** / **案内再開** (→ P236) ルート案内を中断または再開できます。

- ⑥ 次の経由地消去 (→P230) 次に通過する予定の経由地を消去できます。
- ⑦ 設定・編集 (→P301) 本機の各種設定や一部の編集操作が行えます。
- (8) NAVI (→P27) NAVIメニューを表示します。 画面をフリック(P23)/スライド(P24)し ても切り換えることができます。
- (9) 乗降IC指定 (→P232) ルート上に入口または出口のインターチェ ンジがある場合、利用したいインターチェ ンジを選ぶことができます。
- (10) 探索条件変更 (→P227) ルートの探索条件を変更できます。
- 全ルート表示 (→P223) 現在地から目的地までのルートを確認でき る縮尺の地図を表示します。
- (12) ルート消去 (→P236) 設定した目的地や経由地を削除し、ルート を消します。

INFO メニュー

[MENU] キーを押し、画面を左へスライドして表示する INFO メニューについて説明します。



- ① NAVI (→P27)
 - NAVIメニューを表示します。 画面をフリック (*P23*) / スライド (*P24*) しても切り換えることができます。
- ② **カメラ** * ¹ (→P276)
 シフトポジションが「R」に入っているとき、 カメラ映像を表示します。
- ③ ETC **2 (→P264) ETC 車載器またはETC2.0 車載器が接続 されている場合にETC を使用した履歴や 料金を確認できます。
- ④ バージョン (→P296)本機の各バージョンを確認できます。
- ⑤ **エコ** (→*P260*)運転操作がどれくらい燃費に良いかの評価を確認できます。

- (6) <u>設定・編集</u> (→P301)本機の各種設定や一部の編集操作が行えます。
- ⑦ メンテナンス (→P292)お車の各パーツの交換時期を管理できます。
- ⑧ 電話 *3 (→P268)
 携帯電話がBluetoothで本機に接続されている場合にハンズフリー機能をご利用になれます。
- (9) ドライブレコーダー *4 (P285)ドライブレコーダーの映像や録画データを確認できます。また、ドライブレコーダーのバージョンも確認できます。
- ⑩ <u>地図データ更新</u>
 **⁵ (→P290)
 地図データを更新できます。詳しくは、別紙 「OpenInfo サービス チラシ」をご覧ください。
- ① 特別登録番号 *3

よくかける電話番号を登録することで、 INFOメニューから直接、電話をかけることができます。

「特別登録番号」のボタン名称は、登録した 名称に変更されます。

- ※1 別売のダイハツ純正リアカメラ、接続ケーブルが必要です。
- ※2 別売のダイハツ純正 ETC 車載器または ETC2.0 車載器が必要です。さらに別売の接続ケーブルも必要です。
- ※3 Bluetooth接続ができる携帯電話が必要です。
- ※4 別売のダイハツ純正ドライブレコーダーが必要です。
- ※5 更新を行うには、OpenInfoサービスへのユーザー登録が必要です。

マイメニュー

よく使う機能を自由にまとめておけるメ ニューです。現在地画面 (P168) から呼び出 すことができます。

- マイメニューから機能を呼び出す
 - 現在地画面から「マイメニュー」に タップする



呼び出したい "機能" にタップする



タップした機能を呼び出します。

■ マイメニューをカスタマイズする

あらかじめ用意された一覧をカスタマイズし ます。マイメニューに登録できる機能につい ては、「登録できる機能について」(P31) をご 覧ください。

- 現在地画面から「マイメニュー」に タップする
 - マイメニューが開きます。
- 2 設定 にタップする
- ☑ 設定したい場所の "リスト" にタップする



メニュー一覧が表示されます。

◢ 一覧から設定したい"メニュー" にタップする



タップしたリストの位置に選択したメニュー が設定されます。

- マイメニューを初期化する
- 現在地画面から「マイメニュー」に タップする
- 2 設定 にタップする
- 初期化 → 初期化する にタップする

マイメニューの内容を初期化します。

■ 登録できる機能について

マイメニューには以下の機能から10件まで登録できます。

機能	タップ時の動作	参照
自宅	登録されている自宅への案内を開始します。	(P199)
	自宅が登録されていない場合は、自宅の登録画面を表示します。	(P237)
複数ルート探索	5つの探索条件のルートを一度に探索し、選ぶことができます。	(P233)
次の経由地消去	次に通過する予定の経由地を消去できます。	(P230)
ルート消去	作成した目的地や経由地を消去し、ルートを消します。	(P236)
VICSの設定	VICSに関する設定の変更が行えます。	(P307)
ルート残距離情報 (次の経由地/目的地)まで [*]	ルート設定時の現在地画面 <i>(P169)</i> で表示する "目的地/経由 地情報" での距離の基準を変更できます。	(P304)
登録地名称 (表示する/表示しない)	地図に表示する登録地名称について、表示有無を設定できます。	(P303)
一般道方面看板 (表示する/表示しない)	一般道での交差点の手前で方面看板を表示するかしないかを設 定できます。	(P303)
スマホ DE メモ地点名称 (表示する / 表示しない)	スマホDEメモ <i>(P217)</i> で登録した地点の名称、アイコンを地図上に表示するかしないかを設定できます。	(P308)
SD/MusicFolder*	音楽ファイルまたは動画ファイルが記録されたSDカードを本機で再生したり、SDカードに音楽CDの曲を録音し、再生したりすることができます。	(P93)
DISC*	音楽 CD (CD-DA/CD-TEXT) またはディスク内の音楽ファイルを再生できます。	(P72)
iPod/USB*	iPodの曲やUSBデバイス内の音楽ファイルまたは動画ファイルを再生できます。	(P123)
TV*	TV をご覧になることができます。	(P136)
Bluetooth®Audio	市販されている Bluetooth 対応オーディオ機器の曲を再生できます。	(P154)
RADIO*	FM 放送や AM 放送のラジオを聴くことができます。	(P68)
AUX	外部入出力ケーブルおよび AUX 機器を本機に接続することで、 音声を本機に入力し、再生できます。	(P159)
交通情報	交通情報を聴くことができます。	(P71)
HDMI	別売のHDMI変換ケーブルおよび別途市販されているHDMI ケーブルと HDMI出力機器を本機に接続することで、映像や音 声を本機に入力し、再生できます。	(P160)
Audio (ON/OFF)	オーディオ機能のON/OFFが行えます。	(P52)
Sound Settings	音質の設定を変更することができます。	(P36)
PremiDIA RealPositionの設定	最適な音を聴くシートを変更します。	(P40)
ドライブレコーダーの設定	ドライブレコーダーの設定が行えます。	(P321)
友達マップ (ON/OFF) [※]	友達マップの連携を自動的に行うか、「友達マップ全体表示」の [表示する]を選択したときのみ、連携を行うかを切り換えるこ とができます。	(P318)
Bluetooth®の設定 [®]	市販されている Bluetooth 機器を本機に接続できます。	(P323)
Wi-Fi [®] の設定 [®]	市販されているWi-Fi機器(スマートフォンの場合はテザリン	(P328)
	グ可能な機器) を本機に接続できます。	

「※」は、工場出荷時に設定されているメニューです。

AV

オーディオ機能に関する操作方法を説明します。

Sound Settings	36	
初期設定	36	
簡単プリセット	36	
詳細車種設定	37	
設定できる項目について	38	
音質の設定を変更する		
設定できる項目について		
サラウンド設定	43	
サウンドチューニング		
タイムアライメント設定		
クロスオーバー設定		
タイムアライメント設定のサブメニュー		
クロスオーバー設定のサブメニュー		
テスト信号について		
イコライザー設定		
ジャンルを選ぶ		
イコライザーを調整する		
PremiDIA Bass		
PremiDIA VBL	51	
PremiDIA VBLオーディオ機能について	51	
オーディオ機能について 基本操作	52 52	
オーディオ機能について 基本操作	52 52	
オーディオ機能について 基本操作	52 52 52	I
オーディオ機能について 基本操作	52 52 52	
オーディオ機能について 基本操作	5252 525252	
基本操作	5252 52525252	
基本操作	52 52 52 52 52 53	
基本操作	52 52 52 52 52 52 53 53	
基本操作	5252 5252525253535455	
基本操作	5252 52525253535455	
オーディオ機能について 基本操作	5252 5252525353545556	
オーディオ機能について 基本操作	5252 5252525353545556	
オーディオ機能について 基本操作 AV メニューを表示する オーディオを ON/OFF する オーディオ機能が ONのとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5252 5252525353545556	
オーディオ機能について 基本操作	5252 52525253535455565656	

立家コーノルについて	
音楽ファイルについて	58
再生できる音楽ファイル形式	
フォルダの構成について	
MP3とは	
再生できる	
MP3ファイルの規格について	60
WMA とは	
再生できる	
WMAファイルの規格について	61
AAC とは	
再生できる	
AACファイルの規格について	62
WAV とは	
再生できる WAV ファイルの規格について	
FLAC & Id.	
再生できる FLAC ファイルの規格について	
動画ファイルについて	
再生できる動画ファイル形式	
フォルダの構成について	
再生可能な動画ファイルの仕様	
ラジオ/交通情報	68
ラジオを聴く	68
好みの放送局を登録する	68
表示内容について	
	69
再生情報画面について	
再生情報画面について	
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する	70 70
受信状態の良い放送局を探す	70 70
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す	70 70 70
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する	70 70 70
受信状態の良い放送局を探す	70 70 70 71
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す StationListから探す StationListから探す StationListから探す StationListから探す StationListから探す StationListから探す StationListから Stati	70 70 71 71
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す 交通情報を聴く 表示内容について DISC 音楽 CD を聴く Station を Station に S	70 70 71 71 72
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す 交通情報を聴く 表示内容について DISC 音楽 CD を聴く Uストを表示する	70707171 7272
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す 交通情報を聴く 表示内容について DISC 音楽 CD を聴く リストを表示する 表示内容について 表示内容について ま示内容について またの容について またの容について またの容について またの容について またの容について またの容について またの	70707171 727272
受信状態の良い放送局を探す シークを開始する StationListから探す 交通情報を聴く 表示内容について DISC 音楽 CD を聴く Uストを表示する	70707171 72727273

再生モードを変更する	75	カテゴリーから探す	98
再生モードについて	75	再生情報の画面を表示する	
タイトル情報を取得する	75	SD カードの動画を見る	99
取得できる情報について	76	リストを表示する	
Gracenote データベースを		表示内容について	
SDカードで更新する	76	ソースプレートについて	
手動で取得する	77	再生モードを変更する	
ディスクの音楽ファイルを聴く	78	再生モードについて	
リストを表示する		画面表示を切り換える	
表示内容について		表示モードについて	
再生情報画面について		MusicFolder に録音する	
リストについて	80	MusicFolderへの録音について	
再生モードを変更する	81	録音を開始/停止する	
再生モードについて	81	MusicFolder を聴く	
DVD ビデオを見る	82	SD-Audio について	
DVDビデオの操作画面を表示する	83	表示内容について	
表示内容について	84	再生情報画面について	
再生中の操作画面	84	プレイリスト選択画面	
停止中の操作画面	86	トラックリストについて	
走行中の操作制限について	87	プレイリスト選択画面を表示する	
タイトル番号やチャプター番号を選ぶ	87	プレイリストを編集する	110
停止画面からの操作	88	プレイリストの	
音声/字幕を切り換える	88	タイトルを変更する	110
画面表示を切り換える	89	プレイリストを消去する	111
アングルを切り換える		プレイリストの	
メニューを操作する		再生順序を変更する	112
タイトルメニューの場合		トラックリストを表示する	112
メインメニューの場合		全曲再生の	
数字入力でメニューを選ぶ		トラックリストを表示する	112
静止画を送る		プレイリスト内の	
音声多重を切り換える		トラックリストを表示する	113
タイトルリストを表示する	92	トラックを編集する	113
00.04	00	トラックの情報を編集する	113
SD/MusicFolder	93	トラックを消去する	114
SDカードについて	93	トラックの再生順序を変更する	
SDカードの曲を聴く	94	再生モードを変更する	
リストを表示する	94	再生モードについて	
表示内容について		カテゴリーから探す	
再生情報画面について		再生情報の画面を表示する	
リストについて		タイトル情報を取得する	
再生モードを変更する		本機から取得する	
再生モードについて		通信で取得する	
		タイトル候補の選択画面について.	118

NoTitle リストを管理する118	番組の内容を見る	142
本機からタイトル情報を取得する119	記号について	142
通信でタイトル情報を取得する119	放送局を探す	143
パソコンから	番組表で探す	143
タイトル情報を取得する120	現在放送中の番組から探す	143
NoTitle リストから消去する121	番組表を取得するには	143
MusicFolder内の曲をすべて消す122	番組表の内容を確認する	144
ID 1/1/02 /	チャンネルリストから探す	144
iPod/USBメモリ 123	系列局を探す	145
接続する123	受信状態の良い放送局を探す	145
iPodについて124	好みの放送局を登録する	146
USB デバイスについて124	ホーム CHスキャンを行う	146
iPod を再生する125	初期ホーム CH スキャン	146
表示内容について126	再ホーム CH スキャン	146
再生情報画面について126	ドライブ CHスキャンを行う	147
再生モードを変更する127	初期ドライブ CH スキャン	147
再生モードについて127	再ドライブ CH スキャン	148
リストで探す128	情報を確認する	149
再生情報の画面を表示する128	メールを確認する	
USB デバイスの曲を聴く129	デバイス ID を確認する	149
リストを表示する129	ソフトウェアバージョンを確認する	150
表示内容について130	その他の操作	151
再生情報画面について130	リモコン番号を変更する	
リストについて131	フルセグとワンセグを切り換える	
再生モードを変更する132	自動ワンセグ切り換えについて	152
再生モードについて132	映像や音声を切り換える	
カテゴリーから探す133		
再生情報の画面を表示する133	外部入力機器	154
USB デバイスの動画を見る134	Bluetooth Audioを使う	154
リストを表示する134	対応プロファイルと	
表示内容について135	対応機能について	154
	Bluetooth対応	
TV 136	オーディオ機器を接続する	155
テレビ機能について136	Bluetooth対応	
受信について136	オーディオ機器の曲を聴く	155
テレビを見る137	表示内容について	
はじめてテレビを見るとき137	再生情報画面について	156
放送局を選ぶ138	再生モードを変更する	157
表示内容について139	再生モードについて	
操作パネルについて139	リストで探す	
ロングバナーについて140	AUX を使う	
走行中の操作制限について141	音声を再生するには	159
CHモードを切り換える141		

HDMIの映像を見る	160
表示するには	160

Sound Settings

初期設定

本機は、納車時に初期設定が完了しています。 以降の説明は、ご自身で市販のスピーカー を接続するなど、システム構成を変更する ときの参考情報としてご覧ください。 設定方法は「簡単プリセット」、「詳細車種設 定」の2つがあります。

注意

- 初期設定が完了するまで音を出さないでく ださい。スピーカー破損の原因となります。
- 初期設定を行うと、それまでに設定していたサウンドチューニングおよび初期設定の設定値が更新されます。

簡単プリセット

- 1 AVメニューを表示する (→*P52*)
- 2 Sound Settings にタップする 音質調整ができる Sound Settings 画面 を表示します。
- 3 "初期設定"の <u>未設定</u> に タップする

初期設定画面を表示します。

- 4 "車種選択" の <u>----</u> にタップする
- 5 簡単プリセット にタップする



🖪 該当する"車幅"にタップする



7 スピーカーのシステムにあった設 定を行う



実際に取り付けているスピーカーシステム通りの設定を行ってください。

- 8 決定 にタップする
- 9 設定完了 にタップする



10 設定する にタップする

初期設定が完了します。 以降はスピーカーのシステム構成が変わらな ければ変更する必要はありません。

お知らせ

- ・設定完了後、再設定する場合は一度「音質設定の初期化」(*P42*)を行う必要があります。
- 本機は、サブウーファーや外部アンプを 取り付けできません。

詳細車種設定

- ₁ AVメニューを表示する *(→P52)*
- Sound Settings にタップする 音質調整ができる Sound Settings 画面 を表示します。
- 3 "初期設定"の 未設定 にタップする 初期設定画面を表示します。 同梱の車種別イコライザー用 SD カードを使用したい場合は、手順6へ進みます。
- 4 スピーカーのシステムにあった設定を行う



実際に取り付けているスピーカーシステム通りの設定を行ってください。 設定内容については「設定できる項目について」(P38)をご覧ください。

🖫 "ハンドル位置" を設定する



ハンドル位置を選択してください。タイム アライメント設定の基準となるリスニン グポジションになります。

6 "車種選択" の <u>----</u>

7 <u>車種を指定する</u> または タイプで選ぶ にタップする



同梱の車種別イコライザー用SDカードを使用したい場合は、[車種を指定する]、使用しない場合は[タイプで選ぶ]にタップしてください。

- 8 車種名または車の形状を選択する 手順7で[車種を指定する]にタップした 場合は車種名、[タイプで選ぶ]にタップし た場合は、車の形状にタップしてください。
- 9 決定 にタップする
- 10 設定完了 にタップする
- || 設定する にタップする

初期設定が完了します。 以降はスピーカーのシステム構成が変わらな ければ変更する必要はありません。

お知らせ

- ・同梱の車種別イコライザー用SDカードを本機に挿入することで、手順7の[車種を指定する]が選択でき、車種名を選ぶことができます。車種を選択することで最適な「クロスオーバー」や「タイムアライメント」、「イコライザー」の情報を本機に反映できます。
- 設定完了後、別の車種名を選択する場合 は一度「音質設定の初期化」(P42)を行 う必要があります。
- 市販されているSDカードでは、「車種を指 定する」をご利用になることはできません。
- ・「車種を指定する」のリストの中に車種名が見つからない場合は、手順7の画面で「タイプで選ぶ」をタップし、本機を接続している車に最も近い形状にタップしてください。
- 本機は、サブウーファーや外部アンプを 取り付けできません。

■ 設定できる項目について



設定名	設定値	設定内容
パッシブ2Way	あり	パッシブ2Wayタイムアライメント機能の有無を設定します。
	なし	ツィーターを設置している場合は、[あり]を選択してください。
サブウーファー	あり	本機はサブウーファーを接続できません。
	なし	
リアスピーカー	あり	リアスピーカーの有無を設定します。
	なし	リアスピーカーがない場合は、[なし]を選択してください。
外部アンプ ON/OFF	ON:	本機は外部アンプを接続できません。
時間/動作電圧	1.0~ 1.5 ~3.0秒	
	OFF: 0.3~ 0.5 ~2.0秒	
	電圧値:	
	6.0 ~ 9.0 ~	
	14.0V	
ハンドル位置	レフト	ハンドルの位置を選択してください。
	ライト	タイムアライメント設定の基準となるリスニングポジションに なります。(フロントシートの右または左)
車種選択	タイプで選ぶ	車のタイプやスピーカーのシステムを設定するだけで、簡単に初
		期設定ができます。 <i>(→P37)</i> (軽・コンパクト、ミニバン、セダン、SUV、ワゴン、1BOX)
	簡単プリセット	車幅やスピーカーのシステムを設定するだけで、簡単に初期設定
		ができます。 $(\rightarrow P36)$ 「詳細車種設定」では使用しません。
	車種を指定する	同梱の車種別イコライザー用SDカードを本機に挿入することで、車種を選択できます。車種を選択することで最適な「クロス
		オーバー」や「タイムアライメント」、「イコライザー」の情報を 本機に反映できます。
	設定しない	車種形状の情報を使用しません。
		Sound Settings画面では[-----]と表示します。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

お知らせ

・市販のスピーカーを接続するなど、スピーカーやシステム構成を変更すると車種別イコライ ザー用SD カードを使用した「車種を指定する」が使用できなくなります。

音質の設定を変更する

AVメニュー (P52) → [Sound Settings] にタップすると表示する Sound Settings 画面で 以下の設定が変更できます。

お知らせ

- Audio ONで [音質効果 ON/OFF 設定] が [ON] の状態で設定してください。
- オーディオ再生時、Sound Settings 画面に切り換わるときと元の画面に戻るときに音質 設定の変更を準備するため、一時的に音声が消音(ミュート)状態になりますが故障ではあ りません。
- Sound Settings 中とそれ以外の再生状態では演算方式が異なるため、Sound Settings を抜けると音質が変化(向上)します。 詳細はアジャスタブル FIR グラフィックイコライザー (P360) をご覧ください。

Sound Settings中のFIR方式の音質確認はIIR/FIR 切替を使用してください。

(→*P45.46.47.48*)

■ 設定できる項目について



	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
設定名	設定値	設定内容
イコライザー	ポップス	「ポップス」や「ジャズ」など各ジャンルの曲調に合わせた周波数
	ロック	】の設定を選ぶことができます。 - また、10バンドの周波数に対しての調整が行えます。 <i>(→P50)</i>
	ジャズ	るた、「ロハントの周次数に対しての間歪が引えるす。(*1 30/
	R&B	
	フラット	
	カスタム 1	イコライザー調整画面で登録したイコライザー設定を呼び出します。
	カスタム2	
	調整	イコライザー調整画面に切り換わります。調整後、[カスタム l] または[カスタム2]に登録できます。
トーンコントロール	バス: -6~ 0 ~+6dB トレブル: -6~ 0 ~+6dB	低音域 (100Hz以下) や高音域 (10kHz以上) の音量を 1dB でとに強調 / 減衰させることができます。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

次のページにつづく

設定できる項目のつづき

設定ときの場合のプラモ				
設定名	設定値	設定内容		
バランス・フェーダー	バランス: 1~9(レフト) 0 1~9(ライト) フェーダー:	各スピーカーから出力する左右・前後のレベルをカーソルボタンまたは直接タップして調節できます。 //S>2x-7z-ダー回程 //S>2x 0 //S>2x 0		
	1~9(フロント) 0 1~9(リア)	カーソルボタン コgs		
ラウドネス	OFF	小音量時に不足しがちな低音・高音を増幅できます。		
	1			
	2			
PremiDIA	オール	最適な音を聴くシートを変更します。 **cmIDA Not Post It of		
RealPosition	フロント	PYERIUA MONIFOSTION オール フロント		
	フロントL	70VFL 70VFR		
	フロントR	※他/(ランス ・ 		
		初期状態は <i>「初期設定」(P36)</i> の「ハンドル位置」と同じ状態になります。([ライト] または [レフト])		
	定位バランス -5 ~ 0 ~ 5	フロント、リアの中音域の周波数特性を調整できます。 マイナス方向に補正すると音像が車両外側 (窓側) に移動し、プラス方向に補正すると音像が車両中央側に移動します。 [オール]または[フロント]設定時に調整が可能となります。		
サラウンド設定	Standard Surround	DIATONE 独自のサラウンド処理を行わず再生します。 DVDの5.1ch音源をフロント、リアの4chにダウンミックス 再生し、リアスピーカーが無いシステムの場合は、2chにダウン ミックスして再生します。また、CD、TV、ラジオ、SD、USBな どは2chで再生します。		
	PremiDIA Surround	選択すると「Pure Extend Wide Surround」、「DIATONE SURROUND」の設定ができます。 PremiDIA Surround 設定は、DIATONE 独自のサラウンド処理を付加して、サラウンド効果を高めます。 2ch 音声ソースの場合に「Pure Extend Wide Surround」が、5.1 ch 音声ソースの場合に「DIATONE SURROUND」が設定できます。		
	Pure Extend Wide Surround for 2ch レベル1~10	[PremiDIA Surround] を選択すると設定できます。 フロントスピーカー(2ch) だけでCDなどのステレオ音源に高 音質で自然な立体感のある音の広がりを与えます。(→P43) 2ch音声再生時に調整が可能となります。		
	DIATONE SURROUND for マルチch レベル1~10	[PremiDIA Surround] を選択すると設定できます。 フロント (2ch) およびフロント/リア (4ch) のスピーカーだけ で5.1chのサラウンド音響を再現できます。(→ <i>P43</i>) DVDの5.1ch音声再生時に調整が可能となります。		
	リアミュートON/OFF	リアスピーカーの音がミュートになります。再度、タップすると ミュートが解除されます。		

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

設定名	設定値	設定内容
DVD音声モード切替	オート	DVD 再生時、音源のフォーマットに応じて 2ch 信号処理とマル
	マルチch	→ チch信号処理が自動で切り替わります。 → その際に発生する音声の頭切れを防止するため2chまたはマル
	2ch	チchの固定モードが設定できます。
DRC 設定	ON	DVD再生時のDRC (ダイナミックレンジ圧縮) を設定できます
	OFF	ディスクを取り出した状態にして設定してください。
DIATONE Volume	OFF	オーディオソース間や楽曲内の音量の差を自動的に軽減できま
	1	す。数字が大きいほど軽減する補正値が大きくなります。
	2	
車速連動 VOL調整	OFF	車の速度に応じて音量が自動的に調節されます。
	1	数字が大きくなるほど調節幅が大きくなります。
	2	
	3	
PremiDIA HD	OFF	音楽データの圧縮時に欠落した音声の高域情報を予測補完しオ
	1	□ リジナル音声が持つ立体感、奥行き感を再現するための補正量を □ 調節できます。
	2	
PremiDIA HD 補正対象	全体	すべてのオーディオソースを対象に PremiDIA HDの補正を行います。(DVDの5.1ch音声は除く)
	オート	補正対象: MusicFolder、音楽ファイル、iPod、TV、AUX、Bluetooth Audioを対象にPremiDIA HDの補正を行います。 補正対象外: 音楽CD、ラジオ (FM/AM)、交通情報、DVD-Video、DVD-VR、HDMI出力機器は本設定の対象外となります。
バスブースト	OFF	バスブーストを使用しません。
	1	低音域を図のように強調補正します。 [dB] 8 7 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6
	2	低音域を図のように強調補正します。 [dB] 8 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

次のページにつづく

設定できる項目のつづき

設定名	設定値	設定內容
PremiDIA Bass	OFF	時間軸方向の低音の残響時間を調整できます。(→P51) 「ON]にすると低音の量感、厚みを増強できます。
	ON:0~10	フロント/リアでの個別の設定ができます。
PremiDIA VBL	OFF	自動で低音をカットする補正値を設定できます。(→P51) 「ON]にすると大音量時の低音をカットし、大音量時特有の音の
	ON:1~20	歪みを軽減させることができます。
Pure Audio Mode	ON	[ON] に設定するとTV を視聴していないときにTV チューナの 電源が OFF になります。TV チューナの電源を OFF にすること
	OFF	でより高音質な音楽再生ができます。
		ただし、TVに切り換えた際のTV番組情報の表示が遅くなります(約5秒)。
音質効果 ON/OFF 設定	ON	音質調整を行う前と後を比較したいときに使用します。[OFF]
	OFF	にすると初期設定を除く音質調整内容を一時的に無効にします。 (調整した内容が消えることはありません。) このとき、一部の音質設定項目は選択できないようになります。 「バランス・フェーダー」、「DVD音声モード切替」、「DRC設定」、 「Pure Audio Mode」は選択できます。
サウンドチューニング* 1	TA/X'oを調整する	「タイムアライメント設定」や「クロスオーバー設定」が設定できます。(→P43)
サウンドチューニング	1	サウンドチューニングで登録した「User1」、「User2」に切り換
設定選択	2	えられます。
プレミアム認証	未認証	選択できません。
初期設定	未設定	オーディオの音質調整に必要な初期設定を行うことができます。 (→P36)オーディオ機能がOFFの状態(P52)で行ってくださ
	設定済み	(→ P36) オーディオ機能がUFFの状態 (P32) で行ってください。 い。[未設定] になっている場合は必ず行ってください。
音質設定の初期化	音質設定を初期化する	Sound Settingsの設定内容をすべて工場出荷時の状態に戻します。オーディオ機能がOFFの状態 (P52) で行ってください。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

音質効果OFF設定について

「音質効果 ON/OFF 設定」を[OFF]にすると、設定が以下の通りに変わります。 [ON]にすると、元の設定に戻ります。

設定名	設定値	設定名	設定値
イコライザー	フラット	PremiDIA HD	OFF
トーンコントロール	バス:OdB	PremiDIA HD補正対象	-
h-2321/h/h	トレブル:OdB	バスブースト	OFF
ラウドネス	OFF	PremiDIA Bass	OFF
PremiDIA RealPosition	オール	PremiDIA VBL	OFF
サラウンド設定	OFF	サウンドチューニング (タイムアライメント設定)	全スピーカー: 0.00cm
DIATONE Volume	OFF	サウンドチューニング (クロスオーバー設定)	初期値
車速連動 VOL調整	OFF	サウンドチューニング 設定選択	-

^{※1「}PremiDIA RealPosition」と「詳細車種設定」(P37)の「ハンドル位置」が同じシートでなければ選択できません。

サラウンド設定

「Pure Extend Wide Surround」や
「DIATONE SURROUND」の設定ができます。
2ch 音声ソースの場合は「Pure Extend
Wide Surround」に、5.1 ch 音声ソースの場合は「DIATONE SURROUND」に自動で切り換わります。

Pure Extend Wide Surround

フロントスピーカー (2ch) だけで CD などの ステレオ音源に高音質で自然な立体感のある 音の広がりを与えます。レベルを 10方向へ補 正すると音の広がりが大きくなります。 2ch 音声再生時に調整が可能となります。

DIATONE SURROUND

フロント (2ch) およびフロント/リア (4ch) のスピーカーだけで5.1chのサラウンド音響を再現できます。レベルを10方向へ補正すると5.1chのサラウンド効果が大きくなります。DVDの5.1ch音声再生時に調整が可能となります。

Sound Settingsの画面で「サラウンド設定」の項目にタップする

サラウンド設定画面を表示します。

PremiDIA Surround にタップする



3 左右のカーソルボタンでレベルを 調整する



4 戻る にタップする

サラウンド設定が完了します。

アドバイス

 [リアミュート OFF] にタップすると、リアスピーカーの音がミュートになります。 再度、タップするとミュートが解除されます。

____ サウンドチューニング

「タイムアライメント設定」や「クロスオーバー 設定」が設定できます。

お知らせ

- 本機は、納車時に車両に合わせた最適な チューニングに設定しています。 以降の説明は、ご自身で市販のスピー カーを接続した際の参考情報としてご覧 ください。
- 「初期設定」(P36)の「ハンドル位置」と「PremiDIA RealPosition」が同じシートでなければ本機能は使用できません。 「音質効果ON/OFF設定」が[OFF]のときも使用できません。

■ Sound Settingsの画面で 「サウンドチューニング」の 「TA/X'oを調整する」にタップする



■ タイムアライメント設定画面 (→*P45*)

2 画面を左にスライドする



クロスオーバー設定画面 (→P46)

3 画面を右にスライドする



タイムアライメント設定画面に戻ります。

タイムアライメントについて



車の中では、各スピーカーからリスニングポジションまでの距離がそれぞれ違うため、楽曲が本来持つ音像や音場が再現できていません。

各スピーカーからリスニングポジションまで の距離を本機に入力することで、リスニングポ ジションまでの音の到達時間を補正できます。



その結果、音が同時にリスニングポジションへ到達するようになり、音像や音場がより再現できるようになります。

→「タイムアライメント設定」(P45)

マルチウェイ・タイムアライメント

タイムアライメントを行うには、スピーカーユニットでとにパワーアンプを装備したマルチチャンネルシステムにする必要がありました。ダイヤトーン独自の引き算型FIRデジタルネットワークアルゴリズムを搭載することにより、パッシブネットワークを使用したマルチウェイスピーカーシステムでも特性を乱さずに各スピーカーを独立かつ任意に時間補正することを実現しました。

2chのパワーアンプ 1 台でシステム構築ができることにより、高域から低域までのすべての音域を同一のパワーアンプがカバーするので、音色に統一感がでます。

クロスオーバーについて

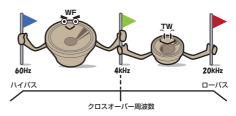


ツィーターやウーファーなどスピーカーには それぞれ再生可能な周波数帯域というものが あります。



しかし、再生可能な帯域であっても周波数が 高すぎたり低すぎたりすると音の歪みや濁り が発生します。

クロスオーバー設定では、各スピーカーの特性 (得意とする部分) を活かした再生周波数帯域に調整できます。



その結果、各スピーカーが余裕を持って動作 するようになり、音の歪みや濁りを無くし、よ り音質を高めることができます。

→「クロスオーバー設定 | (P46)

注意

 各スピーカーの仕様(再生周波数帯域)を 超えた設定を行うと、スピーカー破損の原 因となります。必ず各スピーカーの仕様を 確認した上で本設定を行ってください。



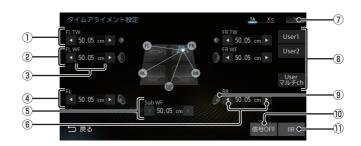
■ タイムアライメント設定

スピーカーユニットの中心から顔の中心までの直線距離をメジャーで直接測り、その距離を目安として入力してください。

また、一番遠いスピーカーユニットから他のスピーカーユニットの距離を引いた距離を入力する ことでも同様に設定できます。スピーカーユニットの位置をすべて一番遠いスピーカーユニット と同じ距離にするイメージです。

お知らせ

• 「初期設定」((P36))の「車種選択」で選んだ形状の値があらかじめ目安として入力されています。「車種選択」が [----] の場合はすべての距離が [50.05cm] となります。



- ※ 本機の仕様では、サブウーファーを取り付けできませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 画面例はフロント2Way + リア装着状態です。
- ※ 初期設定 (P36) で、設定されていないスピーカーは選択できません。
- ① フロントツィーター
- ② フロントウーファー
- ③ ○.○○ cmリスニングポジションまでの距離を示します。(0.00 ~ 192.5cm)
- ④ リアスピーカー
- ⑤ サブウーファー 本機はサブウーファーを接続できません。
- ⑥ ◀, ▶タップすると、スピーカーの距離を変更できます。(0.77cm/1step)
- ⑦ ✓ (→P49)タップすると、サブメニューを表示します。
- ⑧ User 1 , User 2 , User マルチ ch タップすると、前回登録したタイムアライメント設定を呼び出します。ロングタップ (P23)すると、現在の調整内容を登録します。未登録の場合、タップすると初期値が反映されます。調整後、[User○]に登録することをおすすめします。

9 スピーカーイラスト

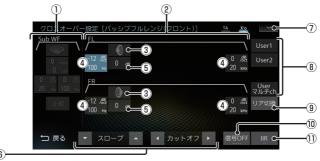
タップするとミュートになり、再度タップ するとミュートを解除します。

- (i) 信号OFF / 信号ON (→P49)
 タップするたびに、[信号ON]→[信号OFF]→[信号ON]と切り換わります。
 信号は、タイムアライメント設定用のテスト信号です。
- ① IIR / FIR * 1
 タップするたびに、IIR フィルターとFIR
 フィルターを切り換えることができます。 調整中の音質確認に使用してください。
- ※1 FIRフィルターに切り換えると、タイムアライメントの 設定が変更できません。設定を変更する際は、IIRフィ ルターに切り換えてから行ってください。

■ クロスオーバー設定

アジャスタブルFIRクロスオーバーネットワークの設定を行います。 システム構成によって画面が異なります。

フロント(パッシブ フルレンジ)



- ※ 本機の仕様では、サブウーファーを取り付けできませんので、あらかじめご了承ください。
- サブウーファーの情報 本機はサブウーファーを接続できません。
- ② フルレンジの情報
- ③ スピーカーイラストタップするとミュートになり、再度タップ するとミュートを解除します。
- ④ ○dB/oct ○.○Hzハイパスフィルターとローパスフィルターを示します。選択すると、ファンクションボタンでスロープおよびカットオフ周波数を調整できます。

(上:スロープ.下:カットオフ周波数)

- ⑤ ○.○dB 選択すると、そのスピーカーのゲインを ファンクションボタンで調整できます。 (0.2dB/1 step)
- ⑥ ファンクションボタン

選択状態によって以下の調整が行えます。

▼ ゲイン ▲ : ゲインの調整 **▼ スロープ ▲** : スロープの調整

・スロークの調金

■ カットオフ ▶ : カットオフ周波数の調整

- ⑦ ✓ (→P49)タップすると、サブメニューを表示します。
- ⑧ User 1, User 2, User マルチ ch タップすると、前回登録したクロスオーバー設定を呼び出します。ロングタップ (P23) すると、現在の調整内容を登録します。未登録の場合、タップすると初期値が反映されます。調整後、[User○] に登録することをおすすめします。
- 9 リア切換

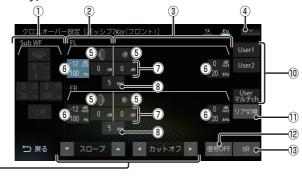
リアスピーカー側の設定画面を表示します。

- ⑩ 信号○ (→P49)
 タップするたびに[信号1]→[信号2]→
 [信号3]→[信号4]→[信号0FF]→[信号1]と切り換わります。信号は、クロスオーバー設定用のテスト信号です。
- ① IIR / FIR * 1
 タップするたびに、IIR フィルターと FIR
 フィルターを切り換えることができます。 調整中の音質確認に使用してください。

注 意

- 各スピーカーの仕様(再生周波数帯域)を 超えた設定を行うと、スピーカー破損の原 因となります。必ず各スピーカーの仕様を 確認した上で本設定を行ってください。
- ※1 FIR フィルターに切り換えると、クロスオーバーの設定が変更できません。設定を変更する際は、IIR フィルターに切り換えてから行ってください。

フロント(パッシブ 2Wav)



① サブウーファーの情報

(9)

- 本機はサブウーファーを接続できません。
- ② ウーファーの情報
- ③ ツィーターの情報
- ④ ✓ (→P49)タップすると、サブメニューを表示します。
- ⑤ スピーカーイラストタップするとミュートになり、再度タップ するとミュートを解除します。
- ⑥ dB/oct ○.○ Hzハイパスフィルターとローパスフィルターを示します。選択すると、ファンクションボタンでスロープおよびカットオフ周波数

(上:スロープ,下:カットオフ周波数)

(7) O.OdB

を調整できます。

選択すると、そのスピーカーのゲインを ファンクションボタンで調整できます。 (0.2dB/1step)

(8) (O, OkHz

選択すると、各スピーカー間のクロスオー バー周波数をファンクションボタンで調整 できます。

⑨ ファンクションボタン

選択状態によって以下の調整が行えます。

▼ ゲイン ▲ : ゲインの調整

▼ スロープ ▲ : スロープの調整

◆ カットオフ → : カットオフ周波数の調整 **◆ クロス →** : クロスオーバー周波数の調整

- (1) User1, User2, Userマルチch タップすると、前回登録したクロスオー バー設定を呼び出します。ロングタップ (P23) すると、現在の調整内容を登録しま す。未登録の場合、タップすると初期値が 反映されます。調整後、[User○] に登録す ることをおすすめします。
- (1) リア切換

リアスピーカー側の設定画面を表示します。

- (3) | IIR | / | FIR *1

タップするたびに、IIR フィルターとFIR フィルターを切り換えることができます。 調整中の音質確認に使用してください。

注意

- ・各スピーカーの仕様 (再生周波数帯域) を 超えた設定を行うと、スピーカー破損の原 因となります。必ず各スピーカーの仕様を 確認した上で本設定を行ってください。
- ドI FIRフィルターに切り換えると、クロスオーバーの設定が変更できません。設定を変更する際は、IIRフィルターに切り換えてから行ってください。



※ 画面例はフロント2Wav + リア装着状態です。

1) OdB/oct O.OHz

ハイパスフィルターとローパスフィルター を示します。選択すると、ファンクション ボタンでスロープおよびカットオフ周波数 を調整できます。

(ト:スロープ.下:カットオフ周波数)

2

タップするとリアスピーカーがミュートにな り、再度タップするとミュートを解除します。

③ ファンクションボタン

選択状態によって以下の調整が行えます。

▼ ゲイン ▲ : ゲインの調整

▼ スロープ ▲ : スロープの調整

◀ カットオフ ▶ : カットオフ周波数の調整

④ スピーカーイラスト

タップするとミュートになり、再度タップ するとミュートを解除します。

(5) (),()dB

選択すると、そのスピーカーのゲインを ファンクションボタンで調整できます。 (0.5dB/1step)

6 User1 , User2 , Userマルチch

タップすると、前回登録したクロスオー バー設定を呼び出します。ロングタップ (P23) すると、現在の調整内容を登録しま す。未登録の場合、タップすると初期値が 反映されます。調整後、[User○]に登録す ることをおすすめします。

7 フロント切換

フロントスピーカー側の設定画面を表示します。

⑧ 正相 , 逆相

タップするたびに、正相と逆相を切り換え ることができます。

(9) 信号○ (→P49)

タップするたびに[信号]]→[信号2]→ [信号3]→[信号4]→[信号OFF]→[信号 11と切り換わります。信号は、クロスオー バー設定用のテスト信号です。

10 IIR / FIR *1

タップするたびに、IIR フィルターと FIR フィルターを切り換えることができます。 調整中の音質確認に使用してください。

※1 FIRフィルターに切り換えると、クロスオーバーの設 定が変更できません。設定を変更する際は、IIRフィル ターに切り換えてから行ってください。

■ タイムアライメント設定のサブメニュー

タイムアライメント設定画面で **▽** にタップ して表示するサブメニューについて説明します。



2chからマルチ	2chの設定内容を[Userマルチ
chにコピー	ch]にコピーします。
^	サブメニューを閉じます。

■ クロスオーバー設定のサブメニュー

クロスオーバー設定画面で **▽** にタップして表示するサブメニューについて説明します。

フロント



FLからFRにコピー	左側の設定内容を右側にコピー します。
FRからFLにコピー	右側の設定内容を左側にコピー します。
2chからマルチ chにコピー	2chの設定内容を[Userマルチ ch]にコピーします。
^	サブメニューを閉じます。

■ テスト信号について

タイムアライメント、クロスオーバー設定に 使用するテスト信号について説明します。

タイムアライメント

タイムアライメント設定画面で[信号 OFF]に タップすると、[信号 ON]に変わりテスト信号 が出力されます。

タップするたびに[信号ON]→[信号OFF]→[信号ON]と切り換わります。 テスト信号は低音の定位調整用です。周期的に「ポン、ポン」という音が出力されます。この音を聴きながらタイムアライメントの値を微調整することで、低音の定位位置の調整をスムーズに行うことができます。

クロスオーバー

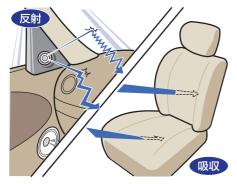
クロスオーバー設定画面で[信号 OFF]に タップすると、[信号 1]に変わりテスト信 号が出力されます。タップするたびに[信号 1] \rightarrow [信号 2] \rightarrow [信号 3] \rightarrow [信号 4] \rightarrow [信号 OFF] \rightarrow [信号 1] と切り換わります。 テスト信号はピンクノイズが出力されます。

[信号1]	FL+FRのみ出力されます。
[信号2]	FR+RRのみ出力されます。
[信号3]	RL+RRのみ出力されます。
[信号4]	FL+RLのみ出力されます。

イコライザー設定

「ポップス | や 「ジャズ | など各ジャンルの曲調 に合わせた周波数の設定を選ぶことができま す。また、音響特性の乱れやくせを調整し、補 正できるアジャスタブル FIR グラフィックイ コライザーの調整を行います。

イコライザー調整について



ガラスやダッシュボード、シートなどの影響 で車の中は、音の反射や吸収が複雑に入り交 じり音響特性が乱れがちです。



そんな乱れた音響特性をイコライザー調整す ることで補正できます。その結果、本機やス ピーカーが本来持っているクォリティーをさ らに引き出すことができます。

■ ジャンルを選ぶ

- Sound Settingsの画面で「イコ ライザー | の項目にタップする
- ☑ 好みの "ジャンル" にタップする



イコライザーの選択が完了します。

■ イコライザーを調整する

本調整はフロントスピーカーとリアスピー カーを同時に調整します。

- Sound Settingsの画面で「イコ ライザー | の項目にタップする
- ☑ 調整のためのベースにしたい "ジャンル" にタップする
- 調整 にタップする
- カーソルボタンで各周波数のレベ ルを調整する



カスタム 1 に登録 または、 カスタム2に登録 にタップする

「カスタム 11または、「カスタム 21に調整し たイコライザー情報を登録します。

アドバイス

- 手順4で画面にタップすることでも直接 変更できます。
- ・ 手順5で[カスタム○に登録]を行わず [戻る]にタップした場合、変更内容は破 棄されます。

PremiDIA Bass

時間軸方向の低音の残響時間を調整できます。 この設定を行うと低音の量感、厚みを増強で きます。

フロント/リアでの個別の設定ができます。

↑ Sound Settingsの画面で「PremiDIA Bass」の項目にタップする

PremiDIA Bass設定画面を表示します。

- 2 フロントまたはリアの ON に タップする
- 左右カーソルボタンでレベルを調整する



レベルを 10 方向へ補正すると低音の量感、厚みを増強できます。

4 戻る にタップする



PremiDIA Bassの設定が完了します。

アドバイス

 PremiDIA Bassを使用しない場合は、 [OFF]にタップします。

PremiDIA VBL

自動で低音をカットする補正値を設定できます。 この設定を行うと、大音量時の低音をカット し、大音量時特有の音の歪みを軽減させるこ とができます。

- Sound Settingsの画面で 「PremiDIA VBL」の項目にタップする PremiDIA VBL設定画面を表示します。
- 2 ON にタップする



レベルを20方向へ補正するとより低音 を抑えることができます。

4 戻る にタップする



アドバイス

PremiDIA VBLを使用しない場合は、手順2で[OFF]にタップします。

オーディオ機能について

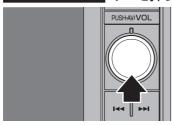
基本操作

お知らせ

本書のオーディオ機能およびそれに関連する機能で使用している画像について、タイトル情報のアルバム名やタイトル名などは説明用に作成したものです。実際に存在するタイトル情報とは一切関係ありません。

AVメニューを表示する

PUSH-AV/VOL キーを押す



AV メニューまたは AV 再生画面を表示します。

AV 再生画面が表示された場合は、手順2 へ進みます。

2 再度、PUSH-AV/VOL キーを押す



AVメニューを表示します。

アドバイス

 AV再生画面が表示されているとき、[AV Source] にタップすると、AVメニュー を表示します。

オーディオを ON/OFF する

オーディオ機能のON/OFFが行えます。

アドバイス

- [PUSH-AV/VOL] キーを押し続けることでも、オーディオ機能のON/OFFを行ってとができます。
- オーディオ機能がONのとき
- **| AVメニューを表示する** (→*P52*)





オーディオ機能がOFFになります。

- オーディオ機能がOFFのとき
- ¶ AV メニューを表示する (→ P52)

Audio ON/OFF にタップする



オーディオ機能がONになります。

音量を調節する

オーディオ機能の音量を調節します。

オーディオ再生中に

PUSH-AV/VOL キーを左に回す



•

音量表示



音量が小さくなります。

2 PUSH-AV/VOL キーを右に回す

 \blacksquare

音量が大きくなります。

AV再生情報について

オーディオ再生中、ナビ画面のステータスバー にタップするとAV再生情報を表示します。 以下のように現在再生中のオーディオソース を示すアイコンと情報を表示します。



AV 再生情報

ラジオ (例:FM)

(g) 1 △△ FM/76.1 MHz

プリセット番号、放送局名、周波数を表示します。

交通情報

⑤ 交通情報/1620 kHz

周波数を表示します。

ディスク (例:音楽CD)

トラック番号、トラック名、アルバム名 (フォルダ名) を表示します。

DVD

₩ TITLE 01/CHAPTER 01

タイトル番号、チャプター番号を表示します。

SDカードの音楽/動画ファイル

扇 01 夕日に走れ/オーバーラップ

トラック番号、トラック名、アルバム名 (フォルダ名) を表示します。

MusicFolder

諞 01 夕日に走れ/オーバ゛ーラッフ゜

トラック番号、トラック名、プレイリスト名を 表示します。

iPod

鷐 01 夕日に走れ/オーバーラップ

トラック番号、トラック名、アルバム名を表示します。

次のページにつづく

USBメモリーの音楽/動画ファイル

鷐 01 夕日に走れ/オーバーラップ

トラック番号、トラック名、アルバム名(フォ ルダ名) を表示します。

TV

□ ○○テレビ 日本の風景「朝日編」

放送局名、番組名を表示します。

Bluetooth Audio

🚷 タ日に走れ/オーハ"ーラッフ。

トラック名、アルバム名を表示します。

AUX

ALLX

HDMI*1

※1 別途市販されているHDMIケーブルとHDMI出力機器 および別売のHDMI変換ケーブルが必要です。

音声案内時のオーディオ音量について

ナビ機能などの音声案内が行われるとき、 オーディオ音量が小さくなります。 (すべてのスピーカーが対象となります。) この機能によって、音声案内を聞き取りやす くなります。

注 意

・ 運転中は車外の音が聞こえる程度の音量 でお使いください。車外の音が聞こえな い状態で運転すると思わぬ事故につなが る恐れがあります。

▋再生できるディスクの種類について

以下のマークはディスクのレーベル面やパッケージ、ジャケットなどに記載されています。

種類	サイズ	最大再生時間	備考
DVD DVD	12cm/片面 12cm/両面	133分(1層)/ 242分(2層) 266分(1層)/ 484分(2層) (MPEG2方式)	・リージョン番号に「2」を含むもの。または、「ALL」。 ・NTSC方式で記録されたもの
DVD+R/RW	12cm/片面	_	 CPRM/2層ディスクを含む
DVD-R/RW	12cm/両面		DVD VIDEO/DVD-VRフォーマット規格で記録 されたディスクMP3/WMA/AAC/WAVファイルが記録された ディスク
CD-DA	12cm/片面	74分	_
COMPACT CISC DIGITAL AUDIO			
CD-TEXT	12cm/片面	74分	・日本語と英語以外の言語には対応しておりません。
DIGITAL AUDIO TEXT			ウムラウト記号「Ää」など記号のついた文字には 対応しておりません。
CD-R/RW	12cm/片面	_	・MP3/WMA/AAC/WAVファイルが記録された
COMPACT COMPAC			ディスク

■ 再生できないディスク

- 「再生できるディスクの種類」に記載のない ディスクの再生は保証いたしかねます。
- 8cmディスクやアダプターを取り付けた ディスクは使用できません。
- 異形のディスク (ハート形など) は故障の原 因となるため、使用しないでください。 また、一部が透明なディスクは再生できません。
- ファイナライズしていないディスクは再生 できません。
- レコーダーやPC (パソコン) によって正し いフォーマットで記録したディスクでも、 アプリケーションソフトの設定や環境もし くはディスクの特性や傷、汚れ、または本機 内部のレンズの汚れ、露などにより、本機で 再生できない場合があります。
- ディスクによっては、一部機能が使用でき ない場合や再生できない場合があります。
- ヒビの入ったディスクや反ったディスクは 使用しないでください。
- ディスクにシールを貼っている場合、はが れかかっているもの、のりあとが付着して いるものは使用できません。
- ディスクに飾り用のラベルやシールを貼っ たものは使用できません。

注意

• DTS-CD (5.1ch Music Disc) は、録 音/再牛できません。本機に挿入しても ノイズのみが再生されますので挿入しな いでください。

■ CD 規格外ディスクについて

本機では音楽CDをお楽しみいただけますが、 CDの規格について以下の点にご注意ください。

- ディスクレーベル面に ® の入ったものな ど、JIS規格に合致したディスクをご使用く ださい。
- CD 規格外ディスクを使用された場合には 再生の保証をいたしかねます。また再生で きた場合であっても音質の保証はいたしか ねます。
- CD 規格外ディスクを再生した場合、次の症 状が発生することがあります。
 - 再生時に雑音が混入する。
 - 音飛びする。
 - ディスクを認識しない。
 - 1 曲目を再生しない。
 - 頭出しの時間が通常より長い。
 - 曲の途中から再生する。
 - 部分的に再生できない箇所がある。
 - 再生の途中でフリーズする。
 - 誤表示する。

■ DualDisc について

本機はDualDiscの再生に対応しておりません。 DualDiscは、片面にDVD規格準拠の映像や オーディオ、もう片面にCD再生機での再生 を目的としたオーディオが収録されています。

■ DVD ビデオに関して

DVDビデオによっては、一部の機能がご使用に なれない場合や再生できない場合があります。

■ DVDビデオに表示されている マークの意味

DVDビデオディスクのレーベル面やパッケー ジには、以下のようなマークが表示されてい ます。それぞれのマークは、そのディスクに記 録されている映像または言語のタイプ、使え る機能を表しています。

マーク	意味
2))	音声言語の数
2	字幕言語の数
	アングルの数
16:9 LB	画面サイズ (アスペクト比: 横と縦の 比率) の種別
2	再生可能な地域を限定する番号。 本機で再生可能なリージョン番号 (地域番号)は、「2」を含んだもの、または「ALL」です。
NTSC	日本で対応している映像方式です。こ の方式以外は再生できません。

▋音楽ファイルについて

再生できる音楽ファイル形式

本機ではディスク*1やUSBデバイス、SD カードに記録された以下の音楽ファイルを再 生できます。

- MP3
- WMA
- AAC
- WAV*2
- FLAC*3
- ※ 1 「再生できるディスクの種類について」(P55) をご覧く
- ※2 ディスクに書き込んだWAV形式の音楽ファイルはサ ンプリング周波数、ビット数によっては再生時に音飛 びが発生することがあります。
- ※3 ディスクに書き込んだFLAC形式の音楽ファイルは再 生できません。

使用できるファイルやメディアについては制 限がありますので 上記形式の音楽ファイルを メディアに書き込む (コピーする) 前に以下の 内容をよくお読みください。

また、お手持ちのディスクドライブやライ ティングソフトの取扱説明書もよくお読みに なり、正しくご使用ください。

音楽ファイル内にタイトル情報などのデータ が記録されている場合は、ディスプレイに表 示できます。

注意

- 音楽CDから書き込んだ(コピーした) ディスクやファイルを無償・有償にかか わらず他人に配るなどの行為、インター ネットなどのサーバーへアップロードす る行為は違法ですので決して行わないで ください。
- 拡張子(「.mp3 | など)を異なったファ イル形式のファイルに付けないでくださ い。そのようなファイルが書き込まれた メディアを再生すると誤認識して再生す る可能性があるため、大きな雑音がでて スピーカーの破損や思わぬ事故につなが る恐れがあります。

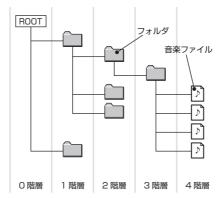
アドバイス

- 音楽ファイルによっては正常に再生でき ない場合があります。
- ディスク書き込みに使用したレコーダー やレコーディングソフトの状態によって は正しく再生できない場合があります。 その場合はご使用になった機器・ソフト の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのOSの種類やバージョン、 ソフト、設定によって拡張子が付かない 場合があります。その場合はファイルの 最後に拡張子(「.mp3」など)を付けてか らメディアに書き込んで (コピーして) ください。
- 2GBを超えるサイズのファイルは再生
- 複数の形式の音楽ファイルが混在したメ ディアも再生できます。

フォルダの構成について

フォルダは8階層まで認識できます。

ジャンル→アーティスト→アルバム→トラック (再生可能な形式の音楽ファイル) といった階層 を作成して曲を管理できます。



名称	規格	説明			
フォーマット仕様	IS09660	レベル 1	最大8文字のファイル名と3文字の拡張子を持つ。 (半角英大文字と半角数字、"_"が使用可能)		
	IS09660	Joliet	最大64文字までをファイル名として使用可能。		
	拡張	Romeo	最大 128 文字までをファイル名として使用可能。		
	UDF 1.02 (Ad	ccess Typ	cess Type = ReadOnly) *1		
マルチセッション	非対応 (先頭の	非対応(先頭のセッションのみ対象)			
最大フォルダ階層数	8階層(Rootを0階層目とした場合)				
最大フォルダ数	500フォルダ (Root を含む)				
最大ファイル数**2	5000 ファイル (メディア内合計数。再生不可のファイルは含まず)				
ファイル名、 フォルダ名の制限	上限255バイトで、上限を超えるファイル名やフォルダ名の表示はできません。また そのファイルやフォルダの再生もできません。				
USB、SDカードの 対応フォーマット	USBデバイスの推奨ファイルシステムは、exFATです。 SDカードは本機でフォーマット (P338) したものをご使用ください。 1パーティションのみ対応しております。 SDカードの容量は設計上最大 2TBまでサポートしております。SDカードのスピードクラスは Class 10以上、容量は 128GBまでを推奨いたします。なお、すべてのSDカードに対して動作を保証するものではありません。				

- ※1 パケットライトは非対応です。
- ※2 再生不可のファイルは含みません。但し、同じフォルダに多数の楽曲を格納している場合は最大曲数以下の場合でも認識しない場合があります。その場合は複数のフォルダに分けて格納してください。

お知らせ

本機で表示されるフォルダおよびファイルの順番はPCで表示される順番と異なる場合があります。

MP3とは

MP3とは「MPEG-1 Audio Layer3」の略称。MPEGとは「Moving Picture Experts Group」 の略称でビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。

MP3はMPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の 1 つで、人間の耳で聞こえない範 囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を処理することにより、高音質で小さなデータ容量 のファイルを作ることができます。

音楽 CD の音質をほとんど損なうことなく約 1/10 のデータ容量に圧縮することができるため、 約10枚分の音楽CDを1枚のCD-R/RWへ書き込むことが可能になります。

■ 再生できる MP3 ファイルの規格について

再生できるMP3ファイルの仕様は以下のとおりです。

項目	内容			
規格	MPEG-1 AUDIO LAYER3			
	MPEG-2/2.5 AUDIO LAYER3			
サンプリング周波数	MPEG-1: 32/44.1/48			
[kHz]*1	MPEG-2: 16/22.05/24			
	MPEG-2.5:8/11.025/12			
ビットレート[kbps]	MPEG-1: 32/40/48/56/64/80/96/112/128/160/192/224/256 /320			
	MPEG-2: 8/16/24/32/40/48/56/64/80/96/112/128/144/160			
	MPEG-2.5: 8/16/24/32/40/48/56/64			
VBR (可変ビットレート)	対応			
チャンネルモード	ステレオ/ジョイントステレオ/デュアルチャンネル/モノラル			
拡張子	mp3			
対応夕グ情報	ID3タグVer.1.0、Ver.1.1、Ver.2.2、Ver.2.3、Ver.2.4 (ISO-8859-1*²、UTF-16 (Unicode)、UTF-8) タイトル、アーティスト名、アルバム名、ジャケット写真、ジャンル			
ステータスバー ^{**3} に 表示できる最大文字数	タイトル名/アルバム名:合計で全角28文字 タイトル名が長すぎると、アルバム名が表示されないことがあります。			
リストに表示できる 最大文字数	フォルダリスト表示時 ● 階層の表示により、表示文字数は変化します。1 階層下がる ごとに半角2文字(全角1文字)減少します。			
	トラックリスト表示時 ファイル名:全角28文字*4			

- ※1 64kHzは対応しておりません。
- ※2 ウムラウト記号「Ää」など記号のついた文字には対応しておりません。
- ※3 ナビ画面で表示するステータスバーです。
- ※4 文字によって幅が異なるため、必ずしも最大文字数まで表示できるとは限りません。

注意

上記規格以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できない場合やファイル名、フォ ルダ名などが正しく表示されない場合があります。

WMAとは

WMAとは、Windows Media Audioの略称で、Microsoft社の音声圧縮フォーマットです。 MP3よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。

※ Microsoft、Windows Media、Windows は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

注 意

・WMAは著作権保護機能(DRM)をサポートしており、著作権で保護されたWMAファイル を本オーディオシステムでは再生できません。

■ 再生できる WMA ファイルの規格について

再生できる WMA ファイルの仕様は以下のとおりです。

項目	内容				
規格	Windows Media Audio Version7/8/9				
サンプリング周波数 [kHz] ^{※ 1}	8/11.025/16/22.05/32/44.1/48				
ビットレート[kbps]	5~384				
VBR (可変ビットレート)	対応				
チャンネルモード	ステレオ/モノラル				
拡張子	wma				
対応タグ情報	WMA タグ タイトル、アーティスト名、アルバム名、ジャケット写真、ジャンル				
ステータスバー ^{*2} に 表示できる最大文字数	タイトル名/アルバム名:合計で全角28文字 タイトル名が長すぎると、アルバム名が表示されないことがあります。				
リストに表示できる 最大文字数	フォルダリスト表示時 全角28文字*3 (1階層のとき (Root を 0階層とする)) ●階層の表示により、表示文字数は変化します。1階層下がる ごとに半角2文字 (全角1文字) 減少します。				
	トラックリスト表示時 ファイル名:全角28文字**3				

^{※1 64}kHzは対応しておりません。

注 意

- ・ 上記規格以外で書き込まれたWMA ファイルは正常に再生できない場合やファイル名、フォ ルダ名などが正しく表示されない場合があります。
- [Lossless | [Voice | には対応しておりません。

^{※2} ナビ画面で表示するステータスバーです。

^{※3} 文字によって幅が異なるため、必ずしも最大文字数まで表示できるとは限りません。

AACとは

AACとは Advanced Audio Coding の略称で、映像の圧縮規格 「MPEG-2 | や「MPEG-4 | で使 われている音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、音質はほぼ同じです。

注意

• AACは著作権保護機能 (DRM) をサポートしており、著作権で保護されたAACファイルを 本オーディオシステムでは再生できません。

■ 再生できる AAC ファイルの規格について

再生できる AAC ファイルの仕様は以下のとおりです。

項目		内容				
規格		Advanced Audio Coding MPEG4/AAC-LC MPEG2/AAC-LC MPEG4/HE-AAC v1,v2 MPEG2/HE-AAC v1,v2				
サンプリング	MPEG4	8/11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48/88.2/96				
周波数 [kHz] **	MPEG2	8/11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48/88.2/96				
ビットレート	MPEG4	8~576				
[kbps]	MPEG2	8~576				
VBR (可変ビットレート)		対応				
チャンネルモ	<u>-</u> ド	ステレオ/モノラル				
拡張子		m4a および aac (ただし、AppleLossless 形式は再生できません)				
対応タグ情報		AAC タグまたは ID3 タグ タイトル、アーティスト名、アルバム名、 ジャケット写真、 ジャンル				
ステータスバー ^{* 2} に 表示できる最大文字数		タイトル名 / アルバム名:合計で全角 28 文字 タイトル名が長すぎると、アルバム名が表示されないことがあります。				
リストに表示できる 最大文字数		フォルダリスト表示時 全角 28 文字 ^{※3} (1 階層のとき (Root を 0 階層とする)) ● 階層の表示により、表示文字数は変化します。1 階層 下がるごとに半角 2 文字 (全角 1 文字) 減少します。				
		トラックリスト表示時 ファイル名:全角28文字*3				

- ※1 64kHzは対応しておりません。
- ※2 ナビ画面で表示するステータスバーです。
- ※3 文字によって幅が異なるため、必ずしも最大文字数まで表示できるとは限りません。

注意

上記規格以外で書き込まれたAACファイルやADIF形式のAACファイルは正常に再生でき ない場合やファイル名、フォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

WAVとは

WAVとは「RIFF waveform Audio Format」の略称で主にWindowsで使用されています。通常 は非圧縮の音楽ファイルで、Microsoft 社と IBM 社で開発された音声データフォーマットです。

■ 再生できるWAVファイルの規格について

再生できる WAV ファイルの仕様は以下のとおりです。

項目	内容				
規格	RIFF waveform Audio Format リニア PCM				
サンプリング周波数 [kHz] ^{* 1}	8/11.025/16/22.05/32/44.1/48/88.2/96/176.4/192				
ビット数 [bit]	8/16/24				
チャンネルモード	ステレオ (チャンネル数は 2) / モノラル (チャンネル数は 1)				
拡張子	wav				
対応タグ情報	非対応				
ステータスバー ^{*2} に 表示できる最大文字数	タイトル名/アルバム名:合計で全角28文字 タイトル名が長すぎると、アルバム名が表示されないことがあります。				
リストに表示できる 最大文字数	フォルダリスト表示時 全角28文字*3 (1 階層のとき (Root を 0 階層とする)) ● 階層の表示により、表示文字数は変化します。1 階層下がる ごとに半角2文字 (全角1文字) 減少します。				
	トラックリスト表示時 ファイル名:全角28文字*3				

- ※1 64kHzは対応しておりません。
- ※2 ナビ画面で表示するステータスバーです。
- ※3 文字によって幅が異なるため、必ずしも最大文字数まで表示できるとは限りません。

注意

• 上記規格以外で書き込まれたWAVファイルは正常に再生できない場合やファイル名、フォ ルダ名などが正しく表示されない場合があります。

FLACとは

FLAC とは Free Lossless Audio Codec の略称でライセンスフリーの音声データフォーマッ トです。可逆圧縮による音源のため音質の劣化がないのが特徴です。

■ 再生できる FLAC ファイルの規格について

再生できる FLAC ファイルの仕様は以下のとおりです。

項目	内容			
規格	FLAC 1.3.0			
サンプリング周波数 [kHz] ^{※ 1}	8/11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48/88.2/96/128/176.4/192			
ビット数[bit]	4~24			
チャンネルモード	ステレオ / モノラル /5.1 ch ダウンミックス			
拡張子	flacおよびfla			
対応タグ情報	タイトル、アーティスト名、アルバム名、ジャケット写真、ジャンル			
ステータスバー ^{*2} に 表示できる最大文字数	タイトル名/アルバム名:合計で全角28文字 タイトル名が長すぎると、アルバム名が表示されないことがあります。			
リストに表示できる 最大文字数	フォルダリスト表示時 全角28文字*3 (1階層のとき (Root を 0階層とする)) ●階層の表示により、表示文字数は変化します。1階層下がる ごとに半角2文字 (全角1文字) 減少します。			
	トラックリスト表示時 ファイル名:全角28文字*3			

- ※1 64kHzは対応しておりません。
- ※2 ナビ画面で表示するステータスバーです。
- ※3 文字によって幅が異なるため、必ずしも最大文字数まで表示できるとは限りません。

注意

・ 上記規格以外で書き込まれた FLAC ファイルは正常に再生できない場合やファイル名、フォ ルダ名などが正しく表示されない場合があります。

|動画ファイルについて

再生できる動画ファイル形式

本機ではUSBデバイスやSDカードに記録さ れた以下の動画ファイルを再生できます。

- MP4
- AVI 1.0/2.0 (DivXは除く) 使用できるファイルやメディアについては制 限がありますので上記形式の動画ファイルを メディアに書き込む (コピーする) 前に以下の 内容をよくお読みください。

注意

拡張子(「.mp4 | など)を異なったファ イル形式のファイルに付けないでくださ い。そのようなファイルが書き込まれた メディアを再生すると誤認識して再生す る可能性があるため、大きな雑音がでて スピーカーの破損や思わぬ事故につなが る恐れがあります。

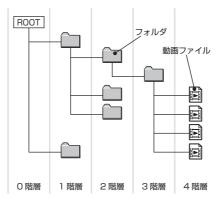
アドバイス

- 動画ファイルによっては正常に再生でき ない場合があります。
- パソコンのOSの種類やバージョン、ソ フト、設定によって拡張子が付かない場 合があります。その場合はファイルの最 後に拡張子(「.mp4 | など)を付けてから メディアに書き込んで (コピーして) く ださい。
- 2GBを超えるサイズのファイルは再生 できません。
- 複数の形式の動画ファイルが混在したメ ディアも再生できます。

フォルダの構成について

フォルダは8階層まで認識できます。

ジャンル→製作年月→タイトル (再生可能な形式の動画ファイル) といった階層を作成して動画 を管理できます。



名称	規格	説明			
最大フォルダ階層数	8階層 (Root を0階層目とした場合)				
最大フォルダ数	500フォルダ (Rootを含む)				
最大ファイル数*	5000 ファイル (メディア内合計数。 再生不可のファイルは含まず)				
ファイル名、 フォルダ名の制限	上限255バイトで、上限を超えるファイル名やフォルダ名の表示はできません。またそのファイルやフォルダの再生もできません。				
USB、SDカードの 対応フォーマット	SDカードは本 1パーティショ SDカードの容 ドクラスは Cla	が推奨ファイルシステムは、exFATです。 機でフォーマット (<i>P338</i>) したものをご使用ください。 ンのみ対応しております。 量は設計上最大 2TB までサポートしております。SD カードのスピー ss10以上、容量は 128GB までを推奨いたします。なお、すべての して動作を保証するものではありません。			

^{※1} 再生不可のファイルは含みません。但し、同じフォルダに多数の動画を格納している場合は最大動画数以下の場合でも認識しない場合があります。その場合は複数のフォルダに分けて格納してください。

お知らせ

本機で表示されるフォルダおよびファイルの順番はPCで表示される順番と異なる場合があります。

再生可能な動画ファイルの仕様

再生できる動画ファイルの仕様は以下のとおりです。

形式	拡張子	映像					音声
		コーデック	プロファイル / レベル	最大 解像度	最大 ビット レート	最大 フレーム レート	コーデック
	mp4 m4v	H.264/ MPEG-4 AVC	Baseline Profile Level 3.1 Main Profile Level 3.1 HighProfile/3.1	1280 × 720	17.5Mbps	30fps	MP3 AAC
		MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	Advanced Simple Profile/5	1280 × 720	12Mbps	30fps	
AVI 1.0/2.0 (DivX除く)	avi N	H.264/ MPEG-4 AVC	Baseline Profile Level 3.1 Main Profile Level 3.1 HighProfile/3.1	1280 × 720	17.5Mbps	30fps	MP3 AAC WMA
		MPEG-4 (ISO/IEC 14496 Part.2)	Advanced Simple Profile/5	1280 × 720	12Mbps	30fps	
		VC-1	SimpleProfile/ Medium MainProfile/ Medium Level AdvancedProfile/2	1280 × 720	20Mbps	30fps	

注<u>意</u>

• 上記規格以外で書き込まれた動画ファイルは正常に再生できない場合やファイル名、フォル ダ名などが正しく表示されない場合があります。

ラジオ/交通情報

ラジオを聴く

FM 放送や AM 放送のラジオの聴きかたに ついて説明します。

お知らせ

- 本機はワイドFMに対応しており、 95MHzまで受信が可能です。
- 車両により90.1MHz以上が受信できな い場合があります。
- AV メニューを表示する (→*P52*)
- RADIO にタップする ラジオの再生情報画面を表示します。
- |FM|または|AM|にタップする



■ または ▶ にタップして 選局する



選局した周波数の音声が流れます。

好みの放送局を登録する

お好みの放送局をFMに12局、AMに6局ま で記憶できます。

- ラジオ再生情報画面で ◀ また は ▶ にタップし、登録したい "放送局"を探す
- 登録したい "プリセットボタン" に 「ピッ!」と鳴るまでロングタップする



ロングタップしたプリセットCH番号のボタ ンに選局した放送局を登録します。

アドバイス

- "プリセットボタン" に登録した放送局は ★ キーまたは ▶ キーを押して選 ぶことができます。
- 放送局の選択にStationListを利用する と、受信可能な放送局がリストになって いるため便利です。
 - → 「StationListから探す I (P70)

■ 再生情報画面について



① FM , AM

FM放送、AM放送へ切り換えるときに使用します。

FMは12局、AMは6局までお好みの放送局を登録できます。

(2) **4**. **•**

周波数を変更するときに使用します。

③ 目盛り

現在選ばれている周波数を目盛りで確認できます。

④ 放送局名

現在選ばれている放送局名を表示します。

⑤ プリセットボタン

お好みの放送局を登録できます。 希望のプリセット CH番号のボタンに 「ピッ!」と鳴るまでロングタップ (P23) すると、現在受信中の放送局を登録できます。 →「好みの放送局を登録する」(P68)

⑥ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切り換わります。

[AV Source] にタップするとAVメニューを表示します。

 $\rightarrow \lceil AV \times = 1 - \rfloor (P26)$

7 交通情報

交通情報画面を表示します。

→ 「交通情報を聴く」(P71)

⑧ ステレオインジケータ

ステレオ受信時に表示します。

9 StationList

受信できる放送局を探し、受信した放送局を表示します。

⑩ 周波数

現在選ばれている周波数を表示します。

11 🔻 , 🔝

FM放送選択時に、プリセットボタンの表示を切り換えます。

受信状態の良い放送局を探す

旅行先など受信周波数の異なる地域に移動し たときに受信できる放送局を探す場合に便利 です。

ここでは、ラジオの再生情報画面からの操作 方法を説明します。

■ シークを開始する

受信できる放送局を 1 つずつ探します。

ラジオの再生情報画面で「ピッ!」 と鳴るまで 【< キーまたは ▶▶■ キーを押し続ける



受信できる放送局が見つかると、音声が流れます。

■ StationList から探す

放送局をサーチして、受信できる放送局の一 覧を表示します。

アドバイス

- ・ リストは最大50件まで表示します。
- 電波の状況により StationList に表示され た放送局でも受信できない場合があります。

ラジオの再生情報画面で

StationList にタップする

受信できる放送局を一覧表示します。

お知らせ

ラジオモード中は自動で更新がされませ ん。手動で更新してください。

🤈 聴きたい "放送局" にタップする



放送局が切り換わります。

StationList を更新する

受信できる放送局を手動で更新できます。

アドバイス

• StationListは自動更新されません。 受 信できない放送局がある場合は手動で更 新をしてください。

StationList表示中に「更新」に タップする



受信できる放送局を一覧表示します。

交通情報を聴く

交通情報の聴きかたについて説明します。

- AVメニューを表示する (→*P52*)
- 交通情報 にタップする
- 交通情報の再生情報画面を表示します。



選んだ周波数の交通情報が流れます。

表示内容について



① FM , AM

FM放送、AM放送へ切り換えるときに使用 します。

② 周波数

現在選ばれている周波数を表示します。

- 3 1620 , 1629 交通情報の周波数、1620kHzもしくは 1629kHzを選ぶときにタップします。
- ④ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AVソースが切 り換わります。

[AV Source] にタップするとAVメニュー を表示します。

 $\rightarrow [AV \times = 1 -](P26)$

DISC

音楽CDを聴く

音楽 CD (CD-DA/CD-TEXT) の聴きかた について説明します。

本機にディスクを挿入すると、自動的に再生 します。→ 「ディスクを挿入する | (P22) また、工場出荷時の設定であれば本機に音楽 CD 挿入後、「録音する1 にタップすることで MusicFolderへの録音を開始します。

- → 「MusicFolder に録音する | (P104)
- → 「音楽 CD の録音方法を変更する | (P311)

お知らせ

- 音楽CDを本機に挿入した状態で操作 してください。
- AVメニューを表示する (→P52)
- 2 DISC にタップする
- 音楽CDの再生情報画面を表示します。
- 曲を選ぶ



選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ ★ キーまたは ▶ キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。

リストを表示する

トラックリストを表示できます。 ここでは、音楽CDの再生情報画面からの操 作方法を説明します。

音楽CDの再生情報画面で リスト表示 にタップする



トラックリストを表示します。

|戻る| にタップする

音楽CDの再生情報画面に戻ります。

■ 再生情報画面について



① アルバム名

タイトル情報があればアルバム名を表示します。タイトル情報がなければ「No Title」と表示します。

② トラック番号/曲名

タイトル情報があれば曲名を表示します。 タイトル情報がなければ「No Title」と表示します。

③ アーティスト名

タイトル情報があればアーティスト名を表示します。タイトル情報がなければ「No Name」と表示します。

4 REC ● / REC ■

録音の開始や停止が行えます。

→ 「録音を開始 / 停止する | (P105)

⑤ 【 , Ⅱ , ▶ , ▶

トラックの選択や一時停止、再生が行えます。

【4】 または 【1) にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しができます。

⑥ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示 します。タイトル情報にジャンル情報があ れば表示します。

⑦ シークバー

シークバーをタップまたはスライドすることで、再生位置を指定できます。

⑧ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切り換わります。[AV Source] にタップすると AV メニューを表示します。 $\rightarrow \Gamma AV \times = 1/(P26)$

9 リスト表示

トラックリストを表示します。 →「リストを表示する」(P72)

10 タイトル取得

手動でタイトル情報を取得します。 → 「タイトル情報を取得する | (P75)

① 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 →「再生モードを変更する | (P75)

12 録音設定

録音方法の設定が行えます。

→ 「音楽 CD の録音方法を変更する」 (P311)

③ 再生時間/曲の長さ

■ リストについて



① 録音状態アイコン

- ■:未録音(グレー)
- ●:録音中(赤)
- ※録音済は表示されません。

② トラック番号

③ トラック名

トラック名を表示します。 トラック名の情報が空白だった場合は、 「No Title」と表示します。

4 戻る

音楽CDの再生情報画面に戻ります。

5 REC ● / REC ■

録音の開始や停止が行えます。

→ 「録音を開始/停止する I (P105)

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生が行えます。ここでは、音楽 CD の再生情報画面からの操作方法を説明します。

■ 音楽 CD の再生情報画面で■ 変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

 同一の再生モードボタン (P73) をタップするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコン (P75) になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

PScan (スキャン)	ディスク内のすべての曲が対象 で、始めの部分を約10秒間ずつ 順番に再生します。
OScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カスート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
文 (ランダム)	ディスク内の曲を順不同に再生 します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

タイトル情報を取得する

音楽CDを本機に挿入すると、自動的にタイトル情報を取得します。

お知らせ

- ・タイトル情報は、本機に記録されている Gracenote データベースを利用してタ イトル情報を取得します。
- CD-TEXTの場合はCD内からTEXT情報を取得して表示します。TEXT情報がない場合は、本機内のGracenoteデータベースからタイトル情報を取得して表示します。
- タイトル情報が取得できない場合は、 「No Title」や「No Name」などと表示され、NoTitleリストに登録されます。
- ・本機の発売時期以降に発売された音楽 CDのタイトル情報は本機に記録された Gracenoteデータベースから取得できません。また、それ以前の音楽CDでも 情報を取得できない場合があります。
- 複数の情報を表示する場合や異なった情報を表示する場合があります。
- ・CD-TEXTは日本語と英語以外の言語には対応しておりません。また、ウムラウト記号「Ää」など記号の付いた文字には対応しておりません。
- タイトル情報の取得が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- 通信でタイトル情報の取得を行う場合は 携帯電話の表示を待ち受け画面にしてく ださい。

■ 取得できる情報について

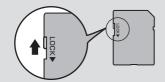
- アルバム名
- アルバムのアーティスト名
- トラック名
- トラックのアーティスト名
- ジャンル名

■ Gracenote データベースを SD カードで更新する

ご自宅のパソコンからインターネットを利用 して Gracenote のデータベースを SD カー ドで取得できます。

お知らせ

あらかじめSDカードのロックを解除し ておいてください。



・ あらかじめ Gracenote データベース バージョンを確認しておいてください。 → 「バージョンアップする I (P296)

本機からSDカードを取り出す

(SDカードが挿入されている場合のみ)



→ 「SDカードを取り出す I (P20)

ご自宅のパソコンから Gracenote データベースを取得する

三菱電機のホームページから Gracenote データベースをダウンロードします。

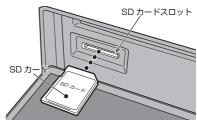
ダウンロードした圧縮ファイルを 解凍する

ZIP圧縮されているファイルは、解凍して おく必要があります。

解凍したファイルをすべてSD カードにコピーする

解凍したファイルの容量を確認し、容量に あったSDカードを準備してください。

ファイルがコピーされたSDカー ドを本機に挿入する



→ 「SDカードを挿入する I (P20)

更新する にタップする

本機データベースのバージョンよりも新 しいバージョンであれば、以下の画面を表 示します。





Gracenote データベースの更新が完了します。

アドバイス

CD-Rに解凍済のファイルを書き込め ば、本機に挿入することで手順6以降の 操作で Gracenote データベースを更新 できます。

■ 手動で取得する

ここでは、音楽 CD の再生情報画面からの操作方法を説明します。

■ 音楽CDの再生情報画面で

タイトル取得にタップする



タイトル情報の検索を開始します。タイトル情報が取得できた場合、タイトル候補の 選択画面を表示します。

いずれかにタップする



アルバム名/ アーティスト名	タイトル情報が取得できた場合 に表示します。タップすることで そのタイトル情報を適用します。
該当なし	タイトル情報なしの状態となり ます。NoTitle リスト <i>(P118)</i> へ の登録も行いません。
NoTitle リスト に登録	MusicFolderのNoTitleリスト にこの音楽CDの情報を登録しま す。後でまとめてタイトル情報を 取得できます。 → 「NoTitleリストを管理する」 (P118)
通信で取得	携帯電話やWi-Fi機器のデータ 通信機能を使ってタイトル情報 を取得します。但し、あらかじめ DUNプロファイルに対応した携 帯電話もしくはWi-Fi機器を本機 と接続しておく必要があります。 → 「通信の設定」(P323)
トラック情報	トラック情報を確認できます。 複数のアルバム情報がある場合 は、[トラック情報]にタップ後、 確認したいアルバム情報にタッ プしてください。

ディスクの音楽ファイルを聴く

ディスク内の音楽ファイルの聴きかたにつ いて説明します。

本機にディスクを挿入すると、自動的に再生 します。→「ディスクを挿入する | (P22)

お知らせ

- ・音楽ファイルのディスクを本機に挿入し た状態で操作してください。
- 本機で表示できない文字列は記号(細長 い四角形) で表示されますが故障ではあ りません。(特殊文字など)
- ¶ AVメニューを表示する (→*P52*)
- DISC にタップする
 - 音楽ファイルの再生情報画面を表示します。
 - ▲ または ▼ にタップして フォルダを選ぶ



★ または **▶** にタップして 曲を選ぶ

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ ★ キーまたは ▶ キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。

リストを表示する

リストを表示すると、フォルダの階層を確認 しながら曲を探すことができます。

ここでは、音楽ファイルの再生情報画面から の操作方法を説明します。

音楽ファイルの再生情報画面で

FolderList にタップする



リストを表示します。

2 戻る にタップする

音楽ファイルの再生情報画面に戻ります。

アドバイス

• [ROOTへ移動] にタップすると、ROOT フォルダへ移動します。

■ 再生情報画面について



① アルバム名

タイトル情報にアルバム名があれば表示します。WAV形式の場合はフォルダ名を表示します。

② ジャケット

タイトル情報にジャケット写真があれば表示します。* 1 * 2

③ ▲ , ▼

フォルダを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のフォルダへと切り換わり、最初の曲を再生します。

④ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示します。タイトル情報にジャンル情報があれば表示します。*2

⑤ シークバー

シークバーをタップまたはスライドすることで、再生位置を指定できます。

⑥ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切り換わります。[AV Source] にタップすると AV メニューを表示します。 $\rightarrow \Gamma AV \times = 1/(P26)$

7 FolderList

フォルダリストを表示します。 → 「リストについて」(P80)

⑧ トラック番号/曲名

タイトル情報に曲名があれば表示します。 WAV形式の場合はファイル名を表示します。

⑨ アーティスト名

タイトル情報にアーティスト名があれば表示します。**²

⑩ 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 *→「再生モードを変更する」(P81)*

(I) [H], [D], [H]

ファイルの選択や一時停止、再生が行えます。

【4】または 【5】にロングタップ (P23)
すると、再生中の曲を早送り、早戻しができます。

⑫ 再生時間/曲の長さ

③ チャンネルモード

タイトル情報にチャンネルモードの情報が あれば以下のアイコンを表示します。

Stereo : ステレオ

Joint Stereo : ジョイントステレオ
DualChannel : デュアルチャンネル

Monaural : モノラル

(4) ファイル形式

再生中の音楽ファイルのファイル形式を表示します。

- ※1 画像データのサイズが大きいと表示されない場合があります。
- ※2 WAV形式は対応しておりません。

■ リストについて



- ① ROOT 階層の最上位を示します。
- ② 階層番号 フォルダの階層位置を示します。
- ③ フォルダ名 タップすると、フォルダを展開します。
- ④ ファイル名 タップすると、曲の再生を開始します。
- ⑤ 戻る 音楽ファイルの再生情報画面に戻ります。

6 再生曲へ移動

再生中の曲を先頭にしたリストを表示します。

7 ROOTへ移動 ROOTフォルダへ移動します。

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生な どが行えます。

音楽ファイルの再生情報画面で 変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

同一の再生モードボタン (P79) をタッ プするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコ ン (P81) になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

9Scan (スキャン)	再生中の曲があるフォルダ内のすべての曲が対象で、始めの部分を約10秒間ずつ順番に再生します。
<mark>空言Scan</mark> (フォルダスキャン)	ディスク内の全フォルダの 1 曲目を 約 10 秒間ずつ順番に再生します。
PScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カ に ート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(フォルダリピート)	再生中の曲があるフォルダを 繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
(ランダム)	再生中の曲があるフォルダ内の 曲を順不同に再生します。
(オールランダム)	ディスク内の曲すべてを順不同 に再生します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

DVDビデオを見る

DVDビデオの見かたについて説明します。

注意

- DVD ビデオの映像は安全のため走行中 は表示されません。(但し、後席モニター などのAUX出力機器は除く)
- DVDビデオをご覧になるときは、安全 な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用して いると、バッテリーの充電状態によって はエンジンの始動ができなくなることが あります。

お知らせ

- DVD ビデオによってはメニューがない 場合や場面によって表示できない場合が あります。また、DVDビデオ側の規制か ら早送りやチャプタースキップなどの操 作ができない場合があります。そのよう なときは、 🚫 マークを表示します。
- ・本機は「DTS Digital Surround™」 (P362) に対応しておりませんので、 「DTS Digital Surround™」を選んで いた場合は音声が出力されません。必ず 「DTS Digital Surround™」以外の音声 を選んでください。
- ・ MPEG2 オーディオなどの多チャンネル 方式で記録した音声は、本機ではステレ オ2chで出力します。
- DVDビデオはディスクによって録音レ ベルが異なるため、他のメディアから DVDビデオに切り換えると、音量に差 が感じられることがあります。

本機にディスクを挿入すると、自動的に再生 します。→「ディスクを挿入する | (P22)

お知らせ

- DVDビデオを本機に挿入した状態で操 作してください。
- AVメニューを表示する (→P52)
- DISC にタップする
- DVD ビデオの再生画面を表示します。
- 3 【◀ キーまたは ▶】 キーを押 してチャプターを選ぶ

選んだチャプターの再生を開始します。

アドバイス

・ ★ キーまたは ▶ キーを押し続け ることで早送り、早戻しができます。 約5秒以上押し続けると、キーから指を 離しても早送り、早戻しを継続します。 解除するときは、再度 【◀ キーまたは **▶▶** キーを押します。

DVDビデオの操作画面を表示する

DVDビデオを操作するためのメニューを表示 します。

画面のいずれかにタップする





操作画面を表示します。

お知らせ

本書ではDVDビデオの各モードを区別 するために以下のように表記しています。

DVD VIDEO	ビデオモードで記録された ディスク
DVD-VR	VRモードで記録された ディスク

表示内容について

■ 再生中の操作画面

DVD VIDEO の場合

再生中、画面にタップしたときに表示する操作画面について説明します。



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名およびタイト ル番号、チャプター番号、状態アイコン、再 牛経過時間を表示します。

状態アイコン

: 再生中

: 一時停止中

: 早送り中

1/2 ▶:スロー再生中

② サーチ

タイトル番号やチャプター番号を入力して 選ぶことができます。

→「タイトル番号やチャプター番号を選ぶ/ (P87)

③ 切換 *1

音声の言語 / 種別や字幕情報の選択 (P88) や画面表示の切り換え (P89)、アングルの 切り換え (P89) が行えます。

④ 数字入力

DVDビデオのメニューに番号が設定され ていれば、数字入力でメニューを選ぶこと ができます。

→ 「数字入力でメニューを選ぶ」(P91)

(5) メニュー

記録されているタイトルメニューを表示します。 →「メニューを操作する | (P90)

⑥ メニュー操作

メニュー操作パネルを表示します。

7 V TITLE A

前後のタイトルを選ぶときに使用します。

8 再生

一時停止、スロー再牛の状態を解除して通 常の再生に戻ります。

9 一時停止

映像が表示された状態で停止します。

10 停止

再生を停止します。停止中は操作画面が変 わります。

→ 「停止中の操作画面 | (P86)

① スロー

タップするたびに $[1/2] \rightarrow [1/8] \rightarrow [1/32] \rightarrow [1/2] \cdot \cdot \cdot$ と再生速度が変わります。(スロー再生)

12 リターン

あらかじめDVDビデオ側で決められた特 定の範囲を再生します。(リターン再生)

※ 1 一時停止中は、[音声]、[字幕]、[アングル]の選択がで きません。

DVD-VR の場合



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名およびタイト ル番号、チャプター番号、状態アイコン、再 生経過時間を表示します。

状態アイコン

. 再生中

:一時停止中

⇒ : 早送り中 : 早戻し中

1/2 ▶:スロー再生中

② サーチ

タイトル番号やチャプター番号を入力して 選ぶことができます。

→ 「タイトル番号やチャプター番号を選ぶ」 (P87)

③ 切換

音声の番号/種別や字幕ON/OFFの選択 (P88) や画面表示の切り換え (P89) が行えます。

④ タイトルリスト

記録されているタイトルリストを表示します。 → 「タイトルリストを表示する」(P92)

5 音声多重切換

二ヶ国語放送のような複数の音声が収録されていた場合、タップするたびに[主音声]→[副音声]→[主/副]→[主音声]・・・のように音声を切り換えることができます。
→「音声多重を切り換える」(P92)

6 VTITLE A

前後のタイトルを選ぶときに使用します。

7 再生

一時停止、スロー再生の状態を解除して通常の再生に戻ります。

8 一時停止

映像が表示された状態で停止します。

9 停止

再生を停止します。停止中は操作画面が変 わります。

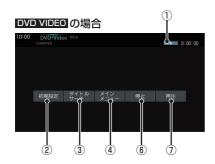
→ 「停止中の操作画面 | (P86)

10 スロー

タップするたびに [1/2]→[1/8]→[1/32]→[1/2]··· と再生速度が変わります。(スロー再生)

■ 停止中の操作画面

停止中、画面にタップしたときに表示する操作画面について説明します。



① 状態アイコン

(点滅):停止中(続き再生可能) ■ : 停止中(続き再生不可)

② 初期設定

音声言語や字幕言語などの初期設定を行う ことができます。毎回音声や字幕の言語を 切り換えなくてもよくなります。

→ 「DVD ビデオの初期設定 | (P313)

③ タイトルサーチ

タイトル番号を入力して選ぶことができます。 →「タイトル番号やチャプター番号を選ぶ! (P87)

④ メインメニュー

記録されているメインメニューを表示します。 → 「メニューを操作する | (P90)



⑤ タイトルリスト

記録されているタイトルリストを表示します。 → 「タイトルリストを表示する I (P92)

6 停止

再生中から停止にしたとき (状態アイコン が点滅状態) は続き再生(レ ジューム再生) ができます。

再度[停止]にタップすると状態アイコン がしていたなり続き再生ができなくな ります。

(7) 再生

状態アイコン が点滅状態であれ ば、続き再生ができます。

状態アイコンが であれば、続き再 生は行われず最初からの再生となります。

■ 走行中の操作制限について

走行中は操作が制限され、映像は表示されません。



① 再生

一時停止、スロー再生の状態を解除して通常再生に戻ります。

② 一時停止

一時停止します。

③ 停止

再生を停止します。停止中は操作画面が変わります。 $(\rightarrow P86)$

4 VTITLE A

前後のタイトルを選ぶときに使用します。

DVD VIDEO DVD-VR

<u>タイトル番号やチャプター番号を選ぶ</u>

タイトル番号やチャプター番号を入力して選ぶことができます。

- Ⅱ 再生中、画面にタップする
- 2 サーチ にタップする
- 3 <u>タイトル</u> または チャプター に タップする



△ 再生したい "番号" を入力する



→「文字入力のしかた」(P179)

5 決定 にタップする



指定した番号のタイトルまたはチャプターから再生します。

アドバイス

- タイトルの場合は最大で2桁、チャプターの場合は最大3桁まで入力できます。
- ・手順4で最大桁数まで入力した場合は、 手順5の[決定]は必要ありません。

■ 停止画面からの操作

停止中では、タイトル番号の変更のみ行えます。

- 停止中、画面にタップする
- 2 タイトルサーチ にタップする
- 🖪 再生したい "番号" を入力する → 「文字入力のしかた I (P179)
- 決定 にタップする



指定した番号のタイトルから再生します。

アドバイス

・ 手順3で最大桁数の2桁まで入力した場 合は、手順4の「決定」は必要ありません。

DVD VIDEO DVD-VR

音声/字幕を切り換える

DVD VIDEO では音声の言語/種別や字幕情報 の選択が行え、**DVD-VR** では音声の番号/ 種別や字幕ON/OFFの選択が行えます。 DVD VIDEO の場合、一時停止中は「音声」、「字

幕1の選択ができません。

- 再生中、画面にタップする
- 切換 にタップする
- 音声 または 字幕 にタップする



音声または字幕の切換メニューを表示します。

| 音声 または | 字幕 | にタップする





タップするたびに、音声または字幕が切り換 わります。

アドバイス

・ 変更中には音声情報または字幕情報が ソースプレートに表示されます。

画面表示を切り換える

DVD ビデオでは3種類のモードが用意されて おり、表示方法を切り換えることができます。

- 再生中、画面にタップする
- 切換 にタップする
- ワイド にタップする モードの切換メニューを表示します。
- いずれかの "モード" にタップする





画面表示のモードが切り換わります。

お知らせ

- ・ 通常画面は縦横比4:3です。
- ズームでは、画質が粗くなります。
- 営利目的、または公衆に視聴させること を目的として、本機のワイドモード切り 換え機能を利用すると(フル、ズームな どで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行 う)、著作権法上で保護されている著作者 の権利を侵害する恐れがあります。

DVD VIDEO

アングルを切り換える

複数のアングルが収録されたDVDビデオで あればアングルを切り換えることができます。 一時停止中は、[アングル]の選択ができません。

- 再生中、画面にタップする
- 切換 にタップする
- アングル にタップする アングルの切換メニューを表示します。
- アングル にタップする





タップするたびに、アングルが切り換わります。

アドバイス

• 変更中にはアングル番号がソースプレー トに表示されます。

DVD VIDEO

メニューを操作する

タイトルメニューやメインメニューを表示し、 各メニューの選択および決定が行えます。

■ タイトルメニューの場合

再生中、画面にタップする

2 メニュー にタップする

タイトルメニューを表示します。 直接、画面のメニューボタンにタップして 選択または決定を行います。 メニュー操作パネルで操作したい場合は、 手順3へ進みます。

アドバイス

- PsideP (P183) を表示しているときは、 メニューボタンを直接タップできません。
- ボタンON にタップする メニュー操作パネルを表示します。
- カーソルボタンにタップして メニューを選ぶ



決定 にタップする

選択したメニューの再生を開始します。

アドバイス

- メニュー操作パネルは、DVDのコンテ ンツの構成によって直接タップするのが 困難な場合に便利です。
- ・メニュー操作パネルで[戻る]にタップ すると映像はタイトルメニューのまま操 作画面を表示します。
- ・ [左へ移動]または [右へ移動]にタップ すると、メニュー操作パネルを移動させ ることができます。

■ メインメニューの場合

■ 停止中、画面にタップする

2 メインメニュー にタップする

メインメニューを表示します。 直接、画面のメニューボタンにタップして 選択または決定を行います。

メニュー操作パネルで操作したい場合は、 手順3へ進みます。

アドバイス

- PsideP (P183) を表示しているときは、 メニューボタンを直接タップできません。
- ボタンON にタップする
- メニュー操作パネルを表示します。

A カーソルボタンにタップして メニューを選ぶ



5 決定 にタップする

選択したメニューの再生を開始します。

アドバイス

- メニュー操作パネルは、DVDのコンテ ンツの構成によって直接タップするのが 困難な場合に便利です。
- ・メニュー操作パネルで [戻る]にタップ すると映像はタイトルメニューのまま操 作画面を表示します。
- ・ [左へ移動]または [右へ移動]にタップ すると、メニュー操作パネルを移動させ ることができます。

数字入力でメニューを選ぶ

DVDビデオのメニューに番号が設定されていれ ば、数字入力でメニューを選ぶことができます。

メニューを表示する

→「メニューを操作する I (P90)

戻る にタップする





操作画面を表示します。

- 数字入力 にタップする
- 再生したい "メニュー番号" を入力する



→ 「文字入力のしかた | (P179)

決定 にタップする

指定したメニュー番号の項目を再生します。

DVD-VR

静止画を送る

静止画表示中に、次の静止画を表示できます。

- 静止画表示中、画面にタップする
- 次の静止画 にタップする





タップするたびに、次の静止画の表示に切り 換わります。

音声多重を切り換える

二ヶ国語放送のような複数の音声が収録さ れていた場合、[主音声]→[副音声]→[主/ 副]→[主音声]・・・のように音声を切り換 えることができます。

- 再生中、画面にタップする
- 音声多重切換 にタップする





タップするたびに、[主音声]→[副音声]→ [主/副]→[主音声]・・・と切り換わります。

DVD-VR

タイトルリストを表示する

- 再生中または停止中、画面に タップする
- 2 タイトルリスト にタップする タイトルリストを表示します。
- オリジナル または プレイリスト にタップする



再生したい "メニュー" に タップする



選んだメニューの再生を開始します。

SD/MusicFolder

SDカードについて

お知らせ

- SDカードの種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- 本機でフォーマットしたSDカードを で使用ください。→「メモリ初期化」 (P338)
- ・SDカードの容量は設計上最大2TBまで サポートしております。SDカードのス ピードクラスはClass10以上、容量は 128GBまでを推奨いたします。なお、 すべてのSDカードに対して動作を保証 するものではありません。
- ・音楽ファイルや動画ファイルが記録されたSDカードを本機のSDカードスロットに挿入した状態で操作してください。
- 本機で表示できない文字列は記号(細長 い四角形)で表示されますが故障ではあ りません。(特殊文字など)

注意

- データ破損の恐れがあるためファイルの バックアップをおすすめします。
- SDカードの破損、記録されたデータの 消失または破損に対する一切の保証はい たしかねます。
- 同梱の車種別イコライザー用SDカードを使用している場合、「メモリ初期化」(P338)で[SDカードの初期化]を行うと、車種別イコライザー設定も消去されますのでご注意ください。

SDカードの曲を聴く

音楽ファイルが記録された SDカードを本 機で再生できます。

- AV メニューを表示する (→P52)
- SD/MusicFolder にタップする 前回の再生情報画面を表示します。 音楽ファイルのみ記録された SD カードを 挿入していた場合は、手順4へ進みます。
- SDMusic にタップする 音楽ファイルの再生情報画面を表示します。
- ▲ または ▼ にタップして フォルダを選ぶ



▶ または **▶** にタップして 曲を選ぶ

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ * キーまたは * キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。

リストを表示する

CategorySearchモード(P97)がOFFのと き、フォルダの階層を確認しながら曲を探す ことができます。

ここでは、音楽ファイルの再生情報画面から の操作方法を説明します。

音楽ファイルの再生情報画面で FolderList にタップする



リストを表示します。

戻る にタップする

音楽ファイルの再生情報画面に戻ります。

アドバイス

- 「ROOTへ移動」にタップすると、ROOT フォルダへ移動します。
- CategorySearchモードがONのとき、 [FolderList] ボタンは非表示になりま す。[CategorySearch] にタップして CategorySearchモードをOFFにして ください。

このとき、再生モード (P97) を設定して いる場合は、再生モードは解除されます。

■ 再生情報画面について



① アルバム名

タイトル情報にアルバム名があれば表示します。WAV形式の場合はフォルダ名を表示します。

2 MusicFolder

再生情報画面を MusicFolder に切り換え、 MusicFolder の再生を開始します。 → 「MusicFolder を聴く」 (P106)

(3) SDMovie

SDカードの動画再生画面に切り換え、再生を開始します。

→ 「SDカードの動画を見る」 (P99)

④ ジャケット

タイトル情報にジャケット写真があれば表示します。*^{*1*2}

⑤ ▲ , ▼

フォルダを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のフォルダへと切り換わり、最初の曲を再生します。

⑥ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示します。タイトル情報にジャンル情報があれば表示します。**2

⑦ シークバー

シークバーをタップまたはスライドすることで、再生位置を指定できます。

⑧ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切り換わります。[AV Source] にタップするとAV メニューを表示します。 $\rightarrow \Gamma AV \times \pi = \pi / \Gamma (P26)$

9 FolderList

_____ フォルダリストを表示します。 *→「リストについて」(P96)*

⑩ トラック番号/曲名

タイトル情報に曲名があれば表示します。 WAV形式の場合はファイル名を表示します。

① アーティスト名

タイトル情報にアーティスト名があれば表示します。**²

⑫ 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再生モードを変更する | (P97)

(3) H4, II, D, DH

ファイルの選択や一時停止、再生が行えます。

【44】または [▶1] にロングタップ (P23)
すると、再生中の曲を早送り、早戻しができます。

(14) CategorySearch

CategorySearchモードをON/OFFに切り換えます。

→ 「カテゴリーから探す」 (P98)

15 再生時間/曲の長さ

16 チャンネルモード

タイトル情報にチャンネルモードの情報が あれば以下のアイコンを表示します。

Stereo : ステレオ

Joint Stereo : ジョイントステレオ

DualChannel: デュアルチャンネル

Monaural : モノラル

① ファイル形式

再生中の音楽ファイルのファイル形式を表示します。

- ※1 画像データのサイズが大きいと表示されない場合があります。
- ※2 WAV形式は対応しておりません。

■ リストについて



1) ROOT

階層の最上位を示します。

- ② 階層番号 フォルダの階層位置を示します。
- ③ フォルダ名 タップすると、フォルダを展開します。
- ④ ファイル名 タップすると、曲の再生を開始します。
- ⑤ 戻る SDカードの再生情報画面に戻ります。

6 再生曲へ移動

再生中の曲を先頭にしたリストを表示します。

7 ROOTへ移動 ROOTフォルダへ移動します。

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生などが行えます。

音楽ファイルの再生情報画面で 変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

 同一の再生モードボタン (P95) をタップするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコン (P97) になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

CategorySearchモードOFFのとき

Category Search E-FOFF WC &	
PScan (スキャン)	再生中の曲があるフォルダ内のすべての曲が対象で、始めの部分を約10秒間ずつ順番に再生します。
<mark>Ø∃Scan</mark> (フォルダスキャン)	SDカード内の全フォルダの 1 曲 目を約 10 秒間ずつ順番に 再生します。
OScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カスート)	再生中の曲を繰り返して再生 します。
<u>(</u> フォルダリピート)	再生中の曲があるフォルダを 繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
文 (ランダム)	再生中の曲があるフォルダ内の 曲を順不同に再生します。
(オールランダム)	SDカード内の曲すべてを 順不同に再生します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

CategorySearchモードONのとき

(カドート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
(ランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内の曲を順不 同に再生します。
(アルバムランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内のすべての アルバムを順不同に再生します。 アルバム内の曲順は変わりません。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

アドバイス

- リピート再生中は、ランダムやアルバム ランダム再生を行ってもリピート再生は 継続します。
- ランダム、アルバムランダム再生を行う と、リストも並び替わります。

カテゴリーから探す

カテゴリー別にリストを表示して曲を探する とができます。

ここでは、音楽ファイルの再生情報画面 (CategorySearch モードOFF 時) からの操 作方法を説明します。

音楽ファイルの再生情報画面で CategorySearch にタップする

CategorySearchモードをONにします。

アドバイス

- CategorySearchモードをONにする と、カテゴリーをトラックリストにした ときの先頭曲から再生を開始します。
- 再生モード (P97) を設定している場合 は、再生モードは解除されます。
- いずれかの "カテゴリー" にタップする



リストから再生したい"項目"に タップする



選んだ項目内のリストを表示します。手順3 の操作を繰り返し、曲(トラック)を探します。 リストから再生したい曲 (トラック) にタップ すると、再生を開始します。

アドバイス

- 手順2で選んだカテゴリーによって、手 順3で操作する項目の階層が変わります。
- 表示するリストには、ファイルに記録さ れているタイトル情報を表示します。

■ 再生情報の画面を表示する

リスト表示しているとき、現在再生している 再生情報画面を表示できます。

リスト表示画面で「再生画面」に タップする





SDカードの動画を見る

動画ファイルが記録されたSDカードを本機で再生できます。

- ₁ AVメニューを表示する *(→P52)*
- 2 SD/MusicFolder にタップする 前回の再生情報画面を表示します。 動画ファイルのみ記録されたSDカードを 挿入していた場合は、手順4へ進みます。
- 3 SDMovie にタップする 動画ファイルの再生画面を表示します。
- 4 ★ キーまたは → キーを押して再生する動画を選ぶ選んだ動画の再生を開始します。

アドバイス

• Ist キーまたは トー キーを押し続けることで早送り、早戻しができます。 約5秒以上押し続けると、キーから指を離しても早送り、早戻しを継続します。 解除するときは、再度 Ist キーまたは

お知らせ

MusicFolderへの録音中はSDカードの 動画を見ることができません。

リストを表示する

フォルダの階層を確認しながら動画を探すことができます。

ここでは、動画ファイルの再生画面からの操作方法を説明します。

再生中、画面にタップする 操作画面を表示します。

PolderList にタップする





リストを表示します。 リストについて、詳しくは*「リストについて」(P96)*をご覧ください。

3 戻る にタップする



表示内容について

再生中、画面にタップしたときに表示する操作画面について説明します。



① ソースプレート

現在の状態を表示します。詳しくは、「ソース プレートについてI(P101)をご覧ください。

② 表示モード

画面表示を切り換えます。

→ 「画面表示を切り換える I (P103)

3 FolderList

フォルダリストを表示します。

→ 「リストについて」 (P96)

(4) SD Music

再生情報画面をSDカードの音楽ファイル に切り換え、再生を開始します。

→ 「SDカードの曲を聴く | (P94)

(5) MusicFolder

MusicFolderの再生情報画面 (P107) を 表示します。

⑥ シークバー

シークバーをタップまたはスライドするこ とで、再生位置を指定できます。

7 再生

一時停止、スロー再生の状態を解除して通 常の再生に戻ります。

8 一時停止

映像が表示された状態で停止します。

9 スロー

タップするたびに $[1/2] \rightarrow [1/8] \rightarrow [1/32] \rightarrow [1/2] \cdot \cdot \cdot$ と再生速度が変わります。(スロー再生)

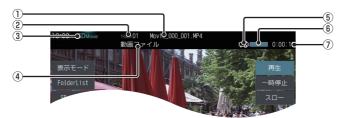
10 < Folder >

前後のフォルダを選ぶときに使用します。 選んだフォルダの先頭ファイルの再生を開 始します。

① 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再生モードを変更する | (P102)

■ ソースプレートについて



① トラック名

再生している動画のトラック名を表示します。

② トラック番号

再生している動画のトラック番号を表示します。

- ③ ソース名
- ④ フォルダ名

再生している動画ファイルのフォルダ名を 表示します。

⑤ 再生モード

現在の再生モードをアイコンで表示します。 → 「再生モードを変更する | (P102)

⑥ 状態アイコン

再生の状態をアイコンで表示します。

: 再生中

:一時停止中

⇒ : 早送り中 : 早戻し中

1/2 ▶ : スロー再生中

⑦ 再生時間

再生モードを変更する

再生中、画面にタップする 操作画面を表示します。

変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

・同一の再生モードボタン(P100)をタッ プするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコ ン(P102)になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

②Scan (スキャン)	再生中の動画があるフォルダ内 のすべての動画が対象で、始めの 部分を約10秒間ずつ順番に再生 します。
<mark>空言Scan</mark> (フォルダスキャン)	SDカード内の全フォルダの 1 つ目 を約 10 秒間ずつ順番に再生します。
OScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カスート)	再生中の動画を繰り返して再生 します。
(フォルダリピート)	再生中の動画があるフォルダを 繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
承 (ランダム)	再生中の動画があるフォルダ内 の動画を順不同に再生します。
(オールランダム)	SDカード内の動画すべてを順不同に再生します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

アドバイス

- リピート再生中は、ランダム再生を行っ てもリピート再生は継続します。
- ランダム再生を行うと、リストも並び替 わります。

画面表示を切り換える

動画ファイルでは3種類のモードが用意されており、表示方法を切り換えることができます。

| 再生中、画面にタップする 操作画面を表示します。

2 表示モード にタップする

モードの切換メニューを表示します。

いずれかの "モード" にタップする





画面表示のモードが切り換わります。

お知らせ

・営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機の表示モード切り換え機能を利用すると(モード2、モード3などで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行う)、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。

■ 表示モードについて

モード1	入力映像のアスペクト比を保ったまま、映像の全体がディスプレイに収まるように拡大、縮小して表示します。 上下または左右に黒い帯が入ります。
モード2	映像を縦横ともに、ディスプレイのサイズにフィットするよう拡大、縮小して表示します。入力映像のアスペクト比は保たれません。
モード3	入力映像のアスペクト比を保ったまま、ノーマル映像から黒い帯がなくなるように拡大、縮小して表示します。映像の上下または左右の映像が切れて表示されます。

■ MusicFolder に録音する

MusicFolderへの録音について

本機は、挿入した音楽CDの曲を約4倍速で SDカードに録音できます。工場出荷時の設定 であれば、本機に音楽CDを挿入後、「録音す る]にタップすることで音楽CD内の曲をすべ てMusicFolderに録音します。

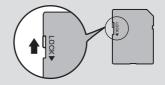


注意

- 録音したものを個人で楽しむ以外の目的 で使用することは、著作権法上禁止され ています。
- 市販されているSDカードを使用するに は、あらかじめ「メモリ初期化」(P338) の[SDカードの初期化]で初期化してお く必要があります。
 - 同梱されている車種別イコライザー用 SDカードの初期化は必要ありません。
- MusicFolderに録音できるのは音楽CD (CD-DA) からのみです。MP3/WMA/ AAC/WAV/FLACなどの音楽ファイル が記録されたディスクやその他のメディ ア(SDカードやUSBメモリーなど)か らの録音はできません。
- ・ DTS-CD の曲が一緒に収録されている 音楽CD (CD-DA) を録音すると、DTS-CDの曲も録音されます。録音された DTS-CDの曲を再生するとノイズが再 生されますので DTS-CD の曲は録音し ないでください。
- 録音はエンジンがかかっている状態のと きに行ってください。録音中にエンジン をかけると正しく録音できない場合があ ります。また、SDカードが破損する可能 性があります。

お知らせ

読み書き可能なSDカードを本機のSD カードスロットに挿入した状態で操作し てください。(SDカードのLockは解除 しておいてください。)



- ・SDカードの容量は設計上最大2TBまで サポートしております。SDカードのス ピードクラスは Class 10 以上、容量は 128GBまでを推奨いたします。なお、 すべてのSDカードに対して動作を保証 するものではありません。
- SDカードによっては、正常に録音でき ない場合があります。
- Class 10未満の場合は、充分な録音速 度が出ないため正常に録音できない場合 があります。
- ・ 録音中に追いかけ再生または MusicFolderの曲を再生したとき、SD カードによっては再生音が一瞬途切れる ことがあります。再生音が途切れても録 音は正常にされています。
- 1枚のSDカードに最大CD99枚まで録 音できます。
- 録音ビットレートは高速録音、高音質録 音ともに 128kbps です。
- 録音したものは原音とは音質が異なる場 合やノイズが混入する可能性があります。
- MusicFolderに録音した曲を別のメ ディア (CD-R/RW、ハードディスク、 USBメモリー、SDカードなど) には複 製/移動できません。
- すでに録音した曲は同じ音楽 CD から重 複して録音できません。
- 録音中は本機の操作に時間がかかること があります。
- 高音質録音は高速録音より処理負荷がか かるため、録音に時間がかかります。

お知らせ

- 追いかけ再生準備のため、録音開始直後 は再生に時間がかかることがあります。 別のオーディオソースをお楽しみいただ くことをおすすめいたします。
- ・録音状況により再生を一時停止することがあります。(録音は継続します。) 再生が一時停止すると、しばらく無音状態となりますので、別のオーディオソースをお楽しみいただくことをおおすすめいたします。
- 読み込みエラーがあった場合は、次の曲 に進み録音を開始します。
- ・曲と曲の間にブランクがない場合は、曲間に無音が録音されます。
- SCMS (孫コピー防止技術) の働きにより、音楽 CD をデジタル録音したディスクから MusicFolderへは録音できません。
- 録音中はSDカードの動画を見ることができません。

録音を開始/停止する

ここでは、音楽CDの再生情報画面からの操作方法を説明します。

→ 「音楽 CD を聴く I (P72)

アドバイス

- ・ 録音方法を変更できます。
 - → 「音楽 CD の録音方法を変更する」 (P311)
- 録音設定が「シングル録音」だった場合、1 曲目以外は録音できません。
- □ 録音したい曲を再生する
 - 2 音楽 CD の再生情報画面で REC ● にタップする
 - 3 開始する にタップする

選んだ曲の録音を開始し、追いかけ再生を 行います。

4 録音を停止するときは、REC ■ にタップする

録音を停止します。

MusicFolder を聴く

MusicFolderとは、SDカードに音楽CD の曲を録音し、再生する機能です。

注意

SDカードの破損、記録されたデータの 消失または破損に対する一切の保証はい たしかねます。

お知らせ

- 本製品を譲渡するときなどは著作権法 上、音楽録音したSDカードを必ず抜き 取り譲渡対象外としてください。 →「メモリ初期化」(P338)
- SDカードの種類によっては、ご利用に なれない場合やご利用いただける機能に 制限がある場合があります。
- ・ 本機で表示できない文字列は記号 (細長 い四角形) で表示されますが故障ではあ りません。(特殊文字など)
- AV メニューを表示する (→P52)
- SD/MusicFolder にタップする 前回の再生情報画面を表示します。 MusicFolderのみ記録されたSDカード を挿入していた場合は、手順4へ進みます。
- MusicFolder にタップする MusicFolderの再生情報画面を表示します。
- 曲を選ぶ



選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再牛中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ ★ キーまたは ▶ キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。
- プレイリスト内の曲を再生している場合 は、▲ または ▼ にタップすると、前後 のプレイリストへと切り換わり、最初の 曲を再生します。

■ SD-Audio について

本機のMusicFolderはSD-Audio規格に対 応しています。

ご家庭のパソコンなどでSD-Audio 規格で 録音した音楽ファイルのSDカードを本機 のSDカードスロットに挿入することで、 MusicFolderとして再生できます。

他の機器で録音したプレイリストの情報について 他の機器で録音したプレイリストの情報を本 機で編集すると、以下のようになります。

- ・プレイリスト名/トラック名/アルバム名/ アーティスト名/ジャンル名以外の情報は 消去されます。
- ・ 各名称の31 文字以降はカットされます。
- 規定外の文字コードで入力されている文字 は "□" で表示されます。

■ 再生情報画面について



(1) SDMusic

再生情報画面をSDカードの音楽ファイル に切り換え、再生を開始します。 → 「SDカードの曲を聴く | (P94)

(2) SDMovie

SDカードの動画再生画面に切り換え、再 生を開始します。

③ ジャケット

タイトル情報にジャケット写真があれば表 示します。*1

④ アーティスト名

タイトル情報があればアーティスト名を 表示します。タイトル情報がなければ「No Namelと表示します。

⑤ ▲ . ▼

プレイリストを選ぶときに使用します。(プ レイリスト内の曲を再生しているときに選 択できます。)

タップすると、前後のプレイリストへと切 り換わり、最初の曲を再生します。

⑥ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示 します。タイトル情報にジャンル情報があ れば表示します。

⑦ シークバー

シークバーをタップまたはスライドするこ とで、再生位置を指定できます。

® AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切 り換わります。[AV Source] にタップする とAVメニューを表示します。 $\rightarrow [AV \times \exists z - I (P26)]$

⑨全曲/プレイリスト名

全曲再生の場合は、「全曲」と表示します。 プレイリスト内の曲を再生している場合 は、再生中のプレイリスト名を表示します。

⑩ トラック番号/曲名

タイトル情報があれば曲名を表示しま す。タイトル情報がなければ「No Title」 と表示します。録音中であれば、「Now Recording と表示します。

(11) 全曲

全曲のトラックリストを表示します。 → 「トラックリストについて I (P109)

(12) プレイリスト

プレイリスト選択画面を表示します。 → 「プレイリスト選択画面 | (P108)

③ 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再牛干ードを変更する I (P115)

(14) **[[[[]] [] []] [] [] []**

トラックの選択や一時停止、再牛が行えます。 **I**★ または **| |** にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しがで きます。

(15) CategorySearch

CategorySearch モードを ON/OFF に切 り換えます。

→ 「カテゴリーから探す | (P116)

16 再牛時間/曲の長さ

(7) ファイル形式

再生中の音楽ファイルのファイル形式を表 示します。

※1 画像データのサイズが大きいと表示されない場合があ ります。

■ プレイリスト選択画面



① プレイリスト名

タップすると、そのプレイリスト内のト ラックリストを表示します。

→ 「トラックリストについて I (P109)

② 戻る

MusicFolderの再生情報画面 (P107) に 戻ります。

③ NoTitle リスト

取得できなかったアルバムのタイトル情報 をさまざまな方法で取得できます。

→ 「タイトル情報を取得する | (P117)

4 VPLAYLIST A

プレイリストを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のプレイリストへと切 り換わり、最初の曲を再生します。

⑤ 編集・消去

プレイリストの編集 (P110) または消去 (P111)が行えます。

6 再生順変更

プレイリストの再生順序を変更できます。 →「プレイリストの再生順序を変更する」 (P112)

■ トラックリストについて



①全曲/プレイリスト名

全曲再生の場合は、「全曲」と表示します。 プレイリスト内の曲を再生している場合 は、再生中のプレイリスト名を表示します。

② トラック番号/曲名

タイトル情報があれば曲名を表示します。タイトル情報がなければ「No Title」と表示します。録音中であれば、「Now Recording」と表示します。 タップすると、選択した曲の再生を開始します。

③ NoTitle リスト

取得できなかったアルバムのタイトル情報 をさまざまな方法で取得できます。 →「タイトル情報を取得する」(P117)

4 戻る

全曲再生の場合は、再生情報画面 (P107) を表示し、プレイリスト内の曲を再生している場合は、プレイリスト選択画面 (P108) を表示します。

5 再生画面

MusicFolderの再生情報画面 (P107) に 戻ります。

⑥ ✓ PLAYLIST ∧

プレイリストを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のプレイリストへと切り換わり、最初の曲を再生します。

7 編集・消去

トラックの編集 (P113) または消去 (P114) が行えます。

8 再生順変更

トラックの再生順序を変更できます。 →「トラックの再生順序を変更する」 (P114)

プレイリスト選択画面を表示する

MusicFolderに音楽CDの曲を録音すると、 自動的にアルバムごとのプレイリストが作成 されます。このプレイリストをアルバムごと に選択できます。

ここでは、MusicFolderの再生情報画面から の操作方法を説明します。

お知らせ

 MusicFolderに1曲も録音されていな い場合は、以下の操作ができません。

MusicFolder の再生情報画面で、 プレイリスト にタップする



プレイリスト選択画面を表示します。 各プレイリストにタップすると、そのプレ イリストのトラックリストを表示します。

戻る にタップする



MusicFolderの再生情報画面に戻ります。

アドバイス

• CategorySearchモードがONのとき、 「プレイリスト]ボタンは非表示になり ます。[CategorySearch] にタップして CategorySearchモードをOFFにして ください。

このとき、再生モード(P115)を設定して いる場合は、再生モードは解除されます。

プレイリストを編集する

プレイリストのタイトルや再牛順序の変更、 消去が行えます。

■ プレイリストのタイトルを変更する

ここでは、プレイリスト選択画面からの操作 方法を説明します。

- →「プレイリスト選択画面を表示する | (P110)
- 編集・消去にタップする
- タイトルを変更したい "プレイリ スト" にタップする



プレイリストの情報編集画面を表示します。

"タイトル" にタップする



アドバイス

- 「本機から取得]または[通信で取得]に タップすると、選択しているプレイリス トのタイトル情報を取得できます。
 - → 「タイトル情報を取得する | (P117)

変更したい "タイトル" を入力し、

入力完了 にタップする

→ 「文字入力のしかた」(P179)



プレイリストの情報編集画面に戻ります。

決定 にタップする

選択したプレイリストのタイトル変更が完了 します。

■ プレイリストを消去する

ここでは、プレイリスト選択画面からの操作 方法を説明します。

→「プレイリスト選択画面を表示する | (P110)

アドバイス

- ・ 録音中にこの操作は行えません。
- 編集・消去 にタップする
- 消去したいプレイリストの "チェックボックス" にタップし、 選択する



アドバイス

- [全選択]にタップすると、すべてのプレ イリストを選択できます。
- ・[全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- ⑤ 消去 にタップする
- 消去する にタップする

選択したすべてのプレイリストの消去が完了 します。

■ プレイリストの再生順序を変更する

MusicFolder内のプレイリストは録音順に格 納され、通常その順序で再生されます。本機能 は、プレイリストの再生順序を変更できます。 ここでは、プレイリスト選択画面からの操作 方法を説明します。

→「プレイリスト選択画面を表示する」 (P110)

再生順変更 にタップする

再生順序を変更する画面を表示します。

再生順序を変更したい "プレイリスト" にタップする



移動先の "プレイリスト" にタップする



再生順序の変更が完了します。

アドバイス

手順3でプレイリストを直接タップする ことでタップしたトラックの位置に移動 します。

トラックリストを表示する

お知らせ

 MusicFolderに1曲も録音されていな い場合は、以下の操作ができません。

■ 全曲再生のトラックリストを表示する

MusicFolder内に録音されたすべてのトラッ クリストを表示します。

ここでは、MusicFolderの再生情報画面から の操作方法を説明します。

MusicFolder の再生情報画面で、

全曲 にタップする



全曲のトラックリストを表示します。 各トラックにタップすると、そのトラック の再生を開始します。

|戻る| にタップする



MusicFolderの再生情報画面に戻ります。

アドバイス

 CategorySearch モードがONのと き、「全曲」ボタンは非表示になりま す。[CategorySearch] にタップして CategorySearchモードをOFFにして ください。

このとき、再生モード(P115)を設定して いる場合は、再生モードは解除されます。

■ プレイリスト内のトラックリストを表示する

アルバムごとに管理されたプレイリストを選択し、そのトラックリストを表示します。

MusicFolderの再生情報画面で、 プレイリスト にタップする

プレイリスト選択画面を表示します。 **国生したい "プレイリスト" にタップする**





選択したプレイリストのトラックリストを表示し、1 曲目の再生を開始します。 各トラックにタップすると、そのトラックの再生を開始します。

3 戻る にタップする

プレイリスト選択画面に戻ります。

トラックを編集する

トラックの情報や再生順序の変更、消去が行えます。

■ トラックの情報を編集する

トラックのタイトルやアルバム名などの情報 を変更できます。ここでは、トラックリストからの操作方法を説明します。

- → 「トラックリストを表示する」(P112)
- | 編集・消去 にタップする
- 2 タイトルを変更したい"トラック" にタップする



トラックの情報編集画面を表示します。

3 変更したいいずれかの "入力ボックス" にタップし、入力する



4 入力完了 にタップする



→ 「文字入力のしかた | (P179)

アドバイス

- [本機から取得]または[通信で取得]に タップすると、選択しているトラックの タイトル情報を取得できます。
 - → 「タイトル情報を取得する」(P117)
- 5 決定 にタップする

選択したトラック情報の変更が完了します。

■ トラックを消去する

ここでは、トラックリストからの操作方法を 説明します。

- → 「トラックリストを表示する I (P112)
- 編集・消去 にタップする
- 消去したいトラックの "チェック ボックス" にタップし、選択する



アドバイス

- ・ [全選択] にタップすると、すべてのト ラックを選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- 3 消去 にタップする
- 消去する にタップする

選択したすべてのトラックの消去が完了します。

■ トラックの再生順序を変更する

ここでは、トラックリストからの操作方法を 説明します。

→ 「トラックリストを表示する | (P112)

再生順変更 にタップする

再生順序を変更する画面を表示します。

再生順序を変更したい"トラック" にタップする



移動先の "トラック" にタップする





再生順序の変更が完了します。

アドバイス

- 手順3でトラックを直接タップすることで タップしたトラックの位置に移動します。
- [CD 収録曲順] にタップすると、CD の収 録した順番に並び替えます。

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生な どが行えます。

この操作は、MusicFolderの再生情報画面 (P107)から行えます。

MusicFolder の再生情報画面で 変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

■ 再生モードについて

CategorySearchモードOFFのとき

PScan (スキャン)	再生中の曲があるプレイリスト 内のすべての曲が対象で、始めの 部分を約10秒間ずつ順番に再生 します。
<mark>∕□Scan</mark> (プレイリスト スキャン)	MusicFolder内の全プレイリス トの 1 曲目を約 10 秒間ずつ順番 に再生します。
OScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カスート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
して (プレイリスト リピート)	再生中の曲があるプレイリスト を繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
文 (ランダム)	再生中の曲があるプレイリスト 内の曲を順不同に再生します。
(プレイリストラ ンダム)	MusicFolder内の全プレイリス トを順不同に選択し、プレイリス ト内の曲を順番に再生します。
(オールランダム)	MusicFolder内の曲すべてを順 不同に再生します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

アドバイス

・全曲再生中(P112)の場合は、プレイリ ストスキャン、プレイリストリピート、 プレイリストランダム、オールランダム の設定はできません。

CategorySearchモードONのとき

(カペート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
(ランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内の曲を順不 同に再生します。
(アルバムランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内のすべての アルバムを順不同に再生します。 アルバム内の曲順は変わりません。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

アドバイス

- リピート再生中は、ランダムやアルバム ランダム再牛を行ってもリピート再牛は 継続します。
- ランダム、アルバムランダム再生を行う と、リストも並び替わります。

カテゴリーから探す

カテゴリー別にリストを表示して曲を探すこ とができます。

ここでは、MusicFolderの再生情報画面 (CategorySearch モードOFF 時) からの操 作方法を説明します。

MusicFolder の再生情報画面で CategorySearch にタップする CategorySearchモードをONにします。

アドバイス

- CategorySearchモードをONにする と、カテゴリーをトラックリストにした ときの先頭曲から再生を開始します。
- 再生モード(P115)を設定している場合 は、再生モードは解除されます。

いずれかの "カテゴリー" にタップする



リストから再生したい"項目"に タップする



選んだ項目内のリストを表示します。手順3 の操作を繰り返し、曲(トラック)を探します。 リストから再生したい曲 (トラック) にタップ すると、再生を開始します。

アドバイス

- 手順2で選んだカテゴリーによって、手 順3で操作する項目の階層が変わります。
- 表示するリストには、ファイルに記録さ れているタイトル情報を表示します。

■ 再生情報の画面を表示する

リスト表示しているとき、現在再生している 再牛情報画面を表示できます。

リスト表示画面で「再生画面」に タップする





タイトル情報を取得する

通常は、音楽CDを本機に挿入すると、 自動的にタイトル情報を取得しますが、 MusicFolderに録音した後の再取得について 説明します。

MusicFolderからのタイトル情報の取得は、 プレイリストの情報編集画面 (P110) または トラックの情報編集画面 (P113) から行うこ とができます。

お知らせ

- タイトル情報について詳しくは「タイトル 情報を取得する」(P75)をご覧ください。
- 本機のGracenoteデータベースを更新 する場合は、「Gracenote データベース をSDカードで更新する | (P76) をご覧 ください。

■ 本機から取得する

本機に記録されているデータからタイトル情 報を取得します。

各情報編集画面で「本機から取得」 にタップする

タイトル情報の検索を開始します。タイト ル情報が取得できた場合、タイトル候補の 選択画面を表示します。

いずれかにタップする



→「タイトル候補の選択画面について| (P118)

■ 通信で取得する

携帯電話やWi-Fi機器のデータ通信機能を 使ってタイトル情報を取得します。

お知らせ

- あらかじめ DUN プロファイルに対応し た携帯電話もしくは Wi-Fi 機器を本機と 接続しておく必要があります。→「通信 の設定 I (P323)
- 本サービスの利用は無料ですが、通信費 はお客さまのご負担となります。

各情報編集画面で「通信で取得」 にタップする

取得するにタップする

データ通信機能を使ったタイトル情報の 検索を開始します。

タイトル情報が取得できた場合、タイトル 候補の選択画面を表示します。

■ いずれかにタップする



→「タイトル候補の選択画面について」 (P118)

■ タイトル候補の選択画面について

アルバム名/ アーティスト名	タイトル情報が取得できた場合 に表示します。タップすることで そのタイトル情報を適用します。
該当なし	現在のタイトル情報から変更 を行いません。NoTitle リスト <i>(P118)</i> への登録も行いません。
NoTitle リスト に登録	MusicFolderのNoTitleリスト にこの音楽CDの情報を登録しま す。別の方法を使い、後でまとめ てタイトル情報を取得できます。 → 「NoTitleリストを管理する」 (P118)
通信で取得	携帯電話やWi-Fi機器のデータ 通信機能を使ってタイトル情報 を取得します。但し、あらかじめ DUNプロファイルに対応した携 帯電話もしくはWi-Fi機器を本機 と接続しておく必要があります。 → 「通信の設定」(P323)
トラック情報	トラック情報を確認できます。 複数のアルバム情報がある場合 は、[トラック情報]にタップ後、 確認したいアルバム情報にタッ プしてください。

NoTitle リストを管理する

タイトル情報が取得できなかったアルバムをあ らかじめ NoTitle リストに登録しておくと、さ まざまな方法でタイトル情報を取得できます。 ここでは、プレイリスト選択画面からの操作 方法を説明します。

→「プレイリスト選択画面を表示する | (P110)

プレイリスト選択画面で NoTitle リスト にタップする



NoTitleリストを表示します。

■ 本機からタイトル情報を取得する

Gracenote データベースを更新 (P76) したときや本機のバージョンアップ (P296) を行ったときは、以下の方法でタイトル情報を取得できます。

ここでは、NoTitle リストからの操作方法を 説明します。

NoTitle リストで、タイトル情報 を取得したい "アルバム" に タップする



タイトル情報の検索を開始します。 タイトル情報が取得できた場合、タイトル 候補の選択画面を表示します。

いずれかにタップする



→ 「タイトル候補の選択画面について」 (P118)

■ 通信でタイトル情報を取得する

携帯電話やWi-Fi 機器のデータ通信機能を 使って登録されている NoTitle リストすべ てのタイトル情報を取得します。ここでは、 NoTitle リストからの操作方法を説明します。

お知らせ

- あらかじめ DUN プロファイルに対応した携帯電話もしくは Wi-Fi 機器を本機と接続しておく必要があります。→「通信の設定」(P323)
- 本サービスの利用は無料ですが、通信費はお客さまのご負担となります。

NoTitle リストで、

通信で一括取得 にタップする

2 取得する にタップする

データ通信機能を使ったタイトル情報の 検索を開始します。



NoTitleリストの中でタイトル情報が取得できたアルバムを表示し、それぞれ適用します。

3 確認 にタップする

タイトル情報が取得できたタイトルは、 NoTitle リストから消去されます。

1件のみ通信で取得する場合

NoTitle リストから個別にタイトル情報を取 得します。

NoTitle リストで、 通信で取得 にタップする

[诵信で取得]ボタンが選択状態になります。

タイトル情報を取得したい "アル バム" にタップする



取得するにタップする

データ通信機能を使ったタイトル情報の 検索を開始します。

タイトル情報が取得できた場合、タイトル 候補の選択画面を表示します。

いずれかにタップする



→「タイトル候補の選択画面について」 (P118)

■ パソコンからタイトル情報を取得する

ご自宅のパソコンからインターネットを利 用して登録されている NoTitle リストすべ てのタイトル情報を取得します。ここでは、 NoTitle リストからの操作方法を説明します。

お知らせ

あらかじめ専用ソフトをダウンロード し、ご自宅のパソコンにインストールし ておく必要があります。

詳しくは、三菱電機のホームページをご 覧ください。

URL: http://www.

MitsubishiElectric.co.jp/carele/ carnavi/gracenote

NoTitle リストで、

PCで一括取得 にタップする

SDカードに書き出す にタップする

SD カードに NoTitle リスト情報を書き出 します。

本機からSDカードを取り出す



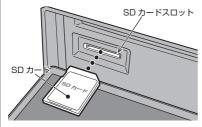
→ 「SDカードを取り出す I (P20)

ご自宅のパソコンからタイトル情 報を取得する

SDカードを本機から取り出し、ご自宅の パソコンにインストールした専用のソフ トを使ってタイトル情報を取得します。

SDカードにタイトル情報が保存されます。

"タイトル情報"が保存された SDカードを本機に挿入する



→ 「SDカードを挿入する | (P20)

NoTitle リストで、

PCで一括取得 にタップする

7 SDカードから取り込む に タップする



タイトル情報の取り込みを開始します。

NoTitle リストの中でタイトル情報が取得できたタイトルを表示し、各タイトルへ適用します。

8 確認 にタップする

タイトル情報が取得できたタイトルは、 NoTitle リストから消去されます。

■ NoTitle リストから消去する

NoTitle リストの登録を解除したいアルバムがあった場合、この機能を使って NoTitle リストから消去できます。ここでは、NoTitle リストからの操作方法を説明します。

アドバイス]

- ・この操作を行うことでMusicFolderから曲が消去されるわけではありません。
- NoTitle リストで、選択消去タップする
- 2 消去したいアルバムの "チェック ボックス" にタップし、選択する



アドバイス

- [全選択] にタップすると、すべての項目 を選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をすべて解除できます。
- 3 消去 にタップする
- 4 消去する にタップする

選択したすべてのアルバムを No Title リストから消去します。

MusicFolder 内の曲をすべて消す

MusicFolder (挿入中のSDカード) 内にある すべての曲を消去します。

すべての曲を消去するには、プレイリスト選 択画面 (P110) またはトラックリスト画面 (P112)から行うことができます。 ここでは、プレイリスト選択画面からの操作

方法を説明します。 →「プレイリスト選択画面を表示する」 (P110)

- プレイリスト選択画面で 編集・消去にタップする
- 2 MusicFolder全消去 にタップする
- 3 消去する にタップする
- 再度、消去する にタップする

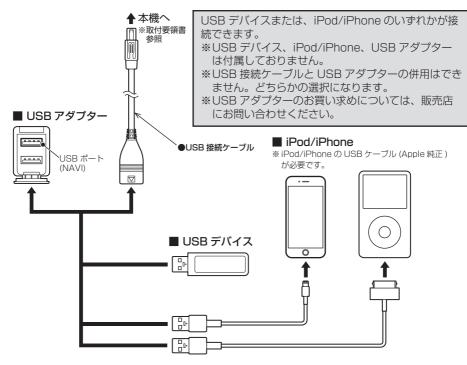


MusicFolder内にあるすべての曲の消去が完 了します。

iPod/USBメモリ

接続する

接続ケーブルとiPod/iPhone および USB デバイスの接続方法を説明します。



注 意

- Lightning コネクタータイプの iPod/iPhone に接続する場合は、Apple 純正の Lightning-USB ケーブル (0.5m 品) をご使用ください。
- 動画再生はHDMI (P160) に接続することでご覧になれます。
- ・各コネクター方向に注意してください。コネクター方向を間違えた状態で無理に接続すると、接続ケーブルのコネクターやiPod/iPhone本体、USBデバイスの破損の原因となります。
- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、iPod/iPhone 本体やApple 純正のUSBケーブルを車内に放置しないでください。
- ・ USB 接続ケーブルの対応規格は USB2.0 です。

■ iPod について

- iPod/iPhoneの世代や機種、ソフトウェア バージョンにより本機で再生できない場合 があります。 $(\rightarrow P10)$ また、本書で説明す る操作方法通りに再生できない場合があり ます。最新の接続確認結果については、当社 のホームページをご覧ください。
- iPod/iPhoneを本機に接続した状態で操作 してください。
- 正しく動作しないときは、iPod/iPhoneを 本機から外してリセットし、再度接続して ください。
- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、 iPod/iPhone本体を車内に放置しないでく ださい。
- ・ 本機と接続して使用しているときにiPod/ iPhoneのデータが消失しても、その補償は いたしかねます。
- ・ 本機で表示できない文字列は記号 (細長い四 角形) で表示されますが故障ではありませ ん。(特殊文字など)

■ USB デバイスについて

- USBデバイスの種類によっては、ご利用に なれない場合やご利用いただける機能に制 限がある場合があります。
- USB メモリーの推奨ファイルシステムは、 exFATです。
- USBメモリーの対応容量は128GBまでを 推奨します。なお、すべてのUSBメモリーに 対して動作を保証するものではありません。
- ・音楽ファイルが記録されたUSBデバイスを 本機に接続した状態で操作してください。
- ・ 本機で表示できない文字列は記号 (細長い四 角形) で表示されますが故障ではありませ ん。(特殊文字など)

注意

- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、 USBデバイスを車内に放置しないでく ださい。
- ハードディスクやカードリーダー、メモ リーリーダーは機器およびデータが破損 することがあるため、使用しないでくだ さい。誤って接続した場合は車のイグ ニッションキーを "OFF" にしてから取 り外してください。
- データ破損の恐れがあるためファイルの バックアップをおすすめします。
- USBデバイスの破損、記録されたデータ の消失または破損に対する一切の保証は いたしかねます。

iPodを再生する

USB接続ケーブルおよび市販されている iPod 接続ケーブル、iPod を本機に接続する ことで、iPodの音声を本機で再生できます。

- AV メニューを表示する (→P52)
- 2 iPod にタップする 再牛情報画面を表示します。
- 3 ◄ または ▶ にタップして 曲を選ぶ

選んだ曲を再生します。

アドバイス

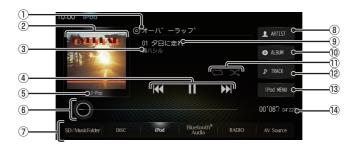
- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ 本 キーまたは → キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。

お知らせ

本書では、以降の説明で「iPod/iPhone」 をまとめて「iPod」と記載していますが 「iPod | に iPhone も含んでいます。

表示内容について

■ 再生情報画面について



① アルバム名

タイトル情報にアルバム名があれば表示します。

② アートワーク

iPod内にアートワーク情報があれば、 画像を表示します。

③ アーティスト名

タイトル情報にアーティスト名があれば表 示します。

(4) **[44]**, **[1]**, **▶**, **▶**

トラックの選択や一時停止、再生が行えます。 **I**★ または **| →** にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しがで きます。

⑤ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示 します。タイトル情報にジャンル情報があ れば表示します。

⑥ シークバー

シークバーをタップまたはスライドするこ とで、再生位置を指定できます。

⑦ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切 り換わります。[AV Source] にタップする とAVメニューを表示します。 $\rightarrow [AV \times = z - I (P26)]$

(8) ARTIST

アーティストリストを表示します。

⑨トラック番号/曲名

タイトル情報に曲名があれば表示します。

10 ALBUM

アルバムリストを表示します。

① 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再生モードを変更する I (P127)

12 TRACK

トラックリストを表示します。

(13) **iPod MENU** (→*P128*)

iPod メニューからさまざまなカテゴリー のリストを表示できます。

14 再生時間/曲の長さ

再生モードを変更する

リピート再生やシャッフル再生などの設定が 行えます。ここでは、再生情報画面からの操作 を説明します。

■ 再生情報画面で変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

- 同一の再生モードボタン (P126) をタップするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコン (P127) になるまでタップしてください。
- 再生モードの内容について、詳しくは 「再生モードについて」(P127)をご覧く ださい。

■ 再生モードについて

お知らせ

• iPodによって操作方法が異なります。

リピート

(シングルリピート)	現在再生中の曲を繰り返して再 生します。
(オールリピート)	最終曲の再生が完了すると先頭 曲から再生を開始します。
(リピート解除)	リピート再生を解除します。リス トの最終曲の再生完了後、再生を 停止します。

シャッフル

(シャッフル)	再生中の階層内にある曲を順不 同に再生します。
(アルバム シャッフル)	再生中の階層内にあるすべての アルバムを順不同に再生します。 アルバム内の曲順は変わりません。
(シャッフル解除)	シャッフル再生を解除します。

※ 1 iPodによっては対応していない場合があります。

アドバイス

シングルリピート再生中は、シャッフル 再生やアルバムシャッフル再生を行って もシングルリピート再生を継続します。

リストで探す

リストにタップしていくことで、アルバム名 や曲名を確認しながら聴きたい曲を探すこと ができます。

ここでは、再生情報画面からの操作を説明します。

お知らせ

・ iPodによって操作方法が異なります。

iPodの再生情報画面で

iPod MENU にタップする

手順2の画面が表示されない場合は、手 順3へ進みます。

マイミュージック または Radio にタップする



[Radio] にタップした場合は手順4へ進 みます。

"カテゴリー" にタップする



選んだカテゴリーのリストを表示します。

リストから再生したい"項目"に タップする



選んだ項目内のリストを表示します。 手順4の操作を繰り返し、曲(トラック)を探 します。

リストから再生したい曲 (トラック) にタップ すると、再生を開始します。

アドバイス

- 手順2で選んだカテゴリーによって、手 順3で操作する項目の階層が変わります。
- ・表示するリストには、iPodに記録されて いるタイトル情報を表示します。

■ 再生情報の画面を表示する

リスト表示しているとき、現在再生している 再生情報画面を表示できます。

リスト表示画面で





USBデバイスの曲を聴く

USB接続ケーブルおよび市販されている USBデバイスを本機に接続することで、 USBメモリーなどのUSBデバイスに記録 された音楽ファイルを本機で再生できます。

¶ AV メニューを表示する (→*P52*)

USB にタップする

前回の再生情報画面を表示します。 音楽ファイルのみ記録されたUSBデバイスを接続していた場合は手順4へ進みます。

- 3 USBMusic にタップする 音楽ファイルの再生情報画面を表示します。
- 4 ▲ または ▼ にタップして フォルダを選ぶ



5 ★ または ★ にタップして 曲を選ぶ

選んだ曲を再生します。

アドバイス

- ほしまたは トー にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しができます。
- 【★ キーまたは **>>** キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しができます。

リストを表示する

CategorySearch モード (P132) が OFFの とき、フォルダの階層を確認しながら曲を探すことができます。

ここでは、USBデバイスの再生情報画面からの操作方法を説明します。

USBデバイスの再生情報画面で FolderList にタップする



リストを表示します。

2 戻る にタップする

USBデバイスの再生情報画面に戻ります。

アドバイス

- [ROOTへ移動] にタップすると、ROOT フォルダへ移動します。
- CategorySearchモードがONのとき、 [FolderList]ボタンは非表示になります。[CategorySearch]にタップして CategorySearchモードをOFFにして ください。

このとき、再生モード(P132)を設定している場合は、再生モードは解除されます。

表示内容について

■ 再生情報画面について



① アルバム名

タイトル情報にアルバム名があれば表示し ます。WAV形式の場合はフォルダ名を表 示します。

(2) USBMovie

USBデバイスの動画再生画面に切り換え、 再生を開始します。

→ 「USB デバイスの動画を見る | (P134)

③ ジャケット

タイトル情報にジャケット写真があれば表 示します。*1*2

(4) **(4**)

フォルダを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のフォルダへと切り換 わり、最初の曲を再生します。

⑤ ジャンル

再生しているトラックのジャンル名を表示 します。タイトル情報にジャンル情報があ れば表示します。※2

⑥ シークバー

シークバーをタップまたはスライドするこ とで、再生位置を指定できます。

⑦ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切 り換わります。[AV Source] にタップする とAVメニューを表示します。 → [AV X = 1 -] (P26)

(8) FolderList

フォルダリストを表示します。 →「リストについて」(P131)

⑨ トラック番号/曲名

タイトル情報に曲名があれば表示します。 WAV形式の場合はファイル名を表示します。

⑩ アーティスト名

タイトル情報にアーティスト名があれば表 示します。*2

① 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再生モードを変更する | (P132)

12 H4 . II . D . D

ファイルの選択や一時停止、再生が行えます。 **I**★ または **I** にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しがで きます。

(13) CategorySearch

CategorySearch モードをON/OFFに切 り換えます。

→ 「カテゴリーから探す | (P133)

14 再生時間/曲の長さ

(E) チャンネルモード

タイトル情報にチャンネルモードの情報が あれば以下のアイコンを表示します。

Stereo : ステレオ

Joint Stereo : ジョイントステレオ DualChannel: デュアルチャンネル

Monaural : モノラル

16 ファイル形式

再生中の音楽ファイルのファイル形式を表

- ※1 画像データのサイズが大きいと表示されない場合があ ります。
- ※2 WAV形式は対応しておりません。

■ リストについて



- ① **ROOT** 階層の最上位を示します。
- ② **階層番号**フォルダの階層位置を示します。
- ③ **フォルダ名** タップすると、フォルダを展開します。
- ④ ファイル名タップすると、曲の再生を開始します。
- ⑤ **戻る**USBデバイスの再生情報画面に戻ります。

⑥ 再生曲へ移動

再生中の曲を先頭にしたリストを表示します。

⑦ ROOTへ移動ROOTフォルダへ移動します。

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生な どが行えます。

USBデバイスの再生情報画面で 変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

同一の再生モードボタン(P130)をタッ プするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコ ン(P132)になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

CategorySearchモードOFFのとき

Ou 10801 7 0001	1011 E 011 19 E E
PScan (スキャン)	再生中の曲があるフォルダ内のすべての曲が対象で、始めの部分を約10秒間ずつ順番に再生します。
<mark>ፆ≒Scan</mark> (フォルダスキャン)	USBデバイス内の全フォルダの 1 曲目を約10秒間ずつ順番に 再生します。
OScan (スキャン解除)	スキャンを解除します。
(カペート)	再生中の曲を繰り返して再生 します。
(フォルダリピート)	再生中の曲があるフォルダを 繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
文 (ランダム)	再生中の曲があるフォルダ内の 曲を順不同に再生します。
(オールランダム)	USBデバイス内の曲すべてを 順不同に再生します。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

CategorySearchモードONのとき

(カペート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(リピート解除)	リピートを解除します。
(ランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内の曲を順不 同に再生します。
(アルバムランダム)	再生中の曲があるカテゴリーで 絞り込んだリスト内のすべての アルバムを順不同に再生します。 アルバム内の曲順は変わりません。
(ランダム解除)	ランダムを解除します。

アドバイス

- リピート再生中は、ランダムやアルバム ランダム再生を行ってもリピート再生は 継続します。
- ランダム、アルバムランダム再生を行う と、リストも並び替わります。

カテゴリーから探す

カテゴリー別にリストを表示して曲を探すことができます。

ここでは、USBデバイスの再生情報画面 (CategorySearchモードOFF時)からの操作方法を説明します。

USB デバイスの再生情報画面で CategorySearch にタップする CategorySearchモードをONにします。

アドバイス

- CategorySearch モードをONにする と、カテゴリーをトラックリストにした ときの先頭曲から再生を開始します。
- 再生モード(P132)を設定している場合は、再生モードは解除されます。

いずれかの "カテゴリー" にタップする



3 リストから再生したい "項目" に タップする



選んだ項目内のリストを表示します。手順3の操作を繰り返し、曲(トラック)を探します。 リストから再生したい曲(トラック)にタップすると、再生を開始します。

アドバイス

- 手順2で選んだカテゴリーによって、手順3で操作する項目の階層が変わります。
- 表示するリストには、ファイルに記録されているタイトル情報を表示します。

■ 再生情報の画面を表示する

リスト表示しているとき、現在再生している 再生情報画面を表示できます。

リスト表示画面で 再生画面 に タップする





USBデバイスの動画を見る

USB接続ケーブルおよび市販されている USBデバイスを本機に接続することで、 USBメモリーなどのUSBデバイスに記録 された動画ファイルを本機で再生できます。

- AVメニューを表示する (→*P52*)
- □ USB にタップする 前回の再生情報画面を表示します。 動画ファイルのみ記録されたUSBデバイス を接続していた場合は、手順4へ進みます。
- USBMovie にタップする 動画ファイルの再生画面を表示します。
- **4** 【 キーまたは ▶】 キーを押 して再生する動画を選ぶ 選んだ動画の再生を開始します。

アドバイス

・ 本 キーまたは ト キーを押し続け ることで早送り、早戻しができます。 約5秒以上押し続けると、キーから指を 離しても早送り、早戻しを継続します。 解除するときは、再度 ** キーまたは ▶▶□ キーを押します。

リストを表示する

フォルダの階層を確認しながら動画を探する とができます。

ここでは、動画ファイルの再生画面からの操 作方法を説明します。

- 再生中、画面にタップする 操作画面を表示します。
- FolderList にタップする





リストを表示します。 リストについて、詳しくは*「リストについ て | (P131) をご覧ください。*

|戻る|にタップする

動画ファイルの操作画面に戻ります。

表示内容について

再生中、画面にタップしたときに表示する操作画面について説明します。



① ソースプレート

現在の状態を表示します。詳しくは、「ソース プレートについて」(P101)をご覧ください。

② 表示モード

画面表示を切り換えます。 → 「画面表示を切り換える」(P103)

(3) FolderList

フォルダリストを表示します。 → 「リスト について」 (P131)

4 USB Music

再生情報画面をUSBデバイスの音楽ファイルに切り換え、再生を開始します。 →「USBデバイスの曲を聴く」(P129)

⑤ シークバー

シークバーをタップまたはスライドすることで、再生位置を指定できます。

6 再生

一時停止、スロー再生の状態を解除して通 常の再生に戻ります。

7 一時停止

映像が表示された状態で停止します。

(8) スロー

タップするたびに [1/2]→[1/8]→[1/32]→[1/2]··· と再生速度が変わります。(スロー再生)

9 < Folder >

前後のフォルダを選ぶときに使用します。 選んだフォルダの先頭ファイルの再生を開始します。

⑩ 再生モードボタン

各ボタンにタップして再生モードを変更します。 → 「再生モードを変更する」 (P102)

テレビ機能について

本機では、地上デジタルTVチューナーを 使った地上デジタルTV放送をご覧になる ことができます。

受信について

走行にともない、受信状態が変わる場合や障 害物などの影響により最良な受信状態を維持 できない場合があります。

注意

- ・テレビの映像は安全のため走行中は表示 されません。(但し、後席モニターなどの AUX 出力機器は除く)
- テレビをご覧になるときは、安全な場所 に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用して いると、バッテリーの充電状態によって はエンジンの始動ができなくなることが あります。
- ・電車の架線や高圧線、信号機やネオンな どの近くでは、画像が乱れることや雑音 が入ることがあります。
- 直進性の強い電波のため、建物や山など の障害物があると、受信状態が悪くなる ことがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線用の送信ア ンテナ・鉄塔の近くでは画像が乱れるこ とや雑音が入ることがあります。
- 放送局から遠いところでは、電波が弱く なり受信状態が悪くなります。
- ・ PPV番組(有料番組)に対応しておりません。
- ・ 地上デジタル TV 放送は放送方式の特性 ト、従来のアナログ放送に比べチャンネ ルの切り換え時間が長くなります。

テレビを見る

地上デジタルTVチューナーでは、フルセグ放送およびワンセグ放送をご覧になれます。

_____ はじめてテレビを見るとき

(ホームCHスキャン)

はじめてテレビを見るときは、最初に地域設定とホーム CHスキャンを行う必要があります。 設定した地域で受信できる放送局を調べ、ホーム CHの "リモコン番号" に登録する操作です。

- ₁ AVメニューを表示する (*→P52*)
- 2 TV にタップする
- 3 居住地域 にタップする



△ 設定したい"地方"にタップする



5 設定したい "都道府県" にタップする



3 スキャン開始 にタップする



ホームCHスキャンを開始します。

お知らせ

- 受信状態によりしばらく時間がかかります。
- ・スキャン中に[中止]にタップすると、中 止します。
- スキャン中に中止した場合は、ホーム CHへ登録される放送局が少なくなる場合があります。

7 完了 にタップする

受信可能な放送局をリモコン番号に登録します。

お知らせ

- ・ ホーム CHには最大 12 局まで登録できます。
- [キャンセル] にタップした場合はホーム CH に登録されません。

放送局を選ぶ

初期設定のスキャンで登録した放送局を選びます。

お知らせ

- ・初期設定をした後に、はじめて選んだ放 送局は、映像表示するまでにしばらく時 間がかかります。
 - 2回目以降は表示に時間はかかりません。
- 画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

見たい放送局の"リモコン番号" にタップする



プリセットボタン

選んだ放送局の番組を表示します。

アドバイス

- ・ 本 キーまたは ト キーを押すと、登 録した放送局をリモコン番号の順に、ま たは逆順に選局できます。
- ・CHモードが[ホーム]のとき、 < キー または ▶▶ キーを押し続けると、受信 可能な放送局の自動選局を開始します。 → 「受信状態の良い放送局を探す | (P145)
- CHモードが[ドライブ]のとき、 キーを押し続けると、初期ドライブCH スキャン(P147)を行い、 K キーを 押し続けると再ドライブCHスキャン (P148)を行います。

表示内容について

画面をタップして表示するテレビの操作画面について説明します。

■ 操作パネルについて



① ノーマルバナー

受信中の3桁チャンネル番号、リモコン番号、物理チャンネル番号および番組名を表示します。

1 マーク

マークで CHモードおよび選局中のリモコン番号を示します。

1 : ホーム CH4 : ドライブ CH1 : エリア CH

(画面のリモコン番号は「1」)

② CH モード

ホーム にタップすると、ホーム CHスキャン (P146) で登録した放送局を選べます。 **ドライブ** にタップすると、ドライブ CH スキャン (P147) で登録した放送局を選べます。

エリア にタップすると、現在地で見ることができる放送局を選べます。

③ **リモコン番号** (→*P138,151*) タップすると、登録された放送局を表示します。ロングタップ (*P23*) することで "リモコン番号" の割り当てを変更できます。

4 閉じる

操作パネルを消しテレビ映像のみにします。

- ⑤ メニュー (→P149,153,340,343)各種設定を行います。
- ⑥ EPG (→P143)電子番組表 (EPG) を表示します。
- ① **番組内容** (→P142)現在選局中の番組の内容を表示します。
- ③ ワンセグ/フルセグ (→P151)
 フルセグとワンセグを切り換えます。
 ロングタップ (P23) することで、自動ワンセグ切り換え (P152) の設定ができます。
- ③ 系列局 (→P145)系列局の放送局を表示します。ロングタップ (P23) することで系列局サーチを開始します。

■ ロングバナーについて

チャンネルリスト (*P144*) から選局した後などに表示するロングバナーについて説明します。 ノーマルバナー (*P139*) よりも詳しい情報を表示します。



① 1 マーク

マークで CHモードおよび選局中のリモコン番号を示します。

1 : ホームCH4 : ドライブCH1 : エリアCH

(画面のリモコン番号は「11)

②3桁チャンネル番号

複数の番組が放送されているとき、それぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号を表示します。フルセグでは011番から、ワンセグは611番から始まります。

③番組名

現在放送中の番組名を表示します。

④ ロゴマーク

放送局のロゴマークまたは放送局名 (省略名)を表示します。

⑤ 物理チャンネル番号

リモコン番号とは異なり、実際に送信されているテレビのチャンネル番号 (13ch~52chまで)です。

⑥ 映像情報 (→P153)

複数の映像があるときに表示します。

⑦ 音声モード

放送中の音声モードを表示します。

●1ステレオ●1モノラル●1サラか・サラウンド

※ サラウンド音声は、本機ではステレオ 2chで出力します。

⑧ 受信強度

受信中の放送局の受信強度を表示します。

⑨ 放送モード (→P151)

フルセグを見ているときは **3** 、ワンセグ を見ているときは **3** を表示します。 放送モードは切り換えることができます。

⑩ 字幕情報

字幕放送中の番組で表示します。 「視聴設定」の[字幕/音声]で切り換えることができます。

→「TVの設定」(P340)

①次の番組名

次に放送される番組名を表示します。

⑫ 放送局名

放送局名を表示します。

■ 走行中の操作制限について

走行中は操作が制限され、映像は表示されません。



① ソースプレート

現在選ばれている受信中の3桁チャンネル 番号、リモコン番号、物理チャンネル番号、 放送局名および番組名を表示します。

2 CH +- K

ホームCH にタップすると、ホームCHス キャン(P146)で登録した放送局を選べます。 ドライブCH にタップすると、ドライブ CHスキャン (P147) で登録した放送局を 選べます。

エリアCH にタップすると、現在地で見 ることができる放送局を選べます。

- ③ リモコン番号 (→P138.151) タップすると、登録された放送局を選局し ます。映像は表示されません。
- (4) **ワンセグ/フルセグ** (→*P151*) フルセグとワンセグを切り換えます。
- ⑤ 系列局サーチ (→P145) 系列局サーチを開始します。再度、タップ すると中止します。
- ⑥ ドライブCHスキャン (→P147) タップすると、ドライブCHスキャンを行 うことができます。

お知らせ

- 走行中は操作が制限され、映像は表示さ れません。
- 走行中はホーム CHスキャンを行うこと ができません。

CHモードを切り換える

ホーム CH、ドライブ CH、エリア CH を切り 換えます。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

■ 切り換えたい "CHモード" にタップする

ホーム CH



ドライブ CH



CHモードが切り換わります。

CHモードについて

ホーム	お住まいの地域 (長期的に滞在する 地域) の放送局を登録しています。 あらかじめ「ホーム CHスキャン」 を行う必要があります。 → 「はじめてテレビを見るとき」 (P137)
ドライブ	旅行先など(一時的に滞在する地域)で放送局を登録しています。 あらかじめ「ドライブ CHスキャン」を行う必要があります。 →「ドライブ CHスキャンを行う」 (P147)
エリア	位置情報を取得し、そのエリア内で見ることができる放送局を自動的に登録しています。必ずしも受信状態が良い放送局とは限りません。

番組の内容を見る

現在選局中の番組の内容を表示します。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

番組内容にタップする



選局中の番組の内容を表示します。

アドバイス

- ・放送局の都合により、番組が変更になる 場合があります。この場合実際の内容と 番組内容が異なることがあります。
- ・[戻る]にタップすることで閉じることが できます。

■ 記号について

番組内容の画面では記号で番組情報を示して います。

番組属性例

MV	マルチ番組
	二重音声
Ħ	サラウンド ※ サラウンド音声は、 本機ではステレ オ 2ch で出力します。
字	字幕あり

ジャンル

以下のマークを表示します。

ニュース報道	スポーツ
情報・フィドショー・フィドショー・フィ	F5 7
音楽	バラエティ
映画	アニダニングラ
ドキュメンタリー 教養	劇場公演
趣味教育	福祉
その他	

放送局を探す

いろいろな方法で放送局・番組を探します。

番組表で探す

電子番組表 (EPG) を表示し、見たい番組を探 すことができます。

■ 現在放送中の番組から探す

現在放送中の番組をリストで確認できます。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

2 EPG にタップする

現在放送中の番組のリストを表示します。

見たい "番組" にタップする



選択した番組の放送局を選局します。

アドバイス

- 本機が番組データを取得できていないと きには取得できたものから順に表示する ため、すべて表示するまでしばらく時間 がかかることがあります。
- [戻る]にタップすることで番組表を閉 じ、選択した番組を表示します。

■ 番組表を取得するには

番組表を手動で取得できます。

画面にタップする

EPG にタップする

テレビの操作画面を表示します。

更新 にタップする

番組表の取得を開始します。

アドバイス

- 番組データをすべて取得するにはしばら く時間がかかります。
- ・取得中に再度[更新中止]にタップする と更新を中止します。

■ 番組表の内容を確認する

ワンセグ放送は現在放送中の10番組分、フル ヤグ放送は8日分の番組内容を確認できます。

- 画面にタップする テレビの操作画面を表示します。
- EPG にタップする
- 表示切換 にタップする
- "CH切換"の < , → にタップ し、見たい"放送局"を選ぶ



前日 または 翌日 にタップし て見たい"日付"を選ぶ



■ 見たい "番組" にタップする



番組の詳細な内容を表示します。

- データ取得中は空欄になります。
- 通常番組データは視聴中の放送局からし か取得できません。本機が番組データを 取得できていないときには取得できたも のから順に表示しますので、すべて表示 するまでしばらくかかることがあります。

チャンネルリストから探す

ホーム CHスキャン (P146) やドライブ CH スキャン (P147)、エリア CH (P141) で登 録した放送局のリストを表示してリモコン番 号の確認や選局が行えます。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

- メニュー にタップする
- 設定メニューを表示します。

|情報確認|→|CH一覧|に タップする

現在見ているホーム CH またはドライブ CHの一覧を表示します。

フルセグ または ワンセグ にタップする



見たい "放送局" にタップする

選択した放送局を選局します。

系列局を探す

移動中に受信ができなくなったとき、同じ系 列局の放送局に切り換えて、引き続き見るこ とができます。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

系列局 にタップする



系列局の放送局に切り換わります。

アドバイス

- 「系列局]にロングタップ (P23) すると 系列局サーチを開始します。系列局が見 つかると切り換わります。中止する場合 は[中止]にタップします。また、受信状 態によりしばらく時間がかかる場合があ ります。
- 系列局がない場合や、サーチを行っても 見つからない場合があります。また、系 列局があった場合でも放送局の都合によ り同じ番組にならないことがあります。
- 現在見ている番組の放送局がチャンネル リストにない場合は切り換わりません。

受信状態の良い放送局を探す

現在受信可能な放送局を探します。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

| ホーム にタップする

【 キーまたは ▶】 キーを押 し続ける



シークを開始し、受信できる放送局が見つか ると表示します。

アドバイス

- 放送局が見つかるまでシークを行います。 中止する場合は[中止]にタップします。
- 雷波状況によってはシークを行っても放 送局が見つからない場合があります。
- ・ホーム CHまたはエリア CHのときのみ 操作が可能です。

好みの放送局を登録する

受信可能な放送局を探し、ホームCHやド ライブCHに放送局を登録します。

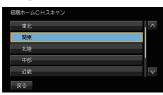
ホーム CHスキャンを行う

お住まいの地域(長期的に滞在する地域)が変 わったときや新しい放送局が開局されたとき などに行います。

■ 初期ホーム CH スキャン

お住まいの地域(長期的に滞在する地域)が変 わったときなどに行います。

- 画面にタップする
 - テレビの操作画面を表示します。
- 2 メニュー にタップする
- 初期設定 → ホーム CHスキャン にタップする
- 初期ホーム CHスキャン に タップする
- 居住地域 にタップする
- "地方" にタップする



- "都道府県" にタップする
- |スキャン開始 | にタップする



初期ホーム CHスキャンを開始し、受信可 能な放送局一覧を表示します。

完了 にタップする



受信可能な放送局をリモコン番号に登録します。

アドバイス

- ホーム CHには最大 12 局まで登録できます。
- [キャンセル]にタップした場合はホーム CHに登録されません。

■ 再ホーム CHスキャン

新しい放送局が開局されたときなどに行います。

- 画面にタップする
- テレビの操作画面を表示します。
- メニュー にタップする
- |初期設定|→|ホーム CHスキャン| にタップする
- 再ホーム CHスキャン に タップする
- スキャン開始にタップする



再ホーム CH スキャンを開始し、受信可能 な放送局一覧を表示します。

表示された内容を確認し、

次へ にタップする

以降の操作は、「初期ホーム CH スキャン/ (P146) の手順9以降と同じです。

ドライブCHスキャンを行う

旅行先など(一時的に滞在する地域)で受信可能な放送局を探し、ドライブ CH のリモコン番号に登録します。

■ 初期ドライブ CH スキャン

現在のドライブCHを消して、新たにドライブCHを登録しなおします。

画面にタップする テレビの操作画面を表示します。

2 **ドライブ にタップする** ドライブ CH に切り換えます。

3 ▶▶ キーを押し続ける



初期ドライブCHスキャンを開始し、 受信可能な放送局一覧を表示します。

4 完了 にタップする



受信可能な放送局をリモコン番号に登録します。

アドバイス

はじめてドライブCHスキャンを行う場合は、以下の画面を表示します。この画面のときに >> キーを押し続けてください。



- ドライブ CH は最大 12 局まで登録できます。
- [キャンセル] にタップした場合はドライ ブCH に登録されません。

■ 再ドライブ CH スキャン

初期ドライブCHスキャンで登録したチャン ネルを消さずに新たに受信できる放送局が あったとき追加で登録をします。

アドバイス

- 再ドライブ CHスキャンで登録する放送 局の合計が13局以上になったときは、 追加できない放送局があります。その場 合は初期ドライブCHスキャンを行って ください。
 - → 「初期ドライブCHスキャン」(P147)
- 画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

2 ドライブ にタップする ドライブCHに切り換えます。

【★ キーを押し続ける



再ドライブCHスキャンを開始し、受信可 能な放送局一覧を表示します。

△ 表示された内容を確認し、次へ にタップする

以降の操作は、「初期ドライブCHスキャ ン] (P147) の手順4以降と同じです。

情報を確認する

本機に関する各種情報を確認することができます。

メールを確認する

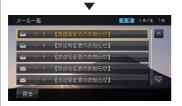
放送局から送られる放送メールや本機からお 知らせする内部メールを確認できます。

|| 画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

2 **メニュー** にタップする 設定メニューを表示します。

3 情報確認 → メール にタップする



メール一覧を表示します。

▍読みたい "メール" にタップする



選んだメールの内容を表示します。

アドバイス

- [戻る]にタップするとメール一覧に戻ります。
- ・メールの保存件数は放送メールと内部 メールで、各7通ずつです。 それぞれ7通を超えた場合、既読メール の受信日が古いものから削除されます。 すべて未読だった場合でも受信日が古い ものから削除されます。

デバイス ID を確認する

受信機のメーカー ID や放送局毎に管理されているメーカー ID を確認できます。

- \intercal 画面にタップする
 - テレビの操作画面を表示します。
- 2 メニュー にタップする 設定メニューを表示します。
- 3 <u>情報確認</u> → <u>デバイスID</u> に タップする



デバイスIDの情報を表示します。

アドバイス

【 または 】 にタップして、放送局を切り換えると、各放送局のメーカー IDを確認できます。

ソフトウェアバージョンを確認する

本機のソフトウェアバージョンを確認できます。

- 画面にタップする
 - テレビの操作画面を表示します。
- 2 メニュー にタップする
- 設定メニューを表示します。
- 3 情報確認 → S/Wバージョン に タップする



本機のソフトウェアバージョンを表示します。

■その他の操作

リモコン番号を変更する

登録しているリモコン番号 (P363) を変更できます。

- | 画面にタップする
 - テレビの操作画面を表示します。
- 2 変更したい "リモコン番号" にタップする
- 3 変更先の "リモコン番号" にロングタップする



変更先のリモコン番号への登録が完了します。

お知らせ

• 同じ放送局を複数の"リモコン番号"には登録できません。変更前のリモコン番号は登録が解除されます。

フルセグとワンセグを切り換える

フルセグとワンセグの切り換えについて説明します。

- 〗 画面にタップする
 - テレビの操作画面を表示します。
- 2 フルセグ/フルセグ にタップする



ワンセグ



[ワンセグ/フルセグ]をタップするたび にフルセグ→ワンセグ→フルセグと切り 換わります。

■ 自動ワンセグ切り換えについて

フルセグからワンセグへの自動切り換えの設 定を変更します。

アドバイス

・ 工場出荷時、フルセグを優先的に視聴す る設定になっています。ワンセグ優先に したい場合や、手動切り換えのみの設定 にしたい場合にこの設定を行います。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

ワンセグ/フルセグ に ロングタップする

→ 「操作のしかた I (P23)





[ワンセグ/フルセグ]にロングタップす るたびに「ON (フルセグ視聴優先) | → 「ON (ワンヤグ視聴優先) | → 「OFF | と切 り換わります。

ON (フルセグ 視聴優先)	フルセグの受信状態が著しく悪くなったときに自動でワンセグに切り換えます。可能な限り高画質な状態で視聴したい方にお勧めします。
ON (ワンセグ 視聴優先)	フルセグの受信状態が少しでも 悪くなると自動でワンセグに切 り換えます。安定した受信状態で 視聴したい方にお勧めします。
OFF	自動切り換えを行いません。 [ワンセグ/フルセグ]にタップす る操作でのみ切り換えます。

アドバイス

- ・ 「受信機設定」の [自動選局] でも設定を 変更できます。
 - → 「TVの設定 I (P340)
- 地上デジタルTV 放送では、1 つの放送 局が複数の番組を送信することが可能で す。また一部の番組では、フルセグとは 異なるワンセグ独自サービスを行ってい

このような場合、自動ワンセグ切換を ON (フルヤグ視聴優先/ワンヤグ視聴優 先)に設定していると、ワンセグに切り 換わったとき、番組内容が異なることが あります。同じ番組を続けて見たい場合 は、自動ワンセグ切換をOFFに設定して お使いください。

映像や音声を切り換える

現在見ている番組で、複数の映像や音声の情 報があるときに切り換えることができます。

画面にタップする

テレビの操作画面を表示します。

メニュー にタップする

設定メニューを表示します。

| 視聴設定 | → | 信号切換 | に タップする

映像または一音声にタップする



切り換えたい"情報" にタップする



選択した情報の設定に切り換わります。

映像について

1つのチャンネルでアングルの違う映像など が複数あるときに切り換えることができます。

音声について

1つのチャンネルで同時に「主音声」、「副音 声 | に分けた2種類の言語を放送していると き (二ヶ国語放送) に切り換えることができ ます。また、二重音声放送の場合は、[視聴設 定1→[字幕/音声]の[二重音声設定]で切り 換えることができます。

→「TVの設定 | (P340)

外部入力機器

Bluetooth Audioを使う

本機では、市販されている Bluetooth 対応 オーディオ機器の曲を再生できます。

お知らせ

- Bluetooth 対応オーディオ機器の種類に よっては、ご利用になれない場合やご利 用いただける機能に制限がある場合、力 タログスペック通りに動作しない場合が あります。
- 市販されている Bluetooth 対応オー ディオ機器の取扱説明書と合わせて確認 してください。
- Wi-Fi 接続している状態で Bluetooth 接続 を行うと接続に失敗する場合があります。 再度、Bluetooth接続の操作を行ってく ださい。
- Bluetooth 対応オーディオ機器を本 機に接続している状態で、別機器の Bluetooth 接続によるデータ通信機能を 使用したり、Bluetooth Audio 再生中に Wi-Fi 機器を検索 (P329) したりすると 通信中または検索中に音飛びすることが ありますが、故障ではありません。
- Bluetooth 対応オーディオ機器の種類に よっては、音量レベルが異なります。大音 量になる恐れがありますので、で使用前 に音量を下げることをおすすめします。 → 「音量を調節する I (P53)
- 本機で表示できない文字列は記号(細長 い四角形)で表示されますが故障ではあ りません。(特殊文字など)

■ 対応プロファイルと対応機能について

各プロファイルの対応機能について説明します。

機能	A2DP
再生中の音声出力	0

※ サンプリングレート: 16kHz、32kHz、44.1kHz、 48kHz

機能	AVRCP				
加速用比	v1.0	v1.3	v1.4	v1.5	
再生/一時停止の操作	0	0	0	0	
停止	×	×	×	×	
早送り/早戻しの操作	0	0	0	0	
トラックの選択操作	0	0	0	0	
アルバムの選択操作	×	0	0	0	
リピート/ランダム/ スキャン再生の操作	×	0	0	0	
再生状態の表示	×	0	0	0	
アルバムリストの表示	×	×	0	0	
アルバムリストからの選曲	×	×	0	0	

Bluetooth 対応オーディオ機器を 接続する

本機とBluetooth対応オーディオ機器は、 Bluetooth機能を使用して接続します。 接続のしかたについては「Bluetoothの設定」 (P323) をご覧ください。 以降の操作方法については、接続が完了して いる状態を説明しています。

Bluetooth 対応オーディオ機器の 曲を聴く

- AVメニューを表示する (→*P52*)
- Bluetooth Audio にタップする Bluetooth Audioの再生情報画面を表示 します。
- 曲を選ぶ



アドバイス

- ★ または ★ にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早 戻しができます。
- ・ 本 キーまたは → キーを押すと曲 を選び、押し続けると早送り、早戻しが できます。
- ・ ▲ または ▼ にタップしてアルバムを 選ぶことができます。 (AVRCPがv1.3、v1.4、v1.5のとき)

■ 再生情報画面について



① デバイス名*

接続中の機器のデバイス名を表示します。 情報がなければ「NO NAME」と表示します。

② アルバム名*

アルバム情報がなければ「No Title」と表示します。

③ アーティスト名*

アーティスト情報がなければ「No Name」 と表示します。

④ ▲ . ▼ *

アルバムを選ぶときに使用します。 タップすると、前後のアルバムへと切り換わり、最初の曲を再生します。

- ⑤ ジャンル名*
- ⑥ AV ソースボタン

各ボタンにタップすると、AV ソースが切り換わります。[AV Source] にタップする とAV メニューを表示します。 $\rightarrow \lceil AV \times \exists z = 1 \rceil$ (P26)

⑦ Bluetooth 接続アイコン

8 MusicSearch

さまざまなカテゴリーから曲を選ぶことができます。

⑨ トラック名*

トラック情報がなければ「No Title」と表示します。

⑩ 再生モードボタン*

各ボタンにタップして再生モードを変更し ます。

→ 「再生モードを変更する | (P157)

トラックの選択や再生/一時停止が行えます。

【4 または 】 にロングタップ (P23) すると、再生中の曲を早送り、早戻しができます。

12 接続設定

Bluetooth接続設定画面を表示します。 $(\rightarrow P323)$

- 13 再牛時間*
- ※ お使いの Bluetooth 機器が対応していない場合や、情報 取得できないときは表示しません。

再生モードを変更する

リピート再生、スキャン再生、ランダム再生な どが行えます。

※ AVRCPがv1.0のときはこの機能をご利用になれません。 この操作は、Bluetooth Audioの再生情報画面 (*P156*) から行えます。

Bluetooth Audioの再生情報画面 で変更したい "モード" にタップする





選んだモードの再生を開始します。

アドバイス

 同一の再生モードボタン (P156) をタップするたびに、モードが切り換わります。 解除するときは、モード解除を示すアイコン (P157) になるまでタップしてください。

■ 再生モードについて

PScan (スキャン)	再生中の曲があるアルバム内のすべての曲が対象で、始めの部分を約10秒間ずつ順番に再生します。
<mark>熠 Scan</mark> (アルバム スキャン)	Bluetooth 対応オーディオ機器 内の全アルバムの 1 曲目を約 10 秒間ずつ順番に再生します。
OScan (スキャン解除)	各スキャン再生を解除します。
(リピート)	再生中の曲を繰り返して再生します。
(アルバム リピート)	再生中の曲があるアルバムを繰 り返して再生します。
(オールリピート)	Bluetooth対応オーディオ機器 内にあるすべての曲を繰り返し て再生します。
(リピート解除)	各リピート再生を解除します。
文 (ランダム)	再生中の曲があるアルバム内の 曲を順不同に再生します。
(アルバム ランダム)	Bluetooth対応オーディオ機器 内にある全アルバムを順不同に 選択し、アルバム内の曲を順番に 再生します。
(ランダム解除)	各ランダム再生を解除します。

アドバイス

リピート、アルバムリピート、オールリ ピート再生中は、ランダムやアルバムラ ンダム再生を行ってもリピート再生は継 続されます。

リストで探す

リストにタップしていくことで、フォルダ名 やファイル名を確認しながら聴きたい曲を探 すことができます。

ここでは、再生情報画面からの操作を説明します。

※ AVRCPがv1.0、v1.3 またはリスト表示非対応の機器で は、この機能をご利用になれません。

Bluetooth Audioの再生情報画面 で MusicSearch にタップする リストを表示します。

リストから再生したい"項目"に タップする



選んだ項目内のリストを表示します。 手順2の操作を繰り返し、曲(トラック)を探 します。

リストから再生したい曲 (トラック) にタップ すると、再生を開始します。

AUXを使う

外部入出力ケーブルおよび AUX 機器を本 機に接続することで、音声を本機に入力し、 再生できます。

注意

- ・映像入力には対応しておりません。
- ・エンジンが停止している状態で使用して いると、バッテリーの充電状態によって はエンジンの始動ができなくなることが あります。

アドバイス

・ AUX 機器の接続方法については、販売店 にお問い合わせください。

音声を再生するには

- AVメニューを表示する (→P52)
- AUX にタップする



AUX 機器の音声が流れます。 (画面には何も表示されません。)

お知らせ

「AUX」のボタンは、AUX機器を本機に 接続していない場合でも表示されます が、タップしても音声は流れません。

HDMI の映像を見る

別売のHDMI変換ケーブルおよび別途市販 されているHDMIケーブルとHDMI出力機 器を本機に接続することで、映像や音声を 本機に入力し、再生できます。

HDMI (Eタイプ) とは

本機側





HDMIの車載用タイプコネクター。 本機は、HDMIのEタイプコネクターのため、 家庭用で販売されているHDMIケーブルと接 続できません。 別売の HDMI 変換ケーブルを お買い求めください。

お知らせ

- 対応する画像方式は480pまたは720p のみです。
- HDMI 出力機器の映像を外部出力には出 力できません。

注意

- HDMI 出力機器の映像は安全上の配慮か ら、停車してパーキングブレーキをかけて いるときだけで覧になることができます。
- ・ 走行中や停車していてもパーキングブ レーキをかけていないときなどは、映像 は映らず、音声だけがきこえます。
- ・ HDMI 出力機器の映像をご覧になるとき は、安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用して いると、バッテリーの充電状態によって はエンジンの始動ができなくなることが あります。

アドバイス

- お手持ちのiPod/iPhoneをHDMI変換 ケーブルに接続することで映像をご覧に なることができます。別途 Apple 純正の 変換ケーブルが必要です。
- ・ HDMI 出力機器の接続方法については、 販売店にお問い合わせください。

表示するには

AVメニューを表示する (→*P52*)

HDMI にタップする



HDMI出力機器の映像を表示します。

お知らせ

接続したHDMI出力機器の操作方法につ いては、各機器付属の取扱説明書をご覧 ください。

NAVI

ナビゲーション機能に関する操作方法を説明します。

基本操作	1	65
ナビゲーション機能について	1	65
ナビゲーションとは	. 1	65
GPS		
(Global Positioning System)		
QZS (Quasi-Zenith Satellite)		
マップマッチング		
GPS アンテナについて		
地図データについて		
測位について		
測位が正確にできない場合		
誤差について		
3次元測位について 2次元測位について		
非測位について QZS (準天頂衛星) について	1	66
ルートの探索方法について		
ルートの案内について		
ナビゲーションを操作するときの注意		
ナビ画面について		
地図表示内容について		
現在地画面 (ルートなし)		
現在地画面 (ルートあり)		
スクロール画面		
各アイコンについて	. 1	71
信号情報案内について	. 1	71
NAVIメニューを表示する	. 1	73
ROUTEメニューを表示する	. 1	73
ショートカットメニューを表示する		
現在地画面を表示する	. 1	74
音声認識		
音声認識について		
目的地や登録地などの設定		
バージイン発話	. 1	75

音声認識の開始方法について	. 175
ウェイクアップコマンドによる開始	175
[MENU] キー長押しによる開始	.176
NAVIメニューからの操作	.176
ショートカットメニューからの操作	176
発話マークが表示されている画面からの操作	176
音声認識コマンドリストを確認する	
最初に認識できる音声認識コマンド	177
音声認識で操作する	.177
あいまい検索	
近くのコンビニエンスストアを検索して目的地に設定する	.178
検索結果のリストからの操作	.178
文字入力のしかた	179
文字入力用キーボード	179
変換候補のリストについて	.180
入力できる文字の種類	.180
数字入力用キーボード	.180
#=====================================	101
施設名称入力用キーボード	. 181
地図画面を設定する	
	182
地図画面を設定する	. 182 .182
地図画面を設定する 地図画面を選択する	.1 82 .182 .182
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について	. 182 . 182 . 182 . 182
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード	. 182 . 182 . 182 . 182 . 182
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面	. 182 . 182 . 182 . 182 . 183
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面 高速略図	. 182 . 182 . 182 . 182 . 183 . 183
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面 高速略図 PsideP	. 182 . 182 . 182 . 182 . 183 . 183
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面 高速略図 PsideP 地図向きについて	. 182 . 182 . 182 . 182 . 183 . 183 . 183
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2 画面 高速略図 PsideP 地図向きについて 自車基準	. 182 . 182 . 182 . 182 . 183 . 183 . 183 . 183
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面 高速略図 PsideP 地図向きについて 自車基準 北基準 地図の種類について 2Dマップ	.182 .182 .182 .182 .183 .183 .183 .183 .184
地図画面を設定する	.182 .182 .182 .183 .183 .183 .183 .184 .184
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード スタンダード2画面 高速略図 PsideP 地図向きについて 自車基準 北基準 地図の種類について 2Dマップ	.182 .182 .182 .183 .183 .183 .183 .184 .184
地図画面を設定する 地図画面を選択する 画面分割について スタンダード2画面 高速略図 PsideP 地図向きについて 自車基準 北基準 地図の種類について 2Dマップ 3Dビューマップ ランドマークの表示を個別に設定する 地図色を設定する	.182 .182 .182 .183 .183 .183 .183 .184 .184 .184
地図画面を設定する	. 182 . 182 . 182 . 183 . 183 . 183 . 183 . 184 . 184 . 184 . 184 . 185 . 185

案内表示について1	86	場所を探す	.203
交差点案内図1		施設名称を入力して探す	203
一般道方面看板表示1	86	検索結果を絞り込む	.204
リアル交差点案内図1	86	絞り込みを解除する	
立体交差点案内図1	87	検索キーワードを変更する	.204
都市高速入口イラストマップ1	87	施設ジャンルから探す	205
料金所案内図1	87	検索結果を並べ替える	.206
レーン案内1		検索結果を絞り込む	207
3Dリアルジャンクション1		絞り込みを解除する	
県境案内1	88	施設の候補位置について	208
カーブ案内1		提携駐車場を検索する	
合流案内1	88	文字情報のある施設について	209
踏切案内1		周辺の施設を探す	
一時停止案内1		ショートカットメニューからの操作	
事故多発区間案内]		住所から探す	
パーキングブレーキアラーム1		番地を直接入力する	
速度超過アラーム1		電話番号から探す	
高速道路逆走警告1		郵便番号から探す	
地図を操作する1	90	MAPCODEを利用する	
縮尺の切り換え1		DriveConnectを利用する	
市街地地図について1	90	はじめて利用するとき	
地図をスクロールする1	91	ネットDEサーチを使う	
スクロールの微調整1		スマホ DE メモを使う	
スクロール方面名称表示について 1	91	検索履歴を利用する	
地点メニューからの操作1	92	検索履歴を消去する	
目的地に設定する1	92	登録地を呼び出す	
経由地に設定する1	92	NaviCon を使う	
登録地に設定する1	93	対応機能について	
周辺の施設を探す1	93	目的地を送信する	
建物情報を見る1	94	友達マップの全体表示	
高速道路情報について1	95	探索条件設定画面について	222
表示内容について1	95	ルートの確認・変更	222
施設の情報について1	96		
表示するには1		ルートの確認	
各エリアの情報を確認する1		次に曲がる交差点を確認する	
JCTを選択した場合1		全ルートを確認する	
SA/PA を選択した場合1	98	地図上のアイコン種類	
P-44-101 20-eh	00	詳細情報を確認する	
目的地の設定 1	99	ルートを確認する	
自宅を目的地に設定する1	99	目的地・経由地の位置を確認する	
特別登録地を目的地に設定する2	00	デモ走行を見る	
探した場所を目的地に設定する2		終了するには	226

ルートの変更		VICS機能	243
探索条件を変更する		VICS について	243
経由地がない場合		VICSのメディアと特徴	243
経由地がある場合		FM 多重放送	243
探索条件の種類について		光ビーコン	
経由地の設定・変更		電波ビーコン	
経由地を設定する		ETC2.0	243
経由地を追加する		オンライン受信	
経由地を変更する		VICS 情報のレベル	
検索方法選択画面について		レベル 1 (文字)	
経由地を消去する		レベル 2 (簡易図形)	
経由地を並べ替える		レベル3 (地図)	
入口/出口のICを変更する		音声情報	244
IC指定を解除する		表示内容について	
5つのルートから選ぶ		VICSメニューについて	
迂回ルートを探索する		VICS 記号について	
ショートカットメニューからの操作		VICS センターへのお問い合わせ	
別ルートを探索する		VICS センター お客様相談窓口	
ショートカットメニューからの操作		交通情報を調べる	
VICS 規制を回避する		現在地周辺を調べる	
スマートICを回避する		詳細情報を確認する	
長期通行規制を回避する		スクロール地点周辺を調べる	
並走道路を切り替える		高速道路を調べる	
ルート案内を中断/再開する		文字・図形情報を見る	
ルートを消去する	236	渋滞情報を切り換える	
登録地の設定	237	オンラインの情報を受信する	
		VICS による自動処理	
自宅を登録する	237	緊急情報の割り込み表示	
特別登録地を設定する	238	再表示するには	
登録地を設定する	239	ルート自動更新	
現在地を登録する	239	図形/文字情報の割り込み表示	
探した場所を登録する	239	VICS 局を選ぶ	
登録地を変更する	240	自動選局	
 登録地情報を変更する		具指定	
登録地情報画面について		周波数指定	
名称		/可//文数1日/上	204
読み仮名		ETC2.0	255
電話		ETC2.0サービスとは	
場所		ETC2.0サーヒスとは ETC2.0サービスの概要	
		E162.0リーヒ人の概安	255
リストの順序を変更する			
順序の種類について			
終急事を選出する			

ETC2.0 サービスについて	255
音声情報	255
アップリンク機能	255
安全運転支援情報	256
光滞回游艺塔	256

基本操作

▋ナビゲーション機能について

ナビゲーションとは

ナビゲーションとは、自車の位置を測定して、 設定した目的地までのルートを案内するシス テムのことです。地図上に表示される自車の 位置は、「GPS」、「QZS」と「マップマッチン グ|という機能で測定されます。

GPS (Global Positioning System)

GPS衛星を利用して位置を検出するシステム を「GPS」といいます。この GPS 衛星の電波 を受信して約30~200mの誤差で自車の位 置を測位します。

- ・自車の位置を測位するには、見晴らしのよ い場所で2分程度かかります。本機を最初 に使用するときや、長時間使用しなかった ときは、自車の位置を測位するまでに5分 程度かかります。
- GPS衛星はアメリカ合衆国の国防総省が管 理しており、故意に位置精度を落とすこと があります。このとき、自車の位置が正しく 表示されないことがあります。

QZS (Quasi-Zenith Satellite)

別名「準天頂衛星」とも呼ばれます。 ある一定の場所に、長時間滞在する軌道をと る人工衛星のことです。日本の天頂付近に長 時間滞在するため、GPS衛星だけでは測位 が困難だった場所でも、準天頂衛星の補完に よって測位が向上します。

■ マップマッチング

自車の走行軌跡データと地図データ上の道路形 状を比較して、走行中の道を推測して地図に表 示する機能を「マップマッチング」といいます。

注意

• ナビゲーションで表示される地図や交通 規制は地図データ作成時の各種情報に基 づいて作成されていますので、実際の道 路や交通規制と異なる場合があります。 実際の道路や交通規制に従って走行して ください。

GPS アンテナについて

本機のGPSアンテナでは、GPS衛星および 準天頂衛星からの電波を受信します。

アドバイス

人工衛星からの電波がさえぎられると、自 車の位置が正しく表示されないことがあり ますので以下のことをお守りください。

- ウィンドウガラスに鏡面タイプやカーボ ン含有のフィルムを貼らないでください。
- GPSアンテナの上や周辺にものを置い たり、ETCアンテナを取り付けたりしな いでください。
- 携帯電話やPHS、パソコンなどをGPS アンテナの近くで使用しないでください。

地図データについて

地図データは誤字・脱字・位置ずれなどがあ る場合があります。

測位について

■ 測位が正確にできない場合

トンネルの中やビル内の駐車場、高層ビルで 囲まれているような場所、山や樹木で囲まれ ているような場所、高速道路や電車の高架下 などは人工衛星から電波を受信できないこと があります。この場合、測位はジャイロセン サーと車速センサーによる自律航法になりま すので、正確な自車位置の測位ができなくな ることがあります。

■ 誤差について

人工衛星から電波を受信できないとき、誤差 が生じやすくなり、自車位置が正しく表示さ れないことがあります。

しばらく走行して人工衛星から電波を受信で きるようになると、現在地のずれは自動的に 修正されます。

自車位置が正しく表示されない原因

- ・ 高速道路と一般道路が近くにあるとき
- 碁盤目状の道路を走行しているとき
- 勾配の急な山岳路を走行しているとき
- 直線路を長い間走行した後、右左折したとき
- エンジンスイッチON直後
- 渋滞中や駐車場などの低速走行していると き(車種によっては低速走行時に車速信号を 出力していないため)
- タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- ターンテーブルなどで旋回したとき
- 角度が小さいY字路を走行しているとき
- フェリーなどで車両運搬移動した後
- 立体駐車場やらせん状の道路を走行しているとき
- 広い道路で蛇行運転しているとき
- 応急用タイヤなどに交換したとき
- ・ 雪道や砂利道などの滑りやすい道路を走行 しているとき

■ 3次元測位について

4個以上の人工衛星から位置精度が期待でき る有効な電波を受信できる場合、緯度、経度、 標高の3次元の位置を計算します。

→ 「GNSS/QZS 受信状況確認 | (P337)

■ 2次元測位について

3個以上の人工衛星から位置精度が期待でき る有効な電波を受信できる状態で3次元測位 に至らない場合、標高が前回と変わらないと 想定して緯度、経度の2次元の位置を計算し ます。この場合3次元測位よりも位置精度は 低下します。

→「GNSS/QZS 受信状況確認」(P337)

■ 非測位について

人工衛星から位置精度が期待できる有効な電 波を受信できない場合非測位となります。 → 「GNSS/QZS 受信状況確認 | (P337)

■ QZS (準天頂衛星) について

準天頂衛星は2017年2月現在、「みちびき」 の] 基体制であり、角度やタイミングによっ ては受信できないことがあります。

ルートの探索方法について

- ルート案内で表示されるルートは目的地ま での参考ルートであって必ずしも最短ルー トではありません。また渋滞情報を考慮し たルート案内とはなっていません。
- すべての道路がルート案内の対象道路では ありません。
- 探索条件で有料優先を選択した場合でも、 一般道路を通ったほうがよいと判断される 場合は、有料道路を通らないルートを表示 することがあります。また、自車位置が有料 道路上にある場合や目的地が有料道路上に ある場合は、一般優先で探索を選択してい ても、有料道路を诵るルートを表示するこ とがあります。
- フェリーを使うルートは通常の道路より 推奨しにくく設定してあります。このため フェリーを使ったほうが早く目的地に到着 する場合でも、フェリーを使わないルート を表示することがあります。
- 有料道路のインターチェンジ、パーキング エリア、サービスエリアを目的地や経由地 にする場合は施設検索および高速略図から 選択し、地図をスクロールさせずに設定し てください。
- 同じ場所を目的地や経由地に設定した場合 でも前回作成したルートと同じにならない 場合があります。
- 通行できない歩道や階段などを含むルート を表示する場合があります。
- 目的地まで道がない場合や細い道しかない 場合は目的地から離れた場所までのルート を表示する場合があります。

- 道路形状によっては施設に横付けする探索 を行うため遠回りのルートを表示する場合 があります。
- 長期通行規制などがあった場合、規制情報を 考慮したルートを探索する場合があります。
- 冬季通行止めなどは一部対応していないも のや期間が実際と異なる場合があります。
- スマートICを诵るルートを探索した場合、 スマートICに設けられている時間制限や対 象車種制限は考慮していません。

ルートの案内について

- ルート探索をして自車がルート上のときは 目的地または次に通過する経由地までの距 離を表示します。
- ルート探索をして自車がルート外のときは 目的地や経由地までの距離と到着予想時刻 がグレーで表示され、ルートから外れた場 所から目的地または経由地までのルートの 距離を表示します。
- 目的地への到着予想時刻表示は、地図デー 夕に格納されている所要時間データを元に 走行情報を学習して算出しています。
- 交差点で曲がるのに交差点名称の案内や音 声案内されない場合があります。
- 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内 をする場合があります。
- ・案内ルートを外れて手前の交差点などで曲 がったときなどに、外れる前のルートに対 する音声案内をする場合があります。
- 案内距離および案内地点までの所要時間は 目安ですので多少ずれることがあります。

ナビゲーションを操作するときの注意

- ・ルート案内中は、必ず実際の交通規制に従っ てください。交通事故の原因になる恐れが あります。
- ・ルートは地図データを使って探索します。 実際の工事規制や一方通行などの通行規制 と異なることがあります。必ず、実際の交通 規制に従ってください。
- 時間規制などの交通情報はルート探索した 時刻のものが反映されます。運転の際は必 ず実際の交通規制に従ってください。
- ・自車が移動した距離は、スピードセンサー (タイヤの回転数に比例) で測定していま す。新品または規格外のタイヤを装着して いるときやタイヤの空気圧が適正でないと きは、誤差が生じやすくなり、自車の位置が 正しく表示されないことがあります。
- ルートは、目的地周辺までの参考ルートで す。最短ルート、渋滞していないルートでは ありません。
- 走行中は道路の表示量が制限され、表示さ れない道路があります。(細街路など)
- 目的地までの距離が極端に近い、または遠い ときはルートが探索できないことがあります。
- ルートを外れて走行しても、自動的にルー トを再探索します。
- 到着予想時刻は、道路状況や運転のしかた によって変化します。
- ・ 走行中は一部操作に制限がかかります。 走 行中の操作はなるべく控え、安全な場所に 車を停めて操作してください。

ナビ画面について

ナビの地図画面や各メニュー画面の表示内容について説明します。

お知らせ

- 各メニューの項目はナビの設定や走行状態により変化し、表示されない項目もあります。
- 本書のナビ画像は説明用に一部ランドマークを非表示にしています。

地図表示内容について

■ 現在地画面(ルートなし)

[現在地]キーを押したときに表示される現在地画面の表示内容について説明します。



- 一時停止標識/制限速度標識(→P171)
- ② TEL/通信アイコン (→P171)電話を使用しているときや、通信中のときに表示します。
- ③ 時計 24 時間制で現在時刻を表示します。
- ④ カメラアイコン (→P171)カメラが装着されている場合に表示します。
- ⑤ マイメニュー (→ P30)よく使う機能をまとめておけるメニューを表示します。
- (VICSボタン) (→P246)VICSの提供時刻を表示します。タップすると、VICSメニューを表示します。
- ⑦ ビュー切換 (→P182)タップすると、ビュー切換画面を表示します。また、ランドマークや地図の文字サイズ、地図色などの設定ができます。

⑧ 縮尺アイコン (→P190)

表示されている地図の縮尺を示します。 [広域]または[詳細]にタップすると、縮尺を変更できます。

- ⑨ → (→P174)ショートカットメニューを表示します。
- ⑩ 各アイコン (→P171)エコスコアや Bluetooth の接続状態などを表示します。

また、青信号までの残時間をお知らせする "信号情報案内"を表示します。

- → 「信号情報案内について」(P171)
- ① 自重位置マーク

矢印が車の位置を示し、矢印の向きが進行 方向を示します。

- ⑫ ドライブレコーダーアイコン(→P285) ドライブレコーダーが装着されている場合 に表示します。タップすると、イベント録 画の開始または延長を行います。
- ⑬ 現在地名/AV再生情報

タップするたびに、現在地名または現在の オーディオ再生情報を切り換えます。

■ 現在地画面 (ルートあり)



① ルート

目的地までの道のりを色分けした線で表示 します。

一般道	(緑色)
細街路	(うすい緑色)
高速/有料道フェリー航路	(水色)

② **目的地目安**線 (→ P304)

目的地の方向を示す直線を表示します。[表 示の設定]の[目的地目安線]で[目的地]、 [次の経由地]または[表示しない]を選ぶ ことができます。

③ ▽ (黄色の三角マーク)*1

レーン案内を表示している交差点を示して います。

④ 交差点案内アイコン (→P223)

次に曲がる交差点および2番目に曲がる交 差点までの距離と曲がる方向を示します。 タップすると、交差点案内図を表示します。

⑤ 交差点名*1

▼ (黄色の三角マーク) が示している交差 点名を表示します。

- ⑥ **レーン案内***1 (→P188)
 - ▼ (黄色の三角マーク) が示している交差 点にレーン情報が存在すると表示します。
- ⑦ 一般道方面看板^{*1} (→P186) 前方の交差点に一般道方面看板の情報が存 在すると表示します。

⑧ 目的地/経由地情報

目的地または経由地の到着予想時刻、距離 を示します。自車が経路から外れるとグ レーで表示されます。

※ 1 ルートを設定していなくてもレーン情報、一般道方面 看板情報があれば、表示します。

■ スクロール画面

地図スクロール(P191)を行ったときや検索後に表示するスクロール画面の表示内容について説 明します。



① 👽 マーク

設定された経由地 (P228) を 💵 マークで 示します。

経由地は5つまで設定でき、通過する順に ● . ② . ③ . ④ . ⑤ と表示します。

②-!-マーク

スクロールした場所の中心地点に表示され ます。地点メニュー (P170) が表示できる ときはオレンジ色、表示できないときは白 色で表示します。

③ 🔮 マーク

設定された目的地 (P199) を 🔮 マークで 示します。

(4) 戻る

1つ前に戻ります。

(5) 微調整

- **---** マーク位置を微調整できます。
- → 「スクロールの微調整 | (P191)

⑥ ランドマーク

商標や観光地などをマークで示します。

⑦ 地点メニュー

目的地や経由地、登録地の設定が行えます。

詳細情報	
周辺施設	
登録する	
ここへ寄る	-¦- 地点を経由地に設定できます。 → <i>「経由地に設定する」 (P192)</i>
ここへ行く	

⑧ 自車位置までの距離

--- マークから自車位置までの距離を表示 します。

アドバイス

- 道幅の狭い一部の道路(細街路)は走行 すると表示されなくなりますが故障では ありません。
- ⑥ランドマークは[ビュー切換]→[ラン ドマーク]にタップして、「表示しない] に設定すると地図画面から表示を消すこ とができます。
- ⑥ランドマークは種類ごとに表示有無を 選ぶことができます。
 - →「ランドマークの表示を個別に設定す る」(P184)

■ 各アイコンについて

現在地画面 (P168) に表示されるアイコンに ついて説明します。



自車前方に一時停止標識情報がある 場合に表示します。

[表示の設定]の[一時停止標識]を[表 示する1にしておく必要があります。 → 「NAVIの設定」 (P302)



自車走行中の道路に制限速度情報が ある場合に表示します。

[表示の設定]の[制限速度]を[表示 する1にしておく必要があります。→ 「NAVIの設定」(P302)

自車前方に一時停止標識情報がある 場合は、一時停止標識を優先して表示



本機に接続した電話を使用している ときや、通信機器が通信中のときに表 示します。

タップすると、通話画面(P274)また は通信中の画面を再表示します。



タイプⅠ、タイプⅡが装着されてい る場合

シフトポジションを「R」にすると、リ アカメラ映像を表示します。 シフトポジションを「R」にしたまま 現在地画面に戻ったときのみ 🚇 を 表示します。

■ にタップすると、リアカメラ映像 を表示します。

タイプⅢが装着されている場合

にタップすると、シフトポジショ します。

それ以外のときに 🚇 にタップすると、 フロントカメラの映像を表示します。



ルート案内中、燃費に良い運転方法の 評価を確認できます。バーの点灯が多 いほど良い評価となります。 *→「エコスコア」(P263)*



準天頂衛星 (P165) を受信時に表示 します。



Wi-Fi 接続されていると、Wi-Fi の電波 強度を表示します。

→ 「Wi-Fiの設定 | (P328)



Bluetooth 接続されていると表示し ます。

→ [Bluetoothの設定] (P323)



携帯電話の電波強度を表示します。



MusicFolderへ音楽CDを録音中に 表示します。



- (イベント録画中)の場合、イベン ト録画を延長します。
- (それ以外のアイコン)の場合、 イベント録画を開始します。 →「ドライブレコーダーを使う! (P284)
- ※1 実際の道路標識と一致しない場合があります。
- ※2 別売のカメラを接続する必要があります。 タイプ I: ダイハツ純正以外のリアカメラ タイプ II: ダイハツ純正の3モードリアカメラ タイプ III: ダイハツ純正のパノラマモニター
- ※3 別売のドライブレコーダーを接続する必要があります。

■ 信号情報案内について

別売の ETC2.0 車載器 (高度化光ビーコン対 応モデル)を接続することで、信号情報の配信 区間を走行したとき、赤信号から青信号に変 わるまでの残時間を案内します。

苟久 /土

• 配信される情報を元に信号情報案内を行 いますが、実際の点灯状況と異なる場合 があります。

走行時は実際の信号や周囲の状況を確認の 上、交诵状況に従って走行してください。

注意

- 信号情報案内は情報の配信区間走行時に 案内されます。配信区間および情報は情 報配信元(各都道府県警)にて整備され ており、すべての路線で案内されるわけ ではありません。
- 配信された信号情報を元に案内しますの で、同一地点でも通過タイミングによっ て、案内されない場合があります。
- ・ 感応式信号 (押しボタン式信号など) で は、案内されない場合や実際の点灯状況 にずれが発生する場合があります。
- 急加速、急減速などを行うと、正確な案 内が行えないことがあります。
- 工事や管制センターの都合により、配信区 間であっても案内されない場合があります。
- 雨、雪、樹木などの遮蔽物、または強い日 光、フロントガラスの特性などによって、 光ビーコンの情報を正しく受信できず、 信号情報案内が行えない場合があります。

信号情報の受信状態(支援エリア内)

信号情報を受信している場合に表示します。



信号情報の受信状態 (支援中)

前方の信号が支援対象の場合に表示します。 支援対象の情報案内は赤信号から青信号に変 わるまでの残時間を案内します。



信号情報の案内表示

赤信号から青信号に変わるまでの残時間を案 内します。







アドバイス

• 配信区間走行中は、地図画面のステータ スバーに支援状態が表示されます。

支援エリア内	信号情報の配信区間を走行中です。
支援中	配信区間を走行中かつ、支援 状態です。
残時間	青信号までの時間が表示されます。
まもなく	青信号に変わるまで、約5秒です。
案内なし	配信区間外を走行中です。

- 赤信号の残時間は、支援中の状態で停車 した場合に案内されます。
- ・支援表示は自車が直進する想定で表示し ています。
- ・ 減速支援は前方の信号を対象としています。

NAVI メニューを表示する

目的地の設定や地点登録がこのメニュー画面 から行えます。

MENU キーを押す





NAVIメニューを表示します。

ROUTEメニューを表示する

ルート編集はこのメニュー画面から行えます。

お知らせ

・目的地を設定すると、ROUTEメニュー を表示できます。

MENU キーを押す



画面を右へスライドする

画面をフリック (P23) しても切り換える ことができます。





ROUTEメニューを表示します。

アドバイス

・NAVIメニュー画面で[ROUTE]にタッ プしても表示できます。

ショートカットメニューを表示する

ここでは、現在地画面 (P168) から表示する ショートカットメニューの表示方法を説明します。

現在地画面で >> にタップする





ショートカットメニューを表示します。

アドバイス

- 本書ではショートカットメニューを表示 するためのボタンを >> と記載して います。
- 「<< にタップするとショートカットメ ニューを閉じます。 << にタップす るまで、ショートカットメニューは表示 したままです。

現在地画面を表示する

スクロール画面 (P170) やNAVIメニュー (P27)などから現在地画面(P168)を表示で きます。

アドバイス

AV画面やINFO画面などその他の機能 からも現在地画面を表示できます。

現在地 キーを押す





ナビゲーション画面の現在地画面を表示します。

一音声認識

本機では、NAVI機能の一部を音声認識によって操作することができます。

お知らせ

- ・以下のような場合、音声認識の性能が低下することがあります。
 - 音楽を大音量で再生している
 - 音楽を外部アンプ接続で再生している
 - 外部からの雑音が大きい

また、助手席や後部座席の同乗者の会話を誤認識してしまう可能性があります。

・認識性能が悪い状態がしばらく続く場合、「音声認識の設定」から「学習データリセット」を実施することで改善されることがあります。

音声認識について

■ 目的地や登録地などの設定

音声認識による操作のみで周辺の施設などを 検索でき、目的地や経由地、登録地の設定が行 えます。

詳しくは、「音声認識で操作する」(P177)を ご覧ください。

アドバイス

音声認識のみの操作で行うには、「音声認識の設定」(P332)で「ウェイクアップコマンド」を[使用する]に設定しておく必要があります。

■ バージイン発話

本機は、音声認識後の音声ガイダンス中でも次の発話を行うと、音声認識コマンドを認識します。

バージイン発話とは、音声ガイダンス中でも次の発話を受け付けて、次の操作状態に移行する機能を言います。

アドバイス

本機能を有効にするには、「音声認識の設定」(P332)で「バージイン発話」を「使用する」に設定しておく必要があります。

音声認識の開始方法について

音声認識は、以下のいずれかの方法で開始することができます。





音声認識が可能な状態です。



音声を認識できません。上記の発 話マークが表示されてから発話 してください。

アドバイス

- [取消]にタップすると、音声認識を1つ前の状態に戻します。
- [Skip] にタップすると、音声ガイダンスを中断し、次の発話を受け付けることが可能な状態になります。

■ ウェイクアップコマンドによる開始



現在地画面または発話マークが表示されている画面など、音声認識が可能な状態であれば、 "声で操作"と発話することで開始できます。

アドバイス

• 「音声認識の設定」(P332) で「ウェイク アップコマンド」を[使用する]に設定し ておく必要があります。

■ [MENU] キー長押しによる開始

現在地画面または発話マークが表示されてい る画面など、音声認識が可能な状態であれば、 [MENU]キーを長押しすると開始できます。



アドバイス

・ 「システムの設定 | (P331) の 「ハード キー動作の設定」で[音声認識]を選択し ておく必要があります。

■ NAVIメニューからの操作



[MENU]キーを押し、「発話で操作]にタップ すると開始します。

■ ショートカットメニューからの操作



現在地画面で、 >> → [発話] にタップする と開始します。

■ 発話マークが表示されている画面 からの操作



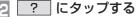
発話マークにタップすると開始します。

音声認識コマンドリストを確認する

操作する上で発話する言葉がわからない場合 に確認できます。

1 現在地画面で、 >> → 発話 に タップする

発話で操作の画面が表示されます。





操作する分類



操作の説明 コマンド

音声認識で操作できるコマンドのリスト画面 を表示します。

■ 最初に認識できる音声認識コマンド

下記の発話例を参考に音声認識を始めてください。

種類	発話例
検索コマンド	"電話番号検索"
登録地名称	"会社"、"実家"
周辺検索	"現在地周辺のコンビニ"、 "コンビニ"
住所+ジャンル	"横浜市のコンビニ"
住所	"神奈川県横浜市"
住所+施設名	"横浜市の○○ホテル"
施設名	"○○ホテル"

アドバイス

• "神奈川県横浜市" と発話することで横浜市の地図が表示されます。

この住所指定では、自車がある都道府県 内の場合には都道府県名を省略すること ができます。

音声認識で操作する

音声認識では、住所やジャンル、登録地("会社" など設定した名称)を発話することで場所を探すことができます。また、"電話番号検索"と発話することで電話番号から場所を探すことができます。ここでは、音声認識での操作の一例を説明します。

■ あいまい検索

施設名などのキーワードを発話して、検索することができます。

引 現在地画面で、 >> → 発話 にタップする

発話で操作の画面が表示されます。

2 探している施設のキーワードを発話する "とうきょう○○"や"○○公園"などと発 話します。

キーワードを発話すると、あいまい検索リストを表示します。

3 リストを絞り込む

"東京都"や"駅"など都道府県名やジャンルなどを発話することでリストを絞り込むことができます。



発話対象	内容
都道府県名	都道府県のタブを切り換えます。
市区町村名	都道府県より下の住所を発 話します。発話した住所でリ ストを絞り込みます。
ジャンル	ブランド名または、"ファミ レス" や "コンビニ" などを 発話します。発話したジャン ルでリストを絞り込みます。

4 "次ページ" または "前ページ" と 発話し、施設を探す

次のページにつづく

5 "1番目"と発話する

探している施設周辺の地図を表示します。 引き続き、"ここへ行く" と発話すると目的地 設定、"ここを登録" と発話すると登録地設定 などの操作が行えます。

アドバイス

- ・手順5の操作で"1番目へ行く"または"1番目を登録"と発話すると施設周辺の地図を表示することなく目的地設定、登録地設定を行うことができます。
- "東京都の~" や "横浜市の~" といった 地域を限定した検索も可能です。
- ・ 工場出荷時の状態であれば、手順 1 の操作 を "声で操作" と発話するだけで行えます。
- 近くのコンビニエンスストアを検索して目的地に設定する
 - | 現在地画面で、 >> → 発話 に | タップする

発話で操作の画面が表示されます。

- 2 "近くのコンビニ"と発話する 現在地周辺のコンビニエンスストアのリ ストが表示されます。
- 3 "次ページ" または "前ページ" と 発話し、行きたい地点を探す



4 "3番目の地点に行く" と発話する

ルート設定が完了します。

アドバイス

- ・ 工場出荷時の状態であれば、手順 1 の操作 を "声で操作" と発話するだけで行えます。
- "コンビニ" などと発話しても現在地周辺 の施設が検索可能です。

■ 検索結果のリストからの操作

検索結果のリストで"発話マーク"にタップする



2 "次ページ" または "前ページ" と 発話し、登録したい地点を探す



3 "2番目の地点を登録" と発話する



場所の登録が完了します。

アドバイス

・工場出荷時の状態であれば、手順1の操作を"声で操作"と発話するだけで行えます。

文字入力のしかた

文字入力キーボードの各メニューについて説明します。

文字入力用キーボード



※画面は説明用に作成したものです。

① 入力文字表示部

入力した文字を表示します。

"背景が白色"のときは確定前の文字で[変換]で漢字に変換できます。

"背景が黒色"のときは、確定済みで変換はできません。

② カーソル

「で表示され、」の左側に文字が入力されます。

③ 交換

確定前の文字を変換するための変換候補リストを表示します。

→「変換候補のリストについて」(P180)

④ 入力キーボード

タップで表示されている文字を入力できます。

⑤ 半角 / 全角

入力キーボードに表示される文字が半角→ 全角→半角と切り換わります。

⑥ 戻る

1つ前の画面に戻ります。

⑦ 小文字 / 大文字

タップで入力キーボードに表示される文字が 小文字→大文字→小文字と切り換わります。

(8) X

入力中の文字を一文字削除します。

9 4.

「の位置を移動します。

10 無変換

確定前の文字を変換せずに確定します。

(1) かな

入力キーボードに表示される文字が「ひら がな」に切り換わります。

12 カナ

入力キーボードに表示される文字が「カタカナ」に切り換わります。

(13) 英数

入力キーボードに表示される文字が「アルファベット」、「数字」 および簡単な「記号」 に切り換わります。

14) 記号

入力キーボードに表示される文字が「数字」 と「記号」に切り換わります。

15 特殊

入力キーボードに表示される文字が「特殊 文字」に切り換わります。

16 入力完了

入力された文字をすべて確定し、文字入力 モードを終了します。

17) 全消去

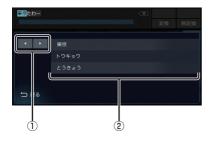
入力中の文字をすべて削除します。

アドバイス

機能や文字の種類によって、表示されない ボタンや別のボタンになることがあります。

■ 変換候補のリストについて

文字入力キーボードで[変換]にタップすると 表示する変換候補リストについて説明します。



① **【**. **】**

変換範囲を変更できます。

② 変換候補

タップした変換候補で確定します。

■ 入力できる文字の種類

入力キーボードはさまざまな文字が入力でき るように用意されています。

文字入力は、各機能の操作の途中で必要に なったときに表示します。

但し、機能によって入力できる文字を制限す ることがあります。

(例:「電話番号から探す」(P212)では数字のみ)

ひらがな



カタカナ



アルファベット/数字



記号/数字



アドバイス

・ "きごう" と入力して [変換] にタップす ることでも、一部の記号が入力できます。

特殊文字



アドバイス

• [特殊]]~[特殊3]をタップすると、入 カキーボードの文字が切り換わります。

数字入力用キーボード

電話番号や郵便番号など数字のみを入力でき るように用意されています。



施設名称入力用キーボード



① 入力文字表示部

入力した文字を表示します。

"背景が白色"のときは確定前の文字です。 "背景が黒色"のときは、確定済みの文字です。

② 入力候補リスト

入力した文字に続く文字や言葉を予測し候補を表示します。

タップで入力文字表示部へ入力します。

③ 入力キーボード

タップで表示されている文字を入力できます。

4) 戻る

1つ前の画面に戻ります。

(5) X

未確定の文字を1文字削除します。未確定の文字列がない場合は、1つ前に確定した文字列を未確定の状態に戻します。 ロングタップ (P23) するとまとめて削除

6 & 条件

できます。

①入力文字表示部に「&」が入力され別のキーワードを追加できます。

キーワードは最大3語まで指定できます。

7 確定

未確定の文字を確定します。

⑧ 小文字 / 大文字

タップで入力キーボードに表示される文字が 小文字→大文字→小文字と切り換わります。

9 検索する

入力した文字の検索結果を表示します。

地図画面を設定する

地図の表示状態を切り換えたり、ランド マークの表示や地図色を変更したりするこ とができます。

地図画面を選択する

ビュー切換 にタップする



切り換えたい設定にタップする



戻る にタップする

地図の画面分割方法または向き、種類が切り 換わります。

アドバイス

- 地図の画面分割方法と向き、種類は別々 に選択できます。
- ・ スタンダード2 画面の右画面を変更する 場合は、右画面側の[ビュー切換]にタッ プレます。



ただし、右画面に3Dビューマップは表 示できません。

画面分割について

地図の画面分割方法について説明します。

■ スタンダード

標準的な地図を 1 画面に表示します。



■ スタンダード2画面

縮尺が違う2つの地図を同時に表示できます。



- 左画面には2Dマップ、3Dビューマッ プを表示できます。
- ・ 右画面には、2Dマップのみ表示できます。

■ 高速略図

現在地を起点とした高速出入り口やサービス エリアの一覧を表示します。



アドバイス

- 高速略図では、さまざまな情報を確認できます。
 - → 「高速道路情報について | (P195)
- 高速略図を選択するには高速道路を走行 している必要があります。
- ・ 1 画面 (全面) には、表示されません。
- 各施設までの距離および情報を調べることができます。

■ PsideP

地図とオーディオ画面を同時に表示します。



アドバイス

- ・ 音楽を再生しているときは、再生や一時 停止、早送り、早戻しの操作が行えます。 また、リピートおよびランダムの切り換 えもできます。
- ラジオや交通情報を選択しているときは、プリセットボタンを表示します。
- AVソースによって、操作が行えるボタンの表示状態が異なります。

地図向きについて

切り換えることのできる地図の向きについて説明します。

■ 自車基準

自車の進行方向を上とした地図を表示します。



■北基準

北を上とした地図を表示します。



地図の種類について

切り換えることのできる地図の種類について 説明します。

■2Dマップ

「自車基準 | または 「北基準 | の地図向きが選べ る一般的な地図を表示します。



■ 3D ビューマップ

上空から見下ろした地図を表示します。



アドバイス

- 3D ビューマップ表示中、「ビュー切 換1→[3D 視点切換]にタップすると、 角度を切り換えることができます。
- 地図をスクロール (P191) すると、
- 【 1. 】 ボタンが表示され、タップすると 方位を切り換えることができます。

ランドマークの表示を個別に設定する

ランドマークの種類ごとに表示有無を設定で きます。

- ビュー切換 にタップする
- ランドマーク にタップする
- 種類ごとに「表示する」または 表示しない をタップしていく



表示するランドマークの選択が完了します。

アドバイス

一時的にすべてのランドマークを地図 画面に表示させたくない場合は、ランド マーク選択画面の下部にある [表示しな い]にタップします。再度、表示設定した ランドマークを表示する場合は、「選択 表示する] にタップします。

地図色を設定する

地図の表示色を設定できます。

- | ビュー切換 にタップする
- 2 <u>地図色・地図文字サイズ</u> に タップする
- 3 設定したい "色" にタップする



地図色の設定が完了します。

■ 地図色について

ライト	地図を明るめの色合いにし、交差 点名、IC名を強調表示します。ま た、施設名は色調を地図色に近づ け目立たないようにします。
ダーク	地図を落ち着いた色合いにし、道 路線を強調表示します。
ユニバーサル デザイン	地図を明るめの色合いにし、必要 な情報を見やすく整理します。

地図の文字サイズを設定する

- 1 ビュー切換 にタップする
- 2 地図色・地図文字サイズ に タップする
- 3 標準 または 大 にタップする

文字サイズの設定が完了します。

案内表示について

本機では状況に応じて、さまざまな案内を表示します。

交差点案内図

ルート走行中、案内ポイントに近づいたとき に音声と共に表示します。

交差点までの距離や交差点名、方面名称を表示します。

交差点までの距離は、残距離バー (10段階) でも表示します。



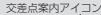
アドバイス

・ 交差点案内図は[×]にタップすると表示を消すことができます。



[現在地]キーを押しても、表示を消すことができます。

手動で表示する場合は、"交差点案内アイ コン" にタップしてください。





■ 一般道方面看板表示

走行中、一般道方面看板の情報があると表示します。[表示の設定]の[一般道方面看板]で表示有無を選ぶことができます。

→ 「NAVIの設定」 (P302)



■ リアル交差点案内図

ルート走行中、案内ポイントに近づいたとき に音声と共に表示します。(データがある交差 点のみ) 曲がる方向や目印となる施設、交差点 までの距離を表示します。

交差点までの距離は、残距離バー(10段階) でも表示します。



注意

・自車位置マークは表示されません。

■ 立体交差点案内図

ルート走行中、高架道路から側道へ分岐する 際に音声と共に表示します。(データがある交 差点のみ)

交差点までの距離は、残距離バー(10段階) でも表示します。



注 意

- ・自車位置マークは表示されません。
- 高低差がない側道については、通常の交 差点案内図を表示します。

都市高速入口イラストマップ

ルート走行中、都市高速道路に進入する際に 表示します。

都市高速入口までの距離は、残距離バー(10 段階)でも表示します。



注意

- 自車位置マークは表示されません。
- 同じ入り口でも進入方向によっては表示 されない場合があります。

料金所案内図

走行中に料金所に近づくと表示し、支払料金 を音声で案内します。

レーン情報がある場合は、ETCレーンを表示 します。

料金所までの距離は、残距離バー(10段階) でも表示します。



注意

- 実際のレーン状況と異なる場合があります。
- ・自車位置マークは表示されません。
- すべての料金所を案内するわけではあり ません。
- 各種割り引き料金は計算されません。
- 料金改定、税率変更等により、実際の料 金と異なる場合がございます。

レーン案内

走行中に前方の交差点にレーン情報が存在すると表示します。



黄色の三角マークはレーン情報を表示している交差点を示しています。

アドバイス

- ・ 高速略図表示中は表示されません。
- ルート走行中の場合はおすすめレーンが 青色の背景に黄緑色の矢印で表示され、 ルートに沿って走行できるレーンは青色 の背景に白色の矢印で表示します。
- ・音声による案内を行うレーンもあります。
- すべてのレーンを案内するわけではありません。
- 実際のレーン状況と異なる場合があります。

3D リアルジャンクション

高速道路の分岐点が近づくと、3Dの静止画面で実際の分岐のしかたや行き先、ジャンクション名などをリアルに表示します。 分岐点までの距離は、残距離バー(10段階)でも表示します。



注 意

- ・自車位置マークは表示されません。
- 実際のジャンクションの形状と異なる場合があります。

県境案内

走行中、本機のシステムが県境を越えると判断したとき音声で案内します。

[音声の設定]の「県境案内」で案内有無を選ぶ ことができます。

→ 「NAVIの設定」 (P302)

カーブ案内

速い速度でカーブを走行しようとすると音声 で案内します。

[音声の設定]の「カーブ案内」を[案内する] にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 | (P302)

合流案内

ルート走行中、前方に合流地点が存在する場合、音声で案内します。

[音声の設定]の「ルート上の合流案内」を[案内する]にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 | (P302)

踏切案内

ルート走行中、前方に踏切が存在する場合、音 声で案内します。

[音声の設定]の「踏切案内」を[案内する]に しておく必要があります。

→ 「NAVIの設定」 (P302)

一時停止案内

走行中、前方に一時停止標識情報が存在する 場合、音声で案内します。

[音声の設定]の「一時停止案内」を[案内する] にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 I (P302)

事故多発区間案内

高速道路走行中、前方に事故が発生しやすい 区間が存在する場合、音声で案内します。 [音声の設定]の「事故多発区間案内」を[案内 する]にしておく必要があります。 $\rightarrow \lceil NAVI$ の設定 $\mid (P302)$

パーキングブレーキアラーム

パーキングブレーキが引かれた状態で一定速 度での走行を行った場合、メッセージと音声 で案内します。

[音声の設定]の「パーキングブレーキアラー ム | を [使用する]にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 I (P302)



速度超過アラーム

走行速度が約95km/hを超えたとき音声で案 内します。

[音声の設定]の[速度超過アラーム]を[使用 する1にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 I (P302)

高速道路逆走警告

高速道路で逆走している可能性がある場合、 メッセージと音声で注意をうながします。 [音声の設定]の「逆走アラーム」を「使用する] にしておく必要があります。

→ 「NAVIの設定 I (P302)



- 画面にタップするとメッセージを消去で きます。
- ・メッセージは現在地画面の場合にのみ表 示されます。

地図を操作する

縮尺の切り換えや、地図スクロールなどの 操作のしかたについて説明します。

縮尺の切り換え

広い範囲や詳しい範囲を見ることができます。

ピンチインまたはピンチアウトし て、縮尺を変更する

→ 「操作のしかた」(P24)



指の動きに合わせて縮尺が切り換わります。

アドバイス

- ・ 走行中に、ピンチイン/ピンチアウトを行 うと、縮尺が1段階ずつ切り換わります。
- 1 段階ずつ広域にするにはマルチタップ (P23)、詳細にするにはダブルタップ (P23)をすると便利です。
- ・ [詳細]または [広域]をタップすること でも縮尺を切り換えることができます。 また、ロングタップ (P23) すると連続的 に縮尺の切り換えができます。

■ 市街地地図について

縮尺を10/25/50mにするとビルや家の形ま ではっきりと見える市街地地図を表示できます。



アドバイス

• 地域によっては市街地地図が表示されな い場合があります。

地図をスクロールする

現在地画面から別の場所に移動し、地図を確認したいときに使用します。

アドバイス

- スクロール中、地図の一部が表示されなく なる場合がありますが故障ではありません。
- スタンダード以外の地図をスクロールすると画面はスタンダードになります。

■ フリックまたはスライドして見た い場所まで画面をスクロールする

→ 「操作のしかた」 (P23)





-- マークを探している場所に合わせます。

[アドバイス]

- [戻る] にタップすると現在地画面 (P168) に戻ることができます。
- ロングタップ (P23) することで連続的 にスクロールすることができます。
- 地図にタップすると、タップした地点まで画面をスクロールします。

■ スクロールの微調整

スクロール位置の微調整を行います。

1 スクロール後、<u>微調整</u> にタップする

☑ 方向にタップする



|数回タップし、微調整を行います。

3 微調整OFF にタップする

微調整を終了します。

■ スクロール方面名称表示について

スクロールすると4方向に隣接する行政区域 名称を表示します。



表示される名称は縮尺によって異なります。

縮尺 1km以下	市区町村名
縮尺2~10km	都道府県名

- ・[表示の設定]の「スクロール方面名称」 で表示有無を選ぶことができます。
 - → 「NAVIの設定 I (P302)

地点メニューからの操作

地点メニューを表示すると目的地や経由 地、登録地などの設定が行えます。

目的地に設定する

スクロール画面 (P170) の - 地点を目的地 に設定します。

アドバイス

すでにルートが設定されている場合は、 そのルートを消去して - 地点を新しい 目的地として設定します。

地点メニュー (P170)の ここへ行く にタップする



探索条件設定画面 (P222) を表示します。

案内開始 にタップする



目的地までのルート探索が完了し、ルート案 内を開始します。

アドバイス

• [案内開始]にタップする前に走行する と、自動的にルート案内を開始します。

経由地に設定する

スクロール画面 (P170) の 📲 地点を経由地 に設定します。

アドバイス

• 目的地を設定している必要があります。

地点メニュー (P170)の ここへ寄る にタップする



探索条件設定画面 (P222) を表示します。

| 案内開始 | にタップする



目的地、経由地までのルート探索が完了し、 ルート案内を開始します。

アドバイス

・ [案内開始]にタップする前に走行する と、自動的にルート案内を開始します。

登録地に設定する

スクロール画面 *(P170)* の - 地点を登録地 に設定します。

| 地点メニュー *(P170)* の | 登録する | にタップする



探した場所に ♥ マークが表示され、登録 地情報画面 (P240) を表示します。

2 終了 にタップする

•

地点の登録が完了します。

アドバイス

- ・ ここで表示される登録地情報を変更できます。
 - → 「登録地情報を変更する | (P240)

周辺の施設を探す

スクロール画面 *(P170)* の **-¦-** 地点周辺の施 設を探します。

ここでは、例として - 計 地点周辺のコンビニを探します。

地点メニュー (P170)の周辺施設 にタップする

2 "ジャンル" の 買物 にタップする ジャンル



3 "分類" の コンビニエンスストア にタップする



リストに **◎** と表示されていない分類を 選んだ場合は、手順5に進みます。

4 いずれかの "詳細な分類" にタップする



■ 探している "施設" にタップする



6 地点表示 にタップする



選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。

建物情報を見る

スクロール画面 *(P170)* の 🕂 地点が 答 に 変わると建物情報を表示できます。

お知らせ

- ・ 地図縮尺を 「50m以下 (市街地地図)」 に する必要があります。
 - → 「市街地地図について」(P190)

地点メニュー (P170)の 詳細情報 にタップする

建物の情報を表示します。

アドバイス

・建物内に複数の会社、店などがある場合 は、建物内にある店舗リストを表示しま す。店舗にタップしてください。



高速道路情報について

高速道路を走行すると高速略図を表示します。サービスエリアやパーキングエリアの施設情 報、ジャンクションの情報を確認できます。

アドバイス

• 高速略図は、都市間高速道路、都市高速道路および一部の有料道路や自動車専用道路につい て表示されます。但し、開通道路情報で更新した区間は表示できません。

本書で使用している高速道路の略語は以下の通りです。

SA: サービスエリア PA:パーキングエリア IC: インターチェンジ JCT: ジャンクション

表示内容について



① 所要時間

施設に到着するまでの所要時間を表示します。 所要時間は、最大999分まで表示します。

② VICS 記号表示

IC、JCTなどの施設を拠点とした規制は右 側に表示します。

各区間中にある規制は左側に表示します。 → [VICS 記号について | (P247)

③ 渋滞情報

混雑(榜)、渋滞(赤)、通行止め(灰)、その 他(白)の状況を色で表示します。

4 路線名

現在、高速略図に表示されている高速道路 の路線名を表示します。

⑤ 出口情報

目的地を設定しているときに表示します。 出口ICの名称と自車位置からの距離、所要 時間を表示します。

⑥ 施設名と残距離表示

SA、PA、IC、JCTの名称と自車位置から の距離を表示します。

降りることができないインターチェンジは 色が変わります。

1km未満は「---」と表示し、最大 999kmまで表示します。

(7) V.

施設名のリストを前に進めたり戻したりで きます。

® ETC専用アイコン

スマートICがある施設に表示します。

⑨ 施設情報

この場所にある施設のマークを表示します。

⑩ 自車位置マーク

リストを現在地の位置まで戻します。

(1) SA/PA ^

SA/PAの施設だけを前に進めたり戻した りできます。ルートを設定していないとき は、JCTの施設も選択できますので、路線 を選んでください。(→*P197*)

施設の情報について

施設の情報が表示されます。 (最大 10 件表示できます)



アイコン	マークの説明
ENEOS	ガソリンスタンドなどの商標マーク を表示します。 (例:JX日鉱日石エネルギー)
44	レストラン
	スナックコーナー
	ショッピングコーナー
•	ドラッグストア
(i)	ハイウェイ情報ターミナル
?	サービスエリア・コンシェルジュ
4	休憩所
Ė	身障者施設
8	温泉/お風呂
17	コインシャワー
*	コインランドリー
<u>a</u>	洗車
(I _{FAX}	FAXサービス
\boxtimes	郵便ポスト
¥	ATM
†	トイレ

表示するには

工場出荷時の設定では高速道路を走行すると 自動で高速略図を表示するのでこの操作は必 要ありません。

アドバイス

- ・ [表示の設定]の [高速略図自動表示]を [表示しない]にしていた場合にこの操作 を行います。
 - → 「NAVIの設定 | (P302)
- ・高速道路上に自車がないなど、一定の条 件が満たされていない場合、高速略図は 表示できません。

ビュー切換 にタップする



- 高速略図 にタップする
- 戻る にタップする



高速略図を表示します。

各エリアの情報を確認する

SA、PA、IC、JCTの各エリアの情報および周 辺の地図を確認できます。



高速略図を前に進めたり戻したりできま す。また、施設情報を表示します。

アドバイス

・自車より後方には戻せません。

"確認したい施設" にタップする

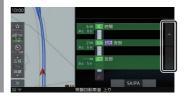


選んだ施設を中心とした地図を表示します。

■ JCTを選択した場合

ルートを設定していない場合、分岐している 路線を選ぶことができます。

"JCT" を選ぶ



"確認したい路線" にタップする



選んだ路線の高速略図を表示します。

- ICでも分岐がある場合は、路線を選ぶこ とができます。
- ルートを設定していた場合は、選んだ施 設を中心とした地図を表示します。
- ・ [地点表示]にタップすると選んだ施設を 中心とした地図を表示します。

■ SA/PA を選択した場合

「SA/PA」の マ または へ に タップし、"SA" または "PA" を選ぶ



"確認したいSA/PA" に タップする



選んだ施設の地図をイラストで確認できます。

アドバイス

・イラストの情報がない場合は、地図を表 示します。

目的地の設定

自宅を目的地に設定する

あらかじめ登録しておいた自宅 (P237) を 目的地に設定します。

MENU キーを押すNAVIメニューを表示します。

| 自宅| にタップする



探索条件設定画面 (P222) を表示します。

アドバイス

- 自宅を登録していない場合は登録をうなが す画面が表示され設定画面を表示します。
 →「自宅を登録する」(P237)
- ② 案内開始 にタップする



自宅を目的地としたルート探索が完了し、 ルート案内を開始します。

お知らせ

検索したルート中に長期的な規制区間があった場合、回避ルートの探索を[回避する]または[回避しない]をうながすテロップが表示されます。



• 長期的な規制区間の期間は実際と異なる 場合があります。

特別登録地を目的地に設定する

あらかじめ登録しておいた、特別な場所 (P238) を目的地に設定します。

MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

いずれかの"特別登録地名"にタップする



探索条件設定画面 (P222) を表示します。

アドバイス

- ・ 特別登録地を登録していない場合は登録 をうながす画面が表示され、設定画面を 表示します。
 - → 「特別登録地を設定する I (P238)

3 案内開始 にタップする



特別登録地を目的としたルート探索が完了し、 ルート案内を開始します。

お知らせ

• 検索したルート中に長期的な規制区間が あった場合、回避ルートの探索を「回避 する]または[回避しない]をうながすテ ロップが表示されます。



• 長期的な規制区間の期間は実際と異なる 場合があります。

探した場所を目的地に設定する

「場所を探す」(P203)から探した場所を目的地に設定する一連の操作を説明します。

MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

2 いずれかの "検索方法" にタップ し、場所を探す



- → 「場所を探す | (P203 ~ P221)
- 3 探した場所が表示されたら地点メ ニュー *(P170)* の <u>ここへ行く</u> にタップする



アドバイス

- 検索方法の種類によって、登録地情報に 施設名や電話番号が表示されない場合が あります。
- 目的地/登録地を設定する際、 地点から約半径100m以内に有料道路や高速道路、トンネルがある場合、どの位置に設定するか選択します。([高速道路上].[有料道路上].[一般道路上]または[トンネル内]を選択する画面を表示します。)



但し、以下の場合は表示しません。

- ジャンル検索または高速略図から高速道路の施設を選択したとき。
- 自宅または特別登録地を選択したとき。
- VICS駐車場から地点を選択したとき。
- 音声認識で設定したとき。

4 案内開始 にタップする





探した場所を目的地としたルートの探索が完 了し、ルート案内を開始します。

お知らせ

・検索したルート中に長期的な規制区間が あった場合、回避ルートの探索を[回避 する]または[回避しない]をうながすテ ロップが表示されます。



・長期的な規制区間の期間は実際と異なる 場合があります。

場所を探す

本機では、さまざまな方法で場所を探すことができます。

ここで探した場所は、目的地 (*P199*) や経 由地 (*P228*)、登録地 (*P237*) を設定する ときに使用します。

ここでは、NAVIメニュー *(P173)* からの 検索方法を説明します。

施設名称を入力して探す

施設の名称を入力し場所を探します。

MENU キーを押し、施設名称 にタップする

🧵 探している "施設名称" を入力する



- → 「施設名称入力用キーボード」(P181) 施設名称をすべて入力しなくても検索は 行えます。
- 3 検索する にタップする

アドバイス

- [絞り込み設定] (P204) にタップする と、検索結果の絞り込みが行えます。
- [キーワード変更] (P204) にタップする と、検索キーワードの変更が行えます。

△ 探している"施設"にタップする



選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。

アドバイス

- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)
- ・選んだ施設の入り口または駐車場が候補 として最初に表示されます。この候補の 位置を別の入り口や駐車場、施設の位置 に切り換えることができます。

「施設の候補位置について」(P208)の手順2以降と同様の操作で切り換えることができます。

選んだ施設に提携している駐車場があれば、検索することができます。
 「提携駐車場を検索する」(P208)の手順

2以降と同様の操作で検索ができます。

■ 検索結果を絞り込む

検索結果をさらに条件を設定して絞り込むことができます。

- 2 絞り込み設定 にタップする
- **3** いずれかにタップする



地域で絞り込む	5つの地域まで選択して絞り 込むことができます。
ジャンルで 絞り込む	5つのジャンルまで選択して 絞り込むことができます。

4 絞り込みたい "項目" にタップ していく



5 決定 にタップする

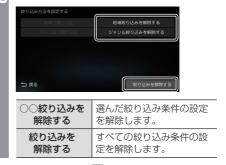
. ____

検索結果を表示します。

お知らせ

• [地域で絞り込む]を選択していた場合、 検索結果で都道府県を変更すると自動的 に[地域で絞り込む]を解除します。

- 絞り込みを解除する
- 2 絞り込み設定 にタップする
- **国 いずれかにタップする**



絞り込みの解除が完了します。

■ 検索キーワードを変更する

検索した後、別の検索キーワードに変更して 検索しなおすことができます。

- 「*施設名称を入力して探す」* (*P203*) の手順3まで操作する
- 2 キーワード変更 にタップする
- 3 検索しなおしたい "キーワード"を入力する



- → 「施設名称入力用キーボード」(P181)
- 4 検索する にタップする

検索結果を表示します。

施設ジャンルから探す

ジャンル別に施設を探します。 ここでは、例としてコンビニを探します。

- MENU キーを押し、ジャンル/周辺 にタップする
- 2 ジャンルから探す にタップする
- 3 "ジャンル"の 買物 にタップする
 ジャンル

 2番 | 海帯 | 南特 | 昭和 | 南北 | 田藤剛 | 立井 | その他

 32番 | 港

 1C SA PA

4 "分類"の コンビニエンスストア にタップする



リストに **①** と表示されていない分類を 選んだ場合は、手順6に進みます。

5 いずれかの "詳細な分類"にタップする



6 いずれかの "都道府県" にタップする



アドバイス

- 都道府県の地図に直接タップしても選ぶことができます。
- 7 探している"施設"にタップする



選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。

- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)
- ・選んだ施設の入り口または駐車場が候補 として最初に表示されます。この候補の 位置を別の入り口や駐車場、施設の位置 に切り換えることができます。
 - → 「施設の候補位置について」(P208)
- ・選んだ施設に提携している駐車場があれ ば、検索することができます。
 - → 「提携駐車場を検索する | (P208)

■ 検索結果を並べ替える

検索結果を並べ替えることができます。

- 「施設ジャンルから探す」 (P205)の手順6まで操作する
- 並べ替えにタップし、いずれか にタップする



50音順	施設を50音順に並べ替えます。
距離順	任意の地点から施設までの距離 を直線にしたとき、任意の地点 から直線距離が短い順に並べ替 えます。任意の地点は、「距離順 並べ替え時の基準位置を変える」 (P206) で地点を選択できます。
地域順	施設を住所コード順に並べ替えます。
ジャンル順	 マークのあるジャンルで[すべての○○]を選んだとき、施設をジャンル順に並べ替えることができます。但し、施設名称で検索している場合や マークのないジャンルでは使用できません。また、 マークのジャンルでも個別のジャンルを選んだ場合も使用できません。
キャンセル	並べ替えを選択するメニューを 閉じます。

距離順並べ替え時の基準位置を変える

検索結果を[距離順]に並べ替えたときの基準 を変更できます。

「検索結果を並べ替える」 (P206) の手順2で 距離順 → 距離順基準位置 にタップする

いずれかにタップする

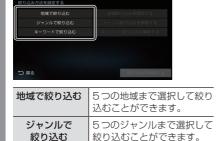


自車位置	自車位置を基準に並べ替えます。
地図位置指定	現在地周辺の地図が表示されますので、地図をスクロールし[決定]にタップします。その決めた地点を基準に並べ替えます。
キャンセル	基準位置を選択するメニューを 関います。

■ 検索結果を絞り込む

検索結果をさらに条件を設定して絞り込むことができます。

- | *「施設ジャンルから探す」 (P205)*の手順6まで操作する
- 2 絞り込み設定 にタップする
- **②** いずれかにタップする



キーワード3語まで指定し

て絞り込むことができます。

4 絞り込みたい "項目" にタップ していく



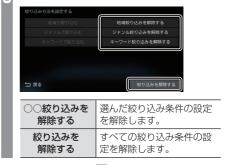
5 決定 にタップする

検索結果を表示します。

キーワードで

絞り込む

- 絞り込みを解除する
- 「施設ジャンルから探す」(P205) の手順6まで操作する
- 2 絞り込み設定 にタップする
- **る いずれかにタップする**



絞り込みの解除が完了します。

■ 施設の候補位置について

施設を検索する際、選んだ施設の入り口また は駐車場が候補として最初に表示されます。 この候補の位置を別の入り口や駐車場、施設 の位置に切り換えることができます。

「施設ジャンルから探す」 (P205)の手順7まで操作する

次の地点または「前の地点」に タップする



選んだ位置を中心とした地図と情報を表示します。

... *1 入口または駐車場を中心とした 地図を表示します。 施設を中心とした地図を表示します。

※ 1 選択した施設の入り口または駐車場が1件もない場合 は表示しません。

アドバイス

- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「*地点メニューからの操作* I (P192)

■ 提携駐車場を検索する

施設を検索する際、選んだ施設と提携してい る駐車場があれば、検索することができます。

- 「施設ジャンルから探す」 (P205) の手順7まで操作する
- 2 提携P にタップする
- 探している"駐車場"にタップし て選択する



| 地点表示 | にタップする

選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。

- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
- → 「地点メニューからの操作」(P192)

■ 文字情報のある施設について

施設に関する文字情報を確認できます。

- **∏ 「施設ジャンルから探す」 ■ (P205)** の手順7まで操作する
- 2 詳細情報 にタップする



 \blacksquare



選んだ施設に関する文字情報を表示します。

アドバイス

- 建物内に複数の会社、店などがある場合は、[建物リスト]にタップすると店舗リストを表示します。
 - さらに店舗にタップすると、情報を表示します。
- 携帯電話を本機と接続している場合 (P323)は[電話をかける]にタップして電話をかけることができます。

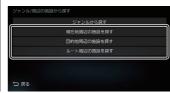
周辺の施設を探す

現在地や目的地、ルート周辺の施設を探すことができます。

ここでは、例としてコンビニを探します。

アドバイス

- ・目的地を設定している場合は現在地周辺・ 目的地周辺・ルート周辺の施設(ガソリンスタンドやコンビニなど)を探します。
- 目的地を設定していない場合は現在地周 辺の施設を探します。
- MENU キーを押し、ジャンル/周辺 にタップする
- 🦻 検索したい "エリア" にタップする



3 "ジャンル"の 買物 にタップする



4 "分類"の コンビニエンスストア にタップする



リストに **②** と表示されていない分類を 選んだ場合は、手順6に進みます。

次のページにつづく

5 いずれかの "詳細な分類" にタップする



6 探している "施設" にタップして 選択する



7 地点表示 にタップする

選んだ施設を中心とした地図と情報を表示します。

アドバイス

- ・地図スクロールからの地点メニュー(P170)でも周辺検索を行うことができます。
- [絞り込み] にタップすると、ジャンルと キーワードで絞り込むことができます。 「検索結果を絞り込む」(P207) の手順3以 降と同様の操作で絞り込むことができます。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)
- ・選んだ施設の入り口または駐車場が候補 として最初に表示されます。この候補の 位置を別の入り口や駐車場、施設の位置 に切り換えることができます。 「施設の候補位置について」(P208)の手 順2以降と同様の操作で切り換えること
- ・選んだ施設に提携している駐車場があれば、検索することができます。 「提携駐車場を検索する」(P208)の手順 2以降と同様の操作で検索ができます。
- [詳細情報] にタップすると文字情報を確認できます。

- ショートカットメニューからの操作 現在地周辺の駐車場、ガソリンスタンド、コン ビニを探すことができます。
- 1 現在地画面で >> にタップする
- 2 検索 にタップする
- 🖪 検索したい "分類" にタップする



4 探している "施設" にタップして 選択する



以降の操作は、「周辺の施設を探す」(P209) の手順7以降と同じです。

アドバイス

• [絞り込み] にタップすると、ジャンルと キーワードで絞り込むことができます。 「検索結果を絞り込む」 (P207) の手順3以 降と同様の操作で絞り込むことができます。

ができます。

住所から探す

住所から場所を探します。

- | MENU キーを押し、住所 に タップする
- 🤰 いずれかの "都道府県" にタップする



アドバイス

- 都道府県の地図に直接タップしても選ぶ ことができます。
- 探している "住所" にタップしていく



選んだ住所を中心とした地図と情報を表示します。

アドバイス

- [○○主要部] で主要部を表示することも できます。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作 I (P192)

■ 番地を直接入力する

番地を直接入力できます。

- 「住所から探す」(P211)の手順3まで操作する
- 🔁 番地のリストが表示されたら

数字入力 にタップする



3 探している "番地" や "号" を タップして入力する



4 決定 にタップする

入力した番地を中心とした地図と情報を表示 します。

- ・ 主要部を表示することもできます。
- ・地図データに収録されている番地情報の整備状況により番地・号を入力しても、 その地域の代表地点が表示される場合が あります。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)

電話番号から探す

探している場所の電話番号が分かっている場 合に使用します。

MENU キーを押し、番号に タップする

"電話番号"を入力する

→ 「文字入力のしかた | (P179)



電話番号をすべて入力すると該当する周 辺地図を表示します。

電話番号が個人宅データと一致した場合 は、手順3へ進みます。

個人宅の"読み仮名"を入力する



入力完了 にタップする

読み仮名が合致すると該当する周辺地図を表 示します。

アドバイス

- ・ 電話番号は市外局番から入力する必要が
- タウンページに掲載の電話番号に一致し た場合は、その施設を中心とした地図を 表示します。
- ・市外局番だけ入力した場合や、登録電話 番号と途中までしか一致しなかった場合 は、代表地点の縮尺 1kmの地図を表示 します。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作 I (P192)
- ・ 選んだ施設の入り口または駐車場が候補 として最初に表示されます。この候補の 位置を別の入り口や駐車場、施設の位置 に切り換えることができます。

「施設の候補位置について | (P208) の手 順2以降と同様の操作で切り換えること ができます。

・選んだ施設に提携している駐車場があれ ば、検索することができます。 「提携駐車場を検索する | (P208) の手順 2以降と同様の操作で検索ができます。

郵便番号から探す

探している場所の郵便番号が分かっている場合に使用します。

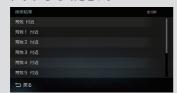
- MENU キーを押し、番号 に タップする
- 2 郵便番号 にタップする
- 🧃 "郵便番号" を入力する



郵便番号をすべて入力すると該当する周辺地 図を表示します。

アドバイス

- ・ 郵便番号は7桁すべて入力してください。
- ・該当する地点が複数ある場合は、地点の リストを表示します。探している地点に タップしてください。



- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー *(P170)* のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作 | (P192)

MAPCODEを利用する

ガイドブックなどで記載されている $1 \sim 12$ 桁の番号 (マップコード) を利用できます。

- MENU キーを押し、番号 に タップする
- 2 MAPCODE にタップする
- 🖪 "マップコード"を入力する



4 決定 にタップする



- アドバイス
 - "~*○○"までのマップコードを入力 すると[決定]にタップする操作は必要 ありません。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)

マップコードとは

特定の場所の位置データをコード化し、1~12桁の番号と「*」(アスタリスク)でその場所を特定することができるものです。 従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。マップコードに関することは、下記へお問い合わせください。

株式会社デンソーコミュニケーションズ お問い合わせホームページ http://www.e-mapcode.com/ 受付時間 10:00~12:00 13:00~16:00 (土・日、会社休日を除く)

DriveConnect を利用する

特定のWEBサイトからお店などの情報を検索し、活用することができます。



お知らせ

- DriveConnectを利用するには、あらかじめOpenInfoサービスサイトからユーザー登録が必要です。詳しくは、三菱電機のホームページをご覧ください。http://www.MitsubishiElectric.co.jp/carele/carnavi/openinfo
- ユーザー登録および本サービスの利用は 無料ですが、通信費はお客さまのご負担 となります。
- あらかじめ、本機とインターネット接続可能な通信機器をBluetooth接続 (P323)またはWi-Fi接続(P328)しておく必要があります。
- ・ お使いの通信機器の受信状況によって は、通信に時間がかかる場合があります。
- DriveConnectにより取得した情報は、 一部収録されていない情報や、実際の表 記や位置などが異なる場合があります。

■ はじめて利用するとき

本機能をご利用になるには、ユーザー認証を行う必要があります。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

2 DriveConnect にタップする

"アカウントID" にタップし、入力する



OpenInfoアカウントID (メールアドレス) を入力します。

☑ "パスワード" にタップし、入力する



OpenInfoアカウントのパスワードを入力 します。

5 ユーザー認証 にタップする

認証が完了します。

- ・次回以降、本操作をする必要はありません。(自動認証) 自動認証中は、通常より通信に時間がかかることがあります。
- パスワードを変更後、最長で2日を過ぎると操作途中で再度、認証する画面が表示されます。

■ ネットDEサーチを使う

お店などを検索し、目的地や経由地に設定ができます。

- MENU キー→ DriveConnect にタップする
- 2 ネットDEサーチ機能 にタップする 検索条件画面を表示します。
- a "検索地点" にタップする



Д いずれかの"検索地点"にタップする



[指定エリア周辺]にタップした場合は、 「検索エリアを指定する」(P215)を参照してください。

🖥 "検索ジャンル" にタップする



🖪 いずれかの "ジャンル" にタップする



リストに **○** と表示されている "ジャンル" を選んだ場合は、さらに詳細な分類を選択できます。

画面の内容は、実際の配信情報の内容に よって異なります。

7 店舗検索 にタップする

検索地点から半径約3kmの範囲で検索を 行います。



設定した条件の検索が完了し、検索結果画面 (P216)を表示します。

アドバイス

・ 検索結果は、最大 100 件まで表示します。

検索エリアを指定する

検索したいエリアを指定できます。

- 「*ネットDEサーチを使う」* (*P215*) の手順3まで操作する
- 2 指定エリア周辺 にタップする
- 3 検索したい"都道府県"にタップする
- 4 検索したい"市区町村"にタップする

指定した周辺の地図を表示します。

5 任意の場所に → を合わせる



6 決定 にタップする

V

検索条件画面に戻ります。

検索結果画面について



① 店舗情報

店舗にタップすると、店舗を選択できます。

② さらに読み込む

タップすると、店舗情報の取得を開始します。

③ 地点表示

タップすると、選択している店舗を中心と した周辺地図を表示します。

4 詳細情報

タップすると、選択している店舗の情報を 表示します。

→ 「詳細情報画面について | (P216)

アドバイス

周辺地図が表示されているとき、地点メ ニュー (P170) のいずれかにタップす ると、目的地や経由地の設定ができます。 但し、登録地の設定はできません。

詳細情報画面について



① 詳細情報

店舗画像や二次元コード、電話番号、営業 時間などの情報を確認できます。

② 前へ / 次へ

前のお店、次のお店の情報が確認できます。

③ 地点表示

タップすると、選択している店舗を中心と した周辺地図を表示します。

④ ここへ行く

タップすると、目的地の設定ができます。

⑤ 電話する

電話情報がある場合、携帯電話を本機と接 続していると電話をかけることができます。

アドバイス

二次元コードを読み取るとき、カメラの 撮影状況によって読み取りに時間がかか る場合があります。

■ スマホDEメモを使う

スマートフォン (スマホ DE メモアプリが使用できる端末) から、お気に入りのお店や気になるお店などを登録しておくと、本機から登録した情報を呼び出すことができます。

注意

 あらかじめ、スマートフォンに「スマホ DEメモ」アプリをダウンロードして、お 店などの情報を登録しておく必要があり ます。詳しくは、三菱電機のホームペー ジをご覧ください。

http://www.MitsubishiElectric. co.jp/carele/carnavi/driveconnect/ sumahodememo

• 「スマホDEメモ」アプリは、iOS端末の みに対応しています。Android端末には 対応しておりません。

iOS端末についても、端末やiOSのバージョンによってはお使いいただけないことがあります。

[動作確認環境]

OS: iOS Ver.8.0 以降端末: iPhone5s 以降

MENU キー→ DriveConnect にタップする

スマホDEメモ機能 にタップする



リストにタップすると、確認したいお店を 選択できます。

アドバイス

- [詳細情報] にタップすると、選択している店舗情報を表示します。
- ・[地点表示] にタップすると、選択している店舗を中心とした周辺地図を表示します。地点メニュー (P170) のいずれかにタップすると、目的地や経由地の設定ができます。但し、登録地の設定はできません。
- スマホDEメモで登録した場所を目的地または経由地に設定したとき、実際のお店の場所からずれることがあります。
- 情報更新をするには必ず[リスト更新] をタップしてください。自動更新はされません。なお、一度に取得できる件数は 100件までです。

リストを並び替える

- 2 🔽 にタップする
- 3 距離順 または 登録順 にタップする

リストを並び替えます。

距離順	自車位置を基準に店舗までの距 離が短い順に並び替えます。
登録順	登録日時が新しい順に並び替えます。

検索履歴を利用する

検索機能を使用して周辺の地図を表示させた ことがある地点や地図スクロール操作から設 定した目的地、登録した地点であれば、検索履 歴として残り、再度周辺の地図を表示させる ことができます。

アドバイス

- 過去に検索機能を使用して周辺の地図を 表示させたことがない場合はリスト表示 されません。
- ・検索履歴は新しいものから最大50件記 録されます。
- 1 MENU キーを押し、履歴 に タップする
- 探している "場所" にタップする



選んだ場所を中心とした地図と情報を表示します。

■ 検索履歴を消去する

登録されている検索履歴を消去できます。

- MENU キーを押し、履歴 に タップする
- 2 消去 にタップする
- 消去したい場所の"チェックボッ クス"にタップし、選択する



- 消去 にタップする
- 5 消去する にタップする

検索履歴の消去が完了します。

「アドバイス

- チェックボックス以外の部分をタップす ると、一件だけ消去できます。
- ・[全選択]にタップすると、すべての履歴 を選択できます。
- 「全解除」にタップすると、選択状態をす べて解除できます。

登録地を呼び出す

登録地を呼び出します。

MENU キーを押し、登録地 に タップする

登録地のリストを表示します。

🧧 呼び出したい "地点" にタップする



呼び出した地点を中心とした地図と情報を表示します。

アドバイス

- ・現在地画面で → → [発話]にタップ し、登録地名称を発話しても地点を表示 させることができます。
- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)
- 周辺の地図が表示されているとき、[詳細情報]にタップすると登録地情報画面を表示します。
 - → 「登録地情報画面について | (P240)

NaviConを使う

スマートフォン (NaviCon アプリが使用できる端末) から目的地を探し、本機に転送することができます。

転送後、本機からルートの探索を行います。



注意

- 運転中にスマートフォンを手に持って操作する行為はたいへん危険ですので絶対に行わないでください。
- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、 スマートフォンを車内に放置しないでく ださい。

お知らせ

- 本機能をiPod/iPhoneでご使用になるときは、iPod/iPhoneをiPod/iPhoneのUSBケーブル(Apple純正)で本機に接続しないでください。ケーブルとの同時接続を行うと本機能はご使用になれません。
- スマートフォンに「NaviCon」アプリを 事前にダウンロードしておく必要があり ます。

詳しくは、NaviConサポートサイトをご 覧ください。

https://navicon.com/user/support/



次のページにつづく

お知らせ

- 最新の接続確認結果については、当社の ホームページをご覧ください。
- NaviCon アプリが表示する地図の縮尺 はスマートフォンによって異なります。 また、NaviCon側の地図と本機側との地 図の縮尺に差異を感じる場合があります。
- NaviCon アプリを操作中、スマートフォ ンの操作音が本機を経由して車両のス ピーカーから鳴る場合があります。 この現象は、スマートフォン側の操作音 をOFFすると改善します。
- 本機で表示できない文字列は記号(細長 い四角形) で表示されますが故障ではあ りません。(絵文字や特殊文字など)

■ 対応機能について

NaviConアプリとの連携機能は以下の通りです。

NaviCon との連携	対応
地図スクロールの遠隔操作	0
地図縮尺変更の遠隔操作	0
目的地送信	0
友達マップとの連携	

■ 目的地を送信する

- スマートフォンを本機に接続する あらかじめ本機とスマートフォンを Bluetooth接続 (P323) しておく必要が あります。
- スマートフォンで目的地を探し、 本機に転送する

本機にスマートフォンから転送した地点周辺 の地図が表示されます。

アドバイス

- 周辺の地図が表示されているとき、地点 メニュー (P170) のいずれかにタップ すると、目的地や経由地、登録地の設定 ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)
- NaviCon アプリでピンをドロップする と、マップコードが表示されます。 このマップコードを利用すれば、スマー トフォンを本機に接続することなく本機 に地点を設定できます。
 - → 「MAPCODE を利用する」 (P213)

■ 友達マップの全体表示

友達マップとの連携を行います。

- スマートフォンを本機に接続する あらかじめ本機とスマートフォンを Bluetooth 接続 (P323) しておく必要が あります。
- スマートフォンで友達マップの機 能を開始する
- 3 MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。
- 設定・編集 → INFO にタップする
- NaviConの設定 にタップする
- 「友達マップ全体表示」の 表示する にタップする





友達マップを全体表示します。

アドバイス

- 友達マップを利用する場合は、NaviCon を最新バージョンに更新してください。 ただし、NaviConのサポートが終了して いる iOS、Android のバージョンでは最 新バージョンに更新しても本機能をご利 用になれない可能性があります。
- 「リスト]にタップすると、メンバーのリ ストを表示します。リスト表示中は、友 達マップの情報を更新しません。



- 友達マップに表示可能なメンバーは最大 30件です。
- 全体表示の友達マップとリスト表示中の 友達マップの最大縮尺は100kmです。
- 「NaviConの設定」(P318)で「友達マッ プレを「ON」に設定すると、現在地画面に 自動的にメンバーのアイコンを表示させ ることができます。
- ・ 以下の場合、友達マップの情報を表示で きません。
 - 自分のアイコン (NaviCon で表示さ れている青い友達アイコン)
 - 本機に表示できない(海外など)友達 アイコン
 - スマートフォン側で友達マップの機 能を停止した
 - 認証キーで認証エラーとなった
 - ご自身のスマートフォン側で確認 メッセージが表示されている

探索条件設定画面について

目的地にする場所が決まったときに表示される画面です。 この画面でできる操作について説明します。



① ルートの情報*1

現在探索されているルートの総距離、料金、 所要時間を表示します。

② 利用するインターチェンジ

最初に利用する高速道路の入口と出口のイ ンターチェンジを表示します。

③ ルート表示

現在探索されているルートの概略を表示します。

4 経由地

経由地の追加や変更が行えます。 → 「経由地の設定・変更 | (P228)

(5) ルート詳細 (→P224)

現在探索されているルートの詳細情報を表 示します。

6 探索条件

目的地までのルートの探索条件を変更できます。 → 「探索条件を変更する | (P227)

⑦ 探索条件表示

現在探索されているルートの探索条件を表 示します。

⑧ 省エネ度

推奨で探索したルートと比べてどのくらい 燃費節約ができているかの度合いを確認で きます。

度合い	葉っぱの状態
とても節約できる	
節約できる	
少々節約できる	
節約できない	-F -F -F

9 乗降IC指定

ルート上に入口または出口のインターチェ ンジがある場合、利用したいインターチェ ンジを選ぶことができます。

10 案内開始

現在探索されているルートの案内を開始します。

① 渋滞予測経路 ※2/ 通常経路

[渋滞予測経路]にタップすると、過去の統 計データに基づいて予測した渋滞情報(渋 滞や混雑しやすいポイント、時間帯など) を考慮したルートを探索します。 [通常経路]にタップすると、通常のルート を探索します。

(12) 5 JU-ト (→P233)

異なる条件で探索する5つのルートから好 みのルートを選ぶことができます。

お知らせ

- 省エネ度は、「5ルート]→「省エネ]を選 んだときに表示します。
- 省エネ度は、標準的なガソリン車を想定 しています。
- 省工ネ度は、ルートによっては、推奨とほ ぼ同じ消費燃費となる場合があります。
- 実際の消費燃費は交通状況などさまざま な条件で変動することがあります。 そのため、省エネ度と異なる結果となる 場合があります。
- ※1 表示される料金は料金改定、税率変更等により、実際の 料金と異なる場合がございます。
- ※2 渋滞予測経路の元となる道路交通情報データは、公益 財団法人日本道路交通情報センター (JARTIC) から 提供されています。また、道路交通情報データ作成に は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンタ-(VICS センター) の技術が用いられています。

ルートの確認・変更

ルートの確認

ルートを設定している場合に、設定したルートについて確認します。

次に曲がる交差点を確認する

走行中のルートで前方に右左折する必要がある交差点がある場合は、前もって音声案内と 交差点案内図を表示させることができます。

アドバイス

- ルートを走行している必要があります。
- ・地図の状態によっては音声のみの案内と なります。
- ・ 直進を示すアイコンの場合は、タップしても案内図を表示しません。





次に曲がる交差点の拡大図を表示します。

全ルートを確認する

現在地から目的地までのルートを画面上で確認できる縮尺の地図を表示します。

■ 現在地画面で >> にタップする



変更 → <u>全ルート表示</u> に タップする





ルート全体を表示した地図画面を表示します。

■ 地図上のアイコン種類

S	出発地を表します。
Ģ	目的地を表します。
9	設定された経由地を表します。
IN	高速道路の入口を表します。
OUT	高速道路の出口を表します。

アドバイス

ROUTEメニュー (P173)から[全ルート表示]にタップしても表示できます。

■ 詳細情報を確認する

全ルート表示中に、現在地から目的地/経由地/乗り降りするICまでの区間距離や到着予想時刻、料金、使用する道路の情報を確認できます。

お知らせ

- 一部の有料道路では、料金が計算に加わらない場合があります。また、新設された有料道路などの料金は対応しておりません。
- ・装着車両に応じて車両区分を設定して ください。普通車と軽自動車の料金デー 夕を収録しています。「NAVIの設定」 (P302)で[探索の設定]の「車種」で変 更できます。
- ・ 高速料金の表示は状況 (乗り継ぎ経路が 異なる場合など) により正しく表示され ない場合があります。

| 全ルート表示中、<u>ルート詳細</u> に | タップする





詳細情報を表示します。

アドバイス

- [戻る] にタップすると、全ルート表示に 戻ります。
- ROUTEメニュー (P173) から[ルート 詳細情報] にタップしても表示できます。

■ルートを確認する

確認するルート上をなぞるようにスクロール させ周辺の地図を確認できます。

■ 全ルート表示中、

ルートスクロール にタップする



🦻 ルートの "確認方法" にタップする



選んだ確認方法によって地図が切り換わります。

確認方法の種類

性能力法の性料		
△ 現在地	現在地を中心とした地図を表示します。	
44	目的地→現在地に向けて高速で スクロールします。	
•	目的地→現在地に向けて通常の 速度でスクロールします。	
II	後退または前進時のスクロール を停止します。	
	現在地→目的地に向けて通常の 速度でスクロールします。	
>>	現在地→目的地に向けて高速で スクロールします。	
^⑤ 目的地	目的地を中心とした地図を表示します。	
① 経由地	経由地を中心とした地図を表示 します。設定した経由地の数だけ 選択できます。経由地がない場合 は表示されません。	
₩ 入口IC	入口ICを中心とした地図を表示します。乗降IC指定 (P232) で指定していない場合は表示されません。	
∰ H□IC	出口ICを中心とした地図を表示します。乗降IC指定 (P232) で指定していない場合は表示されません。	
戻る	スクロールが終了します。	

■ 目的地・経由地の位置を確認する

全ルート表示中に、目的地や経由地の周辺の 地図を確認できます。

全ルート表示中、目的地付近表示ま たは 経由地 付近表示 にタップする



選んだ地点を中心とした地図を表示します。

アドバイス

- ・ 経由地を設定している場合は、「目的地 付近表示]にタップした後、[経由地〇付 近表示]を表示します。経由地がない場 合は表示されません。
- ・ 経由地を複数設定している場合、[経由 地 1 付近表示]→[経由地2付近表示]と 押すたびに切り換わります。
- [戻る] にタップすると、全ルート表示に 戻ります。

デモ走行を見る

作成したルートを仮想的に走行させ確認できます。

アドバイス

・実際の走行時において1つ目の経由地を 過ぎていた場合はデモ走行を行うことは できません。

1 現在地画面で >> にタップする



2 変更 → 全ルート表示 に タップする

全ルートを表示します。

3 デモ開始 にタップする



「デモ中」と表示され、デモ走行を開始します。

■ 終了するには

- 1 デモ走行中、 >> にタップする
- 2 <u>変更</u> → <u>全ルート表示</u> に タップする
- 3 デモ終了 にタップする



デモ走行を終了します。

アドバイス

この操作以外にも次のいずれかの条件が満たされるとデモ走行は終了します。

- ・実際に走行を開始した。
- 目的地や経由地の位置を変更した。または、消去した。
- ・ イグニッションキーを "OFF" にした。
- ・ 探索条件を変更した。

ルートの変更

設定したルートは迂回ルートや別ルートを 設定できます。また、ルートの探索方法を変 更できます。

探索条件を変更する

ルートの探索条件を変更できます。

アドバイス

• ROUTEメニュー (P173) から [探索条 件変更]にタップ、または現在地画面表 示中に >> → [変更] → [探索条件]に タップしても探索条件を変更できます。

■ 経由地がない場合

現在地から目的地までのルートで探索条件を 変更できます。

- 探索条件設定画面 (P222) で 探索条件 にタップする
- 🦻 設定したい "探索条件" にタップ する





設定した条件の探索が完了し、探索条件設定 画面 (P222) を表示します。

■ 経由地がある場合

現在地から目的地までのルート全区間や現在地 から経由地、経由地から経由地、経由地から目的 地などの区間ごとに探索条件を設定できます。

- 探索条件設定画面 (P222) で 探索条件 にタップする
- 全区間または区間毎 にタップする

[全区間]を選んだ場合は、手順4に進みます。

変更したい "区間" にタップする



設定したい "探索条件" にタップ する



手順2で[区間毎]を選んだ場合は、手順 3~4を繰り返し、すべての区間の条件 を設定します。

[全区間]を選んだ場合は、探索条件をタッ プレたあと手順5は不要です。

決定 にタップする



設定した条件の探索が完了し、探索条件設定 画面 (P222) を表示します。

■ 探索条件の種類について

探索条件は以下の中から選ぶことができます。

推奨	目的地 (経由地) まで一般的と思われるルートを探索します。
省エネ	目的地 (経由地) までなるべく燃費 節約となるルートを探索します。
有料優先	目的地 (経由地) の近くまでなる べく有料道路を使用するルート を探索します。
一般優先	目的地 (経由地) までなるべく有料道路を使用しないルートを探索します。
距離優先	目的地 (経由地) までできるだけ距離が短くなるルートを探索します。

お知らせ

・省エネルート選択時に遠回りに見える探 索ルートが設定される場合があります。 省エネルートはルートの距離以外にも渋 滞予測情報や道の勾配、信号の数などさ まざまな項目を総合的に判断し、燃料消 費量が最小となるルートを探索している ためです。

経由地の設定・変更

アドバイス

- 目的地が設定されている状態で操作して ください。
- ・ 経由地は、最大5ヶ所まで設定できます。
- ROUTEメニュー (P173) から [経由地 編集]にタップしても経由地の追加や変 更ができます。

■ 経由地を設定する

経由地が1件も設定されていない状態での設 定方法を説明します。

アドバイス

- 地点メニュー (P170) からでも経由地 を設定できます。
- 探索条件設定画面 (P222) で 経由地 にタップする
- 🧧 いずれかの "検索方法" にタップ し、場所を探す

検索方法選択画面



- → 「検索方法選択画面について | (P230)
- 深した場所が表示されたら「決定」 にタップする



経由地が設定され、探索条件設定画面 (P222) を表示します。

■ 経由地を追加する

すでに 1 つ以上の経由地が設定されている状態で、経由地の追加方法を説明します。

- | 探索条件設定画面 (P222) で | 経由地 にタップする
- 2 追加 にタップする
- 🔋 追加したい "区間" にタップする



4 いずれかの "検索方法" にタップし、場所を探す

検索方法選択画面



- → 「検索方法選択画面について」(P230)
- 5 探した場所が表示されたら 決定 にタップする



経由地が追加され、探索条件設定画面 (P222)を表示します。

■ 経由地を変更する

設定済みの経由地の場所を変更します。

- | 探索条件設定画面 (P222) で | 経由地 にタップする
- 2 変更 にタップする
- 🖪 変更したい "経由地" にタップする



4 いずれかの "検索方法" にタップし、場所を探す

検索方法選択画面



- → 「検索方法選択画面について | (P230)
- 5 探した場所が表示されたら にタップする



経由地が変更され、探索条件設定画面 (P222)を表示します。

■ 検索方法選択画面について



名称から探す	施設の名称を入力し場所を探します。「施設名称を入力して探す」 (P203)の手順2以降と同じ操作となります。
ジャンル/周辺の 施設から探す	ジャンル別に施設を探す場合は、「施設ジャンルから探す」 (P205)の手順2以降と同じ操作となります。 現在地や目的地、ルート周辺の施設を探す場合は、「周辺の施設を探す場合は、「周辺の施設を探す」(P209)の手順2以降と同じ操作となります。
住所から探す	住所から場所を探します。 <i>「住所から探す」(P211)</i> の手順2以降と同じ操作となります。
番号から探す	電話番号が分かっている場合は、 /電話番号から探す」(P212)の手順2以降と同じ操作となります。 郵便番号が分かっている場合は、 /郵便番号から探す」(P213)の手順2以降と同じ操作となります。 マップコードが分かっている場合は、「MAPCODEを利用する」 (P213)の手順2以降と同じ操作となります。
DriveConnect から探す	特定のWEBサイトから検索しま す。→ 「DriveConnect を利用す る」 (P214)
検索履歴から 探す	検索履歴を利用します。 <i>「検索履歴を利用する」(P218)</i> の手順2 以降と同じ操作となります。
登録地から探す*゙	登録地を呼び出す場合は、「登録 地を呼び出す」(P219)の手順2 以降と同じ操作となります。 自宅または特別登録地を呼び出す場合は、「自宅・特別登録地]にタップして、呼び出したい場所にタップします。
地図から探す	地図スクロール <i>(P191)</i> した地 点を設定できます。

※ 1 登録地の設定 (P239) や自宅 (P237)、特別登録地 (P238) の設定を行うとメニューに表示されます。

■ 経由地を消去する

設定済みの経由地を消去します。

アドバイス

- すでに通過した経由地は消去できません。
- | 探索条件設定画面 (P222)で |経由地 にタップする
- 2 消去 にタップする
- 📳 消去したい "経由地" にタップする



4 消去する にタップする



経由地が消去され、探索条件設定画面 (P222)を表示します。

次の経由地を消去する

次に通過する予定の経由地を消去できます。

- ROUTEメニューを表示する (→P173)
- 2 次の経由地消去 にタップする



次に通過する予定の経由地を消去し、ルート探索を開始します。

アドバイス

• すべての経由地を通過すると[次の経由地 消去]はグレー表示となり選択できません。

■ 経由地を並べ替える

目的地や経由地の通過順を変更できます。

アドバイス

- すでに通過した経由地は並べ替えできません。
- | 探索条件設定画面 (P222) で | 経由地 にタップする
- 2 並べ替え にタップする
- 🖪 移動したい "地点" にタップする



△ 移動する"地点"にタップする



5 完了 にタップする



経由地の並べ替えが完了し、探索条件設定画面 (P222) を表示します。

経由地を自動で並べ替える

経由地間の直線距離合計が短くなる順に自動で並べ替えます。

アドバイス

- 目的地やすでに通過した経由地は並べ替えできません。
- 「経由地を並べ替える」(P231)の手順2まで操作する
- 2 自動並び替え にタップする
- 3 完了 にタップする



経由地の並べ替えが完了し、探索条件設定画面 (P222) を表示します。

入口/出口のICを変更する

ルート Fに入口または出口のIC (インター チェンジ) がある場合、利用したいICを選ぶ ことができます。ただし、経由地を設定すると 本機能は使用できません。

アドバイス

- ROUTEメニュー (P173) から [乗降 IC指定]にタップしても変更できます。
- 探索条件設定画面 (P222) で 乗降IC指定 にタップする
- 2 入口を変更 または 出口を変更 にタップする
- 前のIC または 次のIC にタッ プして、変更したいICを表示する



赤色の枠は、選択中のICを示します。 黄色の枠は、現在指定されている IC を示 します。

- 決定 にタップする すでに指定済みのICは「決定]にタップで きません。
- はい にタップする

ICの変更が完了し、探索条件設定画面 (P222) を表示します。

アドバイス

- 入口ICの指定は、出発地から最も近い入 □ICから選択できます。出□IC指定は、 目的地から最も近い出口ICから選択で きます。変更対象のICは、最大で11件 まで表示します。
- [探索の設定]の「スマートIC」を[使用 する]にしておくと、スマートICも選択 することができます。
- IC 指定を行った後、探索条件や目的地/ 経由地の変更などを行った場合は、指定 したICは解除します。
- ・IC指定を行うと、5ルート探索ができな くなります。
- 出発地が高速道路上の場合は、入口のIC 指定はできません。

■ IC 指定を解除する

IC指定を行った場合、IC指定の解除ができます。

- ROUTEメニューを表示する (→P173)
- 乗降IC指定 にタップする
- IC指定解除 にタップする

入口および出口のIC指定を解除します。

5つのルートから選ぶ

5つの探索条件のルートを一度に探索し、選 ぶことができます。

アドバイス

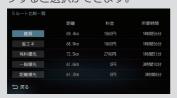
- 道路の状況により5つのルートすべてを 探索できない場合があります。
- ROUTEメニュー *(P173)* から[複数 ルート探索] にタップしても、5つの ルートを選ぶことができます。
- 探索条件設定画面 (P222) で 5ルート にタップする
- 🗾 設定したい "探索条件" にタップする



→ 「探索条件の種類について I (P228)

アドバイス

• [5ルート比較] にタップすると、5ルートの距離や料金、所要時間が一覧表示され、比較ができます。 "探索条件" にタップすると選択ができます。



3 案内開始 にタップする

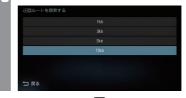
· 探索条件が変更されたルートの案内を開始します。

迂回ルートを探索する

距離を指定して前方を迂回するルートを探索 できます。

アドバイス

- 現在地から目的地もしくは経由地までの 距離が 1km未満の場合は操作できません。
- 迂回するルートが見つからない場合は元のルートを案内します。
- | ROUTEメニューを表示する *(→P173)*
- 2 <u>回避ルート探索</u> → 迂回ルート探索 にタップする
- 🖪 迂回したい "距離" にタップする



設定した距離を迂回するルートの探索が完了し、ルート案内を開始します。

- ショートカットメニューからの操作 前方のある一定の距離を迂回するルートを探 索できます。
- 1 現在地画面で >> にタップする
- 2 変更 にタップする
- 3 迂回ルート にタップする

前方を迂回するルートの探索が完了し、ルート案内を開始します。

別ルートを探索する

現在のルートとは別のルートを探索します。

_↑ ROUTEメニューを表示する (→P173)

2 <u>回避ルート探索</u> → <u>別ルート</u> に タップする

別ルートの探索が完了し、ルート案内を開始 します。

■ ショートカットメニューからの操作

■ 現在地画面で >> にタップする

2 変更 にタップする

3 別ルート にタップする

別ルートの探索が完了し、ルート案内を開始 します。

VICS規制を回避する

前方の VICS 規制 (オンランプ規制やオフランプ規制、通行止め) や渋滞を回避するルートを探索できます。

ルート走行中、前方に VICS 規制があると・・・



「○○先、ルート上に○○があります。・・・」 のメッセージを表示します。

2 >> にタップする

3 変更 にタップする

4 VICS考慮 にタップする



VICS 規制を考慮したルートの探索が完了し、 ルート案内を開始します。

アドバイス

- ROUTEメニュー (P173)から[回避 ルート探索]→[VICS考慮]にタップし ても回避できます。
- [探索の設定]の「ルート自動更新」を[使用する] (P306) に設定しておくと、自動で回避するルートを探索します。

スマートIC を回避する

スマートICを回避するルートを探索できます。

お知らせ

スマートICを通過するには、ETC車載器またはETC2.0車載器が必要です。

アドバイス

この機能をご使用いただくにはあらかじめ、[探索の設定]の「スマートIC」を[使用する]にしておく必要があります。
 永続的にスマートICを回避したい場合は、[使用しない]にしてください。
 →「NAVIの設定」(P302)

】スマートICを通るルートを走行 すると・・・



「ルート上にスマートIC があります。・・・」 のメッセージを表示します。

- 2 ROUTEメニューを表示する (→P173)
- 3 回避ルート探索 にタップする
- 4 「スマートIC回避」 にタップする



スマートICを回避したルートの探索が完了し、ルート案内を開始します。

長期通行規制を回避する

長期通行規制を回避するルートを探索できます。

ルート走行中、長期通行規制があると・・・



「ルート上に長期通行規制があります。・・・」のメッセージを表示します。

- 2 ROUTEメニューを表示する (→P173)
- 3 回避ルート探索 にタップする
- 4 長期通行規制回避 にタップする

長期通行規制を回避したルートの探索が完了 し、ルート案内を開始します。

注 意

・長期通行規制を回避する場合は、事前に 実際の規制を確認してください。

並走道路を切り替える

一般道路と高速道路が並走しているとき、実際 には一般道路を走行しているのに本機側では 誤って高速道路を走行していると認識するこ とがあります。また、その逆で高速道路を走行 しているときに、一般道路として認識すること もあります。こういった現象が起きたとき本 機能を使用することで走行道路を一般道路ま たは高速道路に切り替えることができます。

現在地画面で >> にタップする

変更 にタップする

並走道路切替 にタップする





並走している道路に切り替えます。

ルート案内を中断/再開する

ルート案内を中断/再開することができます。 中断しても、目的地、経由地は消去されません。

- 現在地画面で >> にタップする
- 2 中断 にタップする

ルート案内を中断します。 再開する場合は、同様に操作し「再開]にタッ プします。

ルートを消去する

作成した目的地や経由地を消去し、ルートを 消します。

- ROUTEメニューを表示する (→P173)
- ルート消去にタップする
- 消去する にタップする

ルートの消去が完了し、現在地画面 (P168) を表示します。

登録地の設定

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、出かけた場所から 自宅に帰るルートを簡単に設定できます。

アドバイス

- 自宅に帰るルートを設定するときは、「自 宅を目的地に設定する | (P199) をご覧 ください。
- ・ 自宅を変更するときは、「登録地を変更す る / (P240) をご覧ください。
- ・自宅を消去するときは、「登録地を消去す る I (P242) をご覧ください。
- 自宅は1件のみ登録できます。
- MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。
- 🔁 | 自宅 | にタップする
- いずれかの"検索方法"にタップ し、場所を探す

検索方法選択画面



→ 「検索方法選択画面について | (P230)

アドバイス

・ 現在地が自宅の場合、「地図から探す」に タップすると簡単に自宅を登録できます。

探した場所が表示されたら「決定」 にタップする



探した場所に 🗐 マークが表示され、自宅 の登録地情報 (P240) を表示します。

アドバイス

ここで表示される登録地情報を変更でき ます。

「登録地情報を変更する | (P240) の手順 6以降の操作を行ってください。

|終了| にタップする



自宅の登録が完了します。

特別登録地を設定する

よく行く場所や施設など特別な場所を登録 することで、NAVIメニューからすぐに目的 地を設定できます。

アドバイス

- ・特別登録地は3件まで登録できます。
- 特別登録地を変更するときは、「登録地を 変更する / (P240) をご覧ください。
- ・ 特別登録地を消去するときは、「登録地を 消去する / (P242) をご覧ください。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

いずれかの「特別登録地」に タップする



いずれかの"検索方法"にタップ し、場所を探す

検索方法選択画面



- → 「検索方法選択画面について | (P230)
- 探した場所が表示されたら「決定」 にタップする



探した場所に 1 マークが表示され、登録 地情報画面 (P240) を表示します。

アドバイス

- ここで表示される登録地情報を変更でき
 - 「登録地情報を変更する I (P240) の手順 6以降の操作を行ってください。
- ・ 検索方法の種類によって、登録地情報に 施設名や電話番号が表示されない場合が あります。

■ 終了 にタップする



特別登録地の登録が完了します。

登録地を設定する

出かけた場所や行ってみたい場所などを登 録地に設定しておくと、ルート設定が簡単 に行えます。

アドバイス

登録地は最大200件まで登録できます。

現在地を登録する

現在地画面から、今いる場所(自車位置)を登 録します。

現在地画面で 現在地 キーを 押し続ける

現在地の登録が完了します。

アドバイス

- 登録地情報の画面は表示されず、名称を 空白とした登録地が設定されます。
- ・ 登録地情報の空欄は目的に応じて入力し てください。

探した場所を登録する

NAVIメニュー (P27) から探した場所を登録 地に設定する一連の操作を説明します。

アドバイス

- ・ [MENU] キー→ [登録地] → [新規登録] にタップしても、登録地を設定できます。
- MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。
- いずれかの"検索方法"にタップ し、場所を探す



 $\rightarrow \lceil NAVI \times \exists z - \mid (P27) \rceil$

探した場所が表示されたら地点メ ニュー *(P170)* の 登録する に タップする





探した場所に 💌 マークが表示され、 登録地情報画面 (P240) を表示します。

アドバイス

- ここで表示される登録地情報を変更でき ます。
 - 「登録地情報を変更する | (P240) の手順 6以降の操作を行ってください。
- ・ 検索方法の種類によって、登録地情報に 施設名や電話番号が表示されない場合が あります。

終了 にタップする

探した場所の登録が完了します。

登録地を変更する

自宅や登録地の変更および消去が行えます。

アドバイス

- あらかじめ場所を登録しておく必要があ ります。
- [MENU]キー→[設定・編集]→[NAVI] → [登録地の編集]または[自宅・特別登 録地の編集1にタップしても、登録地情 報の変更ができます。

登録地情報を変更する

自宅や登録地の各情報を変更できます。

MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。

登録地 にタップする



自宅または特別登録地を変更したい場合 でも、「登録地1にタップします。

- 登録地または「自宅・特別登録地 にタップする
- 編集・消去 にタップする
- 上下にスライドして、変更したい "登録地" にタップする



変更したい"情報"にタップし、 変更する

登録地情報画面



登録地情報画面について

変更できる登録地情報について説明します。

■ 名称

地図画面で表示される地点マーク (P241) の 名称を変更できます。

アドバイス

- ・ 地図上に登録地の名称を表示するには [表示の設定]の「登録地名称」で表示有 無を選ぶことができます。
 - → 「NAVIの設定 | (P302)
- 登録地情報画面で、"名称" にタップする
- 🦻 変更したい "名称" を入力し、

入力完了 にタップする



→ 「文字入力のしかた I (P179)

名称の変更が完了します。

■ 読み仮名

登録地名称の読み仮名を変更できます。

- 登録地情報画面で、"読み仮名" にタップする
- 変更したい "読み仮名" を 入力し、入力完了 にタップする



→「文字入力のしかた」(P179)

読み仮名の変更が完了します。

アドバイス

- ・ 登録地の情報を電話帳に登録すると、こ こで入力した読み仮名が電話帳の並び順 に使用されます。
 - → 「登録電話番号に登録する | (P270)

■ 電話

登録地に電話番号を登録しておくことができます。

- 登録地情報画面で、"電話番号" に タップする
- "番号" にタップして電話番号を 入力し、決定にタップする



電話番号の変更が完了します。

お知らせ

- ・ 電話番号は24桁まで入力できます。
- "-"(ハイフン)は入力できません。

■ 場所

自宅や登録地の場所を変更できます。

- 登録地情報画面で、"場所" にタップする
- 地図をスクロール(P191)し、 変更したい "場所" に --- マーク を合わせる



決定にタップする

場所の変更が完了します。

■ 地点マーク

地図画面に表示される登録地のマークを変更 できます。

アドバイス

- 自宅と特別登録地の地点マークは変更で きません。
- 登録地情報画面で、"マーク" にタップする
- 変更したい "マーク" にタップする



地点マークの変更が完了します。

アドバイス

- 地点マークは49種類から選べます。
- [マークなし]にタップすると、地図画面 にマークが表示されなくなります。

リストの順序を変更する

登録地のリストの並びを変更できます。

- 「登録地情報を変更する」 (P240) の手順2まで操作する 自宅と登録地のリストを表示します。
- 2 並べ替え にタップする
- 変更したい "順序" にタップする



選んだ順序にリストが切り替わります。

■ 順序の種類について

登録順	新規登録した順に並べ替えます。
マーク順	自宅を先頭にして、マーク一覧の 左上からの順に並べ替えます。
使用順	登録地を使っての検索やルート 探索で最近使われたマークの順 に並べ替えます。
50音順	登録した読み仮名を使って50音順に並べ替えます。
キャンセル	並べ替えを選択するメニューを 閉じます。

登録地を消去する

設定した登録地を消去します。

- 「登録地情報を変更する」 (P240)の手順4まで操作する
- 🦻 消去したい登録地の "チェック ボックス" にタップし、選択する



アドバイス

- [全選択] にタップすると、すべての登録 地を選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- 3 消去 にタップする
- 消去する にタップする

選んだ登録地の消去が完了します。

VICS 機能

VICSについて

VICS センターに集められた交通情報を利 用できます。

VICSのメディアと特徴

VICS のメディアには、FM 多重放送、光ビー コン、電波ビーコン、ETC2.0、オンライン受 信があります。

お知らせ

本章では、各メディアで対応できる機能 について、以下のマークで表記します。

マーク	メディア
FM	FM多重放送
光	光ビーコン
電波	電波ビーコン
ETC2.0	ETC2.0
オンライン	オンライン受信

■ FM 多重放送

FM放送波を利用して、広いエリアに道路交通情報を 提供するもので、各地のFM放送局から放送されて います。

本機は、VICS WIDEにも対応しています。

■ 光ビーコン

光を媒体として、ビーコンが設置された場所に必要 な道路交通情報を提供するもので、主に主要幹線道 路に設置されておりサービス範囲は狭くなります。 (光ビーコン設置場所通過時)

※ 別売の光/雷波ビーコン受信機が必要です。

■ 電波ビーコン

電波を媒体として、ビーコンが設置された場所に必 要な道路交通情報を提供するもので、主に高速道路 に設置されておりサービス範囲は狭くなります。 (電波ビーコン設置場所通過時)

※ 別売の光/電波ビーコン受信機が必要です。

■ ETC2.0

専用狭域(きょういき)通信を用い、画像・文字情 報に加え音声情報などを提供しています。サービス エリアは限定されますが高速大容量通信が可能な ためタイムリーで広範囲の情報を送信しています。 ETC2.0 については、「ETC2.0 I (P255) をご覧く

※ 別売のダイハツ純正 ETC2.0 車載器および接続ケーブルが 必要です。

■ オンライン受信

携帯電話の通信機能を利用して渋滞情報などを受信 する機能です。

オンライン受信は、以下の2種類があります。また、 あらかじめ登録作業が必要です。

詳しくは「オンラインの情報を受信する」(P252)を ご覧ください。

※ Bluetooth 接続ができる DUN プロファイルに対応した携 帯電話または Wi-Fi 接続可能な通信機器が必要です。

オンデマンドVICS

携帯電話などの通信機能を利用して、全国の渋滞情報、 駐車場情報、規制情報などのVICS情報を取得でき ます。この機能を利用することで出発地から遠く離 れた目的地までの情報を取得できます。

- ※ オンデマンド VICS の情報は、インクリメント P株式会社 が運営する『インクリメントP交通情報サービス』からの 提供です。
- ※ 本サービスで使用する VICS 交通情報は公益財団法人日本 道路交通情報センターから提供されるデータを利用して作 成しています。また、道路交通情報データの作成には一般 財団法人道路交通情報通信システムセンターの技術が用い られています。
- ※ 本サービスの利用は無料ですが、通信費はお客さまのご負 担となります。

リアルタイムプローブ

本製品のリアルタイムプローブは、パイオニア カ ロッツェリア カーナビゲーションと三菱電機カーナ ビゲーションのリアルタイムプローブデータを共有 し、リアルタイムの渋滞情報を提供します。VICS渋 滞情報と合わせて全国約70万kmにおよぶ道路状 況に対応。渋滞している道路を回避しながら、より早 く目的地に到着できます。

- ※ 本製品はパイオニア (株) が運営・管理するリアルタイム プローブを使用しています。
 - リアルタイムプローブはパイオニア(株)の登録商標です。
- ※ ユーザー登録および本サービスの利用は無料ですが、通信 費はお客さまのご負担となります。

VICS情報のレベル

VICS情報にはレベル 1 ~レベル3までの3 種類の表示レベルがあります。

ETC2.0では、表示に加えて音声情報が提供 されています。

■ レベル 1 (文字)

文字による交通情報を表示します。



■ レベル2 (簡易図形)

簡略化された図形・地図などで交通情報を表 示します。



■ レベル3 (地図)

地図上に渋滞情報や規制情報などの交通情報 を直接表示します。



アドバイス

縮尺が10m~1kmのときに表示します。

ETC2.0

音声情報

音声情報を受信した場合に音声が流れます。



各ボタンをタップしたときの動作は以下の通 りです。

読み上げ	音声を読み上げます。 一時停止中にタップすると、一時 停止した部分から読み上げます。
中断	音声を一時停止します。
最初から	音声を先頭から読み上げます。
自動送り/ 手動送り	1ページ以上の情報がある場合、 自動送りまたは手動送りを切り 換えます。
位置確認	位置情報がある場合、対象の場所 を中心とした地図を表示します。

表示内容について

地図上に表示される VICS 情報について説明します。



① 駐車場情報

VICS情報で表示される駐車場情報では、空車または満車などの状況をVICS記号で確認できます。

② (VICS ボタン)

VICS情報の提供時刻を表示します。 (受信した時刻ではありません。) 緊急情報を受信すると、点滅表示します。 タップでVICSメニューを表示します。 → 「VICSメニューについて」(P246)

③ 規制情報

通行止めや車線規制などの交通規制を VICS記号で確認できます。

④ 渋滞情報

渋滞・混雑の状況を線で表示し確認できます。

■ VICS メニューについて



1 駐車場情報

現在地周辺の駐車場情報を確認できます。 高速略図表示中は、表示しません。

→ 「現在地周辺を調べる | (P248)

2 規制情報

現在地周辺の規制情報を確認できます。 → 「現在地周辺を調べる | (P248) 高速略図表示中は、ボタン名称が 「規制/ SA情報1に変わります。

→ 「高速道路を調べる | (P250)

③ FM 多重情報

文字または図形による VICS 情報を確認で

→ 「文字·図形情報を見る | (P250)

④ ビーコン情報

ETC2.0の安全運転支援情報 (P256)、光 ビーコン、電波ビーコンから取得した文字ま たは図形によるVICS情報を確認できます。 → 「文字·図形情報を見る | (P250)

5 緊急注意情報

割り込んだ緊急情報を再度表示して確認で きます。

→ 「緊急情報の割り込み表示 | (P253)

6 VICS 渋滞情報表示

地図上にVICS渋滞情報を表示します。 → 「渋滞情報を切り換える I (P251)

7 予測渋滞情報表示

地図上に予測渋滞情報を表示します。 → 「渋滞情報を切り換える」(P251)

⑧ 提供時刻

各メディアのVICS情報提供時刻を表示します。

9 オンラインで受信する

携帯電話などの通信機能を利用して、オン デマンド VICS 情報およびリアルタイムプ ローブを取得できます。

→ 「オンラインの情報を受信する I (P252)

■ VICS 記号について

地図上に以下のマークで各交通情報を案内します。

駐車場情報

P 空車(青色)

▶ 満車(赤色)

混雑(オレンジ色)

P 不明(黒色)

戸 閉鎖

渋滞情報

黒色(実線)	通行止め
赤色(実線)	一般道路渋滞
赤色(点線)	高速道路渋滞
橙色 (実線)	一般道路混雑
橙色 (点線)	高速道路混雑
紫色 (実線)	一般道路渋滞 (予測)
紫色 (点線)	高速道路渋滞 (予測)
桃色 (実線)	一般道路混雑 (予測)
桃色 (点線)	高速道路混雑 (予測)

アドバイス

- 通行止めは高速略図(P195)で表示します。
- リアルタイムプローブでは、渋滞線の両 側に縁取りがあります。

規制情報

事故

∞ 通行止め

! 路上障害

60 速度規制 (例 60km)

😷 作業

[車線規制

● 進入禁止

対面通行

▼ 徐行

入口閉鎖

1 片側交互通行

冬 冬期通行止め

チェーン規制

競 その他の規制情報

入口制限

🧸 気象警戒速報

🔽 故障車

🧱 災害速報

| 工事

VICSセンターへのお問い合わせ

VICSの状況や機能によって問い合わせ先が 異なります。問い合わせが必要になったとき は、以下の内容を参考にし、お買い求めの販売 店までご連絡ください。

- VICS車載器の調子や使用方法
- ・ VICS 車載器の受信可否に関して
- ・地図表示(レベル3)の内容に関して
- VICS情報の受信エリアについて
- VICS情報の内容の概略に関して

以下の内容は、「VICS センター お客様相談窓 口」までご連絡ください。

- ・文字表示(レベル1)の内容に関して
- ・ 簡易図形表示 (レベル2) の内容に関して
- VICSの概念
- サービス提供エリアに関して

■ VICS センター お客様相談窓口

- 4		
-	電話番号	0570-00-8831 (PHS、IP電話などからはご利用 できません)
	受付時間	平日 9:30 ~ 17:45 (土曜・日曜・祝日・年末年始休 暇を除く)
	FAX番号	03-3562-1719(24時間受付)
	URL	https://www.vics.or.jp/

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場 合には、まずお買い求めの販売店にご連絡い ただくことをおすすめします。

交通情報を調べる

VICS を利用することで、交通情報を確認で きます。

アドバイス

- ・駐車場情報は縮尺が100mまでの地図 で表示できます。但し、縮尺が 100m よ り広域の場合は該当する駐車場マーク 1 件のみを表示します。
- ・ 緊急情報や規制情報は、すべての緊急/ 規制エリアが含まれる最詳細縮尺の地図 で表示します。

FM 光 電波 ETC2.0

現在地周辺を調べる

現在地周辺の駐車場情報や規制情報を調べます。

現在地画面で にタップする

駐車場情報。または「規制情報」 にタップする





VICS記号の枠が点滅するとともに文字情 報を表示します。

アドバイス

- ・ [駐車場情報]は周辺の駐車場情報が表示 され、「規制情報]または「規制/SA情報] は周辺の交通規制や道路工事の情報を表 示します。
- [FM 多重情報] にタップすると、文字また は図形によるVICS情報を確認できます。 →「文字·図形情報を見る | (P250)
- "位置確認アイコン" にタップする





選んだ交通情報を中心とした地図と情報を表 示します。

アドバイス

- ・ 地点メニュー (P170) のいずれかにタッ プすると、目的地や経由地、登録地の設 定ができます。
 - → 「地点メニューからの操作」(P192)

■ 詳細情報を確認する

規制情報の詳細情報が受信できたとき、リス トで確認することができます。

にタップする



詳細情報 にタップする



規制エリア



詳細情報を表示します。

アドバイス

・規制情報にエリア情報がある場合は、規 制工リアが地図上に表示されます。

FM 光 電波 ETC2.0

スクロール地点周辺を調べる

地図をスクロールして、→ 地点周辺の駐車場 情報や規制情報を調べることができます。

地図をスクロール (P191) し、 調べたい地点に - を合わせる



ピップする

以降の操作は、「現在地周辺を調べる / (P248) の手順2以降と同じです。

FM 光 電波 ETC2.0

高速道路を調べる

走行中の高速道路(高速略図表示中)の駐車場 情報や規制情報を調べることができます。

高速略図 (P195) 表示中で 🐫 にタップする

規制/SA情報 にタップする



以降の操作は、「現在地周辺を調べる / (P248) の手順3以降と同じです。

アドバイス

- 高速道路を走行している必要があります。
- 高速略図の規制情報を探す場合、選択す るメニューは [規制情報]ではなく [規制 /SA情報1になります。
- 位置確認を行った場合、高速略図中の位 置を表示します。
- [FM 多重情報] にタップすると、文字また は図形によるVICS情報を確認できます。 →「文字·図形情報を見る | (P250)

FM 光 電波 ETC2.0

文字・図形情報を見る

文字または図形によるVICS情報を確認できます。

お知らせ

- ここでは、現在地画面からの操作を説明し ますが、スクロール画面 (P170) や高速 略図 (P195) からも同じ操作となります。
- 現在地画面で にタップする
- FM多重情報または ビーコン情報にタップする
- 知りたい情報の "番号" に タップする



知りたい情報の"番号"にタップする





選んだ情報を表示します。

渋滞情報を切り換える

渋滞情報を現在の情報または予測情報に切り 換えることができます。

- 1 現在地画面で 🎏 にタップする
- 2 VICS渋滞情報表示 または 予測渋滞情報表示 にタップする



渋滞情報が切り換わります。

オンラインの情報を受信する

携帯電話などの通信機能を利用して、オンデマンドVICS情報およびリアルタイムプローブを受 信します。

お知らせ

- あらかじめ DUN プロファイルに対応した携帯電話もしくは Wi-Fi 機器を本機と接続してお く必要があります。→ 「通信の設定 I (P323)
- ・ユーザー登録および本サービスの利用は無料ですが、通信費はお客さまのご負担となります。
- オンラインの情報を受信するには登録が必要となります。

さらに、[VICSの設定]の「走行情報(オンライン)」を[送信する]にしておく必要がありま す。 未登録の場合や 「送信しない」 に設定されていると、 オンデマンド VICS 情報 (P243) の みを受信します。

→ 「NAVIの設定 I (P302)

詳しくは、三菱電機のホームページをご覧ください。

http://www.MitsubishiElectric.co.ip/carele/carnavi/openinfo

ユーザー登録	[VICSの設定] → 「走行情報 (オンライン) 」	オンデマンドVICS	リアルタイム プローブ
未登録	送信しない	0	×
木豆球	送信する	0	×
登録済み	送信しない	0	×
豆砂川の	送信する	0	0

1 現在地画面で 🧱 にタップする

- 2 オンラインで受信する に ■ タップする
- **ほい** にタップする 渋滞情報の取得を開始します。



アドバイス

- 「走行情報(オンライン)」の送信では、よ り充実した道路交通情報の提供に役立 てるために、お客さまの走行情報などを サービス事業者に提供します。
- ・オンライン受信の受信方法は、「VICSの 設定1の「オンライン受信」で自動または 手動を選ぶことができます。
 - → 「NAVIの設定 I (P302)

VICSによる自動処理

VICS には、安全で快適な運転をしていただくため、自動で処理される機能があります。

FM 光 電波 ETC2.0

緊急情報の割り込み表示

走行中、緊急情報を受信すると、受信音ととも に自動的に表示します。



[戻る]にタップすると元の画面に戻ります。

アドバイス

1ページ以上ある場合、[自動送り]/[手動送り]にタップすると自動送り、または手動送りに切り換えることができます。
 また、図にタップしてページを送ることができます。

■ 再表示するには

割り込んできた緊急情報を再度表示して、確認できます。

お知らせ

- ここでは、現在地画面からの操作を説明しますが、スクロール画面 (P170) や高速略図 (P195) からも同じ操作となります。
- 1 現在地画面で 🎏 にタップする
- 2 緊急注意情報 にタップする



緊急情報を表示します。

FM 光 電波 ETC2.0

ルート自動更新

ルート走行中、ルート前方に通行止めやその 他の規制が発生した場合、回避するための ルートが自動的に再探索され、新しいルート 案内を開始します。





アドバイス

[探索の設定]の「ルート自動更新」を[使用する]に設定しておく必要があります。
 →「NAVIの設定」(P302)

光 電波 ETC2.0

図形/文字情報の割り込み表示

走行中、光ビーコンまたは電波ビーコンの情報を受信すると、受信音とともに図形情報または文字情報が自動的に表示されます。



[戻る]にタップすると元の画面に戻ります。

アドバイス

- 操作をしなければ約10秒間で元の画面 に戻ります。
- ・図形情報または文字情報を自動で表示させたくない場合は、[VICSの設定]の「受信情報割り込み」を[表示しない]に設定してください。→「NAVIの設定」(P302)

VICS局を選ぶ

工場出荷時は、自車位置の都道府県の放送 局を優先的に選局する[自動選局]に設定さ れていますが、都道府県を指定する方法、周 波数を入力して指定する方法を選択するこ ともできます。

- MENU キーを押す
- 設定・編集 → NAVI にタップする
- 3 VICSの設定 にタップする
- 「VICS受信局周波数設定」の 項目にタップする





VICS受信局周波数設定画面を表示します。

<u>自</u>動選局

自車位置の都道府県の VICS 局を優先的に選 局します。

VICS受信局周波数設定画面で 自動選局 にタップする

VICS局を自動選局に変更します。

県指定

選択した都道府県をVICS局に指定できます。

- VICS受信局周波数設定画面で 県指定 にタップする
- 🤰 変更したい "都道府県" に タップする



選んだ都道府県にVICS局を変更します。

周波数指定

入力した周波数をVICS局に指定できます。

- VICS受信局周波数設定画面で 周波数指定 にタップする
- 変更したい "周波数" を入力する



決定 にタップする

入力した周波数に VICS 局を変更します。

ETC2.0

ETC2.0サービスとは

別売のダイハツ純正 ETC2.0 車載器および 接続ケーブルを本機に接続すると、さまざ まな機能がご利用になれます。

ETC2.0サービスの概要

専用狭域(きょういき)通信方式を用いて情報 提供や料金決済などができるサービスのこと です。

今後幅広いサービスが提供される予定です。 本機に別売のダイハツ純正 ETC2.0 車載器を 接続すると、交通情報などの表示や音声情報 の案内が行われます。

お知らせ

- ・ 本機能をご利用いただくには、別売のダ イハツ純正 ETC2.0 車載器と ETC カー ドおよび接続ケーブルが必要です。詳し くは、販売店にお問い合わせください。
- ETCカード未挿入やETC2.0車載器の 故障によるエラーが表示される場合があ りますが、本機の故障ではありません。 エラー内容を確認し、ETC2.0車載器の 取扱説明書に従って処置してください。
- ・ 料金所は名称で表示する場合と番号で表 示する場合があります。
- 本機側でETC利用料金や利用履歴を表 示できますが、必ずクレジットカード会 社から発行される利用明細、またはETC マイレージサービスのユーザー登録時に 受けることのできる照会サービスで確認 してください。
- ETC2.0車載器本体の詳細については、 ETC2.0車載器の取扱説明書をご覧ください。

ETC2.0サービスについて

今後、さまざまなサービスが始まる予定です。

お知らせ

- FTC2.0 サービスは、一部開始されてい ない場合があります。
- ・ 本機は情報接続サービス (道の駅におけ る情報接続、SA・PAにおける情報接続 など) には対応しておりません。

■ 音声情報

音声情報を受信すると音声で読み上げを行い ます。→ 「音声情報 | (P244)

受信した音声情報を、自動で読み上げないよ うに設定する場合は「VICSの設定]で「受信情 報読み上げ | を [手動] に設定します。

→ [VICSの設定] (P307)

■ アップリンク機能

走行情報などをサービス事業者に提供し、よ り充実した道路交通情報や、安全運転支援情 報の提供に役立てます。

走行情報を提供しない場合は、[VICSの設定] で [走行情報 (ETC2.0)] を [送信しない] に 設定します。

→ 「VICSの設定 | (P307)

■ 安全運転支援情報

以下のような情報がリアルタイムに提供されます。

注意

安全運転支援情報は参考情報で、実際の 交通状況とは異なる場合があります。 必ず実際の交通状況を確認し、安全運転 を心がけて走行してください。

お知らせ

・状況によってはその他の情報が表示され る場合があります。

前方の障害物情報



合流支援情報



事故多発地点情報



■ 渋滞回避支援

広域な道路交通情報をリアルタイムに提供し ます。また、前方の渋滞状況の確認もできます。

INFO

主に情報確認や各種設定が行えます。

各種情報を確認する	260
エコ情報を確認する 表示内容について	260
表示するには	261
eスタートスコアについて	
エコ運転評価を消去する	
エコ情報履歴を表示する エコ情報履歴を消去する	
エコ情報履歴を消去する	
エコスコア	
エコアドバイス	
目的地到着後のお知らせ	
ETC 情報を確認する	
ETC & Land Comments of the Com	
案内表示について	
ACC ONにしたとき	
料金所を通過したとき	265
予告アンテナを通過したとき	265
ETCの履歴を確認する	
累積料金を表示する	
累積料金を消去する	
月別料金表を表示する	
日別料金表を表示する	
ETC 車載器の情報を表示する	
電話を使う	
電話画面を表示する	
携帯電話を接続する 電話帳や履歴を同期する	
電品帳や履歴を向期する 登録電話番号に登録する	
番号入力で登録する	
電話帳から登録する	
履歴から登録する	
登録電話番号を編集する	
名称や電話番号を編集する	
消去する	

電話をかける	272
電話帳からかける	
登録番号からかける	
夏歴からかける	
施設に登録された電話番号にかける。	
電話がかかってくると	
かかってきた電話にでるには	
音量を調整する	
音量で調整する 通話画面を閉じる	
電話を終了する	
カメラを使う	2/6
表示内容について	
タイプ I	
タイプⅡ	
タイプⅢ	
表示するには	
リアカメラの映像を表示する	
フロントカメラの映像を表示する	
目安線を表示/非表示する	
ガイド線を表示/非表示する	
カメラのモードを切り換える	
カメラモードについて	
画質を調整する	282
設定内容について	
ドライブレコーダーを使う	
録画の種類について	
常時録画	
イベント録画	
イベント録画を開始・延長する	
ドライブレコーダーアイコンの種類.	
現在の映像を確認する	
角度を調整する	
録画データを確認する	
録画データリストについて	
録画データの再生画面について	
録画データを削除する	289
バージョンを確認する	220

開通道路情報を更新する290	INFO の設定	
開通道路情報を通信で更新する290	設定できる項目について	
開通道路情報をSDカードで更新する291	電話の設定	
メンテナンス情報を確認する292	NaviConの設定	318
メンテナンス情報を表示する292	ETCの設定	
メンテナンス情報を設定する293	デバイス ID を表示する	319
メンテナンス情報を追加する294	リアカメラの設定	319
メンテナンス情報の種類について294	カメラの接続設定を行う	319
メンテナンス情報を更新する295	ガイド線を表示する	
メンテナンス情報の案内を設定する295	ガイド線を調整する	
案内するに設定した場合295	ドライブレコーダーの設定	
バージョンアップする296	エコ情報の設定	322
バージョンを確認する296	通信の設定	323
ディスクでバージョンアップする297	Bluetoothの設定	323
無償地図更新用ディスクの入手手順297	設定画面の表示	323
ユーザー登録をする298	接続可能なBluetooth機器を検索して登録する	324
無償地図更新を申し込む299	Bluetooth 機器から	
SDカードでバージョンアップする300	検索して登録する	325
	Bluetooth 機器を選択する	325
本機の設定 301	Bluetooth 機器を消去する	
設定を変更する301	パスキーを設定する	327
設定できる種別について301	本機のアドレスを	
NAVIの設定302	表示する/編集する	
設定できる項目について302	接続先プロバイダの設定	
表示の設定303	簡単設定で接続する	
音声の設定305	詳細設定で接続する	
探索の設定306	Wi-Fiの設定	
VICSの設定307	設定画面の表示	
DriveConnectの設定308	接続可能なWi-Fi機器を検索して登録する	
自車位置の補正309	Wi-Fi 機器を選択する	
センサー学習情報を消去する309	Wi-Fi 機器の情報を確認する	
現在地を補正する310	Wi-Fi 機器を消去する	330
AVの設定311	システムの設定	331
設定できる項目について311	設定できる項目について	331
音楽CDの録音方法を変更する311	案内音・操作音の設定	332
自動録音について312	音声認識の設定	332
手動録音について312	学習データをリセットする	333
シングル録音について312	セキュリティロックの設定	333
録音速度を設定する312	セキュリティを解除する	334
w 日	パスワードを変更する	
優先させる言語を変更する314	セキュリティロックLEDを点滅させる	
皮儿C E の口叫で父天メの	パワーアンテナの設定	335

車両取付確認		
外部機器接続確認	336	
車両信号チェック		
センサチェック		
GNSS/QZS受信状況確認	337	
スピーカーチェック		
マイクチェック	338	
メモリ初期化	338	
TV の設定	340	
: 設定項目について	340	
視聴設定		
字幕/音声		
受信機設定	341	
自動選局		
緊急放送	342	
表示設定	342	
番組表 CH	342	
初期設定を行う		
ホーム CHスキャンを行う	343	
設定情報を初期化する	343	
TV アンテナの本数を設定する	343	
その他の設定	344	
モニターの角度を調整する	344	
画質を調整する	344	
RGB 画面の調整	345	
映像画面の調整		
ドライブレコーダー映像の調整		
画面の表示を消す		

各種情報を確認する

エコ情報を確認する

アクセルペダルやブレーキの使いかた (加速度情報) を元に判断し、運転操作がどれぐらい燃費 に良いかの評価 (エコ運転評価) を確認できます。

お知らせ

• エコ情報は省エネを保証するものではありません。あくまで参考情報としてご使用くださ い。また、道路交通法に従い、実際の交通規制や道路状況に合わせて走行してください。

表示内容について



1 エコ運転評価

エコ運転評価を表示します。

② eスタートマスターレベル

アクセルペダルやブレーキの踏みかたから 採点し、採点した得点量によってバーが増 減します。バーが満タンになれば、レベル がアップします。(最大レベル5まで)

③ 今回のeスタートスコア

車のエンジンをかけてから現在までの eスタートスコアを表示します。

→ [eスタートスコアについて1(P261)

④ 前回のeスタートスコア

前回車を利用したとき(エンジンをかけて エンジンを切るまで) のeスタートスコア を表示します。

→ [eスタートスコアについて] (P261)

(5) エコ情報履歴

走行アドバイスが必要な地点を表示します。 →「エコ情報履歴を表示する」(P262)

⑥ eスタートマスター消去

eスタートマスターレベルを消去できます。 →「エコ運転評価を消去する」(P261)

(7) eスタートスコア消去

eスタートスコアを消去できます。

→「エコ運転評価を消去する | (P261)

表示するには

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

2 エコ にタップする



エコ情報を表示します。

■ eスタートスコアについて

急発進をしないでアクセルをゆっくり踏むことが、どのくらいできたかの評価を葉っぱの数で確認できます。

葉っぱの数は0~10枚の11段階あります。数が多いほど良い発進ができた評価となります。

お知らせ

- eスタートスコアは、車のイグニッションキーを "ACC" または "ON" にした後の「停止→発進」回数により評価を分析し結果を表示します。
- 高速道路などのように「停止→発進」の 頻度が少ない場合は、結果が更新されな い場合があります。

■ エコ運転評価を消去する

eスタートマスターレベルおよびeスタートスコアを消去できます。

- 1 エコ情報を表示する (→P261)
- 2 <u>eスタートマスター消去</u>または eスタートスコア消去 にタップする



eスタート	eスタートマスターのレベル
マスター消去	とバーを消去します。
eスタート	前回および今回のeスタート
スコア消去	スコアを消去します。

3 消去する にタップする

エコ運転評価の消去が完了します。

エコ情報履歴を表示する

急発進、急加速、急減速と判断された地点を記 憶しリスト(最大100件)表示します。

- エコ情報を表示する (→ P261)
- 2 エコ情報履歴 にタップする
 - 見たい "履歴" にタップする





地点と走行診断結果、アドバイスを表示します。

アドバイス

- ・[前の地点]または[次の地点]にタップ すると、前の地点、次の地点の履歴を確 認できます。
- 各アイコンは、以下の地点を示します。

発:発進した地点 加:加速した地点 減:減速した地点

■ エコ情報履歴を消去する

履歴を消去できます。

- 「エコ情報履歴を表示する」 (P262) 手順2まで操作する
- 2 消去 にタップする
- 🖪 消去したい履歴の "チェックボッ クス" にタップし、選択する



アドバイス

- 「全選択」にタップすると、すべての履歴 を選択できます。
- ・ [全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- 4 消去 にタップする
- 消去する にタップする

エコ情報履歴の消去が完了します。

お知らせ表示について

走行中や目的地到着後に表示されるお知らせ 表示について説明します。

■ エコスコア

ルート案内中、燃費に良い運転方法の評価を バーグラフで表示します。



ECO ? 渋滞などが原因による低速走行が続いたとき、エコスコアが計算できなくなったときに表示します。

ECO

よい状態です。

ECO

やや良い状態です。

ECO

普通の状態です。

ECO

やや悪い状態です。

ECO

悪い状態です。

エコスコアに表示されているバーの点灯が多いほど、燃費に良い運転ができています。 (5段階で表示します。)

アドバイス

- エコスコアを表示させたくない場合は、 [エコ情報の設定]の「エコスコア表示」 で[表示しない]にします。
 - →「エコ情報の設定 I (P322)

■ エコアドバイス

走行中、良い燃費に必要な運転方法のアドバイスを表示し、アナウンスを行います。



エコアドバイスは次のとき案内します。

- ・ 燃料消費が少ない運転
- eスタート発進
- 急発進、急加速、急減速

アドバイス

- エコアドバイスを使用したい場合は、 [エコ情報の設定]の「エコアドバイス」 で[使用する]にします。
 - →「エコ情報の設定」(P322)

■ 目的地到着後のお知らせ

目的地の手前に近づくと、ルート走行中の評価をeスタートスコアおよびエコスコアでお知らせします。

eスタートスコア表示



エコスコア表示



アドバイス

- 目的地到着後のお知らせを表示させたくない場合は、[エコ情報の設定]の「エコ情報 お知らせ表示」で[表示しない]にします。
 - →「エコ情報の設定 I (P322)

ETC 情報を確認する

ETCの使いかたについて説明します。

ETCとは

ETCとは、有料道路等におけるノンストップ 自動料金収受システム (Electronic Toll Collection System) のことです。 本機に別売の接続ケーブルおよびダイハツ純 正ETC車載器またはETC2.0車載器を取り 付けることで本機能をご利用になれます。

- 有料道路等の料金所を通過する際に、一旦 停止することなく自動的に通行料金の支払 い手続きが可能になります。
- 料金所の出入り口で通行料金を音声で案内 します。
- ETCの通行履歴を表示できます。

お知らせ

- 本機能をご利用いただくには、別売のダ イハツ純正 ETC 車載器または ETC2.0 重載器とFTCカードおよび接続ケーブ ルが必要です。但し、モデルによっては 接続できない場合がありますので、詳し くは販売店にお問い合わせください。
- ・ ETC 車載器と ETC2.O 車載器が同時接 続されている場合、ETCゲートを正しく 通過できないことがありますので、同時 接続はしないでください。
- ETCカード未挿入やETC車載器または ETC2.0車載器の故障によるエラーが表 示される場合がありますが、本機の故障で はありません。エラー内容を確認し車載器 の取扱説明書に従って処置してください。
- ・ETCゲート、ETCカード未挿入お知ら せアンテナもしくは予告アンテナを通過 した場合に、料金案内図やお知らせ等を 表示する場合があります。
- ・ 料金所は名称で表示される場合と番号で 表示される場合があります。

お知らせ

- 本機側でETC利用料金や利用履歴を表 示できますが、必ずクレジットカード会 社から発行される利用明細、または ETC マイレージサービスのユーザー登録時に 受けることのできる照会サービスで確認 してください。
- ETC車載器またはETC2.0車載器本体 の詳細については、車載器の取扱説明書 をご覧ください。

案内表示について

ETCカードの挿入案内や料金所を通過したときなどの案内表示について説明します。

■ ACC ON にしたとき

ACC ONにすると、ETCカードの使用可否を表示と音声でお知らせします。

アドバイス

- ・カード使用可否の案内は、[ETCの設定] の「ETCカード案内」で案内有無を選ぶ ことができます。
 - → [INFOの設定] (P316)
- ・ 画面 OFF の状態でも、ETC 車載器から お知らせがあると画面を ON にし表示と 音声案内が行われます。
- ETCカードの有効期限案内機能は、有効期限案内対応のETC車載器または ETC2.0車載器に限ります。

■ 料金所を通過したとき

料金所案内図が表示され、音声で料金案内を行います。



■ 予告アンテナを通過したとき

予告アンテナを通過したことを告げるテロップが表示されます。

予告アンテナ受信内容が表示され、音声でも 案内が行われます。

ETCの履歴を確認する

全履歴情報画面を表示して確認できます。

注意

履歴読み込み中にETCカードを抜かないでください。通信エラーなどが発生します。

お知らせ

 ETCに関するエラー表示があった場合、 ETCカードを正しくETC車載器に挿入するまでETC履歴の画面を表示できません。

アドバイス

- 履歴は最大 100 件まで新しいものから順に表示します。
- 料金は、-99,999円~999,999円まで表示できます。
- MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFOメニューを表示します。
- 2 ETC にタップする



全履歴情報画面を表示します。

累積料金を表示する

累積料金はダイハツ純正 ETC2.0 車載器 (V232、V234)接続時は確認できますが、ダイ ハツ純正ETC車載器接続時は確認できません。

全履歴情報画面表示中、 ▽ にタップする

| 累積料金 | にタップする



累積料金を表示します。

アドバイス

- 全履歴情報画面 (P265) に戻ります。
- 料金は、- 99 999円~ 999 999円 まで表示できます。

■ 累積料金を消去する

累積料金を消去(クリア)することができます。

- 「累積料金を表示する」(P266) を操作する
- | 累積料金クリア | にタップする
- する にタップする



累積料金を消去します。

月別料金表を表示する

月別に料金を確認できます。

- 全履歴情報画面表示中、
 - ▽ にタップする
- 月別料金表 にタップする

アドバイス

- 各月に表示されている料金は、その月で の累積料金です。
- 見たい "月のリスト" にタップする



選んだ月の詳細な履歴を表示します。

アドバイス

- 「マ → 「全履歴情報] にタップすると、 全履歴情報画面 (P265) に戻ります。
- 料金は、- 99,999円~ 999,999円 まで表示できます。

日別料金表を表示する

日別の料金を確認できます。

- ↑ 全履歴情報画面表示中、「✓」にタップする
- 2 日別料金表 にタップする

アドバイス

- 各日に表示されている料金は、その日の 累積料金です。
- 3 見たい "日にちのリスト" に タップする



選んだ日の詳細な履歴を表示します。

アドバイス

- ・ → [全履歴情報]にタップすると、 全履歴情報画面 (P265) に戻ります。
- 料金は、-99,999円~999,999円 まで表示できます。

ETC車載器の情報を表示する

本機に接続されているETC車載器または ETC2.0車載器の型名、型式登録番号、車載器 管理番号を確認できます。

- ↑ 全履歴情報画面表示中、▼ にタップする

 - 2 ETC登録情報 にタップする



登録情報を表示します。

アドバイス

 ・ → [全履歴情報]にタップすると、 全履歴情報画面(P265)に戻ります。

電話を使う

電話の使いかたについて説明します。

因になります。



• 運転者は運転中に携帯電話を 手にもって使用しない。 走行中に携帯電話を手にもっ て使用することは法律で禁止 されています。また、事故の原

• 携帯雷話を放置しない。 停車したときやカーブを曲が るときに携帯電話が足下に転 がりブレーキペダルなどの下 に入り込むと運転の妨げとな り交通事故の原因となります。



• ご使用になる前に、安全な場 所に車を止めた状態で、着信 音量、受話音量、送話音量の確 認を行ってください。

事故の原因となることがあり

「電話の設定]の「○○音量 | で 適度な音量に設定し、ご使用 ください。

→ 「INFOの設定 I (P316) 音量が大きすぎたり、小さすぎ たりすると運転中の意識がそ れ、事故の原因となり危険です。

お知らせ

- 通話中に Wi-Fi 機器の検索 (P329) を行 うと通信中にノイズが発生することがあ りますが、故障ではありません。
- ・本機の取り付け位置によっては、通話相 手に聞こえる電話音声が聞き取りにくく なる場合があります。

お知らせ

- Wi-Fi 接続している状態で Bluetooth 接続 を行うと接続に失敗する場合があります。 再度、Bluetooth接続の操作を行ってく ださい。
- 本機で表示できない文字列は記号(細長 い四角形) で表示されますが故障ではあ りません。(絵文字や特殊文字など)

電話画面を表示する

電話帳や発着信履歴を利用して電話をかける ことができる電話画面を表示します。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFOメニューを表示します。

|電話| にタップする



電話画面を表示します。

携帯電話を接続する

本機と携帯電話は、Bluetooth機能を使用し て接続します。

電話画面を表示する (→P268)

2 接続設定 にタップする

以降、接続のしかたについては「Bluetooth 機器を選択する / (P325) をご覧ください。 以降の操作方法については、接続が完了して いる状態を説明しています。

お知らせ

- Bluetooth接続ができる携帯電話が必要です。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」などの機 能を解除し、待ち受け画面の状態で接続 してください。
- 最新の接続確認結果については、当社の ホームページをご覧ください。

電話帳や履歴を同期する

Bluetoothで接続している携帯電話の電話帳や履歴を本機で表示し、利用できます。ここでは、携帯電話の電話帳や履歴の同期設定を行います。

お知らせ

- 携帯電話の機種によって同期が正常に行われない場合があります。PBAPに対応していない携帯電話は、電話帳との同期はできませか。
- 同期する際に、携帯電話側で同期の確認 画面が表示される場合や設定が必要な場 合があります。携帯電話側の操作につい ては、携帯電話の取扱説明書をご確認く ださい。
- ・電話帳や履歴の同期が完了するまで2分 程度かかることがあります。
- ・電話帳と履歴を合わせて最大2000件まで同期することが可能です。但し、携帯電話の登録件数および性能によって変化します。

1 電話画面を表示する (→P268)

2 <u>電話帳</u> または <u>発着信履歴</u> に タップする

PBAP非対応の携帯電話は、[発着信履歴]にタップしてください。

電話帳画面または発着信履歴画面を表示します。

タイプ別の操作を行う PBAP対応の場合



[同期する]にタップしてください。

PBAP非対応の場合



[表示する]にタップしてください。 この画面で[同期しない]または[表示しない]になっていた場合は、すでに同期(表示)されているので本操作は必要ありません。 [同期しない]または[表示しない]にタップすると、同期(表示)しない設定に変更されます。

同期が開始され、Bluetoothで接続されている携帯電話の電話帳または履歴を本機に表示します。

アドバイス

- ・ 同期後、携帯電話の電話帳を編集しても、 リアルタイムに本機側へ反映されません。携帯電話の情報を最新にするには、 [同期しない]→[同期する]にタップして、再度読み込んでください。
- ・ PBAP非対応の携帯電話を本機へ接続したとき、履歴は本機と接続中に発着信したものだけを表示します。

登録電話番号に登録する

登録電話番号とは、よくかける電話番号をま とめておくことができるリストです。 また、上位の3つの電話番号は、INFOメ ニューから直接電話をかけることができます。

- 電話画面を表示する*(→P268)*
- 登録番号 にタップする 登録電話番号画面を表示します。
- いずれかの「未登録」にタップする



「未登録」以外の名称にタップすると、電 話をかける操作となります。



登録方法の選択画面を表示します。

■ 番号入力で登録する

名称や電話番号を直接入力して登録します。

- 登録方法の選択画面 (P270) で、 直接情報を入力 にタップする 登録電話番号の登録画面を表示します。
- 「名称」のボタンにタップする



- 登録したい "名称" を入力/編集 し、入力完了 にタップする
- 「電話番号」のボタンにタップする
- 登録したい "電話番号" を入力/ 編集し、決定にタップする



決定 にタップする



登録が完了し、元の画面に戻ります。

■ 電話帳から登録する

Bluetoothで接続している携帯電話の電話帳 を利用して登録します。

- 1 登録方法の選択画面 (P270) で、 電話帳から登録 にタップする
 - 電話帳画面を表示します。
- ⊇ 登録したい"リスト"にタップする



登録電話番号の登録画面を表示します。 以降の操作は、「番号入力で登録する」 (P270)の手順2以降と同様に操作し、登録 を完了させてください。

■ 履歴から登録する

Bluetoothで接続している携帯電話の発着信履歴を利用して登録します。

登録方法の選択画面 (P270) で、発着信履歴から登録 にタップする発着信履歴画面を表示します。

🦻 登録したい "リスト" にタップする



登録電話番号の登録画面を表示します。 以降の操作は、「番号入力で登録する」 (P270) の手順2以降と同様に操作し、登録 を完了させてください。

登録電話番号を編集する

登録済みの登録電話番号を編集、消去することができます。

アドバイス

- [MENU]キー→[設定・編集]→[INFO]
 →[登録番号の編集]にタップしても編集、消去ができます。
- 1 電話画面を表示する (→P268)
- 2 **登録番号** にタップする 登録電話番号画面を表示します。
- 3 編集・消去 にタップする



登録情報を編集する画面を表示します。

- 名称や電話番号を編集する
- 登録済みの名称や電話番号を編集します。
- ↑ 登録情報を編集する画面★ (P271) を表示する
- 2 編集したい "リスト" にタップする

すでに情報が登録されているリストにタップ すると、登録電話番号の登録画面が表示され ます。

「番号入力で登録する」(P270)の手順2以降 と同様に操作し、編集してください。

「未登録」のリストにタップすると、新しく登録する操作となり、登録方法の選択画面を表示します。

「登録電話番号に登録する」(P270) と同様に操作してください。

■ 消去する

登録済みの情報を消去します。

- 登録情報を編集する画面 (P271)を表示する
- 2 消去したいリストの "チェック ボックス" をタップし、選択する



アドバイス

- [全選択]にタップすると、すべての登録 情報を選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をすべて解除できます。
- 3 消去 にタップする
- 4 再度、消去する にタップする



選択したリストの消去が完了します。

雷話をかける

電話番号を入力して電話をかけます。

注意

なるべく走行中の通話は控え、安全な場所に停車してから使用してください。

お知らせ

- 同じ相手に電話をかける場合は携帯電話 の制約により3分間に4回以上かけることができない場合があります。
- 電話画面を表示する (→P268)
- 2 番号入力 にタップする
- 国 "電話番号" を入力する



アドバイス

- [*+] または[#P]にロングタップ (P23) すると、[+]または[P]を入力できます。
- ・電話 (Android スマートフォン) に複数 の通話アプリが存在する場合、電話側に 確認画面が表示されますので、使用する アプリを選択してください。 一定時間選択されない場合、Bluetooth
- 接続が解除されます。 • [リダイヤル] にタップすると、前回、本
- [リタイヤル]にタップすると、前回、本機からかけた電話番号に電話をかけることができます。
- 4 "オフフックアイコン" にタップする

電話がかかります。

■ 電話帳からかける

電話帳を使用して電話をかけることができます。

- 1 電話画面を表示する (→P268)
- 2 電話帳 にタップする
- 집 かけたい "相手" にタップする



電話帳詳細画面を表示します。

4 かけたい"番号"にタップする



電話がかかります。

■ 登録番号からかける

登録電話番号を使用して電話をかけることが できます。

- 電話画面を表示する (→P268)
- 2 登録番号 にタップする
- 3 かけたい "相手" にタップする



電話がかかります。

アドバイス

- 登録番号リストの上位3つの電話番号は、INFOメニューから直接電話をかけることができます。
- 登録番号に登録した電話番号が、電話帳にある場合、発信確認画面に表示される名称は、電話帳に登録されている名称が表示されます。



■ 履歴からかける

発信・着信履歴および不在着信を使用して電話をかけることができます。

お知らせ

- 非通知設定の場合は着信履歴から電話を かけられません。
- ・ 本機で記憶している着信・発信履歴を使用します。

アドバイス

- 発信・着信・不在着信の履歴は、各項目 最大20件ずつです。
- | 発着信履歴 にタップする
- 🤈 かけたい "履歴" にタップする



すべて	すべての履歴をリスト表示 します。
発信履歴	発信した履歴で絞り込まれ たリストを表示します。 (で表示されたリスト)
着信履歴	着信した履歴で絞り込まれたリストを表示します。 (で表示されたリスト)
不在着信	不在着信の履歴で絞り込まれたリストを表示します。 (

電話がかかります。

■ 施設に登録された電話番号にかける

検索した施設に電話番号の情報がある場合は、その電話番号に電話をかけることができます。

お知らせ

- ・ 検索した施設などに電話番号の情報がなければ電話をかけることはできません。
- 電話をかけたい"場所"を探す
 - → 「場所を探す」 (P203)

2 詳細情報 にタップする



3 電話をかける にタップする

電話がかかります。

電話がかかってくると

着信音がなり、着信中の画面が表示されます。



お知らせ

・ 着信時、携帯電話の着信音が取得できた場合は、携帯電話の着信音が鳴ります。 取得できなかった場合は、本機が用意した着信音が鳴ります。(いずれも車両のスピーカーから鳴ります。)

■ かかってきた電話にでるには

応答 にタップする



诵話できます。

アドバイス

・ 運転中など、通話できない状況では[拒否] にタップすることで通話を拒否できます。

■ 音量を調整する

通話時などに、

車両スピーカーから聞こえる 受話音量を調整できます。

+ または - にタップし 調整する



受話音量を調整します。

アドバイス

- 着信時にこの操作を行うと着信音量の変 更が行えます。
- ・ 着信音量、受話音量、送話音量は 「電話の 設定1の「○○音量 | であらかじめ設定で きます。→ 「INFOの設定」(P316)
- ・ 本機に接続している携帯電話および通話 相手の電話機によって、受話音量、送話 音量に差が生じる場合があります。
- [ミュート]にタップすると、通話相手に 車両側の音声が届かないようにし、遮断 することができます。
- [電話転送]にタップすると、Bluetooth 接続されている携帯電話で直接通話する ことができます。

本機のハンズフリー機能に戻す場合は、 「ハンズフリー転送1にタップします。

■ 通話画面を閉じる

通話画面を閉じて元の画面に戻ります。





元の画面に戻ります。

アドバイス

• 再度通話画面を表示したい場合は、 に タップします。または、INFOメニュ-(P29) から [電話] にタップしてください。

■ 電話を終了する

通話を終了します。



通話が終了します。

カメラを使う

ダイハツ純正バックモニターが接続されている場合、ディスプレイにバックモニターの映像を表示できます。バックモニターは3タイプあり、それぞれ一部の車両にのみ装着されています。3タイプのバックモニターはそれぞれ表示内容が異なります。

お知らせ

本説明では、各タイプで対応できる機能について、以下のマークで表記します。

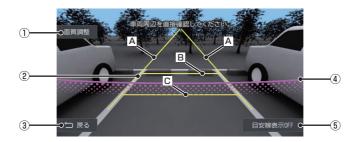
タイプ I ダイハツ純正のバックモニター

タイプ ダイハツ純正の3モードカメラ

タイプⅢ ダイハツ純正のパノラマモニター

表示内容について

■ タイプ I



1 画質調整

カメラ映像の色合いや明るさを調整できます。 → 「画質を調整する」 (P282)

② ガイド線 (目安線)

車両の幅や距離の目安となる線。

A:車幅+約20cmの目安

B:車両最後尾から約2mの目安

©:車両最後尾から約50cmの目安

③ 戻る

カメラ映像を消して直前の画面に戻ります。 [MENU] キーを押し続けると元のカメラ映像を表示します。

④ 目安線

車体の目安となるラインを示します。

⑤ **目安線表示 ON/OFF** (→*P280*)目安線の表示/非表示が行えます。

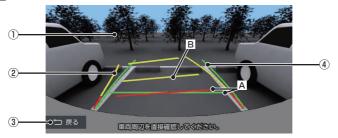
お知らせ

- ガイド線は、[リアカメラの設定]の[カメラガイド線の設定]で[ガイド線表示]にタップして表示しておく必要があります。
 →「ガイド線を表示する」(P319)
- [リアカメラの設定]の[カメラガイド線 の設定]でガイド線をあらかじめ調整し

ておく必要があります。

→ 「ガイド線を調整する I (P320)

■タイプⅡ



① カメラ映像

タップすると、設定メニューを表示します。 画質調整 (P282) やガイド線の表示/非表示 (P281)、モードの切り換え (P281) が行えます。

② ガイド線 (予測): 赤/黄線

ハンドルの角度に連動してガイド線が変形します。

ガイド線は車が移動する予測位置を示します。

- A:車両最後尾から約50cmの目安
- B:車両最後尾から約1mの目安

③ 戻る

カメラ映像を消して直前の画面に戻ります。 [MENU] キーを押し続けると元のカメラ映像を表示します。

④ ガイド線(固定): 緑線

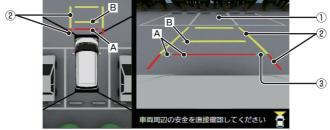
ハンドルをまっすぐにした状態のガイド線です。

画面に固定された状態で表示されます。 | 本面最後尾から約50cmの目安

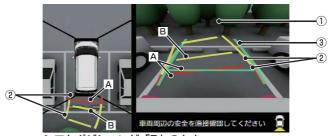
お知らせ

- ガイド線は、画面にタップして表示される設定メニューで[ON]にしておく必要があります。(→P281)
- ガイド線(固定)/(予測)の表示設定は、 個別に設定できます。

■ タイプⅡ



シフトポジションが「R」以外のとき



シフトポジションが「R」のとき

① カメラ映像

タップすると、設定メニューを表示します。 画質調整 (P282) やガイド線の表示/非表 示 (P281)、モードの切り換え (P281) が 行えます。

② ガイド線(予測): 赤/黄線

ハンドルの角度に連動してガイド線が変形 します。

ガイド線は車が移動する予測位置を示します。

A:車両最後尾から約50cmの目安

B:車両最後尾から約1mの目安

③ ガイド線(固定): 緑線

ハンドルをまっすぐにした状態のガイド線

画面に固定された状態で表示されます。 A:車両最後尾から約50cmの目安

お知らせ

- ガイド線は、画面にタップして表示され る設定メニューで[ON]にしておく必要 があります。(→*P281*)
- ガイド線(固定)/(予測)の表示設定は、 個別に設定できます。
- ④ 左画面 (全周囲または車両左側サイド)
- ⑤ 右画面(車両右側サイドまたはフロント、リア)

⚠警告

カメラの映像は、注意義務を免除または 軽減するものではありません。

カメラが装着されていない場合と同様に 周囲の安全を自分の目で確認しながら運転してください。

注意

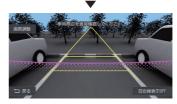
- 泥や雪などが付着して固まったときは、堅い棒などでたたかず水または、ぬるま湯をかけ、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 乗車人数や積載状態によっては、カメラ映像とガイド線が一致しない場合があります。
- 坂道や車両が傾いている場合は、カメラ映像とガイド線が一致しない場合があります。

表示するには

タイプ Ⅰ タイプ Ⅱ タイプ Ⅲ

■ リアカメラの映像を表示する





リアカメラの映像を表示します。 ※ 画面はタイプ I

アドバイス

タイプ [タイプ [

シフトポジションを「R」にしたまま[現在地]キーを押して現在地画面を表示すると、現在地画面に ♪ が表示されます。
 にタップするとリアカメラの映像に戻ることができます。

タイプⅢ

- シフトポジションを「R」にしないと、リアカメラの映像は表示されません。
- リアカメラの映像を表示中にキー操作をしても、リアカメラの映像は解除できません。
- フロントカメラの映像 (サイドカメラ含む) を表示中であれば、[現在地]キーを押して現在地画面を表示できます。現在地画面の にタップするとフロントカメラの映像に戻ることができます。

タイプ Ⅰ タイプ Ⅱ タイプ Ⅲ

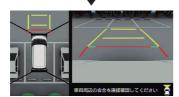
• [MENU] キー長押しでカメラ映像を表示することもできます。 ただし、「システムの設定」 (P331) の 「ハードキー動作の設定」で [カメラ] に設定しておく必要があります。

タイプⅢ

■ フロントカメラの映像を表示する フロントカメラの映像 (サイドカメラ含む) を 確認できます。

現在地画面で、 にタップする





前方のカメラ映像を表示します。

お知らせ

- ・ 前方のカメラ映像を表示中に、 時速約 10km以上で走行すると、現在地画面に 戻ります。
- ・時速 1 0km/h以上で走行中に № を タップすると、サイドカメラの映像が表 示されます。
- ・ 前方のカメラ映像を表示したまま約3分 間何も操作しなかった場合、切り換える 前の画面に戻ります(カメラ画面解除)。
- ・ [MENU] キー長押しでカメラ映像を表示 することもできます。ただし、「システム の設定 | (P331) の「ハードキー動作の 設定 | で [カメラ] に設定しておく必要が あります。

タイプ I

目安線を表示/非表示する

白車バンパーの目安線を表示/非表示できます。

■ カメラ映像を表示する

目安線表示 ON にタップする





目安線が表示されます。

目安線表示 OFF にタップする



目安線が非表示になります。

[目安線表示 ○○]にタップするたびに目安線 の表示/非表示を切り換えます。

タイプⅡ タイプⅢ

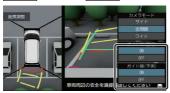
ガイド線を表示/非表示する

ガイド線 (固定) / (予測) の表示 / 非表示を、 別々に設定できます。

カメラの映像を表示中に画面に タップする

設定メニューを表示します。

ON または OFF にタップする





[ON] にしたガイド線が表示されます。 ※ 画像はガイド線 (固定): [ON]、

ガイド線 (予測): [OFF]

※ 画面はタイプⅢ

タイプⅡ タイプⅢ

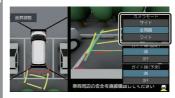
カメラのモードを切り換える

用途に応じてカメラの映像を切り換えること ができます。

カメラの映像を表示中に画面にタップする

設定メニューを表示します。

カメラモードのいずれかにタップする



※画面はタイプⅢ

タップしたモードにカメラの映像が切り換わります。

注意

画面に表示される車幅、距離のガイド線は、実際の車幅、距離と異なる場合があります。

■ カメラモードについて

カメラのタイプによって、切り換えることの できるカメラモードが異なります。

タイプⅡ

カメラモード	切り換え内容
ワイド	広範囲に後方を見た映像になります。
ノーマル	後方の近場を見た映像になります。
トップ	真上から後方を見た映像になります。

タイプ (シフトポジションが 「R | のとき)

カメラモード	切り換え内容
サイド	画面を左右に分割します。車体左側の 映像を左画面に表示します。右画面に はリアカメラの映像を表示します。
全周囲	画面を左右に分割します。真上から車体を見た映像を左画面に表示します。 右画面にはリアカメラの映像を表示 します。
ワイド	リアカメラの映像を全画面に表示します。

タイプ (シフトポジションが「R |以外のとき)

カメラモード	切り換え内容
サイド	画面を左右に分割します。左画面に車体左側、右画面に車体右側のカメラ映像を表示します。
全周囲	画面を左右に分割します。真上から車体を見た映像を左画面に表示します。 右画面にはフロントカメラの映像を表示します。
ワイド	フロントカメラの映像を全画面に表 示します。

タイプ Ⅰ タイプ Ⅱ タイプ Ⅲ

画質を調整する

映像の色合いや明るさを調整します。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

2 カメラ にタップする

カメラの映像を表示します。 カメラが[タイプ]]の場合は手順4に進 みます。

፪ ቓィプ፱ ቓィプ፱ の場合、画面に タップする

設定メニューを表示します。

画質調整 にタップする



カメラの画質調整画面を表示します。

■ 設定内容について

設定名	設定内容
明るさ	明るさの調整を行います。 [+]にタップすると明るくなり、 [-]にタップすると、暗くなります。ロングタップ (P23) すると、 連続で調整できます。
コントラスト	コントラスト (メリハリ) の調整を行います。[+]にタップするとコントラストが強くなり、[-]にタップすると、弱くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
黒の濃さ	黒の濃さの調整を行います。 [灰]にタップすると黒の濃さが 弱くなり、[黒]にタップすると濃 くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
色合い	色合いの調整を行います。 [緑]にタップすると緑っぽくなり、[赤]にタップすると赤っぽくなります。ロングタップ (P23)すると、連続で調整できます。
色の濃さ	色の濃さの調整を行います。 [+]にタップすると色が濃くなり、[-]にタップすると薄くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。

ドライブレコーダーを使う

別売のダイハツ純正ドライブレコーダーが 接続されている場合、ディスプレイにドラ イブレコーダーの映像を表示できます。

注意

- ・録画データの確認中は、録画が停止しま す。→ 「録画データを確認する」(P286)
- ドライブレコーダーの映像をご覧になる ときは、安全な場所に停車してください。
- ・ ドライブレコーダーの設定変更中(「初 期化1または「設定完了1をタップ後)は 録画が停止します。→「ドライブレコー ダーの設定」(P321)

録画の種類について

ドライブレコーダーの録画は、「常時録画」と「イ ベント録画 | の2種類があります。この2種類 は、並行して録画され、別ファイルとなります。

お知らせ

- 録画されたファイルは、ドライブレコーダー に挿入されたSDカードに記録されます。
- 付属品以外のSDカードを使用する場合 は、パソコンでフォーマットされた容量 32GBまでのものをご使用ください。
- 丁場出荷時の状態であれば、SDカード の容量がいっぱいになると、古いデータ から順に自動で削除し、録画を行います。
- ・[ドライブレコーダーの設定]の[イベン ト録画の ト書き | を[しない] に設定す ると、「イベント録画」の自動削除を禁止 します。*→「ドライブレコーダーの設定」* (P321)

■ 常時録画

ドライブレコーダーの起動と同時に録画を開 始します。

アドバイス

• 常時録画を使用する場合は、「ドライブ レコーダーの設定]の「常時録画」を「す る1に設定します。→「ドライブレコー ダーの設定 I (P321)

■ イベント録画

イベント録画は、「手動」と「衝撃検知」の2種 類のイベントによって録画を開始します。 いずれの場合も、イベントが発生した前後の 20秒間(計40秒間)を録画します。

注意

• ドライブレコーダーの設定変更または録 画データ確認の終了直後にイベント録画 を開始した場合、録画開始前20秒間の 録画データは記録されません。

イベント	説明
手動	現在地画面で、ドライブレコーダーア イコン (P168) にタップしたとき、イ ベント録画の開始または延長を行い ます。→「イベント録画を開始・延長 する」(P285)
衝撃検知	ドライブレコーダー内蔵のセンサーが衝撃を検知すると、録画を開始します。[ドライブレコーダーの設定]の「センサーの感度」で衝撃検知の感度を設定できます。→「ドライブレコーダーの設定」(P321)

イベント録画を開始・延長する

イベント録画の開始または延長を行います。

現在地画面 (P168) で 📵 に タップする





イベント録画の開始または延長を行います。

■ ドライブレコーダーアイコンの種類 ドライブレコーダーアイコンの種類と状態に

ドライブレコーダーアイコンの種類と状態について説明します。

2010元列しよ 9。		
画像	状態	説明
	常時録画中	「ドライブレコーダーの設定」 (P321)の「常時録画」を[する] に設定している状態。タップする と、イベント録画を開始します。
	イベント録画中	イベント録画中の状態。タップ すると、イベント録画を延長し ます。タップしたときから20 秒間録画を延長します。イベン ト録画を延長し続けた場合、最 大1分間を1ファイルとして記 録します。1分を超えるとイベ ント録画を停止します。
	常時録画停止中	「ドライブレコーダーの設定」 (P321)の「常時録画」を[しない]に設定している状態。タッ プすると、イベント録画を開始 します。
	ドライブレコーダー異常	ドライブレコーダー本体または、挿入されたSDカードに異常がある状態。 異常の内容を確認する場合は、[MENU]キーを押し、 [INFO]→[ドライブレコーダー]にタップすると表示される画面で異常メッセージを確認できます。

現在の映像を確認する

ドライブレコーダーが録画する状態を確認するため、ドライブレコーダーのカメラに映っている現在の映像を確認できます。

¶ MENU キーを押し、画面を左に スライドする

INFOメニューを表示します。

2 ドライブレコーダー にタップする



ドライブレコーダー画面を表示します。

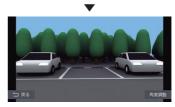
お知らせ

このとき、ドライブレコーダーに異常がある場合、メッセージが表示されます。



メッセージの内容については、*「こんな* メッセージがでたら」の「ドライブレコー ダー機能!(P352)をご覧ください。

3 ドライブレコーダーの映像確認 に タップする



現在ドライブレコーダーのカメラに映っている映像を表示します。

■ 角度を調整する

ドライブレコーダーの最適な設置角度を自動 調整します。

現在の映像が表示されている画面 で、角度調整にタップする



平坦な場所に車を停車させ、 はい にタップする



設置角度の自動調整を開始します。

録画データを確認する

ドライブレコーダーが録画したデータを確認 します。

- MENU キーを押し、画面を左に スライドする
 - INFOメニューを表示します。
- ドライブレコーダー にタップする
- 録画データの確認 にタップする
- 確認したい "録画の種類" にタップする



リストから確認したい "録画デー タ" にタップする



録画データの再生画面を表示します。

お知らせ

• 録画データの確認中に車を走行させる と、録画を開始するためドライブレコー ダー画面に戻ります。

■ 録画データリストについて



① 録画の種類

リストを「常時録画」または「イベント録画」 に切り換えます。

② 録画データの年月日、時刻、録画時間

録画した年月日、時刻、録画時間を表示します。タップすると、選択した録画データの再生画面を表示します。リストは録画された時刻の新しい順に並びます。 車両のバッテリーを外して再接続した後、ドライブレコーダーの初回起動直後に録画されたデータは時刻の自動設定前となるため年月日の表示が「2016/01/01」とな

③ 戻る

____ ドライブレコーダー画面に戻ります。

④ 録画件数

録画件数を表示します (ドライブレコーダーから取得した件数 / ドライブレコーダーから取得可能な件数)。 最大で200件まで表示されます。

⑤ イベント種別アイコン

ることがあります。

録画の種類を「イベント録画」 にしていた 場合のみ表示します。

手動:手動操作によって録画されたデータ衝撃:衝撃検知によって録画されたデータ

⑥ 音声なしデータ

音声が記録されていない録画データを示します。

音声を記録するには、[ドライブレコーダーの設定]の「音声録音」を[する]に設定します。

→ 「ドライブレコーダーの設定」(P321)

(7) 全消去

選択されている録画の種類 (「常時録画」 または 「イベント録画」) のデータをすべて 削除します。→ 「録画データを削除する」 (P289)

8 1件消去

選択されている録画の種類 (「常時録画」 または 「イベント録画」) の中で、最新の 1 件のデータを削除します。 → 「録画データを削除する」 (P289)

■ 録画データの再生画面について



① ミニマップ

緑画時に緯度経度の情報が取得できた場合 に、録画地点周辺の地図を表示できます。

② 録画地点

③ 方付計

地図は、北基準の固定で自車基準等には変 更できません。

④ 縮尺アイコン

ミニマップの縮尺変更が可能です。

⑤ 戻る

録画データリストに戻ります。

⑥ 年月日、時刻

録画した年月日、時刻を表示します。

⑦ 録画映像

タップすると、ミニマップを非表示にしま す。再度、録画映像にタップすると、ミニ マップを表示します。

⑧ 録画画質

録画時の画質を表示します。画質は「高画質」 「標準」「低画質」の3種類に設定できます。 →「ドライブレコーダーの設定!(P321)

⑨ イベント種別アイコン

録画の種類を「イベント録画」にしていた 場合のみ表示します。

手動:手動操作によって録画されたデータ 衝撃:衝撃検知によって録画されたデータ

⑩ 音声なしデータ

音声が記録されていない録画データを示し

音声を記録するには、「ドライブレコーダー の設定1の「音声録音」を「する1に設定し

→ 「ドライブレコーダーの設定 I (P321)

① 録画時の速度

12 ★ . Ⅱ . ▶ . ▶

録画データの選択や一時停止、再生が行え

【【 または **】** にロングタップ (P23) する と、再牛データの早送り、早戻しができます。

③ 録画時の緯度経度

録画時に緯度経度の情報が取得できた場合 に表示します。

■ 録画データを削除する

ドライブレコーダーの録画データを消去します。 録画の種類 (「常時録画」 または 「イベント録 画」) の録画データの内、最新の 1 件のみを削 除します。

| MENU キーを押し、画面を左に スライドする

INFOメニューを表示します。

- 2 ドライブレコーダー にタップする
- 3 録画データの確認 にタップする 録画データリストを表示します。
- 4 削除したい "録画の種類" にタップする 「常時録画」 または 「イベント録画」 にタップします。
- 5 1件消去 にタップする



6 消去する にタップする



録画の種類(「常時録画」または「イベント録画」)の最新の1件を削除します。

お知らせ

手順5で、[全消去]にタップすると、選択されている録画の種類(「常時録画」または「イベント録画」)のデータをすべて削除します。

バージョンを確認する

ドライブレコーダーのバージョンとシリアルIDを確認できます。

- MENU キーを押し、画面を左に スライドする
 - INFOメニューを表示します。
- 2 ドライブレコーダー にタップする
- 3 「ドライブレコーダーのバージョン情報」に タップする



ドライブレコーダーのバージョン情報を表示します。

開通道路情報を更新する

通信またはSDカードによる開通道路情報 更新の概要を説明します。

「開通道路情報更新」は、高速道路と主要な国道 の開通道路情報がダウンロードでき、新しい道 路で快適に目的地までナビゲーションします。

開通道路情報更新について

- 開诵道路情報更新はお使いの地図データ バージョンから1年間の開通予定道路のみ 対象となります。
- 開诵道路を诵る経路では実際と異なる料金 が表示/案内される場合があります。
- 開通道路は市街地地図表示には反映されません。
- 開涌道路では高速略図の表示ができません。
- ・ 開通道路では VICS 情報に対応しておりません。
- 開涌道路では都市高速入口イラストマップ や3Dリアルジャンクションに対応してお りません。
- 実際の道路形状と異なる場合があります。

開通道路情報を通信で更新する

お知らせ

- 開诵道路情報を诵信で取得するにはユー ザー登録が必要となります。 詳しくは、三菱電機のホームページをご 覧ください。 http://www.MitsubishiElectric.
 - co.jp/carele/carnavi/openinfo
- ユーザー登録および本サービスの利用は 無料ですが、通信費はお客さまのご負担 となります。
- 開通道路情報を取得するには、あらかじ めDUNプロファイルに対応した携帯電 話もしくは Wi-Fi 機器を本機と接続し ておく必要があります。「通信の設定 / (P323) をご覧ください。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

- | 地図データ更新 | にタップする
- |開通道路情報更新 | にタップする

アドバイス

• 通信中の場合、「開通道路情報更新]に タップした後、データのダウンロードを 開始します。

接続するにタップする

データを更新するための認証が行われま す。認証後、データのダウンロードが行わ れます。

ダウンロード完了後、データを更新します。

注意

地図更新中に "ACC OFF" にしないでく ださい。

開通道路情報をSDカードで更新する

ご自宅のパソコンからインターネットを利用 して開通道路情報を取得します。

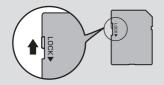
お知らせ

• 開通道路情報を更新するには、あらかじ めユーザー登録が必要です。

詳しくは、三菱電機のホームページをご 覧ください。

http://www.MitsubishiElectric.co.jp/carele/carnavi/openinfo

- ユーザー登録および本サービスの利用は 無料ですが、通信費はお客さまのご負担 となります。
- 本機でフォーマットしたSDカードを で使用ください。→「メモリ初期化」 (P338)
- あらかじめSDカードのロックを解除しておいてください。



- あらかじめ地図データバージョンを確認 しておいてください。
 - →「バージョンを確認する」(P296)

本機からSDカードを取り出す

(SDカードが挿入されている場合のみ)



→ 「SDカードを取り出す」(P20)

ご自宅のパソコンから対象のデー タを取得する

三菱電機のホームページからデータをダウンロードします。

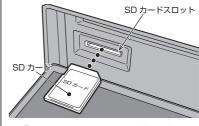
3 ダウンロードした圧縮ファイルを 解凍する

ZIP圧縮されているファイルは、解凍して おく必要があります。

4 解凍したファイルをすべてSD カードにコピーする

解凍したファイルの容量を確認し、容量に あったSDカードを準備してください。

5 ファイルがコピーされたSDカー ドを本機に挿入する



→ [SDカードを挿入する] (P20)

6 更新する にタップする

SDカードから更新データが見つかると以下の画面を表示します。





更新が完了します。

メンテナンス情報を確認する

お車の各パーツの交換時期を管理できます。

メンテナンス情報を表示する

エンジンオイルやオイルフィルタなどの交換 時期を確認できます。

お知らせ

- メンテナンス情報で使用する走行距離は 本機で計算したものであり、車両の距離 計と必ずしも一致しません。
- ・ 地図更新中、プログラム更新中などは走 行距離の計算ができないため、この間に 走行した距離はメンテナンス情報に反映 されません。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

メンテナンス にタップする



メンテナンス情報を表示します。

アドバイス

- 各パーツの交換予定日または交換後の走 行距離が近づくと黄色、過ぎると赤色で 表示されます。
- ・ 交換時期の通知は交換予定日の 10日 前もしくは交換後の走行距離が残り 200km以下となります。

3 確認したいパーツの 詳細 に タップする



詳細情報を表示します。

アドバイス

- •「前回交換日」は、メンテナンスを実施し た日付を表示します。
- 「次回交換予定日」はメンテナンス実施日 を表示します。
- 「交換後走行距離 | はメンテナンス実施日 までの残走行距離を表示します。

メンテナンス情報を設定する

メンテナンス期日およびメンテナンス距離を 設定できます。

- MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFO メニューを表示します。
- 2 メンテナンス にタップする
- 設定したいパーツの 詳細 に タップする



4 "前回交換日"のボタンにタップする



"前回交換した日"を入力し、 「決定」にタップする



- →「文字入力のしかた」(P179)
- 6 "メンテナンス期日" のボタンに タップする



/ ▼ または ▲ にタップして期日 を入力し、決定 にタップする



8 "メンテナンス距離" のボタンに タップする



9 "距離" を入力し、決定 にタップする



- →「文字入力のしかた」(P179)
- 10 戻る にタップする

メンテナンス情報の設定が完了します。

お知らせ

• 初期値の距離・期日は目安です。必ず車 に付属するメンテナンス情報に従って値 を入力してください。

■ メンテナンス情報を追加する

お客さまが追加したいメンテナンス項目を登 録できます。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

2 メンテナンス にタップする

□ 「ユーザー項目○」の 詳細にタップする

アドバイス

「ユーザー項目1」~「ユーザー項目3」 までの項目に追加できます。

| 名称編集 | にタップする →「文字入力のしかた」(P179)

追加する"パーツ名"を入力し、 入力完了 にタップする



以降は、「メンテナンス情報を設定する」 (P293) 手順4と同じです。 「前回交換日」および「メンテナンス期日」、「メ

ンテナンス距離 | を設定してください。

■ メンテナンス情報の種類について

お知らせ

- 以下、あらかじめ用意しているパーツの メンテナンス期日およびメンテナンス距 離は、工場出荷時の値を示しています。
- 丁場出荷時の値については、お車のメン テナンスブックなどを参考に変更してお くことをおすすめいたします。

名称	メンテナンス 期日	メンテナンス 距離(km)
エンジンオイル	1年	15,000
オイルフィルタ	1年	15,000
AT/MTオイル	4年	40,000
ブレーキオイル	4年	40,000
デフオイル	8年	80,000
タイヤ交換	1年	10,000
タイヤ ローテーション	6ヶ月	5,000
ブレーキパッド(F)	1年	5,000
ブレーキパッド(R)	1年	5,000
空気圧チェック	1ヶ月	1,000
ワイパーブレード	1ヶ月	1,000
ラジエター クーラント	4年	40,000
バッテリー	1ヶ月	1,000
エアフィルタ	5年	50,000
ウォッシャー液	1ヶ月	1,000
ユーザー項目 1	_	_
ユーザー項目2	_	_
ユーザー項目3	_	_

メンテナンス情報を更新する

パーツの交換を実施したときに、メンテナンス情報を更新します。

- MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFO メニューを表示します。
- 2 メンテナンス にタップする
- 3 交換を実施した "パーツ" の 「交換」 にタップする



4 更新する にタップする

lacktriangle

メンテナンス情報を更新します。

アドバイス

・情報を更新すると「前回交換日」は現在 の日付が設定されます。交換日の修正を 行いたい場合は、"前回交換日" にタップ して変更してください。

メンテナンス情報の案内を設定する

メンテナンス情報の案内を設定すると、本機 起動後にパーツの交換日が近づいたり、過ぎ たりすると案内表示をします。

- MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFOメニューを表示します。
- 2 メンテナンス にタップする
- 3 案内したいパーツの "チェック ボックス" にタップし、選択する



「案内」が設定されます。

✓ : 案内する■ : 案内しない

■ 案内するに設定した場合

パーツの交換日が近づいたり、過ぎたりした 場合に本機起動後、以下のようなメッセージ を表示します。



メッセージ内のボタンにタップするとメッセージが消えます。次回起動後の動作は以下のようになります。

次回から表示	次回起動後からメッセージを表
しない	示しません。
消去する	次回起動後もメッセージを表示 します。

バージョンアップする

本機のバージョンアップには、無償地図更 新用ディスクを使う方法と別売のSDカー ドを使う方法の2通りがあります。

注意

• バージョンアップは、安全な場所に停車 してから行ってください。

お知らせ

- ・ 無償地図更新用ディスクを入手するに は、OpenInfoサービスサイト(ユーザー 登録が必要) または同梱のハガキによる お申し込みが必要です。
 - OpenInfo サービスサイトのユーザー登 録期限は、2022年7月31日までとな ります。
- ・ 無償地図更新用ディスクは、2018年 度版、2019年度版、2020年度版、 2021年度版、2022年度版よりお申し 込みが可能です。
- OpenInfo サービスサイトから無償地図 更新用ディスクのお申し込みをする場合 は、最大3回のお申し込みが可能です。
- 同梱のハガキから無償地図更新用ディス クのお申し込みをする場合は、1回のお 申し込みとなります。

バージョンを確認する

[Pure Audio Mode]を[OFF]にしてくださ $(1)_{0} (\rightarrow P42)$

DTV バージョンが 「不明 | となり、バージョン の確認ができません。

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする INFOメニューを表示します。

バージョン にタップする



地図データバージョンを表示します。

アドバイス

本機の Gracenote データベースを更新 する場合は、「Gracenote データベース をSDカードで更新する」(P76)をご覧 ください。

ディスクでバージョンアップする

無償地図更新用ディスクを使って本機のナビ 機能をバージョンアップします。

お知らせ

- 無償地図更新用ディスクを使ってバー ジョンアップを行うには、あらかじめ認 証コードが必要です。「無償地図更新用 ディスクの入手手順 I (P297) を確認し、 取得しておいてください。
- ・認証コードは半角英数23桁のコードです。 なお、認証コードの構成はアルファベッ トの大文字、数字のみとなります。 (アルファベットの"I"(アイ)、"O"(オー) は使用しておりません。)
- あらかじめ地図データバージョンを確認 しておいてください。
 - →「バージョンを確認する I (P296)
- 無償地図更新用ディスクを挿入する → 「ディスクを挿入する | (P22)
- |更新する | にタップする



"認証コード"を入力し、 入力完了 にタップする



自動的に読み込みを開始します。 読み込み完了後、再起動しバージョンアップ が完了します。

無償地図更新用ディスクの入手手順

OpenInfo サービスサイトよりユーザー登録 後、無償地図更新の申請手続きを行うことで、 無償で地図の更新を行うことができます。

注意

- ユーザー登録には、"デバイスID" (P319) が必要です。 あらかじめ確認し ておいてください。
- ・ 無償地図更新の申請には、"申請コード" (P300) が必要です。 あらかじめ確認し ておいてください。
- ・ 地図の申請可能年度は年度ごとになりま す。詳細については、製品ごとの無償地 図更新の手順をご確認ください。

お知らせ

- 携帯電話からのお申し込みはできませ ん。パソコンおよびスマートフォンから のお申し込みのみとなります。ただし、 スマートフォンについては、機種によっ て対応していない場合がありますのであ らかじめご了承ください。
- 無償地図更新のお申し込み手順は三菱電 機のホームページにも案内がございま す。なお、お申し込みは三菱電機のホー ムページからのみの受付となります。

製品ごとの無償地図更新の手順 http://www.MitsubishiElectric. co.jp/carele/carnavi/update 下記の内容をご確認いただけます。

- ≫ 無償地図更新の申し込み方法
- ≫ 無償地図更新に申し込んだ後の地図 のお届けスケジュール
- ≫ 無償地図更新の申込期限
- ≫ 機種毎の更新回数、更新年度 なお、無償地図更新に関する"よくあるご 質問"についても、三菱電機のホームペー ジに掲載しておりますのでご覧ください。 http://www.MitsubishiElectric. co.jp/carele/carnavi/update/faq
- ユーザー登録および本サービスの利用は 無料ですが、通信費はお客さまのご負担 となります。

■ユーザー登録をする

OpenInfo サービスサイトからユーザー登録を 行います。

OpenInfo サービスサイトURL

https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ carele_openinfo/ssl/login

| 純正品のお客様 (ディーラーオプション) をクリックする



- OpenInfo 会員規約を確認し「同 意する | にチェックを入れる
- メールアドレスを入力し

登録メールを送信 をクリックする

登録メールアドレスに「OpenInfo会員登 録/登録URLのお知らせ」が届きます。

届いたメールの "URL" をクリックする



会員情報入力画面が表示されます。

必要事項を記入し「確認画面へ をクリックする



- 記入内容を確認し
 - 製品情報へ進むをクリックする
- 必要事項を記入し「確認画面へ をクリックする



デバイス ID の確認方法は、画面下部にも 記載があります。

記入内容を確認し

アンケートへ進む をクリックする



必要事項を記入し 入力した情報を登録する

をクリックする



OpenInfoサービスサイトの会員登録が完了します。

■ 無償地図更新を申し込む

OpenInfo サービスサイトから無償地図更新の申し込みを行います。

事前にユーザー登録が必要です。

OpenInfo サービスサイトURL

https://www.MitsubishiElectric.co.jp/carele_openinfo/ssl/login

| 会員登録されたID(メールア | ドレス)、パスワードを入力し | ログイン| をクリックする



2 申請手続きはこちらから をクリックする



3 申請 をクリックする



4 申請コードを入力し 確認へ を クリックする



申請コード出力方法は、画面下部の"申請コードの出力方法"からでも確認できます。

5 申請内容を確認し <u>申請</u> をクリックする





申請が完了し、認証コードが出力されます。地 図更新の際に必要になりますので必ずメモを 取るなどして、大切に保管してください。

申請コードを取得する

無償地図更新用ディスクを使ったバージョン アップをするためには、申請コードが必要です。 申請コードの取得方法について説明します。

お知らせ

・申請コードは半角英数24桁のコードです。 なお、認証コードの構成はアルファベッ トの大文字、数字のみとなります。 (アルファベットの"I"(アイ)、"O"(オー) は使用しておりません。)

MENU キーを押し、 画面を左にスライドする

INFOメニューを表示します。

- | 地図データ更新 | にタップする
- 地図DISC申請コード にタップする



この後、三菱電機のホームページから申請を 行ってください。

SDカードでバージョンアップする

別売のSDカードを使って本機のナビ機能を バージョンアップします。

別売のSDカードを本体に差し込む

→ 「SDカードを挿入する | (P20)



更新する 更新しない

自動的に読み込みを開始します。 読み込み完了後、再起動しバージョンアップ が完了します。

お知らせ

バージョンアップ完了後、バージョンの 確認を行ってください。

本機の設定

設定を変更する

本機の設定を変更します。

MENU キーを押すNAVIメニューを表示します。

2 設定・編集 にタップする

a 変更したい "種別" にタップする



▲ 変更したい "項目" にタップする



3 設定を変更する



設定の変更が完了します。

■ 設定できる種別について

NAVI	ナビゲーション機能に関する各 設定が行えます。 → 「NAVIの設定」 (P302)
AV	AV 機能に関する各設定が行えます。 → 「AVの設定」 (P311)
INFO	電話やETC、カメラなどに関す る設定が行えます。 → [INFOの設定] (P316)
通信	BluetoothやWi-Fi接続に関する 設定が行えます。 → 「通信の設定」(P323)
システム	操作音やセキュリティ、パワーア ンテナなどの設定が行えます。 →「システムの設定」(P331)
画質調整	映像に関する調整が行えます。 →「 <i>画質を調整する」(P344)</i>
画面 OFF	画面の表示を消します。 → <i>「画面の表示を消す」(P346)</i>

NAVIの設定

ナビゲーション機能に関する各設定を変更 します。

MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

2 設定・編集 にタップする

3 NAVI にタップする

変更したい"項目"にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

登録地の新規登録や情報の変更、消去、並べ替えが行えます。このボタンをタップした後の操作は、「登録地情報を変更する」(P240)の手順5以降と同様に行います。
登録されている検索履歴を消去 できます。このボタンをタップし た後の操作は、「検索履歴を消去 する」 (P218) の手順3以降と同 様に行います。
自宅や特別登録地の新規登録や 情報の変更、消去が行えます。 このボタンをタップした後の操作は、「登録地情報を変更する」 (P240)の手順5以降と同様に 行います。
表示に関する設定の変更が行え ます。 → 「表示の設定」 (P303)
音声案内に関する設定の変更が 行えます。 → 「音声の設定」(P305) (操作音などの設定については、 「案内音・操作音の設定」(P332) をご覧ください。)
ルート探索に関する設定の変更 が行えます。 <i>→「探索の設定」(P306)</i>
VICS に関する設定の変更が行え ます。 → [VICSの設定] (P307)
DriveConnect に関する設定の 変更が行えます。 → 「DriveConnectの設定」 (P308)
センサー学習情報の消去や現在 地の補正が行えます。 →「自車位置の補正」(P309)

表示の設定

表示に関する設定の変更が行えます。



設定名	設定値	設定内容
3D建物	表示する	3D ビューマップ (P184) 表示中の建物について、表示有無を設定できます。
	表示しない	
季節マーク	表示する	地図に表示する季節マークについて、表示有無を設定できます。
	表示しない	
走行軌跡	表示する	地図に表示する走行軌跡について、表示有無を設定できます。
	表示しない	(表示しないに設定している場合でも蓄積は行われています。)
走行軌跡データ消去	走行軌跡を消去する	蓄積されている自車の走行軌跡情報をクリアします。
登録地名称	表示する	地図に表示する登録地名称について、表示有無を設定できます。
	表示しない	
道路縁取り	表示する	地図の道路線について、縁取り表示を変更できます。
	表示しない	
レーン情報	表示する	地図画面で表示するレーン情報について、表示有無を設定できます。
	表示しない	
一般道方面看板	表示する	一般道での交差点の手前で方面看板を表示するかしないかを設
	表示しない	たできます。
スクロール方面名称	表示する	スクロール中に表示する方面名称について、表示有無を設定でき
	表示しない	ます。→「スクロール方面名称表示について」(P191)
3Dスクロール	する	3Dビューマップ <i>(P184)</i> 表示中、3Dの状態を維持したままスクロールさせることができます。
	しない	3Dビューマップ <i>(P184)</i> 表示中、スクロールさせると 2Dマップ <i>(P184)</i> に切り換わります。
昼夜色	自動切換	地図画面の色を車両のILL (ヘッドランプおよびボジションランプ) 点灯に連動して変更します。 ILL ON時:暗い色になります。 ILL OFF時:明るい色になります。
	昼固定	常に明るい色になります。
	夜固定	常に暗い色になります。
高速略図自動表示	表示する	高速道路走行時、高速略図を自動で表示するかしないかを設定で
	表示しない	きます。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

次のページにつづく

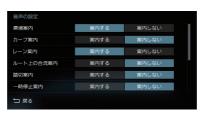
「表示の設定」のつづき

設定名	設定値	設定内容
ルート残距離情報	目的地まで	ルート設定時の現在地画面 (P169) で表示する "目的地/経由地
	次の経由地まで	情報"での距離の基準を変更できます。
目的地目安線	目的地	地図画面で目的地または経由地の方向を示す直線を表示します。
	次の経由地	
	表示しない	
制限速度	表示する	現在地画面に制限速度アイコンを表示するかしないかを設定で
	表示しない	きます。
一時停止標識	表示する	現在地画面に一時停止標識アイコンを表示するかしないかを設
	表示しない	定できます。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

音声の設定

音声案内に関する設定の変更が行えます。



設定名	設定値	設定内容
県境案内	案内する	県境通過時の音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
カーブ案内	案内する	カーブ案内の音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
レーン案内	案内する	レーン案内の音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
ルート上の合流案内	案内する	合流案内 (ルート上) の音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
踏切案内	案内する	踏切案内 (ルート上) の音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
一時停止案内	案内する	自車前方に一時停止標識情報がある場合の音声案内有無を設定
	案内しない	てきます。
事故多発区間案内	案内する	事故多発区間での音声案内有無を設定できます。
	案内しない	
交差点名称読み上げ	読み上げる	交差点名称の読み上げ有無を設定できます。
	読み上げない	
方面名称読み上げ	読み上げる	方面名称の読み上げ有無を設定できます。
	読み上げない	
パーキングブレーキ	使用する	パーキングブレーキが引かれた状態で走行したときの案内有無
アラーム	使用しない	を設定できます。
速度超過アラーム	使用する	走行速度が約95km/hを超えたときの音声案内の有無を設定で
	使用しない	きます。
逆走アラーム	使用する	高速道路上で逆走を検知したときの案内有無を設定できます。
	使用しない	

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

探索の設定

ルート探索に関する設定の変更が行えます。



設定名	設定値	設定内容
車種	軽	本機を装着している車種を選択してください。道路料金の計算
	小型	】や省エネルートの選択に必要な情報となります。 - 高速道路などでの料金計算時、「小型」「大型」「特殊」「大特」は「普 」通」として計算されます。
	普通	
	大型	「ルート探索条件」の「省エネ」設定時、「大型」「特殊」「大特」は「普 よして計算されます。
	特殊	通] こして可昇されるす。 「大型」 「特殊」 「大特] の設定は、「走行情報 (ETC2.0)] <i>(P307)</i>
	大特	の送信情報でのみ使用されます。
ルート探索条件	推奨	ルート探索時の初期値を "推奨ルート" に変更します。 目的地 (経由地) まで一般的と思われるルートを探索します。
	省エネ	ルート探索時の初期値を "省エネ" に変更します。 目的地(経由地)までできるだけ燃費を節約したルートを探索します。
	有料	ルート探索時の初期値を"有料優先"に変更します。 目的地 (経由地) の近くまでなるべく有料道路を使用するルート を探索します。
	一般	ルート探索時の初期値を"一般優先"に変更します。 目的地 (経由地) までなるべく有料道路を使用しないルートを探索します。
	距離	ルート探索時の初期値を "距離優先" に変更します。 目的地(経由地)までできるだけ距離が短くなるルートを探索します。
ルート自動更新	使用する	[使用する]に設定されていると、ルート走行中、ルート前方に
	使用しない	通行止めやその他の規制、渋滞が発生した場合、回避するための ルートが自動的に再探索され、新しいルート案内を開始します。
スマートIC	使用する	スマートIC <i>(P358)</i> の使用有無を設定できます。
	使用しない	
センシングリルート	使用する	センシングリルート <i>(P358)</i> の使用有無を設定できます。
	使用しない	
渋滞予測	使用する	渋滞予測の使用有無を設定できます。
	使用しない	
ルート学習	使用する	ルート学習とは、元のルートから外れて同じルートを数回走行す
	使用しない	るとそのルートを学習する機能です。但し、SA/PA、側道は学習対象外です。学習したルートの使用有無を設定できます。
ルート学習リセット	学習データを リセットする	ルート学習のデータを消去します。
到着予想時刻学習 リセット	学習データを リセットする	到着予想時刻の計算で使用する学習データを消去します。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

VICS に関する設定の変更が行えます。



設定名	設定値	設定内容
VICS 受信局 周波数設定	自動選局	VICS局の指定方法を選択できます。 → 「VICS局を選ぶ」 (P254)
	県指定	
	周波数指定	
VICS情報	表示する	地図に表示する VICS 情報 (一般道) の有無を設定できます。
(一般道)	表示しない	
VICS情報	表示する	地図に表示する VICS 情報 (高速道) の有無を設定できます。
(高速道)	表示しない	
VICS駐車場情報	表示する	地図に表示する VICS 駐車場情報の有無を設定できます。
	表示しない	
受信情報割り込み	表示する	情報受信時の割り込み表示をするかしないかを設定できます。
	表示しない	
受信情報読み上げ		ETC2.0車載器接続時に受信した音声情報の読み上げ方法を設
	手動	定できます。
走行情報	送信する	ETC2.0車載器接続時、走行情報を送信するかしないかを設定
(ETC2.0 (DSRC))	送信しない	できます。
規制エリア	表示する	緊急情報および規制情報が含まれるすべてのエリアを地図に表
	表示しない	- 示するかしないかを設定できます。
走行情報(オンライン)	送信する	通信接続時、走行情報を送信するかしないかを設定できます。
	送信しない	
オンライン受信*	10分ごと	自動接続の周期を設定できます。**2
	20分ごと	
	手動 1	手動で受信します。
	手動2	本機起動後、初回のみ自動受信を行い以降は手動で受信します。

- ※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。
- ※ 1 あらかじめ登録作業および設定が必要です。詳しくは「オンラインの情報を受信する」(P252)をご覧ください。
- ※2 サーバーの状況によって設定した周期よりも受信間隔が長くなることがあります。

DriveConnectの設定

DriveConnectに関する設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
運転情報	送信する	DriveConnectに関する情報や車両の運行情報などを情報配信
	送信しない	サーバーへ送信するかしないかを設定できます。
スマホ DE メモ地点名称	表示する	スマホ DE メモ <i>(P217)</i> で登録した地点の名称、アイコンを地図
	表示しない	上に表示するかしないかを設定できます。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

自車位置の補正

自車位置の確認やセンサー学習情報の消去、 現在地の補正が行えます。

■ センサー学習情報を消去する

車速センサー・ジャイロセンサーは自動学習によりレベルがあがります。タイヤを交換したときなどは車速の学習データを消去し、学習をやり直す必要があります。

- 1 MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- 2 [設定・編集] → NAVI にタップする
- 3 自車位置の補正 にタップする
- 4 センサー補正状況 にタップする



センサー補正状況の画面を表示します。

- 5 <u>車速情報を消去</u> または ジャイロ情報を消去 にタップする
- 6 消去する にタップする

▼ センサー学習データの消去が完了します。 この後、「自車位置精度と自動補正について/

注意

消去したデータの復旧はできません。

(P309)を確認して、補正を行ってください。

自車位置精度と自動補正について

- センサー学習情報を消去した場合は、見晴らしの良い場所をしばらく一定速度で走行し、交差点で右左折を行うことで車速やジャイロの自動学習を早めることができます。
- ・人工衛星の受信状態の良いときに直線道を 一定速度で走行すると車速自動補正が働き、 交差点の右左折を繰り返すことでジャイロ の自動補正が働きます。車速とジャイロの 自動補正が働くことで、自車位置精度は徐々 に向上していきます。

アドバイス

 自車位置精度が安定するまで、場合に よっては数時間の走行が必要な場合があ ります。見晴らしの良い高速道路のよう な場所を走行しますと自動補正が働きや すくなります。

■ 現在地を補正する

実際の車の位置と地図に表示されている自車 の位置がずれていた場合などに、この操作を 行い補正できます。

アドバイス

- 通常は人工衛星からの情報を元に自動補正しています。
- **MENU キーを押す**NAVIメニューを表示します。
- 2 [設定・編集] → NAVI にタップする
- 3 自車位置の補正 にタップする
- 4 現在地補正 にタップする
- 5 地図スクロールして "実際の車の 位置" に - ぱーマークを合わせる



- 6 決定 にタップする
- 7 【 または 】 にタップして 自車の向きを合わせる



8 決定 にタップする

現在地の補正が完了します。

アドバイス

高速道路付近に合わせた場合、以下の画面を表示しますので、いずれかにタップしてください。



AVの設定

AV機能に関する各設定を変更します。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- 2 設定・編集 にタップする
- 3 AV にタップする
- △ 変更したい "項目" にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

録音方法の設定	CDの録音に関する設定の変更が できます。 → 「音楽 CD の録音方法を変更す る」 (P311)
DVD初期設定	DVDの初期設定の変更ができま す。→「DVDビデオの初期設定」 (P313)
録音速度の設定	「高速録音」と「高音質録音」を選 ぶことができます。→「録音速度 を設定する」(P312)

音楽CDの録音方法を変更する

自動録音や手動録音などの録音方法を変更で きます。

お知らせ

- ・録音中にこの操作を行うと、現在の録音を停止します。
- MENU キーを押す
- NAVIメニューを表示します。
- 2 設定・編集 にタップする
- 3 AV にタップする
- 4 録音方法の設定 にタップする
- 5 変更したい "録音方法" にタップする



録音方法の変更が完了します。

アドバイス

・ 音楽 CD の再生情報画面で[録音設定]に タップしても、録音方法の変更が行えます。

■ 自動録音について

工場出荷時の設定で、音楽 CD を本機に挿入し、[録音する] にタップすることで録音する設定です。

お知らせ

- 録音中に録音済の曲を選ぶと、現在の録音は継続したまま選んだ曲の再生を開始します。
- ・録音中に録音していない曲を選ぶと、現在の録音を停止し選んだ曲の録音と再生 (追いかけ再生)を開始します。
- [録音しない]にタップした場合は、 [REC ●] → [開始する] (P105) にタップすることで録音できます。

■ 手動録音について

再生中の音楽 CD の曲を [REC ●] *(P105)* に タップすることで録音する設定です。

お知らせ

・録音中に別の曲を選ぶと現在の録音を中止し、選んだ曲の再生を開始します。

■ シングル録音について

音楽 CD を本機に挿入し、[録音する] にタップすることで] 曲目だけを録音する設定です。

お知らせ

- [録音しない]にタップした場合、1曲目 再生中に[REC ●] → [開始する] (P105) にタップすることで録音できます。
- 録音中に別の曲を選ぶと1曲目の録音を中止し、選んだ曲の再生を開始します。再度1曲目の録音を開始するには、1曲目再生中に[REC●]→[開始する](P105)にタップします。
- この設定のとき、1 曲目以外の曲を再生中に [REC ●] (P105) にタップしても録音はできません。

録音速度を設定する

録音する方法として、録音速度優先の「高速録音」、音質優先の「高音質録音」を選ぶことができます。

お知らせ

- ・ 工場出荷時は、「高速録音」に設定されています。
- ・録音中にこの操作を行うと、現在の録音を停止します。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- 2 設定・編集 にタップする
- 3 AV にタップする
- 4 録音速度の設定 にタップする 録音速度の設定画面を表示します。
- 優先したい"録音方法"にタップする



録音速度の設定が完了します。

高速録音	最大4倍速で録音を行います。
高音質録音	「高速録音」に比べ録音速度は落ちますが、できるだけ音質を損なうことなく録音できます。

DVDビデオの初期設定

字幕や音声言語の設定などの変更が行えます。



設定名	設定値	設定內容
メニュー言語		ディスクに記録されているメニュー画面の言語について、優先して表示させたい言語が設定できます。(工場出荷時は、 [日本語])
音声言語		ディスクに記録されている音声について、優先してききたい言語 の設定ができます。 (工場出荷時は、 [日本語])
字幕	言語	ディスクに記録されている字幕について、優先して表示させたい 言語の設定ができます。 (工場出荷時は、 [日本語])
アングルマーク表示	表示する	複数のアングルが収録されている場面を再生しているときに
	表示しない	アングルマークを表示するかしないかの設定ができます。
音声圧縮	使用する	ダイナミックレンジ圧縮を利用するかしないかの設定ができます。
	使用しない	ダイナミックレンジ圧縮とは DVD ビデオ再生時に小音量と大音量の音の幅を一定に制御 (ダイナミックレンジコントロール) し、小さな音でも聴きやすくする機能です。音声圧縮の効果が得られるのは、ドルビーデジタル音声のみです。
初期化		DVDビデオの初期設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 優先させる言語を変更する

ディスクに記録されている言語 (メニュー言語、音声言語、字幕言語) について、優先させたい言語の設定を行います。

- 1 MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- 2 | 設定・編集 | → | AV | にタップする
- 3 DVD初期設定 にタップする
- 4 変更したい ○○語 にタップする



■ 変更したい "言語" にタップする



優先させる言語の変更が完了します。

アドバイス

• [その他]にタップすると手順5の画面に ない言語を設定できます。



「*言語コードー覧表」(P315)*のコードを 入力し、[決定] にタップします。

言語コード一覧表

下記のコードは本機でのみ有効です。

コード	言語
6565	アファル語
6566	アブバジア語
6570	アフリカーンス語
6577	アムハラ語
6582	アラビア語
6583	アッサム語
6589	アイマラ語
6590	アゼルバイジャン語
6665	バキシール語
6669	白ロシア語
6671	ブルガリア語
6672	ビハーリー語
6673	ビハーリー語 ビスラマ語
6678	ベンガル語
6679	チベット語
6682	ブルトン語
6765	カタロニア語
6779	コルシカ語
6783	チェコ語
6789	ウェルシュ語
6865	デンマーク語
6869	ドイツ語
6890	ブータン語
6976	ギリシア語
6978	英語
6979	
6983	エスペラント語 スペイン語
6984	エストーア語
6985	エストニア語 バスク語
7065	ペルシャ語
7073	フィンランド語
7074	フィジー語
7079	フェロー語
7073	フランス語
7082	フリジア語
7165	アイルランド語
7168	スコットランドゲール語
7176	ガルシア語
7178	グアラニー語
7175	グジャラード語
7265	ハウサ語
7269	ハブラロー
7273	ヘブライ語 ヒンディー語
7282	クロアチア語
7285	ノ ロ / ノ / 印
7285	ハンガリー語 アルメニア語
7365 7368	国際語 インパドウシンア語
	インドネシア語
7369	インターリング
7375	イヌピア語

コード	言語
7383	アイスランド語
7384	イタリア語
7465	日本語
7487	ジャワ語
7565	グルジア語
7575 7576	カザフ語
7576	グリーンランド語
7577	カンボジア語 カンナダ語
7578	カンナダ語
7579	韓国語
7583	カシミール語
7585	クルド語
7589	キルギス語
7665	ラテン語
7678	リンガラ語
7679	ラオス語
7684	リトアニア語
	ラトビア語
7686	
7771 7773	マダガスカル語
	マオリ語
7775	マケドニア語
7776	マラヤーラム語
7778	モンゴル語
7779	モルダビア語
7782	マラータ語
7783	マレー語
7784	マルタ語
7789	ビルマ語
7865	ナウル語
7869	ネパール語
7876	オランダ語
7879	ノルウェー語
7967	オキタン語
7977	オロモ語
7982	オリヤー語
8065	パンジャブ語
8076	ポーランド語
8083	パシュト一語
8084	ポルトガル語
8185	ケチュア語
8277	ノノエノ四
8278	レトロアンス語 キルンディ語
	イルノノ1苗
8279	ルーマニア語
8285	ロシア語
8287	キヤーワンダ語
8365	サンスクリット語
8368	シンド語
8371	サンゴ語
8372	セルボクロアチア語
8373	シンハリー語

コード	言語
8375	スロバキア語
8376	スロベニア語
8377	サモア語
8378	ショナ語
8379	ソマリア語
8381	アルバニア語
8382	セルビア語
8383	シスワティ語
8384	セストゥ語
8385	スンダ語
8386	スウェーデン語
8387	スワヒリ語
8465	タミル語
8469	テルグ語
8471	タジク語
8472	タイ語
8473	ティグリニャ語
8475	トゥルクメン語
8476	タガログ語
8478	セツワナ語
8479	トンガ語
8482	トルコ語
8483	ツォンガ語
8484	タタール語
8487	トウィ語
8575	ウクライナ語
8582	ウルドゥー語
8590	ウズベク語
8673	ベトナム語
8679	ヴォラピュック語
8779	ウォロフ語
8872	コーサ語
8973	イディッシュ語
8979	ヨルバ語
9072	中国語
9085	ズール一語

INFOの設定

電話やETC、カメラなどに関する設定が行 えます。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

2 設定・編集 にタップする

3 INFO にタップする

△ 変更したい "項目" にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

登録番号の編集	登録電話番号の編集、消去が行えます。このボタンをタップした後の操作は、「登録電話番号を編集する」(P271)の手順3以降と同様に行います。
電話の設定	着信や受話/送話音量の設定や自動着信の設定が行えます。 → 「電話の設定」(P317)
NaviConの設定	友達マップとの連携設定や友達 マップの表示が行えます。 → [NaviConの設定] (P318)
ETCの設定	別売のダイハツ純正ETC 車載器 またはETC2.0 車載器および接 続ケーブルを接続すると、ETC に関する設定が行えます。 →「ETCの設定」(P318)
ドライブレコー ダーの設定	ドライブレコーダーに関する設定が行えます。 →「ドライブレコーダーの設定」 (P321)
デバイス IDの 表示	デバイスIDの確認ができます。 → 「デバイスID を表示する」 (P319)
リアカメラの 設定	リアカメラに関する設定が行え ます。 <i>→「リアカメラの設定」(P319)</i>
エコ情報の設定	エコ情報に関する設定が行えま す。→ <i>「エコ情報の設定」(P322)</i>

電話の設定

着信や受話/送話音量の設定や自動着信の設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
着信音量	1 ~ 4 ~ 7	電話の着信音量を設定できます。
受話音量	1 ~ 4 ~ 7	電話の受話音量を設定できます。
送話音量	1 ~ 4 ~ 7	電話の送話音量を設定できます。
自動着信設定**	自動着信する	[自動着信する]に設定すると、かかってきた電話を自動的に受
	自動着信しない	けることができるようになります。 [自動着信する] にタップした後、自動着信するまでの応答時間 (1~30秒) を設定する必要があります。 (工場出荷時は [5] 秒)
電話同期設定※2	同期する	Bluetoothで接続されたとき、携帯電話の電話帳や履歴を同期
	同期しない	するかしないかを設定できます。
履歴表示設定**2	表示する	Bluetoothで接続されたとき、携帯電話の履歴を表示するかし
	表示しない	ないかを設定できます。
車速連動音量設定	ON	車の速度に応じて、受話音量を変化させるかしないかを設定でき
	OFF	ます。[ON] にすると、速度が上がれば、音量が大きくなり速度 が戻れば、音量も戻ります。

- ※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。
- ※1 自動着信するまでの応答時間は、本機で設定している時間より携帯電話側で設定している時間の方が短い場合は、携帯電話側の設定が優先されます。
- ※2 PBAP対応の携帯電話を接続した場合は「電話同期設定」、PBAP非対応の携帯電話を接続した場合は「履歴表示設定」を表示します。

NaviCon の設定

友達マップとの連携設定や友達マップの表示が行えます。



設定名	設定値	設定内容
友達マップ	ON	友達マップの連携を自動的に行います。 前回「ON」に設定した端末とは別の端末でNaviConを接続した 場合は、設定が「OFF」になります。
	OFF	「友達マップ全体表示」の[表示する]を選択したときのみ、連携を行います。
友達マップ全体表示	表示する	友達マップの情報を受信し、すべてのアイコンが表示できる縮尺 の地図画面を表示します。 → 「友達マップの全体表示」(P221)

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

ETCの設定

別売のダイハツ純正ETC車載器またはETC2.0車載器および接続ケーブルを接続すると、ETCに関する設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
ETC 通過音	鳴らす	ETCゲート通過時に音を鳴らすか鳴らさないかの設定が行えます。
	鳴らさない	
ETC カード案内	案内する	ETCカードの挿入、未挿入の案内をするかしないかの設定が行
	案内しない	えます。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

デバイス ID を表示する

デバイスIDとは、オンラインの情報を取得するために必要となるID番号です。登録手続きで使用します。登録方法については詳しくは、三菱電機のホームページをご覧ください。http://www.MitsubishiElectric.co.jp/carele/carnavi/openinfo

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- 2 設定・編集 → INFO にタップする
- 3 デバイスIDの表示 にタップする

デバイスIDを表示します。

リアカメラの設定

リアカメラに関する設定が行えます。

■ カメラの接続設定を行う

ダイハツ純正以外のリアカメラを取り付けた場合は、以下の操作を行う必要があります。

- **MENU キーを押す**NAVIメニューを表示します。
- 2 設定・編集 → INFO にタップする
- 3 リアカメラの設定 にタップする
- 4 <u>リアカメラの接続設定</u> にタップする
- 5 接続あり にタップする



リアカメラの使用が可能となります。

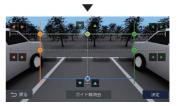
■ ガイド線を表示する

リアカメラで使用するガイド線を表示します。 リアカメラのタイプによっては、ガイド線の 表示/非表示を設定できない場合があります。

お知らせ

- 工場出荷時は、ガイド線を表示しない設定になっています。
- MENU キーを押す
- NAVIメニューを表示します。
- 2 設定・編集 → INFO にタップする
- 3 リアカメラの設定 にタップする
- 4 リアカメラガイド線の設定 にタップする
- 5 ガイド線表示 にタップする





リアカメラ映像にガイド線を表示します。 再度消去する場合は、[ガイド線消去]にタップします。

■ ガイド線を調整する

リアカメラ使用時に表示するガイド線の位置 を調整できます。

リアカメラのタイプによっては、ガイド線の 位置を調整できない場合があります。

注意

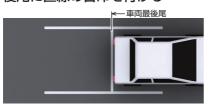
- 調整する際は、安全な場所で行ってください。
- できるだけ、水平な場所で行ってください。
- 日印を付けるときは、必ずエンジンを 切ってパーキングブレーキをかけて行っ てください。

車幅+両側約20cmの位置(地 面) に直線の目印を付ける

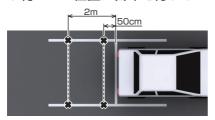


目印は粘着テープなどで行い、車両の全長 よりも少し長めに付けてください。

車両を約2.5m前進させ、車両最 後尾に直線の日印を付ける



手順2の目印から約50cmおよ び約2mの位置に目印を付ける

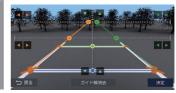


リアカメラの映像でも認識しやすいよう に少し大きめの[×]印を付けることをお すすめします。

- 4 ガイド線を表示する (→P319)
- カーソルボタンにタップし ガイド線を調整する



決定 にタップする



ガイド線の調整が完了します。

アドバイス

- ・ 左右のオレンジ線と緑線は、手順 1 の目印 を目安に位置や角度を調整してください。
- 画面下の青線は、手順3の目印の車両最 後尾から50cm離れた位置を目安に調 整してください。
- 画面上の黄緑線は、手順3の目印の車両 最後尾から2m離れた位置を目安に調整 してください。

____ ドライブレコーダーの設定

ドライブレコーダーに関する設定が行えます。

設定を反映するには、[設定完了]にタップする必要があります。

SDカードを差し替えると設定値が変わる場合がありますのでご確認ください。



設定名	設定値	設定內容
録画画質	高画質	画角:1080P(1920×1080)、コマ数:30fpsで録画します。
	標準	画角:720P (1280×720)、コマ数:15fps で録画します。
	低画質	画角:VGA (640×480)、コマ数:15fpsで録画します。
音声録音	する	ドライブレコーダーで録画時、音声も録音するかしないかを設定
	しない	します。
センサーの感度	低	衝撃を検知する感度を設定します。
	-2	「低」の方に設定すると鈍感になり、「高」の方に設定すると敏感 になります。
	-1	
	標準	
	1	
	2	
	间	
イベント録画の上書き	する	イベント録画の自動削除を有効にします。 容量がいっぱいになったとき、イベント録画がされた時刻の古い データから順に自動で削除し、録画を行います。
	しない	イベント録画の自動削除を禁止します。
常時録画	する	ドライブレコーダー起動時は、常に録画します。容量がいっぱい になった場合は、録画された時刻の古いデータから順に削除し て、録画します。
	しない	イベント発生時(手動録画の操作、衝撃検知)のみ録画します。
録画データ	なし	「常時録画」を[する]に設定したときの、1 ファイルあたりの録
分割時間	1分	■ 画時間を設定します。[なし]に設定していた場合、本機起動中の 間を↑ファイルとし、録画します。
	2分	
	3分	
録画データ再生音	消	録画データ再生時に、ドライブレコーダー本体から出力される録
	1	↑画音声の音量を設定します。 - [消]すると消音となり、数字が大きいほど音量が大きくなります。
	2	
	3	
ドライブレコーダー音	鳴らす	ドライブレコーダーの起動時や手動録画時に、ドライブレコー
	鳴らさない	ダー本体から操作音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。
初期	化	ドライブレコーダーの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

エコ情報の設定

「お知らせ表示について」(P263)で説明しているルート案内中や目的地到着後のお知らせなどに 関する設定ができます。



設定名	設定値	設定内容
エコ情報お知らせ 表示	表示する	ルート案内中のエコスコアによるお知らせおよび目的地到着後のeスタートスコアによるお知らせを表示します。
	表示しない	ルート案内中および目的地到着後のお知らせを表示しません。
エコスコア表示	表示する	ルート案内中にエコスコアアイコンを表示します。
	表示しない	エコスコアアイコンを表示しません。
エコアドバイス	使用する	ルート案内中のエコアドバイスを使用します。
	使用しない	エコアドバイスを使用しません。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

通信の設定

Bluetooth や Wi-Fi 接続に関する設定が行 えます。

※ Bluetooth 機器やWi-Fi 機器が使用する 2.4GHz 帯は、 さまざまな機器が使用しています。他の機器の影響や、 Bluetooth 機器とWi-Fi 機器を同時に使用した場合、通 信性能が低下することがあります。

Bluetoothの設定

市販されている Bluetooth 機器を Bluetooth 機能を使って本機に接続できます。

Bluetooth (ブルートゥース) とは

Bluetoothは近距離(数メートル以内)での機器接続に特化した無線通信規格です。電波を使用しているため指向性を持ちません。その特性により遮蔽物があっても通信可能となり、たとえば胸ポケットやカバンの中に携帯電話を入れたままで接続するような使い方が可能になります。

お知らせ

本機は Ver.3.0+ EDR に対応しています。

対応プロファイル

Bluetooth Audio	A2DP (v1.2以下) AVRCP (v1.5以下)
ハンズフリー	HFP(v1.6以下)
ダイヤルアップ接続	DUN (v1.1以下)
電話帳転送	PBAP (v1.1以下)
シリアル通信	SPP (v1.1以下)

お知らせ

- 本機はBluetooth レシーバーを内蔵しています。
- ・携帯電話の「ダイヤルロック」などの機能を解除し、待ち受け画面の状態で接続してください。
- ・接続中にBluetooth機器での操作(受話操作など)を行うと正しく動作しない場合があります。
- Bluetooth機器におけるパスキーの入力 方法についてはBluetooth機器の取扱 説明書をご確認ください。
- 接続に失敗することがあります。再度、 登録してください。

お知らせ

- 本機とBluetooth機器の距離、車内の状況、遮蔽物の種類によっては通信速度が落ちる場合や接続できない場合があります。この場合本機にできるだけ近い位置にBluetooth機器を置いてください。
- Bluetooth対応機器であっても特性や仕様 により正常に動作しない場合があります。
- 最新の接続確認結果については、当社のホームページをご覧ください。
- Bluetooth機器は、最大6台まで登録できます。
- Bluetooth Audio で使用するプロファイルは、オーディオソースが Bluetooth Audio のときのみ接続されます。

アドバイス

・Bluetooth機器を登録する方法は2通り あります。[カーナビから検索]にタップ した場合は、「接続可能なBluetooth機 器を検索して登録する」(P324)をご覧 ください。[Bluetooth機器から検索]に タップした場合は、「Bluetooth機器か ら検索して登録する」(P325)をご覧く ださい。

■ 設定画面の表示

Bluetoothの設定画面を表示します。

1 MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- 2 設定・編集 にタップする
- 3 通信 にタップする
- 4 Bluetooth®の設定 にタップする



Bluetoothの設定画面を表示します。

■ 接続可能な Bluetooth 機器を検索して登録する

本機側から接続可能なBluetooth機器を検索して、Bluetooth機器を本機に登録します。

アドバイス

- Bluetooth機器によっては、あらかじめ Bluetooth機器を検索可能な状態に設定 しておく必要があります。設定方法につ いては、Bluetooth機器の取扱説明書を で確認ください。
- 接続したいBluetooth機器の Bluetooth機能をONにする
- 2 Bluetoothの設定画面 (P323) を表示中、ON にタップする

本機のBluetooth機能が使用可能な状態 になります。

- 3 「Bluetooth機器の設定/登録」 のボタンにタップする
- 4 カーナビから検索 にタップする



本機に接続可能なBluetooth機器が表示 されます。

🖥 接続したい "機器名" にタップする

B はい にタップする



以降の操作は、お使いのBluetooth機器 によって異なります。

タイプ別の操作を行う

表示されている画面のタイプ別の操作を行ってください。

タイプA



自動的に接続が完了します。

タイプB



Bluetooth機器に表示されているパスキーと本機の画面に表示されているパスキーが同じであれば「はい」にタップします。

※ パスキーがもし違う場合は、 Bluetooth機器側の操作をやり直して ください。

タイプC



本機側が準備状態ですので、[はい]に タップします。

接続が完了すると、現在地画面に Bluetooth と電波強度のアイコンが表示されます。

アドバイス

登録が完了すると次回以降自動で接続します。自動接続したくない場合は、Bluetoothの設定画面(P323)の「Bluetooth電源設定」を[OFF]にしてください。

■ Bluetooth機器から検索して登録する

Bluetooth 機器側から本機を検索して、 Bluetooth 機器を本機に登録します。

- 接続したい Bluetooth 機器の Bluetooth 機能を ON にする
- Bluetooth の設定画面 (P323) を表示中、ON にタップする 本機の Bluetooth 機能が使用可能な状態 になります。
- 「Bluetooth機器の設定/登録」 のボタンにタップする
- ✓ Bluetooth機器から検索 に タップする
- 画面に表示されたパスキーを Bluetooth 機器に入力する



以降の操作は、「接続可能なBluetooth機器 を検索して登録する | (P324) の手順7以降 と同様に行います。

状態アイコンについて

登録済	本機に登録されている Bluetooth機器を示します。
接続済	本機に登録されている Bluetooth機器が接続されてい る状態を示します。

アドバイス

・ 登録が完了すると次回以降自動で接 続します。自動接続したくない場合 は、Bluetoothの設定画面 (P323)の 「Bluetooth 電源設定」を [OFF] にして ください。

■ Bluetooth 機器を選択する

複数台の Bluetooth 機器を登録した場合、接 続する Bluetooth 機器を選択する必要があり ます。(以降は本機能で設定した Bluetooth 機器を車内に持ち込むだけで接続できるよう になります。)

- Bluetooth の設定画面 (P323) を表示中、ON にタップする
- 2 「Bluetooth機器の設定/登録! のボタンにタップする
- ₹ 接続したい "機器名" にタップする



電話機接続しまたは オーディオ接続 にタップする

接続したいBluetooth機器を電話用 に使用する場合は[電話機接続]に、 Bluetooth Audio 用に使用する場合は [オーディオ接続]を選択します。

決定 にタップする

Bluetooth 機器の選択が完了します。

アドバイス

- ・ 本機の起動時に、前回接続していた Bluetooth 機器がない場合は他の登録済 み機器に対する自動接続を行います。こ の接続処理中は画面上でのBluetooth 機器選択ができないことがあります。
- 電話、Bluetooth Audio 両方に対応した Bluetooth機器の場合は、選択を1台に できます。
- Bluetooth Audio機能が使用できる機器 名の横に以下のアイコンを表示します。

Ħ	接続中を示します。
月	非接続中を示します。

次のページにつづく

アドバイス

・電話機能が使用できる機器名の横に以下 のアイコンを表示します。

O.	接続中を示します。
0	非接続中を示します。

• シリアル通信機能が使用できる機器名の 横に以下のアイコンを表示します。

接続中を示します。
非接続中を示します。

■ Bluetooth機器を消去する

登録されている Bluetooth 機器を消去します。

- 「Bluetooth機器の設定/登録」 のボタンにタップする
- 2 消去 にタップする
- ☑ 消去したい機器名の "チェック ボックス"にタップし、選択する



アドバイス

- [全選択]にタップすると、すべての機器 名を選択できます。
- ・ [全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- チェックボックス以外のリスト部分に タップすると、1件だけ消去することが できます。
- 4 消去 にタップする
- **5** はい にタップする

選択した機器の消去が完了します。

■ パスキーを設定する

Bluetooth機器を登録するときに使用するキーを設定します。(工場出荷時「0000」)

- Bluetooth の設定画面 (P323)表示中、「パスキー設定」のボタン にタップする
- 2 任意の "4桁のパスキー" を入力し、決定 にタップする

パスキーの設定が完了します。

アドバイス

- すでにパスキーを設定している場合は、 [消去]にタップしてパスキーを消去して から入力してください。
- 本機のアドレスを表示する/編集する 本機の機器名および機器アドレスを確認しま す。また、機器名称のみ変更できます。
 - Bluetooth の設定画面 (P323)を表示中、「自機名称 / アドレス表示」のボタンにタップする

機器名称および機器アドレスが確認できます。

- 2 "機器名称"のボタンにタップする
- 3 任意の"機器名称"を入力し、

入力完了 にタップする



→「文字入力のしかた」(P179)

アドバイス

- 機器名称は最大半角40文字(全角20 文字)まで入力できます。
- 4 編集完了 にタップする

機器名称の変更が完了します。

接続先プロバイダの設定

通信機能をご利用になるには、通信機能の設定を行う必要があります。接続先の設定は、使用する携帯電話に応じた接続先を選ぶだけで簡単に行うことができます。

→「簡単設定で接続する」(P327) また、あらたな接続先を追加するときや、設定 内容を変更するときは「詳細設定で接続する」 (P328) をご覧ください。

お知らせ

通信機能をご利用になるには、携帯電話が DUN プロファイルに対応している必要があります。

■ 簡単設定で接続する

使用する携帯電話に応じた接続先を選びます。

- Pluetoothの設定画面 (P323) を表示中、「接続先プロバイダの 設定 I のボタンにタップする
- 2 接続する "プロバイダ" にタップする



プロバイダの設定が完了します。

接続先について

あらかじめ4社のプロバイダを用意しております。

キャリア名称	接続先名称
NTT docomo	mopera U*1
au	au.NET
SoftBank	アクセスインターネット
Y!mobile	emb

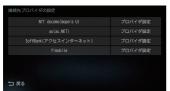
※1 ご使用になるには、あらかじめ使用契約を行っておく 必要があります。

■ 詳細設定で接続する

あらかじめ用意されている4社以外のプロバ イダを使用する場合に設定します。詳細設定 後、接続する "プロバイダ" にタップし接続先 を選択してください。

Bluetooth の設定画面 (P323) を表示中、「接続先プロバイダの 設定 | のボタンにタップする

いずれかの「プロバイダ設定」に タップする



- |詳細設定||にタップする
- "設定する項目" にタップする

接続先名称	プロバイダの名称を設定・変更できます。
アクセスポイン ト電話番号	アクセスポイントの電話番号を 入力します。
ログインID	プロバイダ入会時に発行された ログインIDを入力します。
パスワード	プロバイダ入会時に発行された パスワードを入力します。
DNSサーバ アドレス 1/2	DNS (IPアドレス) を入力します。
パケット通信	パケット通信を[使用する]また は[使用しない]を設定します。
Proxy サーバ 使用有無	Proxy サーバーを [使用する] または [使用しない] を設定します。
Proxy サーバ アドレス	Proxy サーバーアドレスを入力 します。
ポート番号	ポート番号を入力します。

Wi-Fi の設定

市販されている Wi-Fi 機器 (スマートフォンの 場合はテザリング可能な機器) を本機に接続 できます。

Wi-Fi (ワイファイ) とは

Wi-FiはWireless Fidelity (無線LAN) の略 称です。

スマートフォンやタブレットなどを無線で LAN (ローカルエリアネットワーク) 接続する 技術です。

対応規格

IEEE 802.11	b/g/n
周波数带	2.4GHz

※ Wi-Fi Direct は非対応です。

お知らせ

- Wi-Fi 機器のヤキュリティ(ステルス機 能)により、本機でWi-Fi機器を検索でき ない場合があります。表示されない場合 は、セキュリティ (ステルス機能)を解 除してください。
- Wi-Fi機器は、最大6台まで登録できます。
- 接続に失敗することがあります。再度、 登録してください。

■ 設定画面の表示

Wi-Fiの設定画面を表示します。

- MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。
- 設定・編集にタップする
- 通信にタップする
- | Wi-Fi®の設定 | にタップする



Wi-Fiの設定画面を表示します。

■ 接続可能な Wi-Fi 機器を検索して 登録する

本機から接続可能なWi-Fi機器を検索して、 Wi-Fi機器を本機に登録します。

お知らせ

- Wi-Fi機器のセキュリティ設定が「WPA」になっていると検索をしても表示されません。Wi-Fi機器のセキュリティ設定を「WPA2」または「セキュリティなし」に設定してから検索を行ってください。
- 2 Wi-Fi の設定画面 *(P328)* を表示 中、「ON」にタップする

本機のWi-Fi機能が使用可能な状態になります。

- 3 「Wi-Fi 機器の設定 / 登録」のボタンにタップする
- △ 検索 にタップする



本機に接続可能なWi-Fi機器が表示されます。

5 接続したい"機器名"にタップする

6 はい にタップする



以降の操作は、お使いのWi-Fi機器によって異なります。

タイプ別の操作を行う

表示されている画面のタイプ別の操作を行ってください。

タイプA



自動的に接続が完了します。

タイプB



Wi-Fi 機器に設定されているパスワードを 入力します。

接続が完了すると、現在地画面に Wi-Fi と電波 強度のアイコンが表示されます。

状態アイコンについて

登録済	本機に登録されている Wi-Fi 機器 を示します。
接続済	本機に登録されている Wi-Fi 機器 が接続されている状態を示します。
G	セキュリティが設定されている Wi-Fi 機器を示します。
â	セキュリティが設定されていな いWi-Fi 機器を示します。
<u></u>	「圏外」の場合に表示されます。
÷	電波の強さが4段階で表示されます。

■ Wi-Fi 機器を選択する

複数台のWi-Fi機器を登録した場合、接続する Wi-Fi機器を選択する必要があります。(以降 は本機で設定した Wi-Fi 機器を車内に持ち込 むだけで接続できるようになります。)

- Wi-Fi の設定画面 (P328) を表示 中、ON にタップする
 - 本機のWi-Fi機能が使用可能な状態になります。
- □ 「Wi-Fi機器の設定/登録」のボタ ンにタップする
- 接続したい"機器名"にタップする



はい にタップする

Wi-Fi機器の選択が完了します。

■ Wi-Fi機器の情報を確認する

本機に接続されている Wi-Fi 機器の情報を確 認できます。

Wi-Fiの設定画面 (P328) を 表示中、「Wi-Fi 設定表示」の 表示する にタップする



Wi-Fi 機器の情報を表示します。

■ Wi-Fi 機器を消去する

登録されている Wi-Fi 機器を消去します。

- Wi-Fiの設定画面 (P328) を表示 中、ON にタップする
- 2 「Wi-Fi 機器の設定 / 登録」のボタ ンにタップする
- 3 消去 にタップする
- 消去したい機器名の "チェック ボックス"にタップし、選択する



アドバイス

- [全選択] にタップすると、すべての機器 名を選択できます。
- ・ [全解除]にタップすると、選択状態をす べて解除できます。
- チェックボックス以外のリスト部分に タップすると、1件だけ消去することが できます。
- 消去 にタップする
- はい にタップする

選択した機器の消去が完了します。

システムの設定

本機の操作音やパワーアンテナの設定、車両取付確認などが行えます。

- 1 MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- 2 設定・編集 にタップする
- 3 システム にタップする
- 4 変更したい "項目" にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

案内音・操作音の 設定	操作音量の設定が行えます。 → 「案内音・操作音の設定」 (P332)
音声認識の設定	音声操作に関する設定が行えます。 →「音声認識の設定」(P332)
セキュリティ ロックの設定	盗難時などに第三者が使用できないようパスワードロックの設定が行えます。 →「セキュリティロックの設定」(P333) また、セキュリティロック LED を点滅させることができます。
ハードキー動作の設定	[MENU]キー長押し動作の変更が行えます。 [音声認識]と[カメラ]を選択できます。工場出荷時は、[音声認識]に設定されています。
パワーアンテナ の設定	パワーアンテナに関する設定が 行えます。 → 「パワーアンテナの設定」 (P335)
車両取付確認	取付業者様用の機能です。車両に 取り付けた後の信号チェックが 行えます。 → 「車両取付確認」(P336)
メモリ初期化	本機の各設定を工場出荷時の状態に戻します。 →「メモリ初期化」(P338)

案内音・操作音の設定

案内音量や操作音量の設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
操作音量	消	操作音量の設定が行えます。
	1~ 2 ~3	数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[消] で無音になります。
案内音量	消	音声案内の音量について設定が行えます。 数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[消]で無音になります
	1 ~ 4 ~ 7	
時報	鳴らす	時報を鳴らすか鳴らさないかの設定が行えます。
	鳴らさない	
車速連動音量設定	ON	車の速度に応じて音量を自動的に調節するかしないかの設定が
	OFF	一行えます。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

音声認識の設定

音声認識 (P175) に関する設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
ウェイクアップコマンド	使用する	"声で操作"を発話することで操作を開始するかしないかを設定
	使用しない	「できます。 → 「音声認識の開始方法について」 (P175)
バージイン発話	使用する	音声認識後の音声ガイダンス中でも発話を受け付けて、次の操作
	使用しない	状態に移行するかしないかを設定できます。 → 「/(゚ージイン発話」 (P175)
学習データリセット	学習データをリセットする	タップすることで、音声認識向上のために蓄積された学習データ を消去できるメニューを表示します。 → 「学習データをリセットする」 (P333)

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 学習データをリセットする

本機では、音声認識向上のため音声操作を行うごとに学習データが蓄積されています。 この蓄積された学習データを消去し、工場出荷状態に戻すことができます。

お知らせ

- 認識性能が悪い状態がしばらく続く場合、本機能を実施することで改善されることがあります。
- **MENU キーを押す**NAVIメニューを表示します。
- 2 設定・編集 → システム に タップする
- 3 音声認識の設定 にタップする
- 4 「学習データリセット」の 「学習データをリセットする」に タップする



5 リセットする にタップする

蓄積された学習データを消去し、工場出荷状態になります。

セキュリティロックの設定

盗難時などに第三者が使用できないようパス ワードロックの設定が行えます。

お知らせ

- ・ 設定が完了すると車両点検などでバッテリーを外すと、起動時にパスワードを入力するまで使用できなくなります。
- 起動時のパスワード入力を3回失敗する とカーナビ機能がロックされます。この ときは、ACC OFF→ONを行い再度パ スワードを入力してください。
- ¶ MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- 2 <u>設定・編集</u> → <u>システム</u> に タップする
- 3 セキュリティロックの設定 にタップする



セキュリティロックの設定画面を表示します。

- 4 解除中 にタップする
- 5 任意の4桁~10桁の "パスワード"を入力し、決定に タップする



6 確認のため再度 "パスワード" を 入力し、決定 にタップする

セキュリティロックが設定されます。

- セキュリティを解除する
- セキュリティロックの設定画面 で、設定中 にタップする
- 2 "パスワード" を入力する
- 3 セキュリティロックの解除 にタップする

ヤキュリティのロックを解除します。

- パスワードを変更する
- セキュリティロックの設定画面 で、設定中にタップする
- 現在の "パスワード" を入力する
- パスワードの変更 にタップする
- 新しい "パスワード" を入力し、 決定にタップする



🖪 確認のため再度新しい "パスワード"を入力し、決定に タップする

パスワードの変更が完了します。

注意

- パスワードは、忘れないようメモして保 管しておくことをおすすめします。
- 万が一、パスワードを忘れた場合は、下 記URLからお問い合わせください。 http://www.MitsubishiElectric. co.ip/carele/carnavi/passwordlock

- セキュリティロックLEDを点滅させる イグニッションキーを "OFF" にした場合、 LEDを点滅させることができます。
 - ▮ セキュリティロックの設定画面を 表示する

「セキュリティロックの設定」(P333)の 手順3まで操作します。

|使用する | にタップする



ヤキュリティロックLEDを点滅させる設定が 完了します。

アドバイス

セキュリティロックLEDを解除する場 合は[使用しない]にタップします。

パワーアンテナの設定



設定名	設定値	設定内容
パワーアンテナの	自動	"ACC ON"時にアンテナ電源端子から自動的に電源を供給します。
設定	手動	AVメニュー <i>(P26)</i> に [P.Ant ON/OFF] が表示されるようになり、 アンテナ電源端子への電源供給を手動で行えるようになります。

^{※「}設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

車両取付確認

取付作業者様用の機能です。車両に取り付け た後の信号チェックが行えます。



注 意

・手順通りに確認していない場合は、正し い判定結果がでない場合があります。

■ 外部機器接続確認

本機に接続されている外部機器の接続状態を 確認できます。

「Pure Audio Mode | を「OFF] にしてくださ $(1)_{0} (\rightarrow P42)$

DTVアンテナの確認結果が「不明」となり、接 続確認ができません。

- MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- |設定・編集|→|システム|に タップする
- |車両取付確認 | にタップする
- | 外部機器接続確認 | にタップする



本機に接続されている外部機器の接続状態を 表示します。

接続した機器に「OK」と表示されていれば正 常です。

アドバイス

• [カメラチェック]にタップすると、カメ ラ映像とカメラの状態が確認できます。

アドバイス

• 「NG」と表示されたときは、「NGコード]に タップしてNGコードを確認してください。



TVアンテナの本数を「3本」に設定した 場合は、4が「なし」と表示されます。

お知らせ

別売のETC車載器とETC2.0車載器が同 時接続されている場合、ETC車載器の取り 外しをうながすテロップが表示されます。

■ 車両信号チェック

車両信号が正しく入力されているかをチェッ クできます。

- MENU キーを押す NAVIメニューを表示します。
- | 設定・編集 | → | システム | に タップする
- 車両取付確認 にタップする
- 車両信号チェック にタップする
- 車両を操作して各信号のチェック を行う



車速	車を走行させたとき、「ON」と表示すれば正常です。
ILL	車の車幅灯を点灯させたとき、 「ON」と表示すれば正常です。
シフト ポジションR	車のシフトポジションを「R」に したとき、「ON」と表示すれば正 常です。
サイドブレーキ	車のサイドブレーキを降ろしたと き、「OFF」と表示すれば正常です。

■ センサチェック

車速パルスやジャイロセンサーの状態を チェックできます。

- **MENU キーを押す**NAVIメニューを表示します。
- 2 <u>設定・編集</u> → <u>システム</u> に タップする
- ファンツ 3 | 車両取付確認 | にタップする
- 4 センサチェック にタップする
- 5 開始 にタップする

センサチェックを開始します。 以降は、画面の指示に従って車両を操作して ください。

注意

• 画面に表示された手順通りチェックを行わないと正常な結果が得られません。

■ GNSS/QZS 受信状況確認

GPS (GNSS)、準天頂衛星 (QZS) からの受信状況を確認できます。

- **MENU キーを押す**NAVIメニューを表示します。
- 2 <u>設定・編集</u> → <u>システム</u> に タップする
- 3 車両取付確認 にタップする
- 4 GNSS/QZS 受信状況表示 に タップする



受信状況を表示します。

■ スピーカーチェック

本機とスピーカーが正しく接続されているかテストサウンドを出力し、チェックできます。

お知らせ

- テストサウンドを出力するには、あらかじめ「Audio OFF」にしてください。 「Audio ON」の状態ではテストサウンドは出力されません。
- 1 MENU キーを押す
- NAVIメニューを表示します。
- 2 <u>設定・編集</u> → <u>システム</u> に タップする
- 3 車両取付確認 にタップする
- 4 スピーカーチェック にタップする
- 5 各スピーカーにタップする

タップしたスピーカーからテストサウンドが 出力されます。各スピーカーをタップし、正し く接続されているかチェックしてください。

■ マイクチェック

音声認識やハンズフリー通話で使用するマイ クの接続をチェックできます。マイクに向かっ て発話した内容をスピーカーから出力します。 チェックを行うには、あらかじめ Bluetooth の設定画面 (P323) から 「Bluetooth 電源設 定」を [ON] にしてください。

注 意

- このチェックを行うときは、安全な場所 に停車してから行ってください。
- MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- ② 「設定・編集 → 「システム」に タップする
- 車両取付確認 にタップする
- マイクチェック画面を表示します。
- マイクに向かって発話する



メッセージが消えてから発話してください。

発話した内容がどのスピーカーからも出力 されない、他のスピーカーから出力されると いった場合は接続状態を確認してください。

お知らせ

- Bluetooth機器が登録されている状態で は、手順4の「マイクチェック」を選択で きません。チェックを行う場合は、登録 されている Bluetooth 機器を消去して ください。→「Bluetooth機器を消去す る I (P326)
- このチェックではハウリングが発生しや すいので、音量には十分注意してくださ い。音量を調節する場合は画面に表示さ れている[+]または[-]にタップして 行います。今回のチェック中のみ調節で きます。

メモリ初期化

本機の各設定を丁場出荷時の状態に戻すこと ができます。

また、登録した自宅や登録地などを一括で消 すことができます。

注意

• 故障の原因となりますので初期化中は、 イグニッションキーの "ACC" を "OFF" にしないでください。

お知らせ

- メモリ初期化は、CDやDVDの再生中お よびMusicFolderへの録音中に操作で きません。
- ・ 同梱の車種別イコライザー用SDカード には、「初期設定 | (P36) で必要な車種別 イコライザー情報が記録されています。
- 本機能で[SDカードの初期化]を行うと 車種別イコライザー情報も消去されます ので、初期化を行う前にデータをバック アップしていただくことをおすすめいた します。
- MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

- タップする
- メモリ初期化 にタップする
- いずれかにタップする



- 初期化する にタップする
- 再度、初期化する にタップする

選んだ項目の初期化が完了します。

初期化の種類

設定の初期化	本機の各設定を工場出荷時 の状態に戻すことができま す。この操作では、登録した 自宅や登録地は消えません。
MusicFolderの 初期化	MusicFolderに関するデータをすべて消去します。 MusicFolderで録音した曲や、取得したタイトル情報を消去します。
SDカードの 初期化	SDカードの音楽ファイル やMusicFolder を本機で再 生するために必要なフォーマットを行います。 また、SDカードの音楽ファイルやMusicFolderで録音 した曲を含むSDカード内にあるすべてのデータを消去 します。
本機の初期化	すべての設定、記録データを 消去して工場出荷時の状態 に戻すことができます。 また、登録した自宅や登録地 などを一括で消すことがで きます。

TVの設定

テレビ機能に関する各種設定が行えます。

- **AVメニューを表示する** (→P52)
- TV にタップする
- 画面にタップする テレビの操作画面を表示します。
- メニュー にタップする
- 設定したい"項目"にタップする



設定したい"内容"にタップする



"設定" にタップする



設定内容を変更します。

■ 設定項目について

視聴設定	字幕や音声の設定が行えます。 → 「視聴設定」(P341)
情報確認	チャンネル一覧や各種情報を確認できます。 → 「情報を確認する」 (P149)
受信機設定	自動ワンセグ切り換えの設定の 他、表示に関する設定が行えま す。→「 <i>受信機設定」(P341)</i>
初期設定	ホーム CHスキャンのやり直し や、地上デジタル TV チューナー の各設定を工場出荷時の状態に 戻す場合に行います。また、TV アンテナの本数を設定できます。 →「初期設定を行う」(P343)

視聴設定

字幕や音声に関する設定が行えます。

■字幕/音声

字幕放送や複数の音声放送がある場合に設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
字幕設定	字幕なし	字幕の非表示や言語の選択が行えます。
	第1言語	
	第2言語	
二重音声設定	主音声	出力される音声の選択が行えます。
	副音声	
	主/副	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

受信機設定

受信に関する各種設定が行えます。

■ 自動選局

電波が弱くなったとき、自動でワンセグに切り換えることや自動で系列局を探す設定が行えます。



設定名	設定値	設定內容
自動ワンセグ切換 ON (フルセグ視聴優先)		フルセグからワンセグへの自動切り換えの設定が行えます。 →「フルセグとワンセグを切り換える」(P151)
	ON (ワンセグ視聴優先)	
	OFF	
自動系列局サーチ ON		受信ができなくなったとき、自動で系列局を探すことができます。
	OFF	自動で系列局を探しません。手動で行います。 →「系列局を探す」 (P145)

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 緊急放送

緊急放送の設定が行えます。



設定名	設定値	設定內容	
緊急放送自動切換	ON	緊急放送を受信すると自動で緊急放送の画面に切り換わります。	
	OFF	緊急放送を受信しても、画面の切り換えは行いません。	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 表示設定

ショートバナーの設定ができます。



設定名	設定値	設定内容
ショートバナー 常時表示	表示する	常時画面の右上にショートバナー(チャンネル番号や放送局名 などの情報)を表示します。
	表示しない	ショートバナーを表示しません。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 番組表 CH

番組表をマルチ編成に対応した表示に切り換えます。



設定名	設定値	設定內容
番組表CH切換	メインサービス	[全サービス]に設定するとマルチ編成に対応したすべての番組
	全サービス	を表示した番組表に切り換わります。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

初期設定を行う

ホーム CHスキャンのやり直しや地上デジタル TV チューナーの各設定を工場出荷時の状態に戻す場合に行います。

■ ホーム CHスキャンを行う

ホーム CHスキャンのやり直しや更新を行い ます。

詳しくは「ホーム CHスキャンを行う」 (P146) をご覧ください。

■ 設定情報を初期化する

地上デジタルTVチューナーの設定情報を工場出荷時の状態に戻します。

- ¶ AV メニューを表示する (→*P52*)
- 2 TV にタップする
- 3 **画面にタップする** テレビの操作画面を表示します。
- 4 メニュー にタップする
- 5 初期設定 にタップする
- 6 | 設定情報初期化 | にタップする
- 7 初期化開始 にタップする
- 8 はい にタップする



初期化が完了すると初期設定画面を表示します。

注意

初期化が完了するまでイグニッションキーの "ACC" を "OFF" にしないでください。

■ TV アンテナの本数を設定する

車両に取り付けられているTVアンテナの本数を設定します。工場出荷時の設定は[4本]です。

- ¶ AV メニューを表示する (→ P52)
- 2 TV にタップする
- **画面にタップする** テレビの操作画面を表示します。
- 4 メニュー にタップする
- 5 初期設定 にタップする
- 6 取付時設定 にタップする
- 7 4本 または 3本 にタップする 車両に取り付けられているTVアンテナの 本数を選択します。

TVアンテナの本数の設定が完了します。

その他の設定

モニターの角度や画質、音質などの設定が行えます。

モニターの角度を調整する

モニターの角度を6段階で調整できます。

1 ▲ キーを押す

🤈 いずれかにタップし角度を調整する



モニターの角度が変わります。

アドバイス

- "ACC OFF"で自動的に閉じ、"ACC ON"で調整した位置に戻ります。
- モニターの角度を調整した場合は、画質の 調整を行ってください。液晶画面の性質 上、見る角度によって画質が異なります。

画質を調整する

メニュー画面やテレビの色合いや明るさなど の調整が行えます。

] MENU キーを押す

NAVIメニューを表示します。

2 設定・編集 にタップする

3 画質調整 にタップする



画質調整の画面を表示します。

アドバイス

 [▲]キー→[画質調整]にタップしても 調整できます。

■ RGB 画面の調整

「画質調整」で[RGB画面の調整]にタップす ると表示します。

メニュー画面やナビ画面などの明るさ、コン トラストなどを調整します。



8-17	
設定名	設定内容
明るさ	明るさの調整を行います。 [+]にタップすると明るくなり、 [-]にタップすると、暗くなります。ロングタップ (P23) すると、 連続で調整できます。
コントラスト	コントラスト (メリハリ) の調整を行います。[+]にタップするとコントラストが強くなり、[-]にタップすると、弱くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
黒の濃さ	黒の濃さの調整を行います。 [灰]にタップすると黒の濃さが 弱くなり、[黒]にタップすると濃 くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。

■ 映像画面の調整

「画質調整」で[映像画面の調整]にタップする と表示します。

テレビ画面やDVD画面などの明るさや色合 いなどを調整します。



お知らせ

- 選択している映像ソースに対して調整を 行います。
- 映像ソースごとに設定ができます。
- ・映像ソースを選択していないときや走行 中は設定操作ができません。

設定名	設定内容
明るさ	明るさの調整を行います。 [+]にタップすると明るくなり、 [-]にタップすると、暗くなります。ロングタップ (P23) すると、 連続で調整できます。
コントラスト	コントラスト (メリハリ) の調整を行います。[+]にタップするとコントラストが強くなり、[-]にタップすると、弱くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
黒の濃さ	黒の濃さの調整を行います。 [灰]にタップすると黒の濃さが 弱くなり、[黒]にタップすると濃 くなります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
色合い	色合いの調整を行います。 [緑]にタップすると緑っぽくな り、[赤]にタップすると赤っぽく なります。ロングタップ (P23) すると、連続で調整できます。
色の濃さ	色の濃さの調整を行います。 [+]にタップすると色が濃くな り、[-]にタップすると薄くなり ます。ロングタップ (P23) する と、連続で調整できます。

■ ドライブレコーダー映像の調整

「画質調整 |で[ドライブレコーダー映像の調整] にタップすると表示します。ドライブレコー ダーの映像の色合いや明るさを調整します。 設定内容は、「映像画面の調整」(P345)と同 じです。

画面の表示を消す

画面の表示を消します。

- MENU キーを押す
 - NAVIメニューを表示します。
- 設定・編集 にタップする
- 画面OFF にタップする



画面の表示を消します。

アドバイス

再度表示するときは、画面にタップする か[MENU]または[PUSH-AV/VOL]、 [現在地]のいずれかのキーを押します。

Other

困ったときは、用語解説、用語索引などの参考情報を記載しています。

困ったときは 画面にメッセージが表示されたときや「故障かな?」と思ったときに確認してください。

こんなメッセージがでたら

本機では、状況に合わせ画面にメッセージを表示します。

■ ナビゲーション機能

メッセージ	原因	処置
走行中は操作できません。		安全な場所に停車し、パーキングブレーキを かけて操作してください。
地図データがありません。	地図データがないエリアに地 図スクロールした。	地図スクロール先を変更してください。
縮尺を変更します。	自車またはカーソルの中心が、 設定している縮尺の地図情報 がない場所に移動した。また は、再びある場所に移動した。	_
該当する施設の情報がありません。	施設ジャンル検索で都道府県 を指定したが当該都道府県の 施設情報が本機に登録されて いない。	別の都道府県を選択するか、ジャンルを変更 してください。
周辺に情報がありません。	周辺施設の情報が本機に登録されていない。	位置を移動して検索してください。
入力された局番はデータにあ りません。	電話番号検索をしたが該当番 号が本機に登録されていない。	住所、施設など別の検索手段で検索してください。
入力された番号はデータにあ りません。 代表地点を表示します。		
 該当するデータがありません。 周辺の地図を表示します。	住所検索をしたが該当番号が 本機に登録されていない。	電話番号、施設など別の検索手段で検索して ください。
キーワードに該当する施設が ありません。	キーワード絞り込みで入力したキーワードに該当する施設が本機に登録されていない。	キーワードを変更し、再度絞り込みを実施してください。
現在の検索結果に、この絞り込み方法は選択できません。	何らかの原因で絞り込みが実 行できない。	絞り込み方法を変更するか、設定済みの絞り 込み条件を解除してから再度絞り込みを実行 してください。

次のページにつづく

「ナビゲーション機能」のつづき

·/ ·· · · · · · · · · · · · · · · · · ·		in se
メッセージ 上限に達したため、これ以上指 定できません。	原因 地域またはジャンルで絞り込む際に上限の数を超える絞り 込み候補を指定しようとした。	処置 絞り込み候補の件数は5件以内で指定してく ださい。
絞り込み条件はこれ以上設定 できません。	キーワード絞り込みを3回実 行した後で、さらにキーワード 絞り込みを実行しようとした。	キーワード絞り込みは3回以内となるように 実行してください。
ルートを探索できませんでした。	何らかの原因で、探索に失敗した。	探索条件などを再度確認し探索してください。
経由地を設定できません。	目的地に到着している状態 で、経由地を設定した。	目的地を再度設定してから、経由地を再度設定してください。
経由地を消去できません。	通過済みの経由地を消去しようとした。	通過した経由地は再度案内することはありませんので、そのままご使用いただいても問題ありません。 それでも経由地を消去したい場合は、目的地を再度設定してから、立ち寄らない経由地を除いた経由地を再度設定してください。 (経由地の消去は、当該経由地を通過する前に行ってください。)
入力されたマップコードは データにありません。	入力した MAPCODE の該当 地点がなかった。	MAPCODEを再度確認してください。
Bluetooth [®] DUNに接続中のため、Wi-Fi [®] に接続できません。	本機にBluetooth接続している携帯電話が通信しているときに、Wi-Fi機器を接続しようとした。	Bluetooth接続している携帯電話の通信が終わってから Wi-Fi 機器を接続してください。
通信中のため回線接続できません。	通信に使用している機器が他 の機能で通信中となっている。	通信に使用している機器が他の機能で通信中となっている場合は、情報を取得できません。 通信が終わってから再度取得してください。

■ オーディオ機能

メッセージ	原因	処置
メカエラーのため再生できません。	何らかの原因でドライブに異 常が発生した。	ディスクに異常がないことを確認して再度挿入してください。それでも問題が解決しない 場合は販売店にご相談ください。
	ディスクに傷やそりがある。	傷やそりがあるディスクを挿入しないでください。
バッテリー電圧が低いため 再生できません。	車のバッテリー電圧が低く なっている。	バッテリーを確認してください。
再生できません。 ディスクを確認してください。	再生できないディスクを挿入 している。	再生できるディスクを挿入してください。 →「再生できるディスクの種類について」 (P55)
	ディスクを裏面にして挿入し ている。	レーベル面を上にして挿入してください。
	ディスクの表面が結露している。	しばらくしてから再度、挿入してください。
	ディスクが汚れている。	ディスクをクリーニングしてください。
高温のため再生できません。	本機の内部温度が高い。	ディスクを取り出し、内部温度が正常に戻る までお待ちください。
このiPodは再生できません。	認証に失敗した。	iPodを接続しなおしてください。
	認識できない未対応フォーマットのiPodが接続されている。	本機に対応している iPod <i>(P10)</i> を使用して ください。
	iPodのソフトウェアバー ジョンが正しくない。	対応するソフトウェアバージョンを使用してください。
このUSB機器は再生できません。	認証に失敗した。	USBデバイスを接続しなおしてください。
再生可能なデータがありません。	再生可能な音楽ファイルが 入っていない。	再生できる音楽ファイルを入れてください。 → 「音楽ファイルについて」(P58)
	曲が入っていない iPod/USB デバイスを接続した。	曲が入った iPod/USB デバイスを接続してください。
再生できませんでした。	対応していない音楽ファイル を再生した。	再生できる音楽ファイルを確認してください。
	著作権保護のファイルを再生した。	著作権保護付きのファイルは再生できません。 著作権保護が付いていないものにしてください。
	音楽ファイルが破損している。	正しい音楽ファイルを入れてください。
リージョンコードが違います。 ディスクを確認してください。	本機のリージョン番号と異なる DVD ビデオを挿入した。	リージョンコード [2] を含む DVD ビデオに交換してください。
このディスクの映像方式 (PAL) には対応していません。	PAL 方式で記録された DVD ビデオを使用している。	NTSC方式で記録された DVD ビデオを使用 してください。
このディスクは再生できません。	DVD-VRの読み込みに失敗した。	ディスクを取り出し、再度挿入してください。 数回試して正常に動作しない場合は、ディス クに何らかの異常がある可能性があります。

「オーディオ機能」のつづき

メッセージ	原因	処置
SDカードを認識できません。	SDカードの読み込みに失敗した。	SDカードを挿入しなおしてください。
	本機に対応していないSD カードを挿入した。	本機に対応している SDカードを挿入してください。 → 「SDカードの曲を聴く」 (P94)
SDカードは使用できません。	本機に対応していないSD カードを挿入した。	本機に対応している SD カードを挿入してください。 → 「SD カードの曲を聴く」 (P94)
SDカードに書き込みできません。 SDカードを確認してください。	SDカードが「Lock」状態になっており、書き込みできない。	SDカードを取り出し、「Lock」を解除してください。
SDカードの空き容量が不足しています。これ以上録音できません。	SDカードの容量がいっぱい になったため、MusicFolder に録音できなくなった。	不要な曲またはプレイリストを消去して、再度録音してください。 →「プレイリストを消去する」(P111)
録音できませんでした。	何らかの原因で録音できない。	別の音楽CDに交換してください。
		別のSDカードに交換してください。
CD録音中のため、SD内のビデオは再生できません。	MusicFolder に録音中。	録音が終わってからSDカードの動画をご覧ください。
高温のため録音できません。	本機の内部温度が高い。	ディスクを取り出し、内部温度が正常に戻る
低温のため録音できません。	本機の内部温度が低い。	までお待ちください。

■ テレビ機能

メッセージ	原因	処置
放送局が登録されていません。 ホーム CHスキャンを実行し てください	ホーム CHに放送局が登録 されていない。	ホーム CHスキャンを実行して放送局を登録 してください。 → 「ホーム CHスキャンを行う」(P146)
放送局が登録されていません ドライブ CHスキャンを実行 してください	ドライブ CH に放送局が登録 されていない。	ドライブCHスキャンを実行して放送局を登録してください。 →「ドライブCHスキャンを行う」(P147)

■ ETC 機能

別売のダイハツ純正ETC車載器またはETC2.0車載器を本機に接続したときに表示するメッセージについて説明します。

メッセージ	原因	処置
ETC 車載器がセットアップされていません。	ETC車載器がセットアップされていない。	セットアップカードを挿入し、セットアップ を行ってください。
ETCカードが挿入されていません。	ETCカードが正しく挿入され ていない。 (裏表が逆、前後が逆)	ETCカードをETC車載器に正しく挿入してください。
ETCカードの有効期限が近づ いています。 有効期限は○月末です。	ETCカードの有効期限が近づいている。	ETCカードの有効期限が切れる当月から案内します。 有効期限が過ぎる前に新しいETCカードを挿入してください。
ETCカードの有効期限が過ぎ ています。 ETCカードを確認してください。	有効期限が過ぎたETCカードを挿入している。	有効期限が過ぎていないETCカードを挿入してください。
ETCカードの挿入を確認して ください。	ETCカードが未挿入または正 しく挿入されていない。	ETCカードを正しく挿入してください。
ETCカードを確認してください。	ETCカードが正しく挿入され ていない。 (裏表が逆、前後が逆)	ETCカードをETC車載器に正しく挿入してください。
	ETCカードの金属端子 (IC チップ) 部分が汚れている。	ETCカードの金属端子部に汚れがないか確認してください。
	ETCカードの読み取り処理中にカードが抜き取られた。	再度ETCカードを正しく挿入してください。
	ETCカードまたはセットアップカード以外のカードが挿入された。	正しいETCカードまたはセットアップカード を挿入してください。
	何らかの異常で、セットアッ プが正しく行われなかった。	再度セットアップカードを挿入し、セットアップを行ってください。同じエラーが繰り返されるときは、販売店にご相談ください。
ETC車載器を確認してください。	ETC車載器が故障している。	販売店にご相談ください。
ETC 通信エラーです。	アンテナ通過時に何らかの異常があった。	

■ ドライブレコーダー機能

別売のダイハツ純正ドライブレコーダーを本機に接続したとき、ドライブレコーダーの状態によって表示するメッセージについて説明します。

メッセージ	原因	処置
エラーコード01 ドライブレ コーダーで異常が発生しました。	ドライブレコーダー本体の CMOS センサーに異常が発 生している。	録画ができない状態です。 販売店にご相談ください。
エラーコード02 ドライブレ コーダーで異常が発生しました。	ドライブレコーダー本体のGセ ンサーに異常が発生している。	常時録画および手動操作によるイベント録画は 可能な状態ですが、販売店にご相談ください。
エラーコード03 ドライブレ コーダーで異常が発生しました。	ドライブレコーダー本体が日 付・時刻の取得に失敗している。	常時録画およびイベント録画は可能な状態で すが、販売店にご相談ください。
エラーコード04 ドライブレ コーダーで異常が発生しました。	ドライブレコーダー本体がGPS 情報の取得に失敗している。	
エラーコード05 ドライブレ コーダーで異常が発生しました。	ドライブレコーダー本体が オーディオ音声デコードに失 敗している。	録画ができない状態です。 販売店にご相談ください。
ドライブレコーダーのSD カードが挿入されていません。 ドライブレコーダーのSD カードを確認してください。	ドライブレコーダー本体に SDカードが正しく挿入され ていない、または未挿入。	SDカードを正しく挿入してください。
ドライブレコーダーの SD カード空き容量が不足しています。	ドライブレコーダーに挿入さ れている SD カードの容量が いっぱいになっている。	不要な録画データを削除してください。→「録 画データを削除する」(P289)
ドライブレコーダーのSD カードがフォーマットされて いません。	ドライブレコーダーに挿入されているSDカードが正しくフォーマットされていない。	パソコンでフォーマットされたSDカードを ご使用ください。
ドライブレコーダーのSD カードに書き込みできません。 ドライブレコーダーのSD カードを確認してください。	ドライブレコーダーに挿入されている SD カードが書き込み禁止になっている。	SDカードのロックを解除してください。

故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったときの症状や原因、処置を説明します。

■ 共通

症状	原因	処置
操作できない。	走行中は、安全のため一部の 操作が制限されます。	走行中は運転者の操作はなるべく控え、安全 な場所に車を停めて操作してください。 なお、道路交通法により運転者が走行中に画 面を注視することは禁止されています。
操作音が鳴らない。	操作音が[消]になっている。	[案内音・操作音の設定]の「操作音量」を[1 ~3]に設定してください。 →「システムの設定」(P331)
画面が表示されない。	画面消し状態になっている。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキ をかけて画面消し解除 (P346) の操作をして ください。
	車のバッテリー電圧が低下している。	バッテリーを充電または交換してください。
	本機内部が高温になっている。	温度が下がるまでしばらくお待ちください。
モニターの画面が暗い。	モニターの明るさ調整が適切でない。	モニターの明るさの調整をしてください。 →「 <i>画質を調整する」(P344)</i>
	車のライトがONになっている。	工場出荷時は車のライトをONに設定すると 画面が暗くなる仕様です。[表示の設定]で「昼 夜色」を[昼固定]に設定すると、常時明るい 設定になります。 → 「NAVIの設定」(P302)
	昼夜色の設定が[夜固定]に なっている。	[表示の設定]で「昼夜色」を[自動切換]または[昼固定]に設定してください。 → 「NAVIの設定」(P302)
通信ができない。	携帯端末によっては、 Bluetooth Audio接続中に通 信ができないものがあります。	「Bluetooth <i>機器を選択する」(P325)</i> の操作で Bluetooth Audioの接続を解除してください。
	と、ハンズフリー機能は使用で	プフリー機能を同じ携帯電話で接続している きますが通信できない場合があります。 することで改善する場合があります。
通信切断後に操作ができない。	通信の切断処理に時間がかかる場合があります。 復旧しない場合は携帯電話側 Bluetoothの OFF → ON を試みてください。	
急に通信できなくなった。	端末によっては途中で通信できなくなる場合があります。 携帯電話側のBluetoothをOFF→ONにすることで復帰する場合があります。	
通話相手に自分の声が聞こえない。	ミュート設定になっている。	ミュート設定を OFF にしてください。 (通話画面の右下にミュート設定ボタンがあり ます) → <i>「音量を調整する」 (P275)</i>
電話帳の表示が携帯電話と異なる。	あります。	限によっては情報が正しく表示されない場合が [同期する]と切り換えると正しく表示される 履歴を同期する] (P269)

「共通」のつづき

症状	原因	処置
無償地図更新の登録受付先が 分からない。	OpenInfoに登録していただく必要があります。 詳細は下記ホームページへアクセスしてください。 http://www.MitsubishiElectric.co.jp/openinfo なお、ホームページでの登録期限は2022年7月31日までとなります。	
Bluetooth機器の登録ができない。	機器によっては登録できない場 動作確認済みの機種は当社のホ	
HDMI でスマートフォンとの 接続のしかたが分からない。	市販のスマートフォンから出力 す。なお、HDMI端子はスマー	E-EAAV-MM (TYPE-E⇒TYPE-A変換) と するためのケーブルを接続する必要がありま トフォンの外部モニターとして使用できるも パネル操作はできません。接続可能機種につ 覧ください。
ガイド線とリアカメラ映像が 同時に表示されない。		々に表示する仕様となっています。 レが生じることがありますが、故障ではあり

■ ナビゲーション機能

症状	原因	処置
自車マークの表示位置が正し く表示されない。	人工衛星からでている電波信 号に問題がある。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	フェリーなどで移動した。	
	駐車場などの方向転換用ター ンテーブルにて方向転換した。	
	車速の学習のレベルが低い。	高速道路のような場所で加減速せずに一定速 度でしばらく走行してください。
自車マークに 点線囲み表示される。	車速信号が取れていない。	車速信号取り直し作業が必要です。 詳しくは販売店にお問い合わせください。
GPS が受信できない。	取り付け直後で自車位置計算 に時間がかかる。	見晴らしのいい場所で最大20分位待ってください。
	GPS アンテナ付近のウィン ドガラスに鏡面タイプのフィ ルムやカーボン含有の遮光 フィルムを貼っている。	GPSアンテナを移設、またはフィルムをはが してください。
	他のアンテナが近くにある。	GPSアンテナまたは他のアンテナを移設して ください。
	GPSアンテナ上にものをの せている。	GPSアンテナ上にあるものを取り除いてください。
	GPSアンテナを上下逆に設 置している。	販売店にご相談ください。
	GPSアンテナを周囲が板金で 覆われた場所に設置している。	周囲が板金で覆われていない場所にGPSアンテナを設置してください。
	GPS アンテナのコネクターを 本機に接続していない。また は、正しく接続されていない。	販売店にご相談ください。

「ナビゲーション機能」のつづき

症状	原因	処置
走行中、一部の地図が表示されない。	できない場合があります。	たに速い速度で移動すると、一部の地図が表示 ととで、改善する場合があります。
渋滞線/アイコン類が表示されない。	自車移動や縮尺変更、地図向き	変更などで改善する場合があります。
路線名称が表示されない。	新規開通道路の制約事項として	
探索完了画面でルートの表示 が点滅する。	ルート探索完了ごとに再表示す ありません。	るため点滅することがありますが、故障では
道路の表示が途切れる。	タを間引くため、道路の表示が	三国道や高速道路など主要道路以外の道路デー 途切れることがあります。 聞にしていただくことで改善します。
メニューの操作ができない。	安全のため、走行中はメニュー 操作ができない場合がある。	安全なところに停車しパーキングブレーキを 引いて操作してください。
	エンジンスイッチをACCまた はONにした直後は、データ読 み込みのため、地図画面表示 後すぐに使えない機能がある。	読み込み完了までしばらくお待ちください。
音声による案内がない。	ナビ音量が[消]になっている。	[案内音・操作音の設定]の「案内音量」を[1 ~7]に設定してください。 →「システムの設定」(P331)
ルート探索を繰り返す。	MusicFolderに録音中は探索が遅くなるため、ルート探索完了時には既に案内点を過ぎている場合があります。 録音を停止することで改善する場合があります。	
突然ルートが変わる。	自動更新をONにしていると、 するため、直前でルートが変わ	最適なルートが見つかった段階で案内を開始 る場合があります。
VICS 情報が受信できない。	VICS 情報がまだ受信できて いない。	見晴らしのいい場所で、しばらくお待ちください。
	本機にラジオアンテナ (車両側 の AM/FM 用アンテナプラグ) が正しく接続されていない。	販売店にご相談ください。
	パワーアンテナ設定が[手動] になっている。	[パワーアンテナの設定]を[自動]にしてください。 →「システムの設定」(P331)
ETC2.0の機能で、受信していない情報が表示される。	一定の条件を満たした情報のみ自動的に表示します。 手動で表示するとすべての情報を表示できますので、自動表示されていない 情報が表示される場合があります。	
料金表示が実際と異なる。	各種割り引き表示には対応しておりません。 また、ルートによっては料金が異なる場合があります。	

■ オーディオ機能

症状	原因	処置
オーディオの音がでない/	音量が最小になっている。	音量を調節してください。
音が小さい。	バランス/フェーダーが 片寄っている。	バランス/フェーダーを調整してください。 → <i>「音質の設定を変更する」(P39)</i>
	「Audio OFF」になっている。	「Audio ON」にしてください。 →「オーディオ機能がOFFのとき」(P52)
ラジオの受信感度が悪い。	アンテナが伸びていない。	アンテナを伸ばしてください。
	アンテナ電源端子が接続されていない。	パワーアンテナ車の場合は接続してください。
	パワーアンテナ設定が[手動] になっている。	[パワーアンテナの設定]を[自動]にしてください。 →「システムの設定」(P331)
ワイドFMの90.1MHz以上 の受信感度が悪い。	車両により90.1 MHz以上が多	を信できない場合があります。 と信できない場合があります。
ディスク再生ができない。	ディスクが裏向きに挿入され ている。	レーベル面を上にして挿入してください。
	ディスクが結露している。	しばらくたってから挿入してください。
	ディスクが汚れている。	ディスクをクリーニングしてください。
作成したディスクが再生できない。	ディスク作成時の設定がディスクアットワンスになっているかご確認くださ い。ディスクアットワンス以外の場合は再生できないまたは音飛びする場合 があります。	
USB デバイスを認識しない。	USBデバイスによっては再生できない場合があります。 USBデバイスを一度取り外し、再度接続してください。 それでも認識しない場合は本機でご使用になれないUSBデバイスです。	
再生できないファイルがある。	ファイルによっては再生できないものがあります。 対応ファイルフォーマットを確認してください。	
音楽再生が途中で途切れる。	CDの挿入後 [録音する] をタップすると SD カードに録音しながらの再生 (追いかけ再生) が始まります。 このように同時に録音と再生を行っている場合、音楽再生が途中で数秒間途 切れることがあります。 録音をしていなければ音楽再生が途切れることはありません。	
録音できない。		/ クセスできない可能性がありますので、SD
MusicFolderの再生ができない。	カードを取り出し、再度挿入してください。 または、SDカードに記録されているデータが破損している可能性がありま	
MusicFolderの編集ができない。	す。データが破損していると、録音や再生、編集ができません。 この場合、データの復旧ができないためSDカードを本機で初期化してください。	
AVRCPのバージョンに対応 しているがデバイス側の操作 ができない。	機器によっては操作できない機能があります。	
Bluetooth Audio再生時、 正しい情報が表示されない。	機器によっては表示するための情報を取得できないものがあります。	
iPodが正しく動作しない。	バッテリーの残量が少ない状態で接続すると、iPod 起動時に正しく動作しない場合があります。	
Gracenote データベースバー ジョンが表示されない。	Gracenote データベースの更 新を中断したままになっている。	Gracenote データベースの更新を行ってくだ さい。→「 <i>Gracenote データベースをSDカードで更新する</i> 」(<i>P76</i>)
曲が送り続けられる。	SDカードが読めなくなった。	SDカードを一度抜き取り、再度挿入してください。

■ テレビ機能

	原因	処置
受信できない。	アンテナケーブルの接続不良。	販売店にご相談ください。
TV放送が映らない。 映像が乱れる。	TV放送の放送エリア内ではない。	TV放送は、ある程度受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	専用アンテナを使用していない。	専用アンテナをご使用ください。
番組表が表示されない。	番組表が取得できていない。	本機を起動後、最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかることがあります。 地上デジタルTV放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。 番組データ取得 (P143) をすると、番組情報を取得します。
放送局のロゴマークが表示されない。	ロゴマークが取得できていない。	TV放送の各放送局を一定時間受信していると、放送局のロゴマークが表示されます。
字幕や文字スーパーがでない。	「字幕設定」が[字幕なし]に 設定されている。	[視聴設定]の「字幕設定」で[第 1 言語]また は[第2言語]に設定してください。 → 「TVの設定」(P340)
	見ている番組が字幕や文字 スーパーがない番組である。	字幕や文字スーパーのある番組を見てください。字幕や文字スーパーのある番組はロング パナーにアイコンが表示されます。 →「記号について」(P142)
番組内容が変更される。	ワンセグとフルセグで番組内容 が異なる放送を受信している。	「自動ワンセグ切換」を OFF に設定してください。 →「フルセグとワンセグを切り換える」 (P151)

車両のバッテリー交換を行ったら

車両のバッテリーを交換すると一部メモリー が消去されます。

例:設定したルート

(設定した目的地や経由地は保持されます。)

お知らせ

- 「セキュリティロックの設定」(P333)を 行っていた場合、起動後パスワードを入 力するまで使用できません。
- 起動時のパスワード入力を3回失敗する とカーナビ機能がロックされます。この ときは、ACC OFF→ONを行い再度パ スワードを入力してください。

用語解説

ナビ関連用語

ナビに関する用語を説明します。

細術路

道幅の狭い一部の道路。 縮尺 100m 以下の地 図で表示できます。

走行すると表示されなくなりますが故障では ありません。

市街地地図 (→P190)

縮尺 10/25/50m で表示されるビルや家の 形まではっきりと見える地図です。

自車

本機を装着しているお客さまのお車のことです。

ジャイロセンサー

車の進行方向を調べる部品です。

車速センサー

車の走行距離を調べる部品です。

スマートIC

スマートIC (スマートインターチェンジ) は、 ETC車載器またはETC2.0車載器装着車に限 定したインターチェンジで、高速道路の本線・ サービスエリア・パーキングエリアなどに設 置されたインターチェンジです。

センシングリルート

ルート案内時、故意にルートを外れたとナビ が判断した場合に元のルートに戻るリルート ではなく、その時点での最適と思われるルー トを案内する機能です。

走行軌跡

地図には、自車が走ってきた道に印(点線)がつ きます。この印(点線)を走行軌跡と言います。

測位

人工衛星からの電波を受信して、その情報を 元に自車の位置を割り出すことを言います。

マップマッチング

実際に走行している道路から外れた位置に自 車位置マークが表示されるなど、地図上で誤 差が生じることがあります。マップマッチン グは、走行軌跡と地図をコンピューターで照 合してずれを補正し、自動的に自車位置マー クを道路上に表示させる機能です。

ランドマーク(→P170)

お店や施設を、地図上で見やすくするために 絵で表した目印です。

ETC2.0 (→*P255*)

ETC2.0 は従来の ETC の機能であるノンス トップ自動料金収受システムに加え、渋滞回 避や安全運転支援サービスなどの総称です。

GNSS

GNSSは、Global Navigation Satellite System (全地球測位システム) の略称です。 米国が開発運用している衛星 「GPS」の他に、 ロシアの「GLONASS (グロナス) | やヨーロッ パの 「GALILEO (ガリレオ) | など複数の衛星 を用いて、全地球を測位することができる衛 星システムのことです。

本機では「GPS」を受信します。

GPS (ジーピーエス) (→P165)

GPSは、Global Positioning System (グ ローバル・ポジショニング・システム) の略 称です。GPSは、米国が開発運用しているシ ステムで、高度約21.000kmの宇宙空間で、 周回している GPS 衛星から地上に放射され る電波を受信し、現在位置を知ることができ るシステムです。

VICS (ビックス)

VICSは、Vehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム) の略称です。VICS レシーバーセットを装着すると、事故や工事の情報、渋滞状況や主要路線の区間旅行時間、駐車場の空き情報を得ることができます。

Wi-Fi

Wi-FiはWireless Fidelity (無線LAN) の略称です。

スマートフォンやタブレットなどを無線で LAN (ローカルエリアネットワーク) 接続する 技術です。

3D リアルジャンクション (→P188)

高速道路の分岐点が近づくと、3Dの静止画面で実際の分岐のしかたや行き先、ジャンクション名などをリアルに表示します。

オーディオ関連用語

オーディオに関する用語を説明します。

追いかけ再生

音楽 CD を録音中にすでに録音済みの曲を頭から再生します。

その間も録音はつづけられます。

プレイリスト

MusicFolderに音楽CDの曲を録音すると、 アルバムごとに格納される場所が自動的に作成されます。その場所のことをプレイリストと言います。

HDMI (Eタイプ) (→P160)

本機側



ケーブル側 r____「

HDMIの車載用タイプコネクター。

本機は、HDMIのEタイプコネクターのため、 家庭用で販売されているHDMIケーブルと接 続できません。別売のHDMI変換ケーブルを お買い求めください。

ID3-Tag (→*P60*)

MP3ファイルの終わりに、曲名/アーティスト名/アルバム名/製作年度/コメント/音楽ジャンルを128バイトの固定の長さにしファイルとして格納しています。

MusicFolder (→P106)

挿入した音楽CDの曲を、SDカードに録音する機能です。

Sound Settings 関連用語

音質調整に関する用語を説明します。

アジャスタブルFIRグラフィックイコライザー

現在イコライザーの主流となっているIIR (無限インパルス応答) 方式は、調整は容易ですが 演算回数が多く演算誤差が蓄積されるため音 質が著しく劣化します。

一方 FIR (有限インパルス応答) 方式は、演算回数が少なく音質劣化は最小限に抑えますが、任意の周波数ポイントでの個別調整が難しいという特性があり、イコライザーへの使用は困難でした。

「アジャスタブルFIRグラフィックイコライザー」は、調整時は40bitlIR方式で演算し、再生時には一旦64bit演算コアに高精度演算変換をした後、さらにFIR演算方式に変換するため、容易な調整操作と高音質の両立を実現しています。

アジャスタブルFIRクロスオーバーネットワーク

スピーカーユニットごとに再生周波数帯域や 音量バランスを任意に設定できるのが、クロ スオーバーネットワークです。

この機能も「アジャスタブルFIRグラフィックイコライザー」と同一の信号処理によって実現されており、64bit演算コアの高精度演算をFIR演算に変換することで、音質を飛躍的に高めました。

イコライザー

周波数特性を調節することができる装置や機能のことを言います。

音像

スピーカーから出力された音で再現される ボーカル、楽器などの位置や輪郭を言います。

音場

スピーカーから出力された音で再現される演奏状況や空間を言います。

カットオフ周波数

ハイパスフィルターやローパスフィルターで 減衰させたポイントの周波数を言います。

クロスオーバー

クロスオーバーネットワークとも言い、 2Way や 3Way スピーカーで再生周波数帯域 を分割する機能や装置のことを言います。

クロスオーバー周波数

クロスオーバーネットワークで分割された周 波数帯域の境目を言います。

ゲイン

電気回路の増幅器によって電気信号を増幅すること、またはその増幅の値のことを言います。

スロープ

ハイパスフィルターやローパスフィルターで の減衰度合いを言います。

1 オクターブあたり何デシベル落ちるかを設定するもので、マイナスの値が大きいほど急激に減衰し小さいほど緩やかに減衰します。

タイムアライメント

各スピーカーからリスニングポジションまで の音の到達時間を補正する機能のことを言い ます。

この機能を使用することで、中央で聴くこと ができない車の中で音の聴こえるタイミング を合わせることができます。

ハイパスフィルター

ローカットフィルターとも言い、高い再生周波数帯域を持つスピーカーに対して低い周波数をカットする装置または機能のことを言います。

パッシブクロスオーバーネットワーク

アンプ (本機または外部アンブ) とスピーカーとの間に設置するもので、各スピーカーが持っている再生周波数帯域に分割した信号を送り込む装置 (コイル、コンデンサなど) のことを言います。

フルレンジスピーカー

高域から低域までの周波数帯域を1つのユニットでカバーするスピーカーのことを言います。実際には音楽CDの周波数帯域をすべてカバーすることが難しいため、2Wayや3Wayなどのスピーカーを使用することが一般的とされています。

マルチアンプシステム

2Way や3Way などで用いられる方法で、高音/中音/低音のそれぞれの音域に対して、専用のアンプを接続し動作させるシステムです。

リスニングポジション

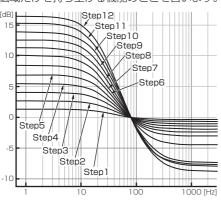
音を最適に聴く位置のことを言います。

ローパスフィルター

ハイカットフィルターとも言い、低い再生周波 数帯域を持つスピーカーに対して高い周波数を カットする装置または機能のことを言います。

ローブースト

低域だけを持ち上げる機能のことを言います。



表示	特性(dB/oct)
Step 0	Flat
Step 1	0.5
Step 2	1.0
Step 3	1.5
Step 4	2.0
Step 5	2.5
Step 6	3.0
Step 7	3.5
Step 8	4.0
Step 9	4.5
Step 10	5.0
Step 11	5.5
Step 12	6.0

FIRフィルター

有限インパルス応答方式のデジタルフィル ターです。

任意の周波数ポイントでの個別調整には向き ませんが、演算誤差が蓄積されないため、音質 劣化が最小限に抑えることができます。

IIRフィルター

無限インパルス応答方式のデジタルフィルターです。任意の周波数ポイントでの個別調整が容易に行える反面、演算誤差が蓄積されるためFIRフィルターと比べると音質が劣化する傾向にあります。

2Wavスピーカー

ツィーターとウーファーなど2つのユニットで構成されるスピーカーです。2つのユニットを組み合わせることで高域と低域をカバーすることが可能となります。

2つのスピーカーに分かれたセパレートタイプや1つのスピーカーに2つのユニットが装着されたコアキシャルタイプがあります。

3Way スピーカー

ツィーターとミッドレンジ、ウーファーと3つのユニットで構成されるスピーカーです。3つのユニットを組み合わせることで高域、中域、低域をカバーすることが可能となります。2Wayよりもそれぞれのスピーカーの特性を活かすことができるため、余裕を持って動作させることができます。

DVDビデオ関連用語

DVDビデオに関する用語を説明します。

言語コード (→P315)

DVDビデオを再生するときに設定する各言語 のコード。

タイトル

DVDビデオにはいくつかの大きな区切りが設 定されており、その1つの区切りをタイトル と呼びます。また、各タイトルに設定された番 号をタイトル番号と呼びます。

チャプター

各タイトルにはさらにいくつかの区切りが 設定されており、その1つの区切りをチャプ ターと呼びます。また、各チャプターに設定さ れた番号をチャプター番号と呼びます。

続き再生

ビデオ再牛中に停止などで再生を中断後、再 度再生したときに同じ場面から再生を開始す る機能です。レジューム再生とも呼びます。

※ 続き再生ができるときは か点滅し、 できないときはが表示されます。

ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術。

マルチアングル

1 つの場面のアングルを変えて見ることがで きる機能です。

※ マルチアングル対応の DVD ビデオのパッ ケージには 🎮 が記載されています。

レターボックス画面

ワイドソフトを4:3の画面で再生したときに、 上下に黒い帯を入れた状態で再生する画面。 ビデオのパッケージに 16:9 国 と表示されて いるワイドソフトを4:3の画面で再生すると レターボックス画面で表示されます。

ワイドソフト

ワイドテレビ (横 16: 縦9) で再生するように 画像を16:9で収録したソフト。

CPRM

記録型DVDディスクなどに使われている著 作権保護技術のごと。

DTS Digital Surround

デジタルシアターシステムズ社の開発したデ ジタル音声圧縮の技術。 DVD-VIDEO ではオ プション規格のため必ず収録されているとは 限りません。

MPEG

画像(動画)圧縮の国際標準フォーマット。

NTSC

カラーテレビの方式。

日本ではNTSC方式が採用されており、本機 も NTSC 方式専用となっています。他のテレ ビ方式 (PAL方式, SECAM方式) で記録され たビデオは再生できません。

(リニア) PCM

音楽CDなどに使用されている音楽記録方式。

テレビ関連用語

本書で説明するテレビ機能の用語について説明します。

エリアCH

位置情報を取得し、そのエリア内で見ることができる放送局を自動的に登録しています。 必ずしも受信状態が良い放送局とは限りません。

ドライブCH

旅行先など(一時的に滞在する地域)で放送局を登録するためにあります。

フルセグ

家庭用の地上デジタルTV放送のことで、ハイビジョン放送 (HDTV) がご覧いただけます。1つのチャンネルを13個のセグメントに分割し、そのうち12個のセグメントを使用しています。本書では「フルセグ」と表現しています。

放送モード

本書では、「フルセグ」と「ワンセグ」の総称を「放送モード」と表記しています。

ホーム CH

お住まいの地域(長期的に滞在する地域)の放送局を登録するためにあります。

マルチ編成

1 つのチャンネルで複数のテレビ番組を放送できるサービスです。

リモコン番号

放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。本機では、画面に表示します。

ワンセグ

携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上 デジタル TV 放送のことです。

1 つのチャンネルを 13個のセグメントに分割し、そのうち 1 つのセグメントを使用していることから、「1 セグ=ワンセグ」と呼ばれています。

CHモード

各用途に応じて、放送局を登録する「ホーム CH」、「ドライブ CH」、「エリア CH」の総称を 本書では「CHモード」と表記しています。

EPG

Electronic Program Guideの略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

【TV放送のチャンネル一覧表

- ・ホーム CHスキャン (P137,P146) で登録された 地域の放送局とリモコン番号の組み合わせは、以 下のようになります。(2017年2月現在)他の地 域の放送を受信されたときは、以下のようになら ない場合があります。
- ・この表の放送局名と画面に表示される放送局名 は、一致しない場合があります。



お住まいの地域		北海道 (札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)
	3	NHK総合·札幌	3	NHK 総合·函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK 総合・帯広
	2	NHK Eテレ札幌	2	NHK Eテレ函館	2	NHK Eテレ旭川	2	NHK Eテレ帯広
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広
チャンネル名	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広
お住まいの地域		小产类 (侧皮)		小海滨(小日)		北海道(室蘭)		圭木
の住まいの地域		北海道(釧路)	0	北海道(北見)	0			青森
		NHK総合・釧路		NHK総合·北見	3	NHK総合·室蘭	3	NHK総合・青森
				NHK Eテレ北見	2	NHK Eテレ室蘭	2	NHK Eテレ青森
	1	HBC釧路		HBC北見	1	HBC室蘭	1	RAB青森放送
チャンネル名	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭		ATV青森テレビ
		HTB釧路		HTB北見	6	HTB室蘭	5	青森朝日放送
		UHB釧路	_	UHB北見	8	UHB室蘭		
	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭		
お住まいの地域		岩手		秋田		宮城		山形
お住まいの地域	1	岩手 NHK総合・盛岡	1	秋田 NHK総合・秋田	3	宮城 NHK総合・仙台	1	山形 NHK総合・山形
お住まいの地域	1 2				3		1 2	
	1 2 6	NHK 総合・盛岡		NHK 総合・秋田		NHK 総合・仙台	1 2 4	NHK 総合・山形
お住まいの地域 チャンネル名		NHK 総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡	2	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田	2	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台		NHK総合・山形 NHK Eテレ山形
	6	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBC テレビ	2	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS秋田放送	2	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ	4	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送
	6	NHK 総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手	2 4 8	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT 秋田テレビ	2 1 8	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送	4	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ
チャンネル名	6 4 8	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ	2 4 8	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送	2 1 8 4	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB 東日本放送	4 5 6	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ
	6 4 8 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島	2 4 8 5	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城	2 1 8 4 5	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB 東日本放送	4 5 6 8	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉
チャンネル名	6 4 8 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島	2 4 8 5	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸	2 1 8 4 5	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK総合・東京	4 5 6 8	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京
チャンネル名	6 4 8 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島	2 4 8 5 1 2	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京	2 1 8 4 5	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京	4 5 6 8	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京
チャンネル名	6 4 8 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ	2 4 8 5 1 2 4	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ	2 1 8 4 5 1 2 4	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ	4 5 6 8 1 2 4	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビュー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ	2 4 8 5 1 2 4 6	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS	2 1 8 4 5 1 2 4 6	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS	4 5 6 8 1 2 4 6	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ KFB 福島放送	2 4 8 5 1 2 4 6 8	NHK総合・秋田 NHK 巨テレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン	2 1 8 4 5 1 2 4 6 8	NHK総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBCテレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS	4 5 6 8 1 2 4 6 8	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ	2 4 8 5 1 2 4 6 8 5	NHK総合・秋田 NHK 巨テレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日	2 1 8 4 5 1 2 4 6 8 5	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB 東日本放送 東京 NHK 総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日	4 5 6 8 1 2 4 6 8 5	NHK総合・山形 NHK Eテレ山形 YBC山形放送 YTS山形テレビ テレビユー山形 さくらんぽテレビ 干葉 NHK総合・東京 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ KFB 福島放送	2 4 8 5 1 2 4 6 8 5 7	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京	2 1 8 4 5 1 2 4 6 8 5 7	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK 総合・東京 NHK 総合・東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京	4 5 6 8 1 2 4 6 8 5 7	NHK 総合・山形 NHK E テレ山形 YBC 山形放送 YTS 山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビ 干葉 NHK 総合・東京 NHK E テレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ KFB 福島放送	2 4 8 5 1 2 4 6 8 5 7	NHK総合・秋田 NHK 巨テレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日	2 1 8 4 5 1 2 4 6 8 5 7 9	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK 総合・東京 NHK 総合・東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京 TOKYO MX	4 5 6 8 1 2 4 6 8 5 7 3	NHK 総合・山形 NHK E テレ山形 YBC 山形放送 YTS 山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビ 干葉 NHK 総合・東京 NHK E テレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京 チバテレビ
チャンネル名	6 4 8 5 1 2 8 4 5	NHK総合・盛岡 NHK Eテレ盛岡 IBCテレビ テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ 福島 NHK総合・福島 NHK Eテレ福島 福島テレビ 福島中央テレビ KFB 福島放送	2 4 8 5 1 2 4 6 8 5 7	NHK総合・秋田 NHK Eテレ秋田 ABS 秋田放送 AKT秋田テレビ AAB 秋田朝日放送 茨城 NHK総合・水戸 NHK Eテレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京	2 1 8 4 5 1 2 4 6 8 5 7 9	NHK 総合・仙台 NHK Eテレ仙台 TBC テレビ 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 東京 NHK 総合・東京 NHK 総合・東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京	4 5 6 8 1 2 4 6 8 5 7 3	NHK 総合・山形 NHK E テレ山形 YBC 山形放送 YTS 山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビ 干葉 NHK 総合・東京 NHK E テレ東京 日本テレビ TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京

お住まいの地域		埼玉		群馬		栃木		神奈川
	1	NHK 総合・東京	1	NHK 総合・前橋	1	NHK 総合・宇都宮	1	NHK 総合・東京
	2	NHK Eテレ東京	2	NHK Eテレ東京	2	NHK Eテレ東京	2	NHK Eテレ東京
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS
チャンネル名	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
	3	テレ玉	3	群馬テレビ	3	とちぎテレビ	3	tvk
	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学
おけまいの地域		山梨		立てい日		京 山		- FIII
お住まいの地域	1		7	新潟	3	富山	1	石川
	2	NHK 総合・甲府 NHK Eテレ甲府	2	NHK総合・新潟 NHK Eテレ新潟	2	NHK 総合・富山 NHK Eテレ富山	2	NHK 総合・金沢 NHK Eテレ金沢
	4	YBS山梨放送	_	BSN	1	KNB 北日本放送	4	
チャンネル名	6	UTY	8	NST	8	RINB北日本放送 BBT富山テレビ	5	テレビ金沢
	О	UIY	4	TeNY		BBI 畠山テレヒ チューリップテレビ	6	北陸朝日放送 MRO
			5	新潟テレビ21	O	テューリッフテレビ	8	TMINU 石川テレビ
			U	利/向ノレ匚<			0	
お住まいの地域		福井		長野		静岡		愛知
	1	NHK 総合・福井	1	NHK 総合・長野	1	NHK 総合・静岡	3	NHK 総合・名古屋
	2	NHK Eテレ福井	2	NHK Eテレ長野	2	NHK Eテレ静岡	2	NHK Eテレ名古屋
	7	FBC	4	テレビ信州	6	SBS	1	東海テレビ
チャンネル名	8	福井テレビ	5	abn 長野朝日放送	8	テレビ静岡	5	CBCテレビ
			6	SBC信越放送	4	Daiichi-TV	6	メ〜テレ
			8	NBS長野放送	5	静岡朝日テレビ		中京テレビ
							10	二 .1ブ砥加
							10	テレビ愛知
お住まいの地域		岐阜		三重		大阪	10	滋賀
お住まいの地域	3	 岐阜 NHK総合・岐阜	3	三重 NHK総合·津	1	大阪 NHK 総合・大阪	1	滋賀
お住まいの地域	3 2		_					
お住まいの地域		NHK 総合・岐阜	_	NHK総合·津	2	NHK 総合・大阪	1 2	滋賀 NHK総合·大津
お住まいの地域	2	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋	2	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋	2	NHK 総合・大阪 NHK Eテレ大阪	1 2	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪
	2	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ	2	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ	2	NHK 総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送	1 2 4	滋賀 NHK総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送
	2 1 5	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ	2 1 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ	2 4 6 8	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ	1 2 4 6 8	滋賀 NHK総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ
	2 1 5 6	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ	2 1 5 6	NHK総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ	2 4 6 8	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ	1 2 4 6 8	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ
チャンネル名	2 1 5 6 4	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン	2 1 5 6 4	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ	2 4 6 8 10	NHK 総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪	1 2 4 6 8 10	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送
	2 1 5 6 4	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ	2 1 5 6 4	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ	2 4 6 8 10	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ	1 2 4 6 8 10	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ
チャンネル名	2 1 5 6 4 8	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都	2 1 5 6 4 7	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ	2 4 6 8 10 7	NHK 総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪	1 2 4 6 8 10 3	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送
チャンネル名	2 1 5 6 4 8	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪	2 1 5 6 4 7	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪	2 4 6 8 10 7	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 ・奈良 NHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪	1 2 4 6 8 10 3	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪
チャンネル名	2 1 5 6 4 8	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	2 1 5 6 4 7	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	2 4 6 8 10 7	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 奈良 NHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	1 2 4 6 8 10 3	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送
チャンネル名	2 1 5 6 4 8	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ	2 1 5 6 4 7	NHK総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ	2 4 6 8 10 7	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 ABC RBC	1 2 4 6 8 10 3	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ
チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 奈良 NHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送
チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK 経合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8	滋賀 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ に表示テレビ に表示を NHK BS 京都	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ テレビ和歌山	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 奈良 NHK 経合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 関西テレビ 読売テレビ	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10	送行 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ
チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ に読売テレビ KBS 京都	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ ラレビ和歌山	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 意売テレビ 島根	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	XX行 NHK 終合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 「兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ KBS京都 広島	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テテレビ 読売テレビ テレビ和歌山	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 意見テレビ 島根 NHK総合・松江	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	XX行 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 F庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ サンテレビ
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名 お住まいの地域	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ KBS 京都 NHK 総合・広島 NHK 総合・広島 NHK 終合・広島	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テアレビ 読売テレビ テレビ和歌山 鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK ミテレ鳥取	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 意見テレビ 島根 NHK総合・松江 NHK ミテレ松江	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	XX行 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 F庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ サンテレビ
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ 関西テレビ KBS 京都 広島 NHK 総合・広島 NHK 総合・広島 RCC テレビ	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ ラレビ和歌山 鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK ミテレ鳥取	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 意見テレビ 島根 NHK総合・松江 NHK ミテレ松江 山陰中央テレビ	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	送行 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 「兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ サンテレビ サンテレビ リロー NHK 総合・山口 NHK 総合・山口 NHK Eテレ山口 KRY 山口放送
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名 お住まいの地域	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBCテレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ KBS京都 広島 NHK総合・広島 NHK ミテレ広島 RCCテレビ	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK ミテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK をテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テアレビ 読売テレビ テレビ和歌山 NHK 総合・鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK 終合・鳥取 NHK ミテレ鳥取 山陰中央テレビ BSS テレビ	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MHS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 関西テレビ 表売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 島根 NHK総合・松江 NHK ミテレ松江 山陰中央テレビ BSSテレビ	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	淋質 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 「兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ
チャンネル名 お住まいの地域 チャンネル名 お住まいの地域	2 1 5 6 4 8 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・岐阜 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メ〜テレ 中京テレビ ぎふチャン 京都 NHK 総合・京都 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ 関西テレビ KBS 京都 広島 NHK 総合・広島 NHK 総合・広島 RCC テレビ	2 1 5 6 4 7 1 2 4 6 8 10 5	NHK 総合・津 NHK Eテレ名古屋 東海テレビ CBC テレビ メーテレ 中京テレビ 三重テレビ 和歌山 NHK 総合・和歌山 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ ラレビ和歌山 鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK 総合・鳥取 NHK ミテレ鳥取	2 4 6 8 10 7 1 2 4 6 8 10 9	NHK総合・大阪 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 RHK総合・奈良 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ 意見テレビ 島根 NHK総合・松江 NHK ミテレ松江 山陰中央テレビ	1 2 4 6 8 10 3 1 2 4 6 8 10 3	XX行 NHK 総合・大津 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ BBC びわ湖放送 「兵庫 NHK 総合・神戸 NHK Eテレ大阪 MBS 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ サンテレビ サンテレビ サンテレビ リカンテレビ サンテレビ リカンテレビ リカンテレビ サンテレビ

次のページにつづく

お住まいの地域		岡山		香川		徳島		高知
	1	NHK 総合・岡山	1	NHK 総合・高松	3	NHK 総合・徳島	1	NHK 総合・高知
	2	NHK Eテレ岡山	2	NHK Eテレ高松	2	NHK Eテレ徳島	2	NHK Eテレ高知
	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	1	四国放送	4	高知放送
チャンネル名	5	KSB 瀬戸内海放送	5	KSB 瀬戸内海放送			6	テレビ高知
	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ			8	さんさんテレビ
	7	TSCテレビせとうち	7	TSCテレビせとうち				
	8	OHKテレビ	8	OHKテレビ				
1) A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		#Z.km;		4=52		/ /		E list
お住まいの地域	7	愛媛		福岡	7	佐賀	7	長崎
	1	NHK総合·松山		NHK総合・福岡	<u> </u>	NHK総合·佐賀	1	NHK総合·長崎
	2	NHK Eテレ松山	3	NHK総合·北九州	2	NHK Eテレ佐賀	2	NHK Eテレ長崎
	4	南海放送	2	NHK Eテレ福岡	3	STSサガテレビ	3	NBC長崎放送
	5	愛媛朝日	2	NHK Eテレ北九州			8	KTNテレビ長崎
チャンネル名	6	あいテレビ	1	KBC九州朝日放送			5	NCC長崎文化放送
	8	テレビ愛媛		RKB毎日放送			4	NIB長崎国際テレビ
			5	FBS福岡放送				
			7	TVQ九州放送				
			8	TNCテレビ西日本				
お住まいの地域		熊本		大分		宮崎		鹿児島
07日001075日場	1	NHK 総合・熊本	1	NHK 総合·大分	1	NHK 総合・宮崎	3	NHK 総合・鹿児島
	2	NHK Eテレ熊本	2	NHK Eテレ大分	2	NHK Eテレ宮崎	2	NHK Eテレ鹿児島
	3	RKK熊本放送	3	OBS大分放送		MRT宮崎放送	1	MBC南日本放送
チャンネル名	8	TKUテレビ熊本	4	TOSテレビ大分	3	UMKテレビ宮崎	8	KTS康児島テレビ
	4	KKTくまもと県民	5	OAB大分朝日放送		OWNEY DELIPS	5	KKB康児島放送
	5	KAB熊本朝日放送		01107())#JIII/XE			4	KYT鹿児島読売TV
							•	111120000000000000000000000000000000000
お住まいの地域		沖縄						
	1	NHK総合・沖縄						
	2	NHKEテレ沖縄						
チャンネル名	3	RBCテレビ						
	5	QAB琉球朝日放送						
	8	沖縄テレビ (OTV)						
		· ·						

【ソフトウェアについて

オープンソースソフトウェア

FreeType

Portions of this software are copyright 1996-2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

LibJPEG

this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group

EGL

Copyright © 1991-2000 Silicon Graphics, Inc. All Rights Reserved. http://oss.sgi.com/projects/FreeB/

ZLib

OpenGLES2.0

Copyright © 1991-2000 Silicon Graphics, Inc. All Rights Reserved. http://oss.sgi.com/projects/FreeB/

unicode

Copyright © 1991-2013 Unicode, Inc. All rights reserved.

PowerVR

Copyright © Imagination Technologies Limited

OpenVG

Copyright © 2008 The Khronos Group Inc.

Bitmap Font Generator

BASIC BMFont example implementation with Kerning, for C++ and OpenGL 2.0

This is free and unencumbered software released into the public domain.

Anyone is free to copy, modify, publish, use, compile, sell, or distribute this software, either in source code form or as a compiled binary, for any purpose, commercial or non-commercial, and by anv means.

In jurisdictions that recognize copyright laws, the author or authors of this software dedicate any and all copyright interest in the software to the public domain.

We make this dedication for the benefit of the public at large and to the detriment of our heirs and successors. We intend this dedication to be an overt act of relinquishment in perpetuity of all present and future rights to this software under copyright law.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS". WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY. FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS. BE LIABLE FOR ANY CLAIM. DAMAGES OR OTHER LIABILITY. WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE. ARISING FROM. OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

For more information, please refer to http://unlicense.org/>

次のページにつづく

These editors can be used to generate BMFonts:

- http://www.angelcode.com/ products/bmfont/ (free, windows)
- http://glvphdesigner.71squared. com/ (commercial, mac os x)
- http://www.n4te.com/hiero/hiero.inlp (free. iava. multiplatform)
- http://slick.cokeandcode.com/ demos/hiero.inlp (free, iava. multiplatform)

Some code below based on code snippets from this gamedev posting:

http://www.gamedev.net/ topic/330742-quick-tutorial-variablewidth-bitmap-fonts/

Although I'm giving this away. I'd appreciate an email with fixes or better code!

aaedev@gmail.com 2012

L74

LZ4 - Fast LZ compression algorithm Copyright © 2011-2014, Yann Collet. BSD 2-Clause License (http://www. opensource.org/licenses/bsd-license. (ada

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

libSVM

Copyright © 2000-2014 Chih-Chung Chang and Chih-Jen Lin All rights reserved

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution
- 3. Neither name of copyright holders nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES. INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS

OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL. EXEMPLARY. OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT

LIABILITY. OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE. EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

OpenBLAS

Copyright @ 2011-2014. The OpenBLAS Project All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- 3. Neither the name of the OpenBLAS project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED

IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT. INDIRECT. INCIDENTAL. SPECIAL. EXEMPLARY. OR CONSEQUENTIAL DAMAGES

(INCLUDING. BUT NOT LIMITED TO. PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES: LOSS OF USE. DATA. OR PROFITS: OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY. OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE. EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Gracenote サービス

Gracenote, Inc. 提供のCDおよび音楽関 連データ:copyright © 2000-present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所 有する 1 つまたは複数の特許が適用されます。 適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧に ついては、GracenoteのWebサイトをご覧 ください。

Gracenote、Gracenote ロゴとロゴタ イプ、"Powered by Gracenote" ロゴ、 Gracenote MusicID は、米国およびその他 の国における Gracenote Inc. の登録商標ま たは商標です。



本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote.Inc. (以下「Gracenote」)のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、 Gracenote 社のソフトウェア (以下 [Gracenote ソフトウェア]) を使用することにより、ディスクやファイ ルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報(以下「Gracenote データ」)などの音楽関 連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenote サー バー1) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバ イス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使 用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利 的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第3者に対しても、Gracenote ソ フトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お 客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。 また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、お よび Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。 Gracenote は、 Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権 利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に 関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote.Inc.が直接的にお客様に 対して、本契約上の権利をGracenoteとして行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。 無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用している お客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、 Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、 使用許諾が行われるものとします。 Gracenote は、 Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの 正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。

Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカ テゴリを変更したりする権利を保有するものとします。 Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバー がエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断 されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追 加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。 また、Gracenoteは、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenoteは、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含 み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。 Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしな いもとのとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失 または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000-present Gracenote.

地図記号について

※ 以下に説明する地図記号は本書作成時の情報にもとづいて記載しております。
本書に記載していない地図記号や表示されなくなった地図記号がある場合があります。

直路・その他

- ■■■ [青色]高速道路/都市高速/有料道路
- ■■■ [赤色]―般国道
- ■■■ [緑色]主要地方道
- ■■■ [橙色]一般都道府県道
- [灰色] その他の道路

- -----[水色]水域
- ---- 都道府県界
- ■■■ JR (市街地地図以外)
- ++++++ JR (市街地地図のみ)・私鉄
- ※ 地図色は、ライト、ダーク、ユニバーサルデザインの3種類の設定があります。本記載の道路色は、ライト設定時の一例となります。

● 一般記号

- 一般国道
- 37 主要地方道
- IC インターチェンジ
- SA サービスエリア
- PA パーキング
- **JCT** ジャンクション
- ¥ 料金所
- **R** ランプ
- **盟** スマートインターチェンジ
- 都道府県庁
- 市役所
- 区役所
- 役場・支所・出張所
- その他施設
- 2港
- フェリーターミナル
- ▲ 道の駅
- **学** 公園
- 遊園地
- その他娯楽施設他
- 動物園
- **化** 水族館
- ₩ 植物園
- 温泉
- サーキット場
- 競 競輪・競馬・競艇場

- 美術館
- **命** 博物館
- ホール・劇場・文化会館
- 催 イベントホール
- 城跡
- **干** 神社
- 卍 寺院
- 🏅 教会
- タワー・展望台
- 工 灯台
- → 港湾
- 山岳
- **野球場**
- 陸上競技場等のスポーツ施設
- ゴルフ場
- ✓ スキー場
- トキャンプ場
- 海水浴場
- **プ**ール
- テニスコート
- ボウリング場
- ▲ ヨットハーバー・マリーナ
- 牧場
- 宿泊施設
- 百貨店

- 📄 店舗
- 😭 ショッピングセンター
- (们) 飲食店
- ファーストフード
- ガソリンスタンド
- P 駐車場
- 文 学校
- **幼** 幼稚園
- **保** 保育園
- 自動車学校
- **田** 病院
- 答察署
- ↓ 消防署
- **〒** 郵便局
- ☆ その他の公共施設
- 13 銀行
- O NTT
- 自衛隊
- ▼ 米軍
- ▲ 墓地
- ₩ 工場
- 🛱 発電所
- 都道府県営・市営団地
- ビル
- トンネル
- 信号機

● 主な施設





遊園地













● 季節情報















● サービスエリア・パーキングエリア情報

あじさい











つつじ



ラベンダー チューリップ



菜の花



アヤメ



紅葉 しゃくなげ



■ スナックコーナー

☆ トイレ

・ 障害者用トイレ

? インフォメーション

(1) ハイウェイ情報ターミナル

(FAX ファックスコーナー

▲ 休憩所

☑ 仮眠休憩所

☑ 郵便局

ショッピングコーナー

トラッグストア

コイン洗車

コインランドリー

コインシャワー

』 風呂

■ VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第 1 条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和 25 年法律第 132 号)第 147 条の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更 後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

- 第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
 - (1) VICS サービス 当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有 料放送サービス
 - (2) VICS サービス契約 当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約
 - (3) 加入者 当センターと VICS サービス契約を締結した者
 - (4) VICS デスクランブラー FM 多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とする ための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

- 第4条 VICS サービスには、次の種類があります。
 - (1) 文字表示型サービス 文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
 - (2) 簡易図形表示型サービス 簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
 - 間易図形により道路父趙情報を表示する形態の(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。 (サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機(VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機)を 購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサー ビスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第4条 に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

- 第11条 当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。
 - (1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
 - (2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

- (1) 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
- (2) 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保 守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではあり ません。

(利用の中止)

第15条

- (1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
- (2) 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第 16 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。 (免責)

第17条

(1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰す ことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任 を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル 道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

(2) VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表視聴料金

視聴料金:300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

▋仕様

ナビゲーションユ	ニット			
受信周波数		1575.42MHz		
受信方式		パラレル 18チャンネル		
受信感度		-145dBm		
測位更新時間		約1秒		
メディア容量		16GB (eMMC)		
オーディオ				
	最大出力	45W×4		
アンプ部	適合スピーカーインピー ダンス	4Ω		
イコライザー部	10バンドイコライザー	31.5/63/125/250/500/1k/2k/4k/8k/16k Hz 調整幅レベル:± 12dB (1dB/1step)		
DVD	対応ディスク	DVD-VIDEO、DVD-R/RW ^{*1} 、DVD+R/RW、CD-DA、CD-R/RW (MP3、WMA、AAC、WAVフォーマット) ※ 1) VR/CPRM フォーマット対応		
プレーヤー部	周波数特性	5Hz ~ 20,000Hz (CD-DA)		
	S/N	90dB		
	全高調波ひずみ率	0.01%以下		
	受信周波数範囲	FM:76.0 ~ 95.0MHz AM:522 ~ 1629kHz		
FM/AM部	実用感度	FM:12dBf、AM:32dB μ		
	S/N	FM:60dB IHF-A、AM:50dB		
	左右分離度	FM:20dB (1kHz)		
	放送方式	地上デジタル放送方式 (日本)		
TV部	受信チャンネル	13~52ch		
	アンテナ	専用アンテナ		
	形式	SD-Audio 規格		
MusicFolder部	S/N	90dB		
	全高調波ひずみ率	0.01%以下		
	対応容量	最大 2TB (推奨 128GBまで) (SDXC 規格対応 / CPRM 対応)		
SDカード部	対応圧縮音声フォーマット	MP3, WMA, AAC, WAV, FLAC		
	S/N	90dB		
	全高調波ひずみ率	0.01%以下		

GPSアンテナ						
防水		防噴流仕様				
方式		マイクロストリップ平面アンテナ				
モニター						
画面サイズ		フインチ WVGA				
タッチパネル		静電容量式 (Mutual 方式) タッチパネル				
外部接続						
外部入力	Audio機器など(RCA 1系統)	音声:2.0Vrms MAX (1kHz)				
外部出力	後席モニターなど(RCA 1系統)	映像: NTSC 1.0Vp-p				
カメラ入力 (RCA	1 系統)	映像: NTSC 1.0Vp-p				
HDMI入力		HDMI Type-E コネクター(480p/720p)				
電源・寸法・質量						
使用電源		DC13.2V (マイナスアース)				
最大消費電流		MAX13A				
動作温度		-10℃~+60℃				
外形寸法		約幅206×高さ104×奥行き173mm ※奥行きは PUSH-AV/VOL キーを除く				
質量		約3.1kg				

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 使用電源が異常に低い場合や高い場合は内部回路保護のため、動作を停止または中断する場合があります。

【保証とアフターサービス

■ 保証書について

- ・この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入<販売店印><お買い上げ日>および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 万一故障した場合の無償修理期間は、保証書に記載している期間に基づきます。

■ アフターサービスについて

・調子が悪いときは、まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

保証期間中の修理は		保証書の記載内容に基づいて修理いたします。 詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は		修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望に より有償修理いたします。

- 三菱電機は各機器の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を製造打ち切り後6年間保有しています。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについて不明な点は、お買い上げ店にお申しつけください。

用語索引

本用語索引では、使用したい機能をすばや く見つけるために、各機能のキーワードの みを記載しています。他のページにも下記 の言葉が記載されている場合があります。

明るさ......345 アングル.......89 案内音・操作音の設定......332 案内開始......201,222 イコライザー50,360 色合い......345 色の濃さ 345 迂回ルート......233 映像......153 映像情報......140 II 29.260 工コ運転評価......260 エコ情報の設定......322 エリア......139.141 エリアCH......363 追いかけ再生359 オーディオ機能.......52 音楽 CD72 音楽ファイル58,78 音質調整.......36 音声認識......175 音声認識の設定......332 音声の設定......305.332 音声干ード......140 音像......44.360 オンデマンド VICS243 音場......44,360 オンライン受信......243.307 オンラインで受信する......252 音量を調節する......16,53,332

力行

カーブ案内	
開通道路情報更新	
ガイド線	
ガイド線表示	
ガイド線を調整する	320
外部機器接続確認	
各アイコン	171
画質調整	301,344
カットオフ周波数	46,360
カメラ	
カメラ設定	
画面 OFF	301
画面の表示を消す	
キーワード変更	204
規制情報	
季節マーク	
北基準	183
緊急情報	
緊急放送自動切換	
クロスオーバー	
クロスオーバー周波数	47,360
黒の濃さ	345
経由地	
経由地消去	
系列局	
系列局サーチ	
ゲイン	
具境案内	
言語コード	315,362
現在地	16,168,174
現在地登録	
現在地補正	
検索履歴	
交差点案内図	
交差点名称読み上げ	
高速道路情報	
高速略図	
高速略図自動表示	
交通情報	
合流案内	
小文字/大文字	179

コントラスト345	商標9
	情報確認149,340
サ行	ショートカットメニュー174,210,233,234
	、 」
細街路	知期記章 240.242
再生できるディスクの種類55	シハガリ 母立 210
シーク70	信旦桂起安内 171
市街地地図190,358	数字 λ 力
自車358	7.40 170.101
自車位置の補正302,309	7.40 川 大西夕狂 101.202
自車基準183	スタンダード182
システムの設定301,331	フカング じり両声 100
施設名称27,203	スタンタートと回回217
施設名称入力用キーボード181	77 110 105 000 050
自宅27,199,237	スマートIC195,306,358
視聴設定340,341	スマートIC回避235
自動系列局サーチ341	スマートフォンから探す219
自動録音312	スライド24
自動ワンセグ切換152,341	スロープ46,360
絞り込み設定204,207	セキュリティロックの設定333
字幕88,341	セキュリティロックLED16,334
字幕情報140	接続先プロバイダの設定327
字幕設定341	設定29
ジャイロセンサー358	センサチェック337
車種306	センシングリルート306,358
車速センサー358	全地球測位システム337,358
車両信号チェック336	全ルート223
車両取付確認	走行軌跡303,358
ジャンル27,205	走行軌跡データ消去303
住所27,211	走行情報 (ETC2.0)307
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	走行情報 (オンライン)307
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	キ行力の場が判別 0 07 1 / 1
周辺検索27,209	166.260
縮尺190	速度超過アラーム189,305
縮尺アイコン	ハコトウェブバ ジョン 150
受信機設定340,341	
受信強度140	タ行
受信情報読み上げ307	タイトル362
受信情報割り込み307	
手動録音312	
準天頂衛星165,171,337	
仕様375	
省工ネ度	
日十二次	J J M J J

ダブルタップ23	ナ行
探索条件222,227,228	
探索条件設定	ナビ画面168 二重音声設定341
探索の設定302,306	―里首戸設定341ネットDEサーチ215
探索方法166	
地図色185	ノーマルバナー139
地図データ更新29,290	
地図文字185	八行
地点メニュー 170,192	パーキングブレーキアラーム 189,305
チャプター362	バージョンアップ296
駐車場情報248	バージョン296
昼夜色303	ハイパスフィルター46,360
長期通行規制回避235	パスワード333
通信の設定323	パソコンからタイトル情報を取得する 120
続き再生362	パッシブクロスオーバーネットワーク360
ディスクスロット17	パワーアンテナの設定335
ディスクを取り出す22	半角/全角179
ディスプレイ16	番組内容139,142
デバイスID319	番組表 CH 切換342
デモ走行226	番号27
電波ビーコン243	ビーコン情報250
電話29	光ビーコン243
電話の設定317	非測位166
電話番号212	微調整191
電話をかける272	表示の設定302,303
電話を使う268	ビュー切換182
到着予想時刻学習リセット306	ピンチアウト24
登録地27,219,239	ピンチイン24
登録地情報240	フォルダの構成
登録地の設定237	フォルダー選択78,94,129
登録地名称303	物理チャンネル番号140
道路縁取り303	踏切案内188,305
都市高速入口イラストマップ187	プリセットボタン69
特別登録地238	フリック23
ドライブ139,141	フルセグ151,363
ドライブレコーダー29,284,321	フルレンジスピーカー360
ドライブCH363	プレイリスト359
ドライブCHスキャン141,147,148	別ルート234
ドルビーデジタル362	変換179
	変換候補のリスト180
	放送モード140,363
	方面名称191
	方面名称読み上げ305

ホーム	139,141	履歴	27,218
ホーム CH	363	ルート確認	223
ホーム CH スキャン		ルート残距離情報	
本機		ルート自動更新	
本機の設定		ルート消去	
1 12-5127		ルート探索条件	
マ行		ルート上の合流案内	
		ルートの確認	
マップコード		ルートの変更	
マップマッチング		レーン案内	
マルチアングル		レーン情報	
マルチアンプシステム		レターボックス画面	
マルチタップ			
マルチ編成	363	ローパスフィルター	
無変換	179	ローブースト	
メール	149	録音する	
メッセージ	347	録音方法を変更する	
メニュー	139	ロングタップ	
メモリ初期化	338	ロングバナー	140
免責事項	5		
メンテナンス		ワ行	
目的地の設定		ワイド	89
文字入力		ワイドソフト	
文字の種類		ワンセグ	
モニター Open		ワンセグ/フルセグ	
モニター角度の調整		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		Δ	
ヤ行		AAC	
郵便番号	213	AM	
用語解説		Audio ON/OFF	
升品解號		AUX	
]/则次/市门自報衣/八	201		
— <u>/</u> —		AV	
ラ行		AV 再生情報	
ラジオ	68	AVの設定	
ランドマーク	184,358	AV X=1	26
リアカメラ	279		
リアカメラの設定	319	В	
リアルタイムプローブ	243	Bluetooth Audio	26,154
リスト表示78,94,9	9,129,134	Bluetoothの設定	323
リスニングポジション	37,44,361		
(リニア)PCM	362		
リモコン番号139,14			
料金所案内図			

С	
CHモード139,141,363	ID3タグ359
CPRM362	IIR フィルター45,46,361
	INFOの設定301,316
D	INF0 X=129
DISC26	iPod26,125
DriveConnect214	iPod MENU128
DriveConnectの設定302,308	
DTS Digital Surround362	M
DVDビデオ82	MAPCODE27,213
DVDビデオの初期設定313	MENU16
	MP360
F	MPEG362
- 120 142 262	MusicFolder359
EPG139,143,363 ETC29,264	MusicFolderを聴く106
ETC 車載器の情報29,264	
ETCの設定318	N
ETCの履歴265	NaviCon219
ETC2.0255.358	NAVIの設定301.302
eスタートスコア261	NAVIメニュー27,173
eスタートマスターレベル260	NoTitle U.S. F
677 1.477 D. 00200	NTSC
F	11130
•	0
FIR フィルター45,46,361	
FLAC64	OpenInfo8
FM	
FM多重情報	Р
FM多重放送243	P.ANT ON/OFF26
0	PLAYLIST 107,108,109
G	PremiDIA Bass51
GNSS337,358	PremiDIA VBL51
GPS165,337,358	PsideP183
Gracenote369	
	Q
Н	QZS165,337
HDMI(Eタイプ)160,359	R
	RADIO26.68
	11/101020,00

S
SD/MusicFolder
Т
TITLE
U
USB
V
V VICS243,359
VICS 記号247
VICS記号247 VICS局254
VICS 記号 247 VICS 局 254 VICS 考慮 234
VICS 記号
VICS 記号 247 VICS 局 254 VICS 考慮 234
VICS 記号

数字	
	184
2Wayスピーカー	361
2次元測位	166
3Wayスピーカー	361
3D建物	303
3Dビューマップ	184
3D リアルジャンクション	188,359
3桁チャンネル番号	140
3次元測位	166
5ルート	222,233



N871L71077 17-09